
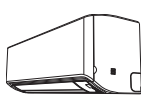
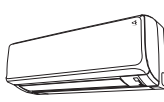
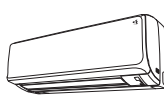
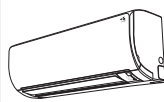
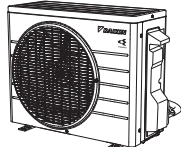
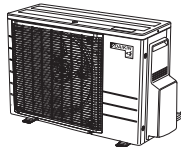
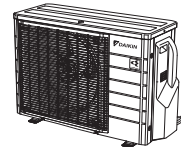
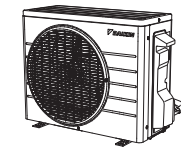


1 取外要領索引

室内ユニット

区分	シリーズ					
		S-SX AN-S	S-FX AN-F	S-CX AN-C	S-CX AN-C	S-E AN-E
		2.2~7.1	2.2~7.1	2.2~3.6	4.0~7.1	2.2~5.6
取外内容	分類記号	※1	※2	※3	※4	※5
ストリーマユニットの取外要領		276	309	331	2018 リ F ハ サ ル ー X 壁 ー ム ・ 掛 ビ ス エ C 形 ス ガ ア X ヲ コ ン ・ E シ (SDB18005) 245 ページ以降を ご覧ください。	365
前面パネルの取外要領		263・271	296	329		367
フィルターの取外要領		263	298	331		365
ダストボックスの取外要領		—	300	333		—
連絡電線の取外要領		268	302	335		372
前面グリルの取外要領		269	304	337		370
駆動機構組立品の取外要領		271	—	—		—
電磁弁コイルの取外要領		—	308	—		—
電装品箱の取外要領		276	309	343		372
お掃除ユニットの取外要領		—	—	339		—
プリント基板の取外要領		276	312	346		375
水平羽根スイング電動機の取外要領		285	317	354		381
水平羽根の取外要領		267	304・317	337		368
垂直羽根の取外要領		289	322	364		369・391
ドレンパンの取外要領		—	320	—		—
垂直羽根用スイング電動機の取外要領		285	322	355		389
熱交換器の取外要領		291	324	357		382
ファンロータ・ファン電動機の取外要領		293	326	360		385
ドレンホースの取替要領		—	—	—		388

室外ユニット

区分	シリーズ				
		S-SX・FX・CX・E AN-S・F・C・E	S-SX AN-S	S-FX・CX・E AN-F・C・E	S-E
		2.2~3.6(100V機)	4.0~7.1	F(X)・C(X) : 4.0~7.1 E : 4.0~5.6	2.8・3.6(室外電源)
取外内容	分類記号	※6	※7	※8	※9
外板関係の取外要領		392	414	436	458
ブロベラファン・ファン電動機の取外要領		394	416	438	460
右側板の取外要領		402	418	440	462
電装品箱の取外要領		396	420	442	462
プリント基板の取外要領		396	424	447	462
リアクタ・サーミスタ組立品の取外要領		402	427	447・451	468
圧縮機防音材の取外要領		405	429	453	470
四路切換弁・電動弁の取外要領		407	431	454	472
圧縮機の取外要領		410	433	456	475

室内ユニット

機種名	分類記号	ページ	機種名	分類記号	ページ	機種名	分類記号	ページ
AN22XSS-A(-F)(-K)(-M)(-N)	※ 1	263	AN22XCSK-W	※ 3	329	F22XTSXSW(K)	※ 1	263
AN25XSS-A(-F)(-K)(-M)(-N)	※ 1	263	AN25XCSK-W	※ 3	329	F25XTSXSW(K)	※ 1	263
AN28XSS-A(-F)(-K)(-M)(-N)	※ 1	263	AN28XCSK-W	※ 3	329	F28XTSXSW(K)	※ 1	263
AN36XSS-A(-F)(-K)(-M)(-N)	※ 1	263	AN36XCSK-W	※ 3	329	F36XTSXSW(K)	※ 1	263
AN40XSP-A(-F)(-K)(-M)(-N)	※ 1	263	AN40XCPK-W	※ 4	—	F40XTSXPW(K)	※ 1	263
AN56XSP-A(-F)(-K)(-M)(-N)	※ 1	263	AN56XCPK-W	※ 4	—	F56XTSXPW(K)	※ 1	263
AN63XSP-A(-F)(-K)(-M)(-N)	※ 1	263	AN63XCPK-W	※ 4	—	F63XTSXPW(K)	※ 1	263
AN71XSP-A(-F)(-K)(-M)(-N)	※ 1	263	AN71XCPK-W	※ 4	—	F71XTSXPW(K)	※ 1	263
AN22XFS-W	※ 2	296	AJT22XCS-W	※ 3	329	F40XTSXVW(K)	※ 1	263
AN25XFS-W	※ 2	296	AJT25XCS-W	※ 3	329	F56XTSXVW(K)	※ 1	263
AN28XFS-W	※ 2	296	AJT28XCS-W	※ 3	329	F63XTSXVW(K)	※ 1	263
AN36XFS-W	※ 2	296	AJT40XCP-W	※ 4	—	F71XTSXVW(K)	※ 1	263
AN40XFP-W	※ 2	296	AJT56XCP-W	※ 4	—	F22XTFXS-W(-C)	※ 2	296
AN56XFP-W	※ 2	296	AN22XES-W	※ 5	365	F25XTFXS-W(-C)	※ 2	296
AN63XFP-W	※ 2	296	AN25XES-W	※ 5	365	F28XTFXS-W(-C)	※ 2	296
AN71XFP-W	※ 2	296	AN28XES-W	※ 5	365	F36XTFXS-W(-C)	※ 2	296
ATF22XSE8-W	※ 2	296	AN36XES-W	※ 5	365	F40XTFXP-W(-C)	※ 2	296
ATF25XSE8-W	※ 2	296	AN40XEP-W	※ 5	365	F40XTFXV-W(-C)	※ 2	296
ATF28XSE8-W	※ 2	296	AN56XEP-W	※ 5	365	F56XTFXP-W(-C)	※ 2	296
ATF36XSE8-W	※ 2	296	ATE22XSE8-W	※ 5	365	F56XTFXV-W(-C)	※ 2	296
ATF40XPE8-W	※ 2	296	ATE25XSE8-W	※ 5	365	F63XTFXP-W(-C)	※ 2	296
ATF56XPE8-W	※ 2	296	ATE28XSE8-W	※ 5	365	F63XTFXV-W(-C)	※ 2	296
ATF63XPE8-W	※ 2	296	ATE36XSE8-W	※ 5	365	F71XTFXP-W(-C)	※ 2	296
AN22XFSK-W	※ 2	296	ATE40XPE8-W	※ 5	365	F71XTFXV-W(-C)	※ 2	296
AN25XFSK-W	※ 2	296	ATE56XPE8-W	※ 5	365	F22XTCXS-W	※ 3	329
AN28XFSK-W	※ 2	296	AN22XESK-W	※ 5	365	F25XTCXS-W	※ 3	329
AN36XFSK-W	※ 2	296	AN25XESK-W	※ 5	365	F28XTCXS-W	※ 3	329
AN40XFPK-W	※ 2	296	AN28XESK-W	※ 5	365	F36XTCXS-W	※ 3	329
AN56XFPK-W	※ 2	296	AN36XESK-W	※ 5	365	F40XTCXP-W	※ 4	—
AN63XFPK-W	※ 2	296	AN40XEPK-W	※ 5	365	F40XTCXV-W	※ 4	—
AN71XFPK-W	※ 2	296	AN56XEPK-W	※ 5	365	F56XTCXP-W	※ 4	—
AN22XFNS-W	※ 2	296	AN22XEBKS-W	※ 5	365	F56XTCXV-W	※ 4	—
AN25XFNS-W	※ 2	296	AN25XEBKS-W	※ 5	365	F63XTCXP-W	※ 4	—
AN28XFNS-W	※ 2	296	AN28XEBKS-W	※ 5	365	F63XTCXV-W	※ 4	—
AN22XCS-W	※ 3	329	AN36XEBKS-W	※ 5	365	F71XTCXP-W	※ 4	—
AN25XCS-W	※ 3	329	AN40XEBKP-W	※ 5	365	F71XTCXV-W	※ 4	—
AN28XCS-W	※ 3	329	AN56XEBKP-W	※ 5	365	F22XTES-W	※ 5	365
AN36XCS-W	※ 3	329	AJT22XNS-W	※ 5	365	F22XTES-W5	※ 5	365
AN40XCP-W	※ 4	—	AJT25XNS-W	※ 5	365	F22XTES-W7	※ 5	365
AN56XCP-W	※ 4	—	AJT28XNS-W	※ 5	365	F25XTES-W	※ 5	365
AN63XCP-W	※ 4	—	AJT40XNP-W	※ 5	365	F25XTES-W5	※ 5	365
AN71XCP-W	※ 4	—	AJT56XNP-W	※ 5	365	F25XTES-W7	※ 5	365
ATC22XSE8-W	※ 3	329				F28XTES-W	※ 5	365
ATC25XSE8-W	※ 3	329				F28XTES-W5	※ 5	365
ATC28XSE8-W	※ 3	329				F28XTES-W7	※ 5	365
ATC36XSE8-W	※ 3	329				F28XTEV-W	※ 5	365
ATC40XPE8-W	※ 4	—				F36XTES-W	※ 5	365
ATC56XPE8-W	※ 4	—				F36XTES-W5	※ 5	365
						F36XTES-W7	※ 5	365
						F36XTEV-W	※ 5	365
						F40XTEP-W	※ 5	365
						F40XTEV-W	※ 5	365
						F56XTEP-W	※ 5	365
						F56XTEV-W	※ 5	365

室外ユニット

機種名	分類記号	ページ	機種名	分類記号	ページ	機種名	分類記号	ページ
AR22XSS	※ 6	392	AR22XCSK	※ 6	392	R22XFXS	※ 6	392
AR25XSS	※ 6	392	AR25XCSK	※ 6	392	R25XFXS	※ 6	392
AR28XSS	※ 6	392	AR28XCSK	※ 6	392	R28XFXS	※ 6	392
AR36XSS	※ 6	392	AR36XCSK	※ 6	392	R36XFXS	※ 6	392
AR40XSP	※ 7	414	AR40XCPK	※ 8	436	R40XFXP	※ 8	436
AR56XSP	※ 7	414	AR56XCPK	※ 8	436	R40XFXV	※ 8	436
AR63XSP	※ 7	414	AR63XCPK	※ 8	436	R56XFXP	※ 8	436
AR71XSP	※ 7	414	AR71XCPK	※ 8	436	R56XFXV	※ 8	436
AR22XFS	※ 6	392	AJR22XCS	※ 6	392	R63XFXP	※ 8	436
AR25XFS	※ 6	392	AJR25XCS	※ 6	392	R63XFXV	※ 8	436
AR28XFS	※ 6	392	AJR28XCS	※ 6	392	R71XFXP	※ 8	436
AR36XFS	※ 6	392	AJR40XCP	※ 8	436	R71XFXV	※ 8	436
AR40XFP	※ 8	436	AJR56XCP	※ 8	436	R22XCXS	※ 6	392
AR56XFP	※ 8	436	AR22XES	※ 6	392	R25XCXS	※ 6	392
AR63XFP	※ 8	436	AR25XES	※ 6	392	R28XCXS	※ 6	392
AR71XFP	※ 8	436	AR28XES	※ 6	392	R36XCXS	※ 6	392
ARF22XS	※ 6	392	AR36XES	※ 6	392	R40XCXP	※ 8	436
ARF25XS	※ 6	392	AR40XEP	※ 8	436	R40XCXV	※ 8	436
ARF28XS	※ 6	392	AR56XEP	※ 8	436	R56XCXP	※ 8	436
ARF36XS	※ 6	392	ARE22XS	※ 6	392	R56XCXV	※ 8	436
ARF40XP	※ 8	436	ARE25XS	※ 6	392	R63XCXP	※ 8	436
ARF56XP	※ 8	436	ARE28XS	※ 6	392	R63XCXV	※ 8	436
ARF63XP	※ 8	436	ARE36XS	※ 6	392	R71XCXP	※ 8	436
AR22XFSK	※ 6	392	ARE40XP	※ 8	436	R71XCXV	※ 8	436
AR25XFSK	※ 6	392	ARE56XP	※ 8	436	R22XES	※ 6	392
AR28XFSK	※ 6	392	AR22XESK	※ 6	392	R22XES5	※ 6	392
AR36XFSK	※ 6	392	AR25XESK	※ 6	392	R22XES7	※ 6	392
AR40XFPK	※ 8	436	AR28XESK	※ 6	392	R25XES	※ 6	392
AR56XFPK	※ 8	436	AR36XESK	※ 6	392	R25XES5	※ 6	392
AR63XFPK	※ 8	436	AR40XEPK	※ 8	436	R25XES7	※ 6	392
AR71XFPK	※ 8	436	AR56XEPK	※ 8	436	R28XES	※ 6	392
AR22XFNS	※ 6	392	AR22XEBKS	※ 6	392	R28XES5	※ 6	392
AR25XFNS	※ 6	392	AR25XEBKS	※ 6	392	R28XES7	※ 6	392
AR28XFNS	※ 6	392	AR28XEBKS	※ 6	392	R28XEV	※ 9	458
AR22XCS	※ 6	392	AR36XEBKS	※ 6	392	R36XES	※ 6	392
AR25XCS	※ 6	392	AR40XEBKP	※ 8	436	R36XES5	※ 6	392
AR28XCS	※ 6	392	AR56XEBKP	※ 8	436	R36XES7	※ 6	392
AR36XCS	※ 6	392	AJR22XNS	※ 6	392	R36XEV	※ 9	458
AR40XCP	※ 8	436	AJR25XNS	※ 6	392	R40XEP	※ 8	436
AR56XCP	※ 8	436	AJR28XNS	※ 6	392	R40XEV	※ 8	458
AR63XCP	※ 8	436	AJR40XNP	※ 8	436	R56XEP	※ 8	436
AR71XCP	※ 8	436	AJR56XNP	※ 8	436	R56XEV	※ 8	458
ARC22XS	※ 6	392	R22XSXS	※ 6	392			
ARC25XS	※ 6	392	R25XSXS	※ 6	392			
ARC28XS	※ 6	392	R28XSXS	※ 6	392			
ARC36XS	※ 6	392	R36XSXS	※ 6	392			
ARC40XP	※ 8	436	R40XSXP	※ 7	414			
ARC56XP	※ 8	436	R56XSXP	※ 7	414			
			R63XSXP	※ 7	414			
			R71XSXP	※ 7	414			
			R40XSXV	※ 7	414			
			R56XSXV	※ 7	414			
			R63XSXV	※ 7	414			
			R71XSXV	※ 7	414			

前面パネル(下)の取外要領 エアフィルター



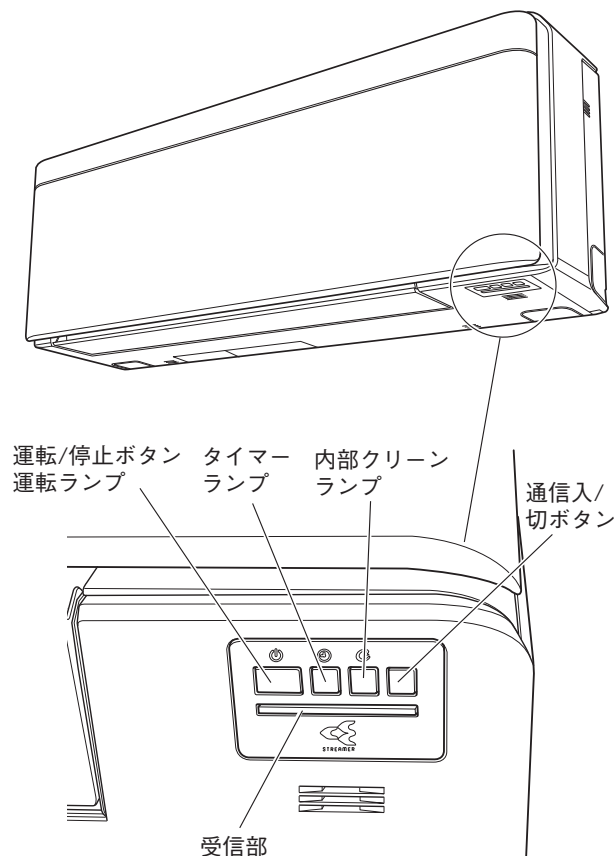
警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

1. 外観上の特長



警告

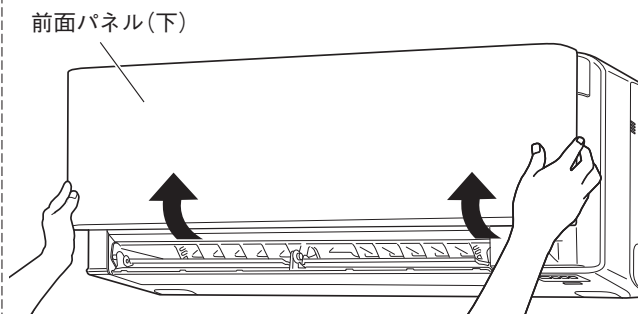
危険 感電注意
本製品の電気回路には、サーミスタ部を含めすべて電源電圧がかかっています。

★リモコンからの信号を受けると、受信音と同時に運転ランプが点滅し、受信を確認します。

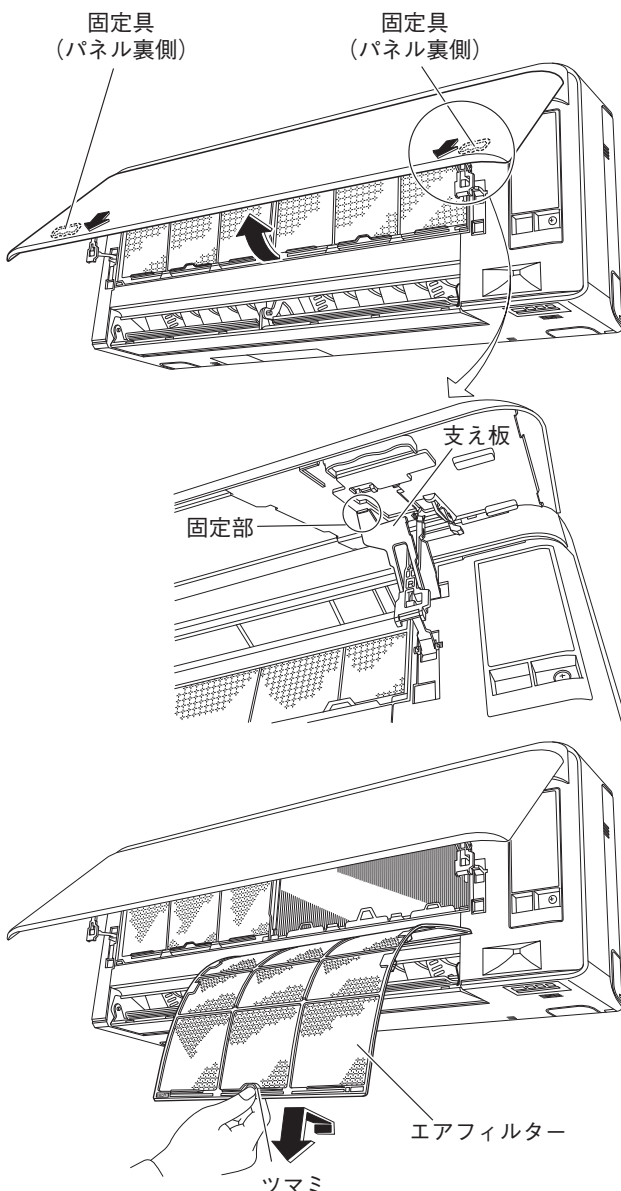
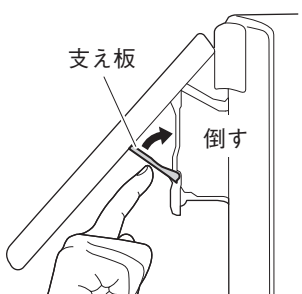
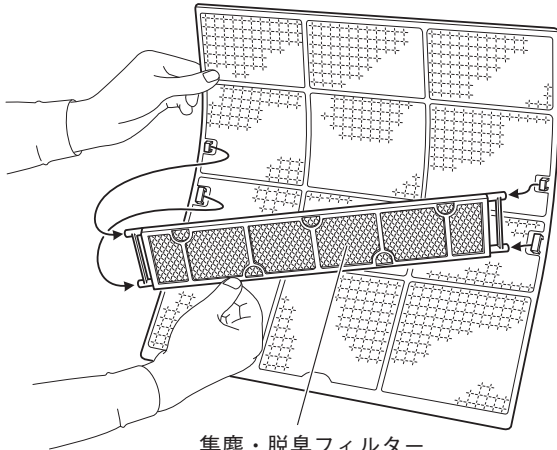
★運転/停止ボタンを5秒以上押し続けると約15分間の強制冷房運転を行います。

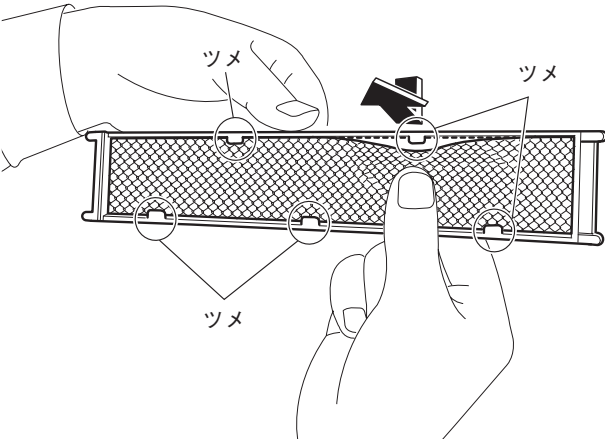
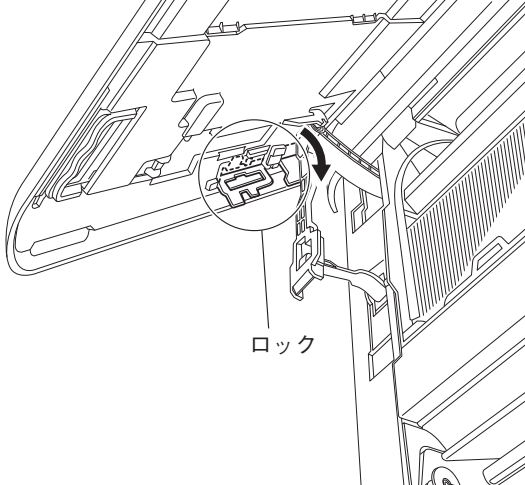
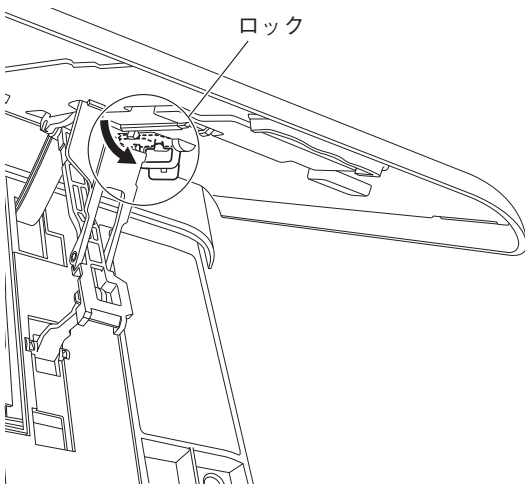
2. エアフィルターを外す

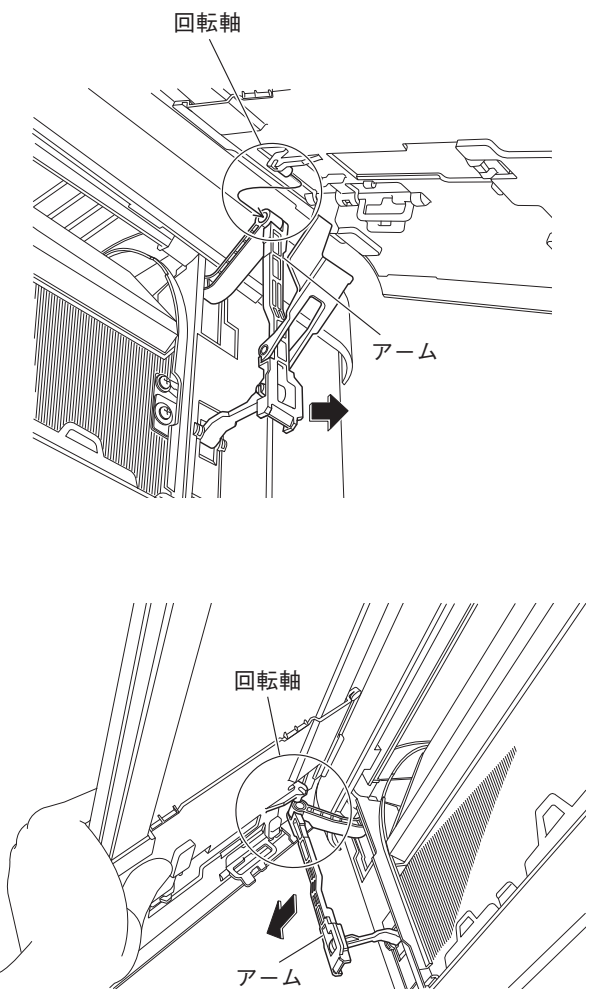
① 前面パネル(下)を押し上げます。



★電源が投入されている場合は、リモコンの開/閉ボタンを約2秒間押すと自動で上がります。

作 業 手 順		ポ イ ン ト
<p>②固定具2ヵ所を引き、前面パネル(下)のロックを外します。</p> <p>③支え板が固定部に引っかかるまで前面パネル(下)を開きます。</p> <p>④エアフィルターは中央のツマミを持ち少し押し上げ、下方向に引き出し取り外します。</p>		<p>★前面パネル(下)を閉じるときは、パネルを持ち上げ、支え板を倒して固定部から外します。</p> <p>(横から見た図)</p> 
<p>3.集塵・脱臭フィルターを外す</p> <p>①集塵・脱臭フィルターはエアフィルターの裏側にあります。</p> <p>②エアフィルターをたわませフィルター枠の突起部を外します。</p>		<p>取付時の注意事項</p> <p>★エアフィルターは左右の区別がありませんが、集塵・脱臭フィルターを取り付けたものを右側に取り付けてください。</p> <p>★取付はガイドにそって挿入すれば簡単にセットできます。</p> <p>★取付時、ツメ(下4ヵ所)に必ず、差し込んでください。</p>

作業手順	ポイント
<p>③集塵・脱臭フィルターは圧縮させながらツメ5ヵ所から外します。</p> <p>4.前面パネル(下)を外す</p> <p>①前面パネル(下)裏面のロック2ヵ所を解除します。</p>	 <p>★お手入れ時には、破損防止のため、枠をつけたままで、行ってください。</p> <p>★集塵・脱臭フィルターは左右取付の区別がありません。</p>  <p>★取付時、ロックが確実に閉じていることを確認してください。</p> 

作	業	手	順	ポ	イ	ン	ト
<p>②左右のアームを 外側へ押しながら、 回転軸から外します。</p> <p>③前面パネル(下)を 取り外します。</p>	 <p>回転軸</p> <p>アーム</p>						

水平羽根の取外要領



警告

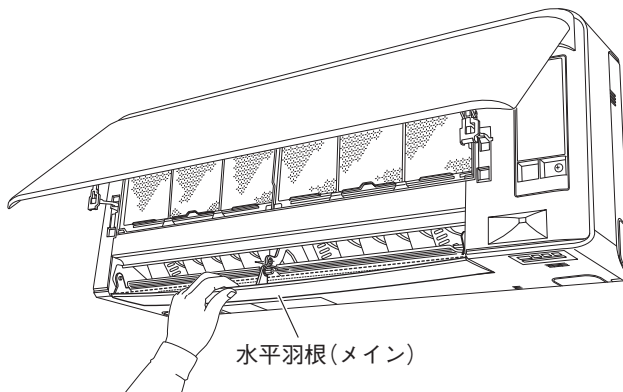
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

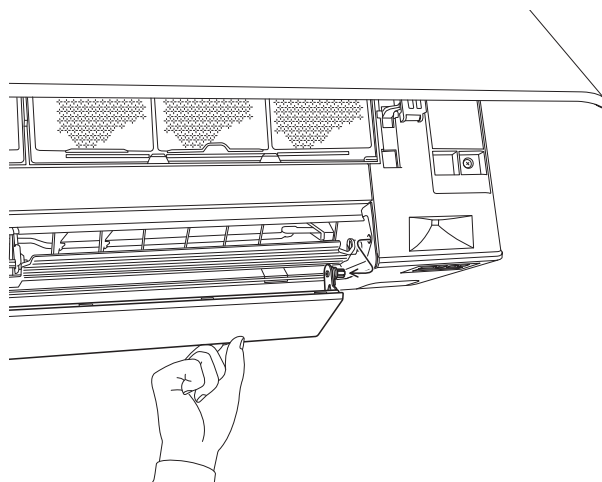
ポイント

1. 水平羽根を外す

① 水平羽根(メイン)を少しわん曲させ、中央の軸を外します。

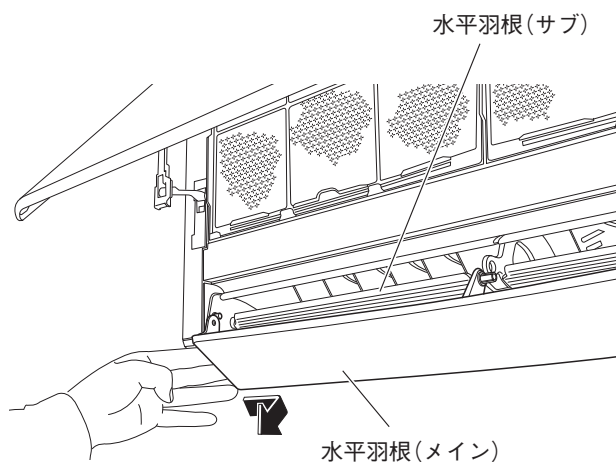


② 右側の軸を外します。



③ 左側の軸を外し
水平羽根(メイン)を取り外します。

④ 中央・左・右の順で軸を外し、水平羽根(サブ)を取り外します。



事前準備

◎ 前面パネル(下)・エアフィルターの取外要領にしたがって、前面パネル(下)を開きます。

連絡電線の取外要領



警告

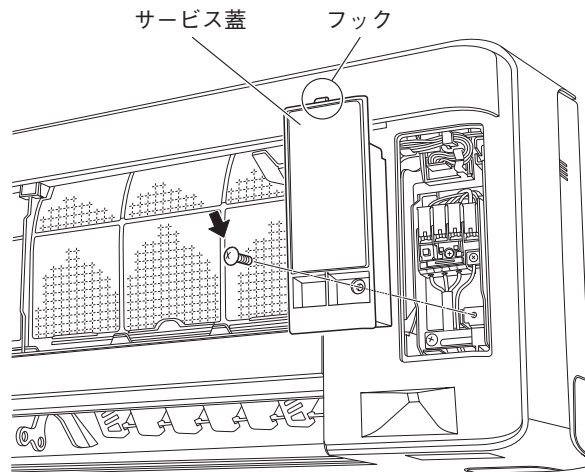
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

1. サービス蓋を外す

- ① サービス蓋のネジ1本を外します。
- ② サービス蓋上端のフックを外し、サービス蓋を外します。

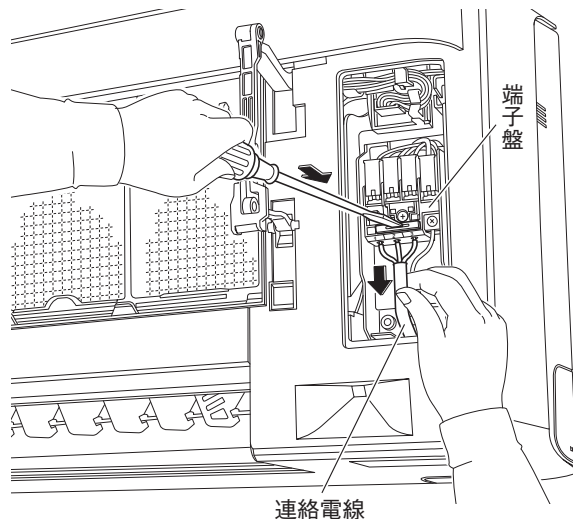
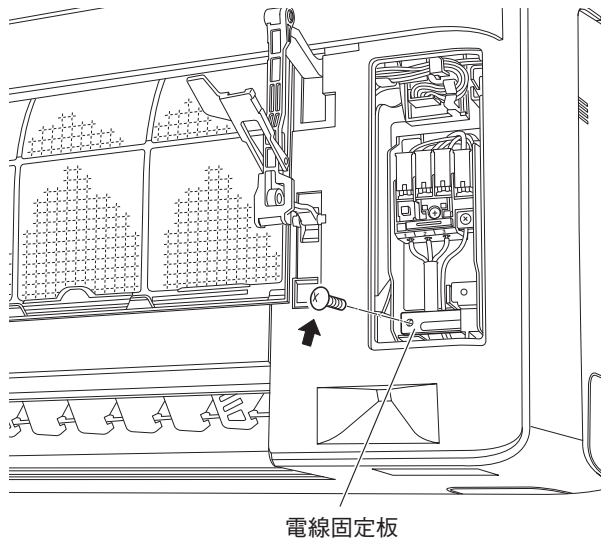


事前準備

- ◎ 前面パネルの取外要領にしたがって
前面パネル(下)
 を取り外します。

2. 連絡電線を外す

- ① 電線固定板のネジ1本を外します。
- ② 端子盤の白い部分を押さえながら、連絡電線を外します。



前面グリルの取外要領



警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

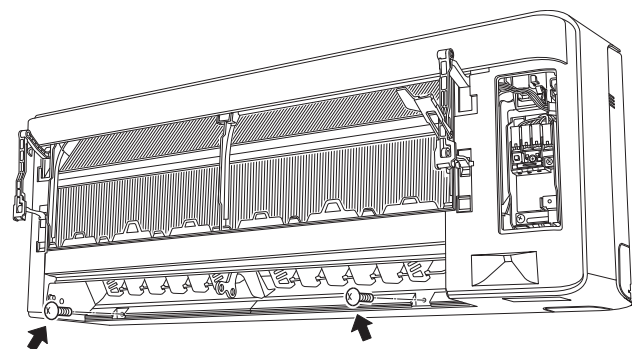
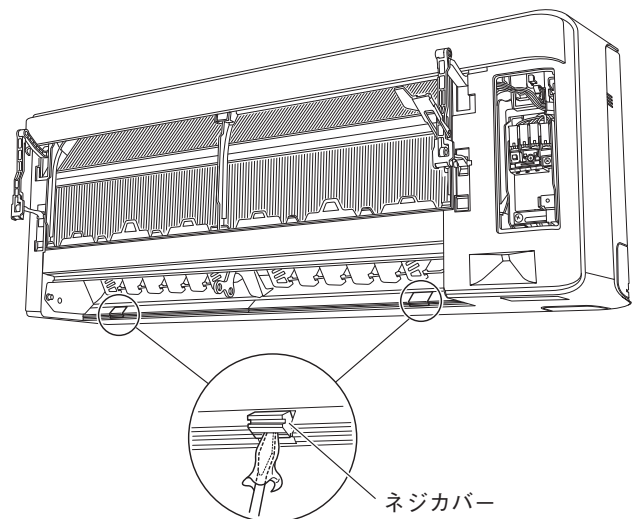
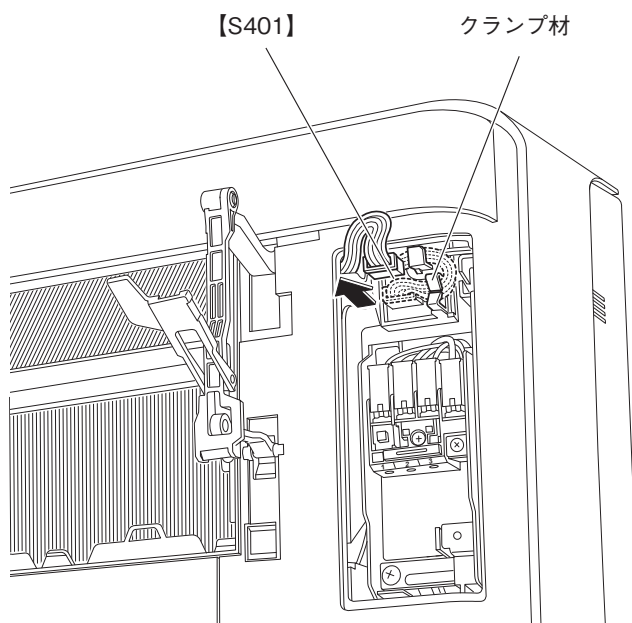
1. 前面グリルを外す

①ハーネスをクランプ材から外します。

②コネクタ【S401】を外します。

③ネジカバー2ヵ所を外します。

④ネジ2本を外します。



事前準備

◎前面パネル(下)・エアフィルターの取外要領にしたがって

前面パネル(下)

エアフィルター

を取り外します。

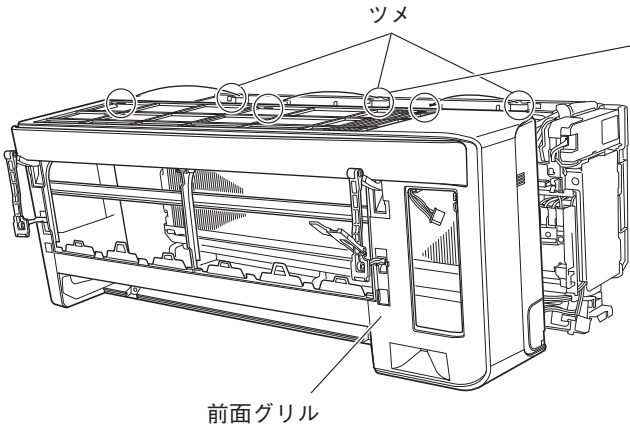
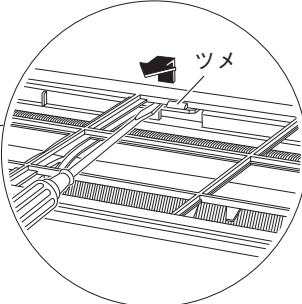
◎水平羽根の取外要領にしたがって

水平羽根(メイン)(サブ)

を取り外します。

【S401】：スイング電動機
(開閉パネル用)

★ネジカバーを外すときは、ドライバーの先端に布などをかぶせ、グリルを傷つけないようにしてください。

作業手順		ポイント
<p>⑤上部のツメ3カ所を外し、前面グリルを手前にスライドさせて取り外します。</p>		

駆動機構組立品の取外要領



警告

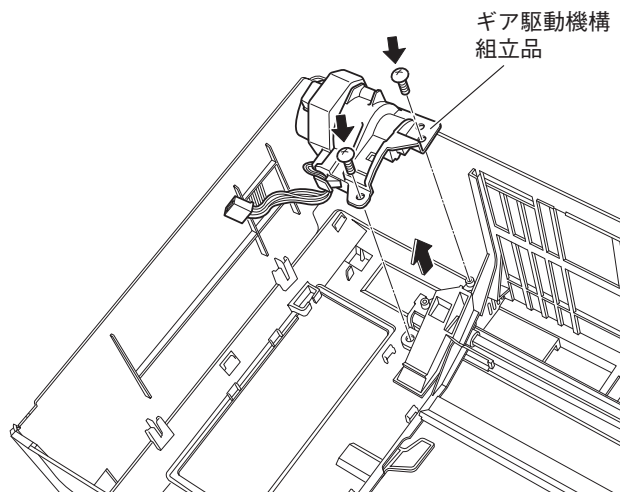
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

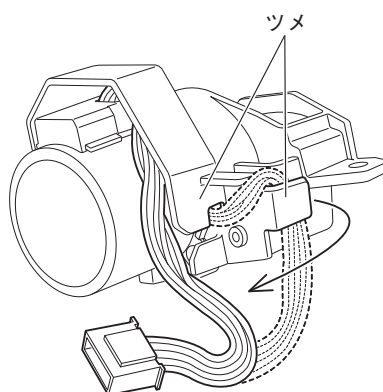
ポイント

1. ギア駆動機構組立品を外す

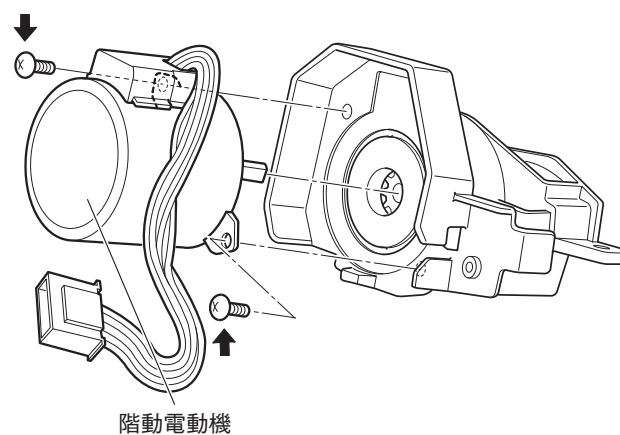
- ①ネジ2本を外します。
- ②ギア駆動機構組立品を取り外します。

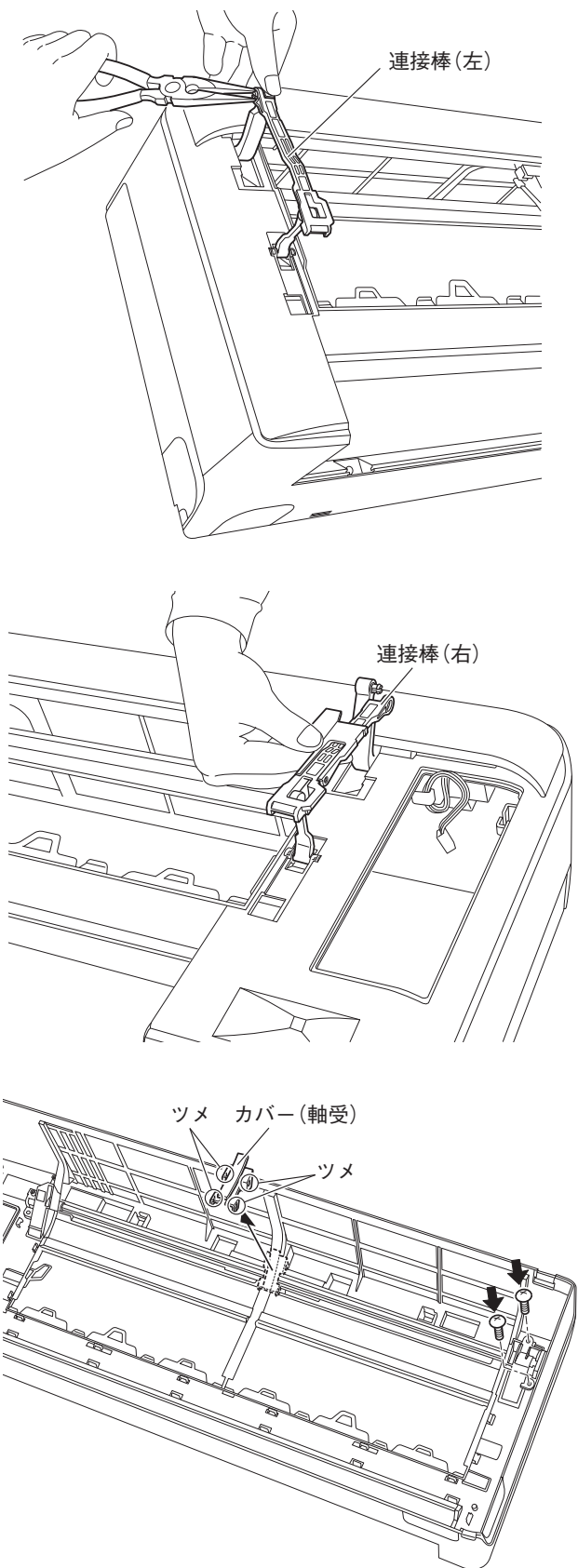


- ③ハーネスをツメ2カ所から外します。



- ④ネジ2本を外します。
- ⑤階動電動機を取り外します。



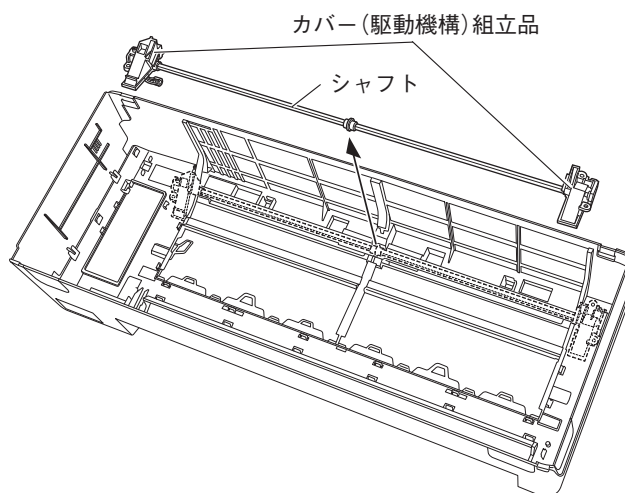
作業手順	ポイント
<p>2.カバー(駆動機構)を外す</p> <p>①左右の接続棒はラジオペンチで軸をつまんで外します。</p> <p>②前面グリルを裏返します。</p> <p>③ネジ2本を外します。</p> <p>④ツメ4ヵ所を外し、カバー(軸受)を取り外します。</p>	<p>事前準備</p> <p>◎前面グリルの取外要領にしたがって</p> <p>前面グリルを取り外します。</p> 

作業手順

ポイント

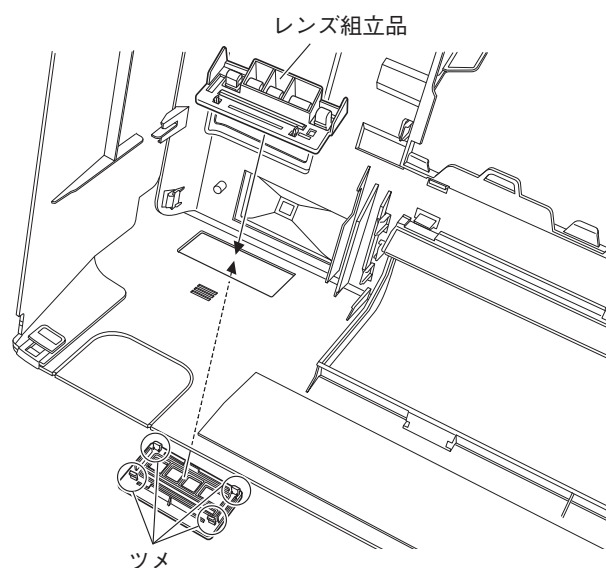
⑤左右のカバー(駆動機構)
組立品が付いたまま
シャフトを取り外します。

⑥左右のカバー(駆動機構)
組立品をシャフトから
外します。



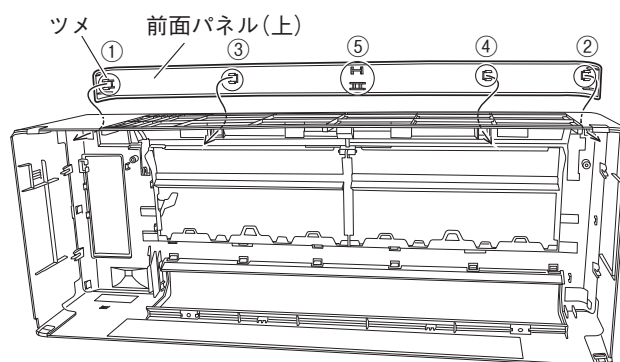
3. レンズ組立品を外す

①ツメ4ヵ所を外し、レンズ
組立品を取り外します。

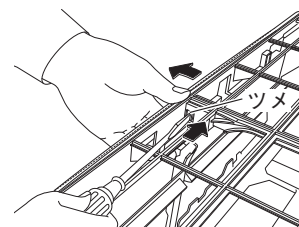


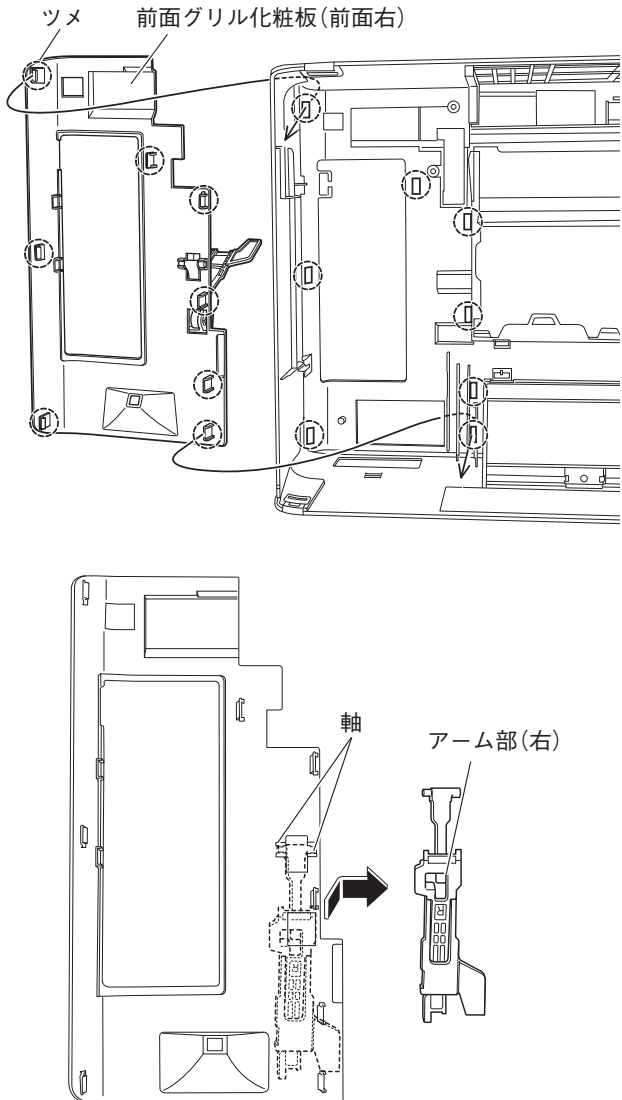
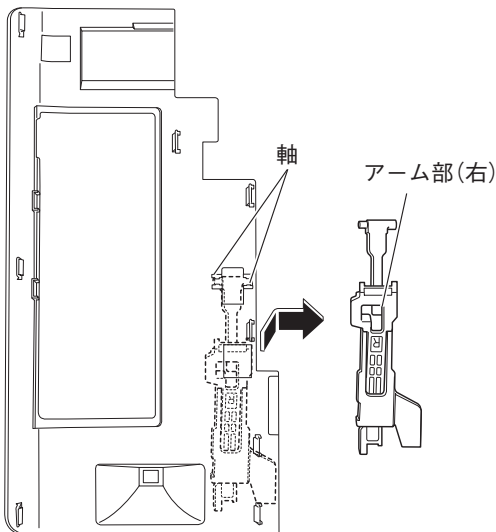
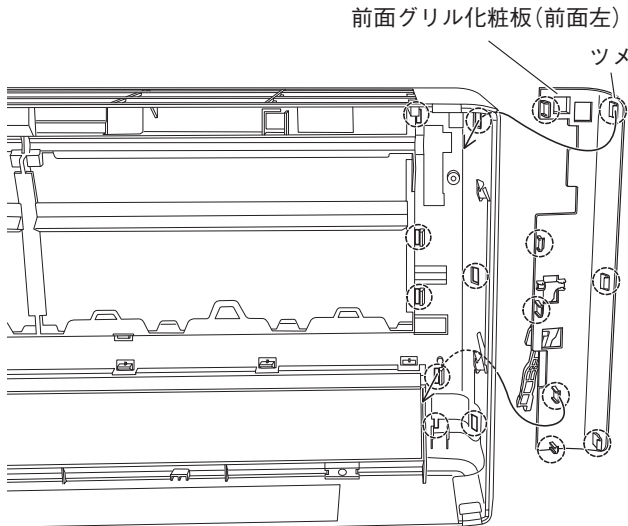
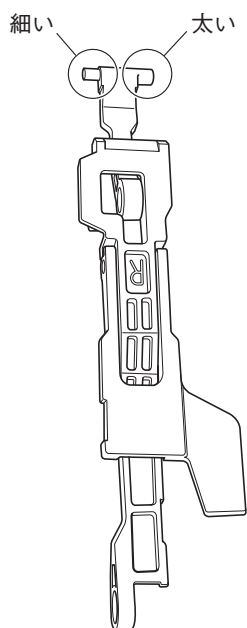
4. 前面パネル(上)を外す

①ツメ5ヵ所を外し、前面パ
ネル(上)を取り外します。



★前面パネル(上)を外すとき
は、①→⑤の順でツメを
外してください。
中央のツメ(⑤)はパネルの
上部を手前に引きながら、
マイナスドライバーでツメ
を押して外します。



作	業	手	順	ポ	イ	ン	ト				
<div>5.前面グリル化粧板 (前面右)を外す</div> <div>①ツメ8ヵ所を外し、前面グリル化粧板(前面右)を取り外します。</div> <div>②軸2ヵ所を外し、駆動機構のアーム部(右)を取り外します。</div>				<div><div>ツメ</div><div>前面グリル化粧板(前面右)</div></div> <div><div>軸</div><div>アーム部(右)</div></div> <div><div>前面グリル化粧板(前面左)</div><div>ツメ</div></div>				<div><div>取付時の注意事項</div><div>★ジョイントバーの軸は左右の太さが異なります。正しい向きで取り付けてください。</div><div><div>細い</div><div>太い</div></div><div><正しい向き></div></div>			
<div>6.前面グリル化粧板 (前面左)を外す</div> <div>①ツメ8ヵ所を外し、前面グリル化粧板(前面左)を取り外します。</div>											

作業手順	ポイント
<p>②軸2ヵ所を外し、駆動機構のアーム部(左)を取り外します。</p>	<div data-bbox="630 465 997 1025"> </div> <div data-bbox="1150 465 1466 528"> <p>取付時の注意事項</p> </div> <div data-bbox="1150 539 1466 680"> <p>★ジョイントバーの軸は左右の太さが異なります。正しい向きで取り付けてください。</p> </div> <div data-bbox="1182 712 1422 1330"> </div> <div data-bbox="1219 1344 1382 1375"> <p><正しい向き></p> </div>

電装品箱 プリント基板) の取外要領



警告

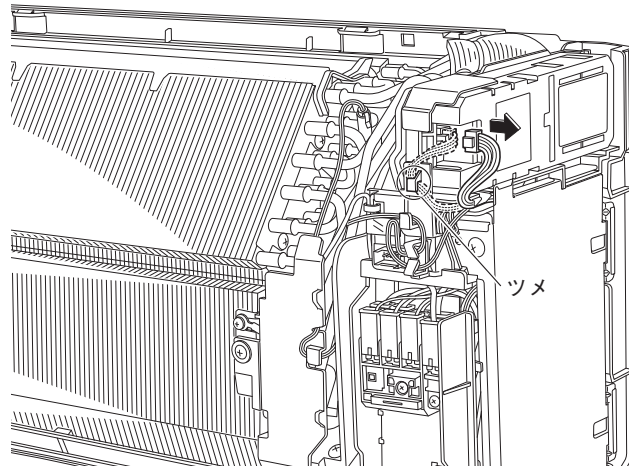
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

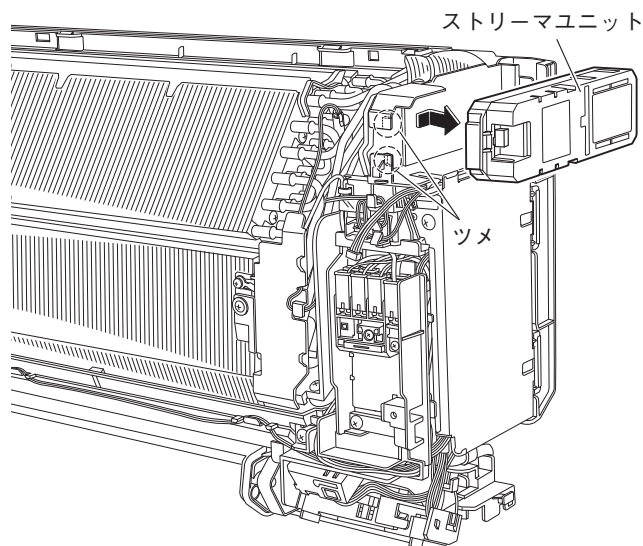
ポイント

1. ストリーマユニットを外す

- ①ハーネスをツメから外します。
- ②コネクタを外します。

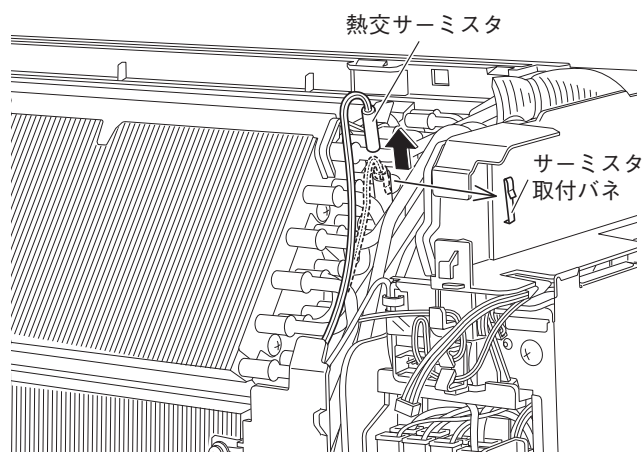


- ③ツメ2カ所を外し、ストリーマユニットを取り外します。



2. 熱交サーミスタを外す

- ①熱交サーミスタを引き抜いて外します。



事前準備

- ◎前面グリルの取外要領にしたがって

前面グリル

を取り外します。

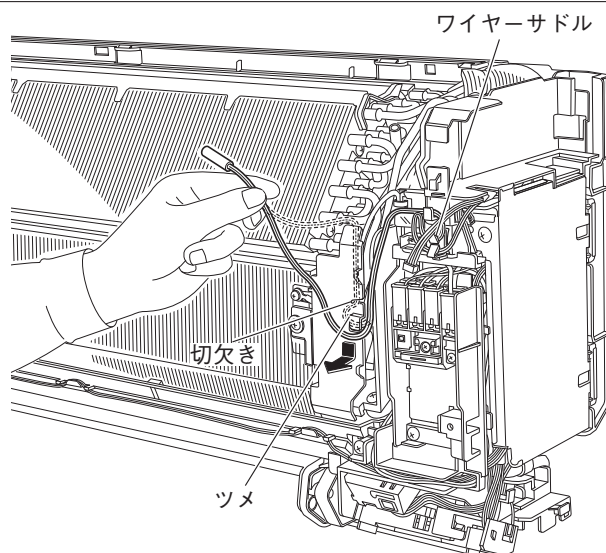
- ★サーミスタ取付バネを紛失しないように注意してください。

- ★熱交サーミスタの位置は能力クラスによって異なります。

作業手順

ポイント

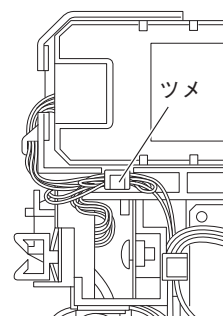
- ②ハーネスを防滴板のツメ1ヵ所、切欠き1ヵ所および電装品箱のワイヤーサドルから外します。



- ★サーミスタハーネスの引き回しは能力クラスにより異なります。

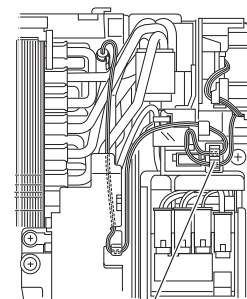
【2.2～2.8kWクラス】

余り線は電装品箱側面のツメの内側に収めてください。



【3.6～7.1kWクラス】

余り線は電装品箱のワイヤーサドルに通し、上向きに曲げてください。

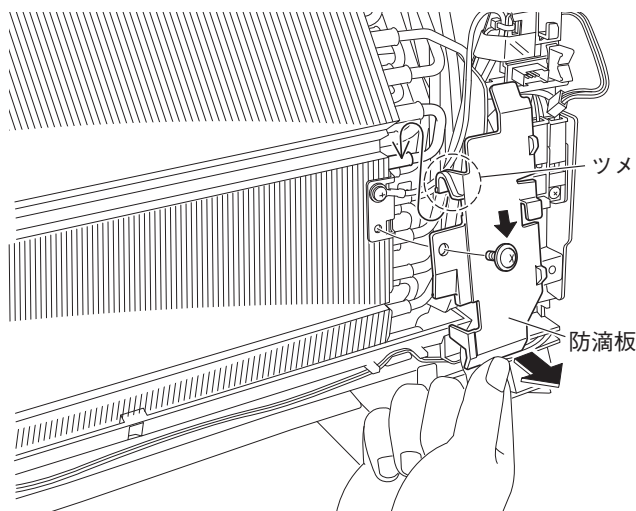


ワイヤーサドル

- ★取付時は防滴板のツメを熱交換器の配管に引っかけてください。

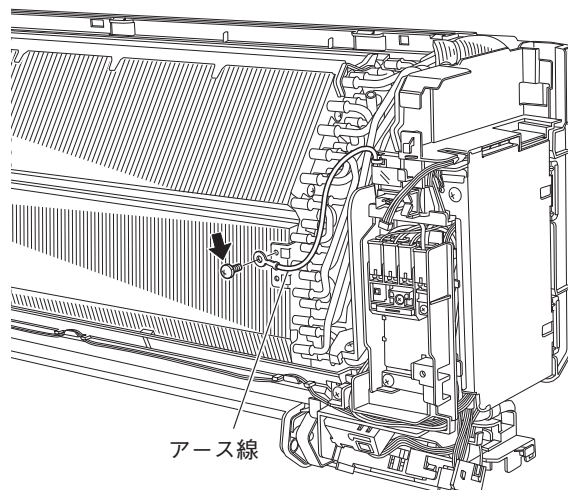
3.防滴板を外す

- ①ネジ1本を外します。
②ツメ1ヵ所を外し、防滴板を取り外します。



4.アース線を外す

- ①ネジ1本を外し、アース線を外します。



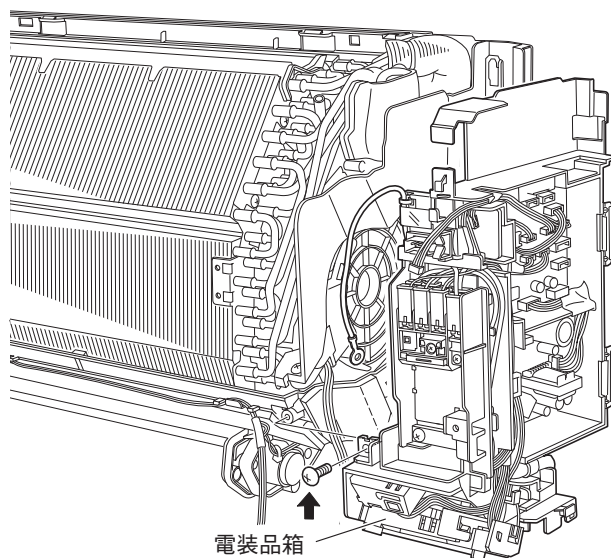
アース線

作業手順	ポイント
<p>5.電装品箱を外す</p> <p>①ネジ1本を外します。</p> <p>②ツメ2カ所を外し、遮蔽板を取り外します。</p> <p>③コネクタ【S200】を外し、ハーネスをツメ4カ所から外します。</p> <p>④コネクタ【S400】を外し、ハーネスをツメ4カ所から外します。</p>	<p>遮蔽板</p> <p>ツメ</p> <p>【S200】</p> <p>ツメ</p> <p>【S400】</p> <p>ツメ</p> <p>【S200】：ファン電動機</p> <p>【S400】：スイング電動機(垂直羽根、水平羽根補助)</p>

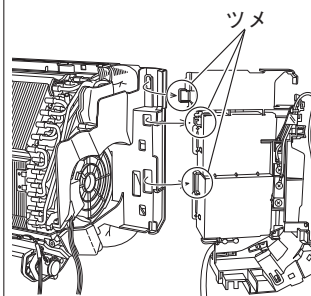
作業手順

ポイント

- ⑤ネジ1本を外し、電装品箱を取り外します。

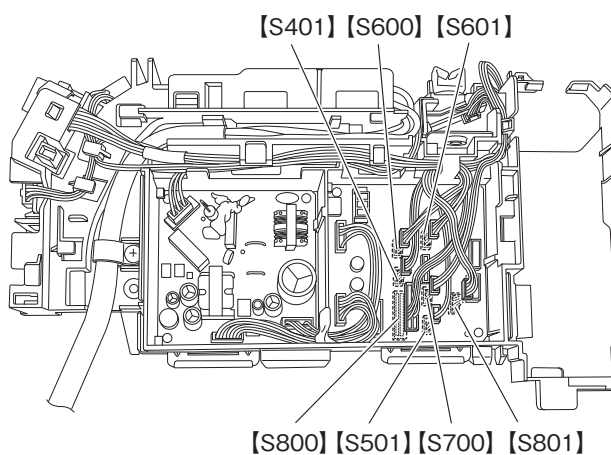


- ★電装品箱の裏側にはツメ3カ所があります。

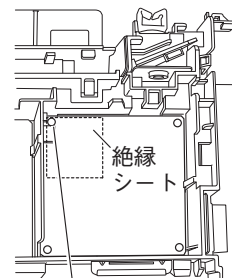


6.制御プリント基板を外す

- ①コネクタ【S401】【S501】【S600】【S601】【S700】【S800】【S801】を外します。



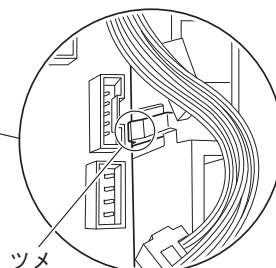
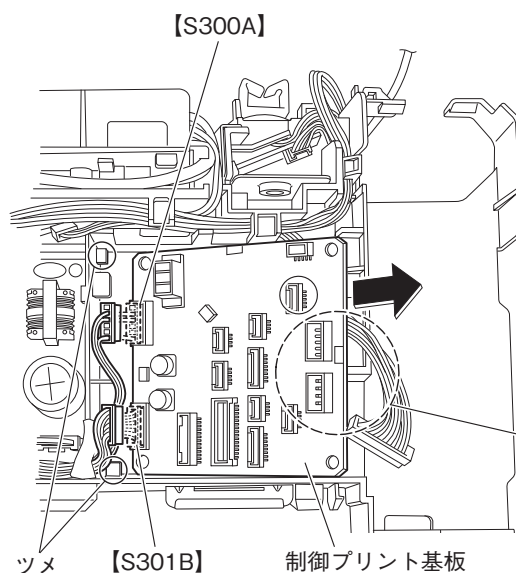
- ★制御プリント基板の下には絶縁シート(放熱)があります。取付時は、絶縁シートが付いていることを確認してください。



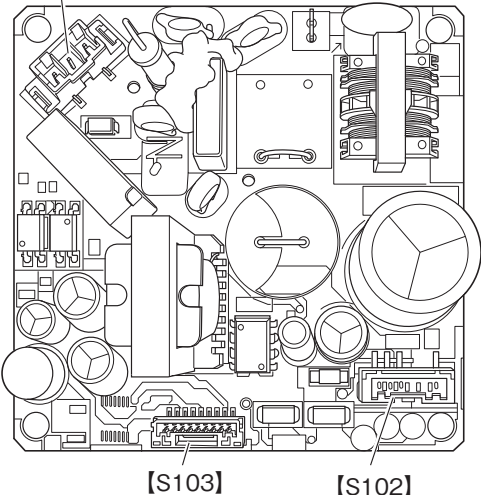
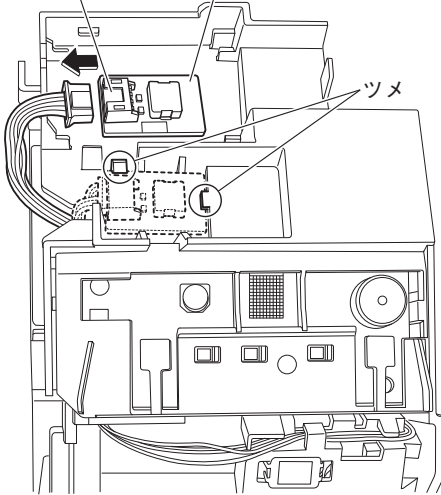
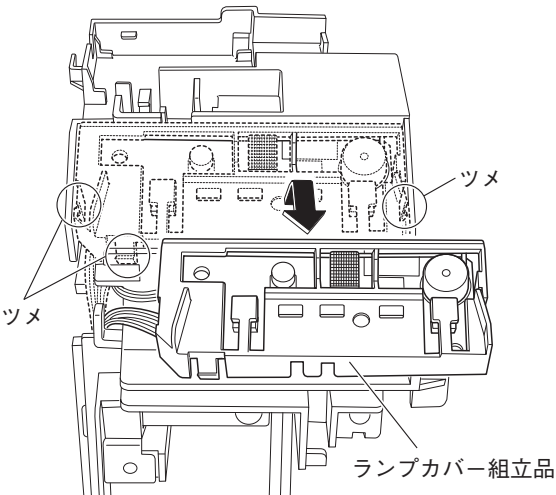
この穴から、絶縁シートの有無を確認できます。

- ②ツメ3カ所を外し、制御プリント基板を取り外します。

- ③コネクタ【S300A】【S301B】を外します。

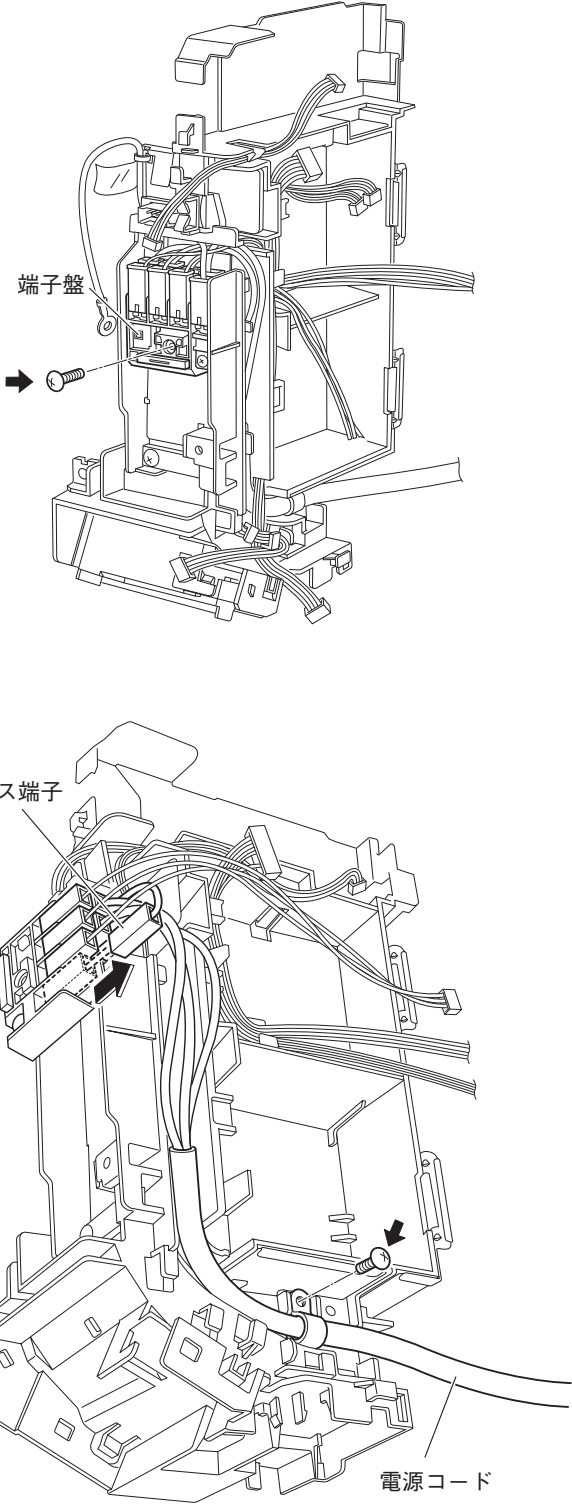


作業手順	ポイント
<p>●制御プリント基板の各部の名称です。</p> <p>7.電源プリント基板を外す</p> <p>①コネクタ【S101】を外します。</p> <p>②フィラメントテープをはがしハーネスをスリットから外します。</p> <p>③ツメ3カ所を外し、電源プリント基板を取り外します。</p>	<div data-bbox="566 465 1061 1048"> <p>【S300A】 【S401】 【S600】 【S601】</p> <p>【S301B】 【S800】 【S501】 【S700】 【S801】</p> </div> <div data-bbox="497 1142 1125 2072"> <p>【S101】</p> <p>ツメ</p> <p>ツメ</p> <p>フィラメントテープ</p> <p>電源プリント基板</p> </div> <div data-bbox="1152 465 1465 945"> <p>【S300A】：電源プリント基板【S102】へ</p> <p>【S301B】：電源プリント基板【S103】へ</p> <p>【S401】：スイング電動機(パネル)</p> <p>【S501】：熱交サーミスタ</p> <p>【S600】：温湿度センサー</p> <p>【S601】：グリッドアイセンサー</p> <p>【S700】：ストリーマユニット</p> <p>【S800】：表示プリント基板【S920】へ</p> <p>【S801】：無線LANアダプターへ</p> </div>

作業手順	ポイント
<p>●電源プリント基板の各部の名称です。</p> <p>8. 温湿度センサープリント基板を外す</p> <p>① ツメ2カ所を外し、温湿度センサープリント基板を取り外します。</p> <p>② コネクタ【CN】を外します。</p> <p>9. 表示プリント基板を外す</p> <p>① ツメ3カ所を外し、ランプカバー組立品を取り外します。</p>	<p>【S101】</p>  <p>【S101】: 電源 【S102】: 制御プリント基板【S300A】へ 【S103】: 制御プリント基板【S301B】へ</p> <p>【CN】 温湿度センサープリント基板</p>  <p>【CN】: 制御プリント基板【S600】へ</p> <p>ツメ</p>  <p>ツメ</p> <p>ランプカバー組立品</p>

作業手順	ポイント
<p>② ツメ3ヵ所を外し、表示プリント基板を取り外します。</p> <p>③ コネクタ【S920】を外します。</p> <p>● 表示プリント基板の各部の名称です。</p> <div data-bbox="129 1458 477 1561" style="background-color: black; color: white; padding: 5px; margin-top: 20px;"> 10. グリッドアイセンサーを外す </div> <p>① ツメ2ヵ所を外し、カバー組立品(グリッドアイ)を持ち上げます。</p>	<div data-bbox="499 465 1093 869"> <p>表示プリント基板</p> <p>【S920】</p> <p>ツメ</p> </div> <div data-bbox="499 969 1125 1346"> <p>運転スイッチ LED (運転) LED (タイマー) LED (内部クリーン) 無線ON/OFFスイッチ</p> <p>【S920】</p> </div> <div data-bbox="499 1451 1125 1892"> <p>カバー組立品 (グリッドアイ)</p> <p>ツメ</p> </div>

作業手順	ポイント
<p>② ツメ2カ所を外し、グリッドアイセンサーを外します。</p> <p>③ ハーネスをツメ3カ所から外します。</p> <p>④ コネクタ【S800】を外します。</p>	<p>グリッドアイセンサー</p> <p>ツメ</p> <p>ツメ</p> <p>【S800】</p> <p>ツメ</p>
<p>11. 無線LANアダプターを外す</p> <p>① コネクタ【S90】を外します。</p> <p>② フィラメントテープをはがします。</p> <p>③ 無線LANアダプターを取り出します。</p>	<p>無線LANアダプター</p> <p>【S90】：制御プリント基板【S801】へ</p>

作業手順	ポイント
<p>12.端子盤・電源コードを外す</p> <p>①ネジ1本を外し、端子盤を外します。</p> <p>②アース端子を外します。</p> <p>③ネジ1本を外し、電源コードを取り外します。</p>	 <p>端子盤</p> <p>アース端子</p> <p>電源コード</p>

スイング電動機の取外要領



警告

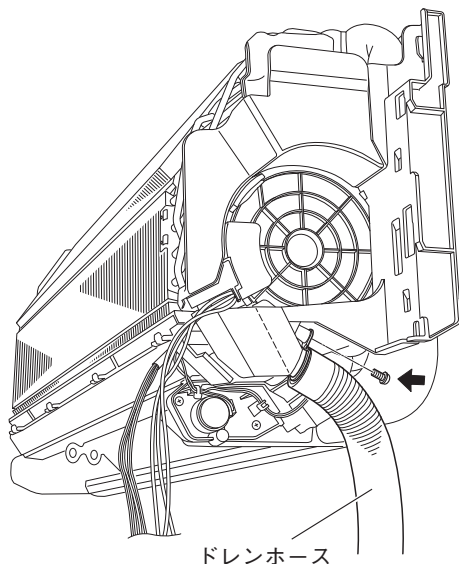
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

1.ギアケース組立品を外す

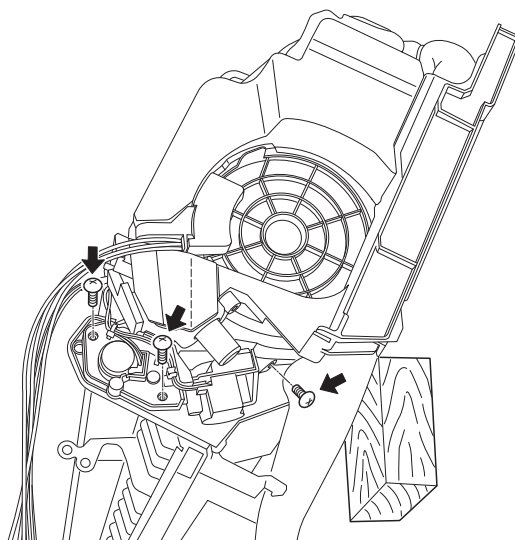
- ①ネジ1本を外し、ドレンホースを外します。



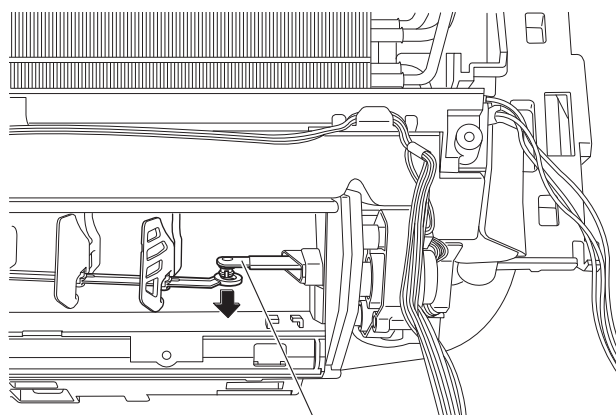
ドレンホース

- ②木台などで室内ユニットを浮かせます。

- ③ネジ3本を外します。



- ④リンクを外します。



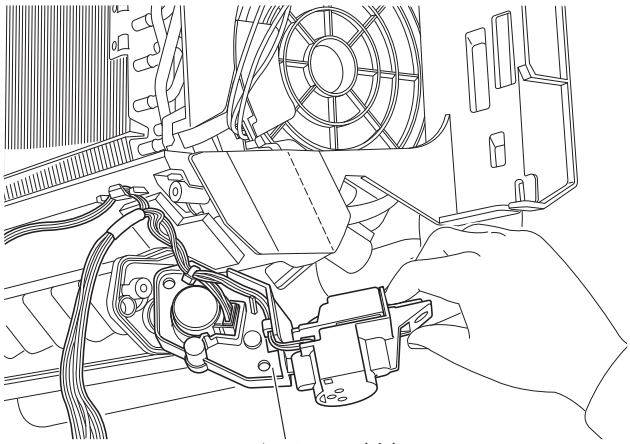
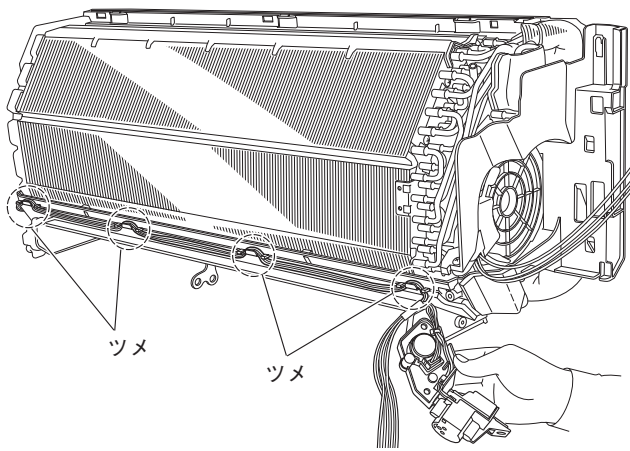
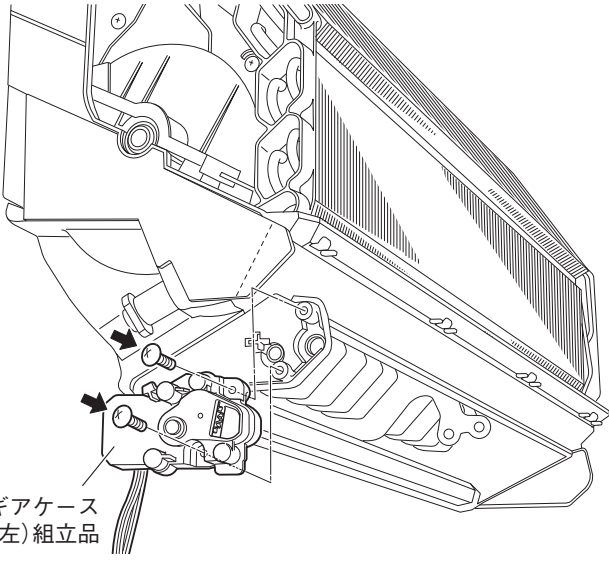
リンク

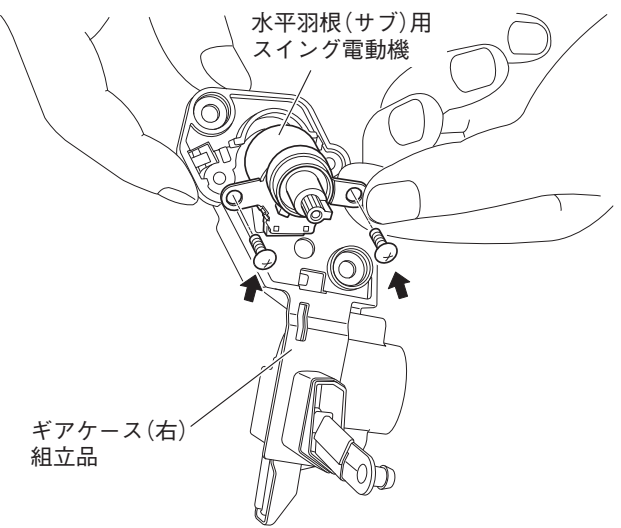
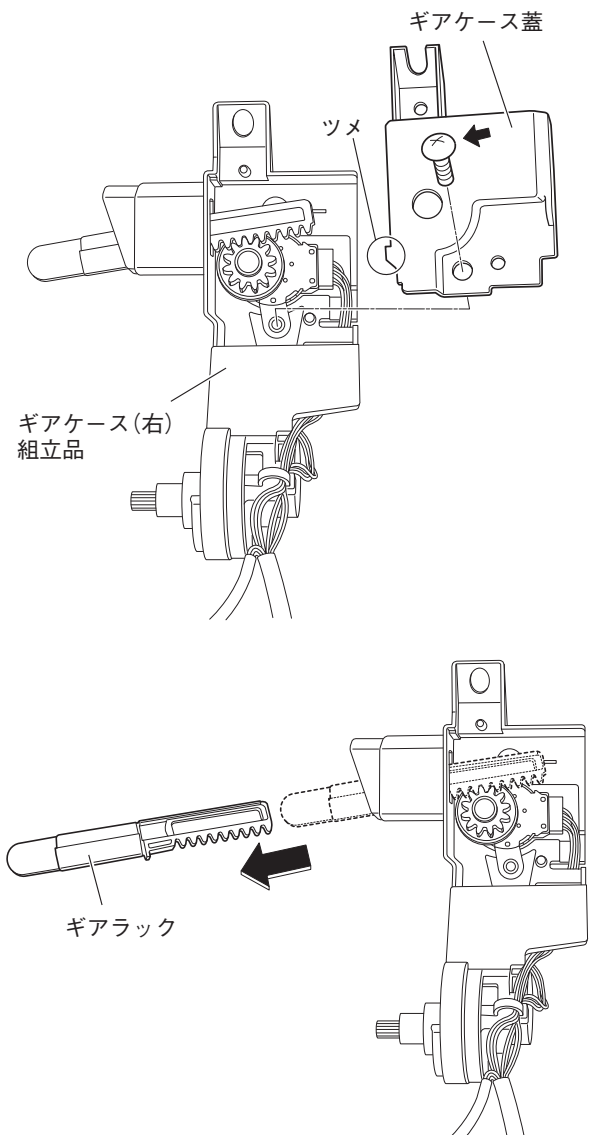
事前準備

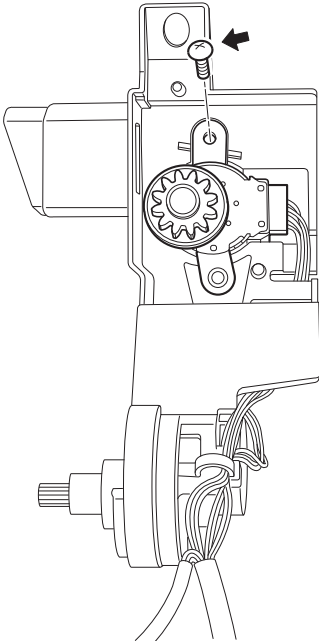
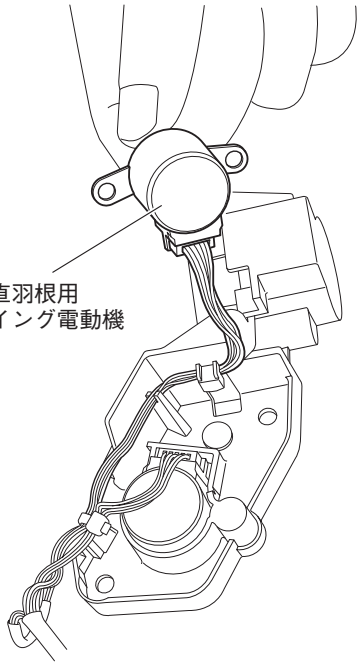
- ◎電装品箱・プリント基板の取外要領にしたがって

電装品箱

を取り外します。

作業手順	ポイント
<p>⑤ギアケース(右)組立品を外します。</p>	 <p>ギアケース(右) 組立品</p>
<p>⑥ハーネスをツメ4カ所から外します。</p>	 <p>ツメ ツメ</p>
<p>⑦ネジ2本を外し、ギアケース(左)組立品を取り外します。</p>	 <p>ギアケース (左)組立品</p> <p>★水平羽根(メイン)用スイング電動機はギアケース(左)組立品と一体です。</p>

作業手順	ポイント
<p>2.水平羽根(サブ)用スイング電動機を外す</p> <p>①ギアケース(右)組立品からネジ2本を外し、水平羽根(サブ)用スイング電動機を取り外します。</p>	 <p>水平羽根(サブ)用スイング電動機</p> <p>ギアケース(右)組立品</p>
<p>3.垂直羽根用スイング電動機を外す</p> <p>①ギアケース(右)組立品からネジ1本とツメ1カ所を外し、ギアケース蓋を取り外します。</p> <p>②ギアラックを引き抜きます。</p>	 <p>ギアケース蓋</p> <p>ツメ</p> <p>ギアケース(右)組立品</p> <p>ギアラック</p>

作業手順	ポイント
<p>③ネジ1本を外します。</p> <p>④垂直羽根用スイング電動機を外します。</p> <p>⑤コネクタを外します。</p>	  <p>垂直羽根用 スイング電動機</p>

垂直羽根の取外要領



警告

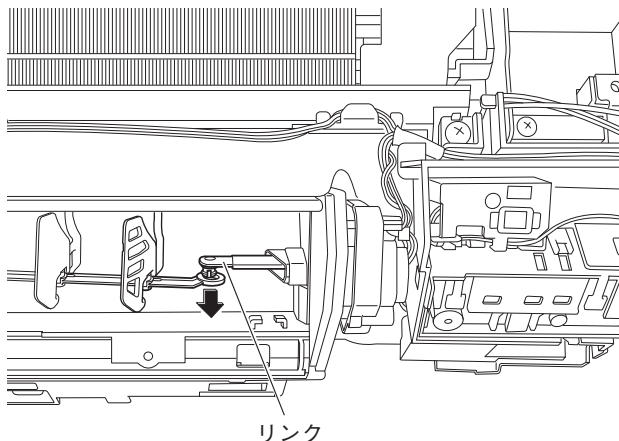
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

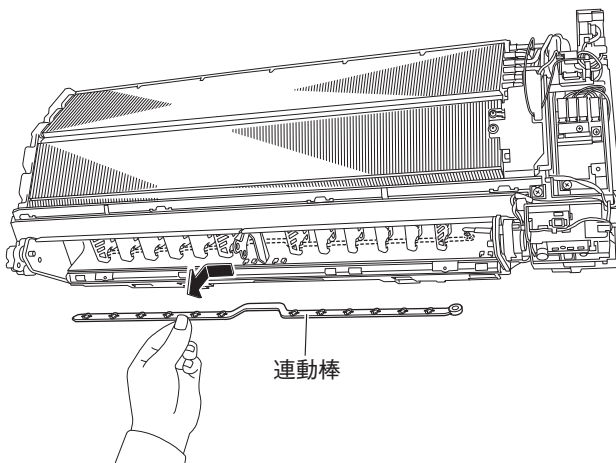
ポイント

1. 垂直羽根を外す

① リンクを取り外します。



② 連動棒を取り外します。

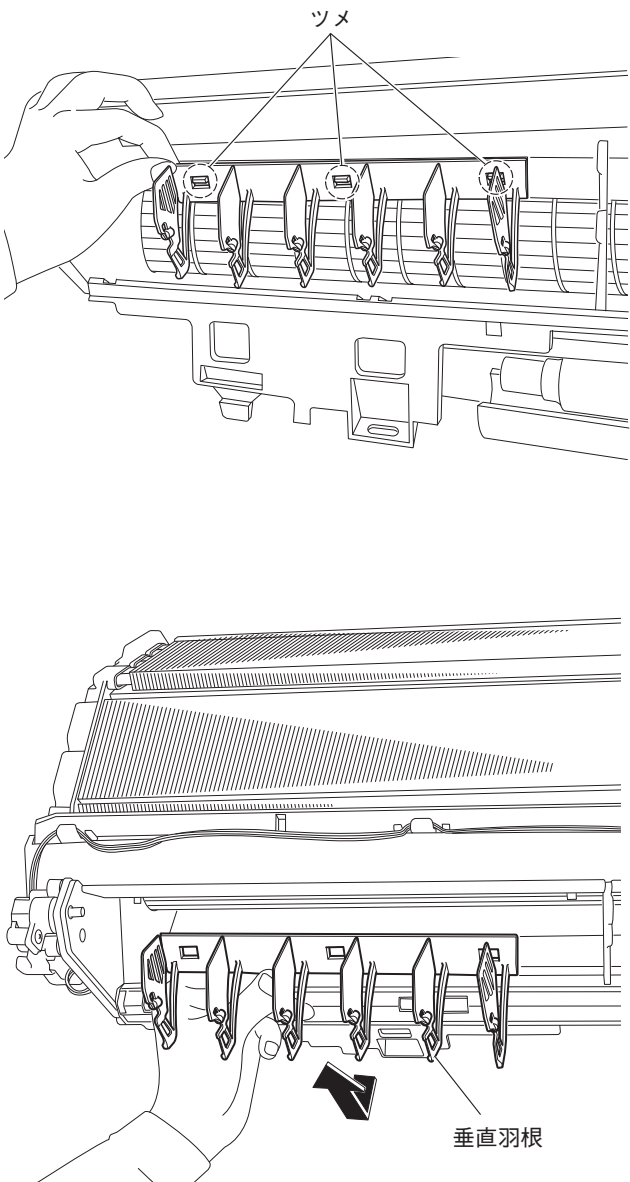


事前準備

◎ 前面グリルの取外要領にしたがって

前面グリル

を取り外します。

作	業	手	順	ポ	イ	ン	ト
<p>③ツメ3ヵ所を外し、垂直羽根を取り外します。</p>							
				<p>★右側も同様に取り外します。</p> <p>★垂直羽根に左右の違いはありません。</p>			

熱交換器の取外要領



警告

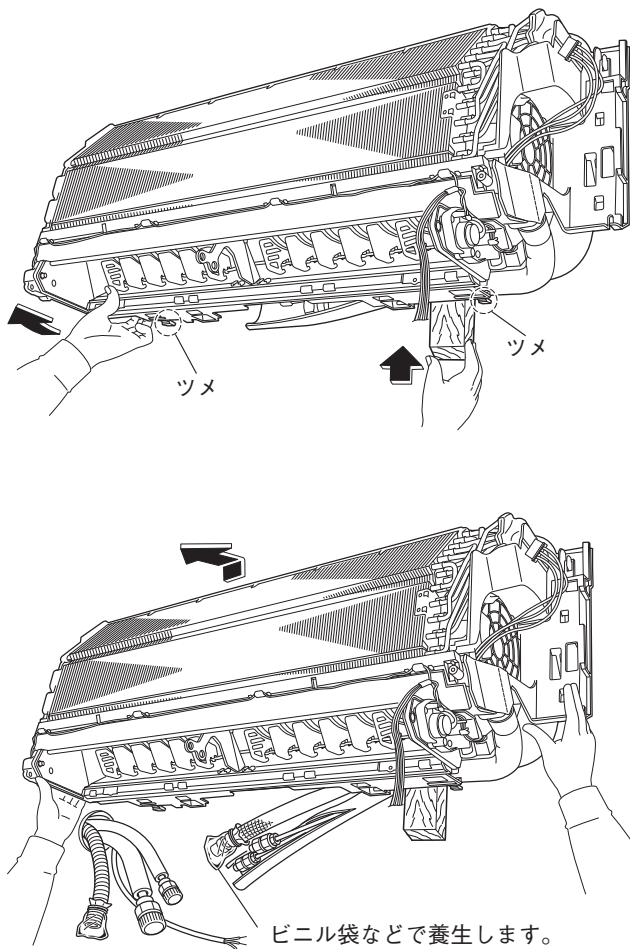
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

1.室内ユニットを外す

- ①底フレームと据付板の固定ツメ2ヵ所を外します。
- ②木台などで室内ユニットを浮かします。
- ③ドレンホースを養生し、ガス管、液管を外します。
- ④室内ユニットを据付板より、取り外します。



事前準備

- ◎ポンプダウン作業および、残留冷媒ガスを回収し冷媒配管を取り外します。
- ◎残留ドレン水が床や壁を汚さないようビニル袋などで養生します。
- ◎冷媒配管を取外後はキャップもしくは、ビニルテープで仕切りを行い、ゴミ、水分が入らないよう養生します。
- ◎電装品箱・プリント基板の取外要領にしたがって

電装品箱

を取り外します。

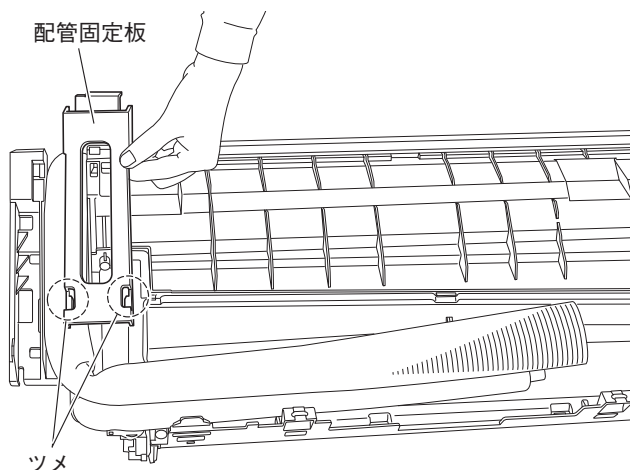


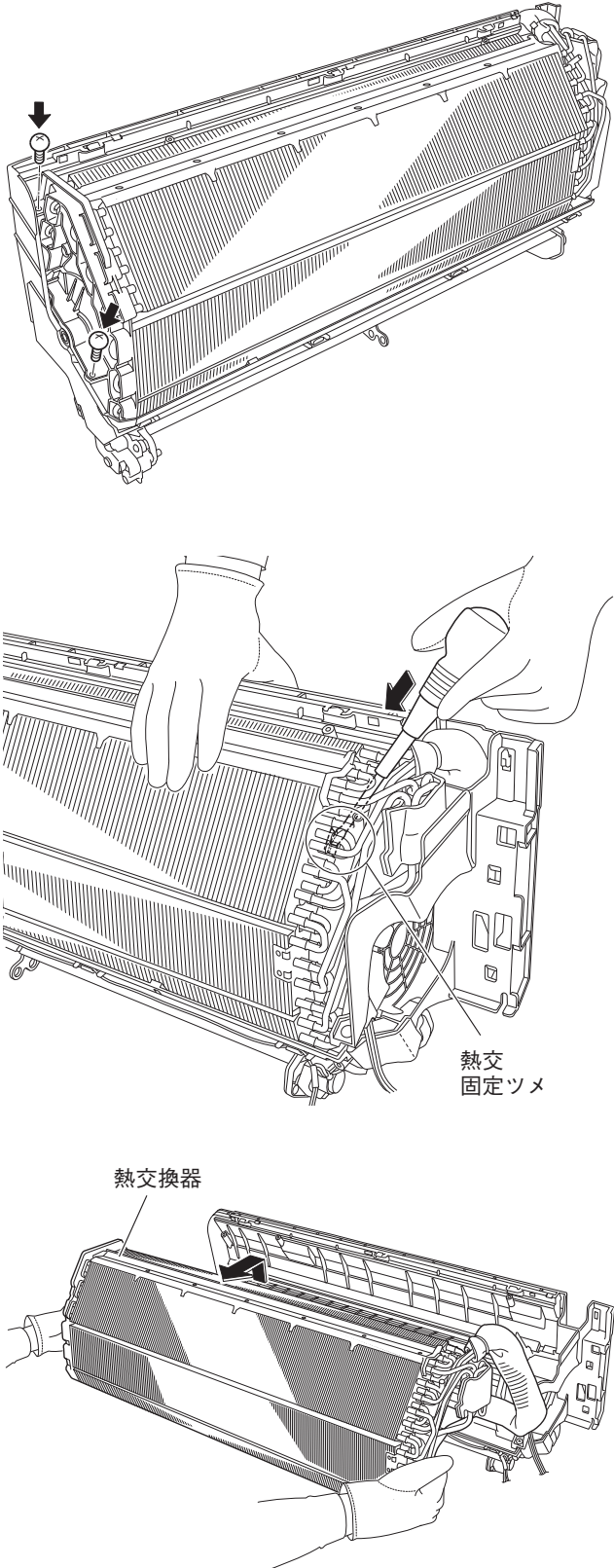
警告

ポンプダウン作業では、冷媒配管を外す前に圧縮機を必ず停止してください。圧縮機を運転したまま、かつ閉鎖弁(バルブ)開放状態で冷媒配管を外すと空気などを吸引し、冷凍サイクル内が異常高圧になり、破裂、ケガなどの原因になります。

2.熱交換器を外す

- ①配管固定板のツメ2ヵ所を外します。



作業手順	ポイント
<p>②左側の熱交換器の固定ネジ2本を外します。</p> <p>③右側の熱交固定ツメ1ヵ所を外します。</p> <p>④熱交換器を持ち上げ取り外します。</p>	 <p>熱交 固定ツメ</p> <p>熱交換器</p> <div data-bbox="1155 1688 1465 1883"> <p>⚠ 注意</p> <p>熱交換器を取外し、取付けする際は、必ず手袋を着用するか、布などを巻いて作業してください。(フィンでけがをするおそれがあります。)</p> </div>

ファンロータ ファン電動機) の取外要領



警告

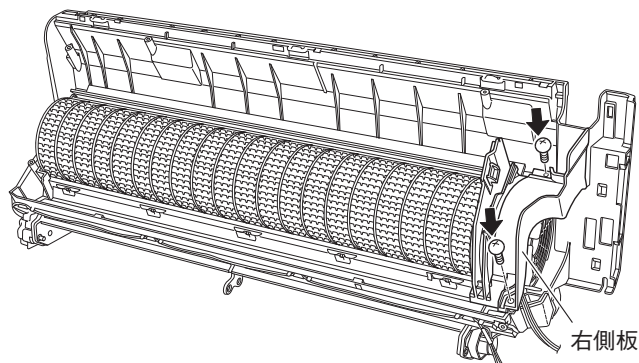
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

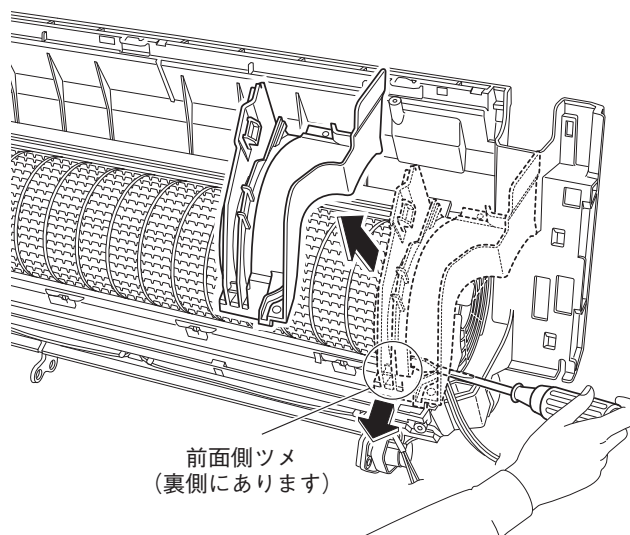
ポイント

1. ファンロータ ファン電動機を外す

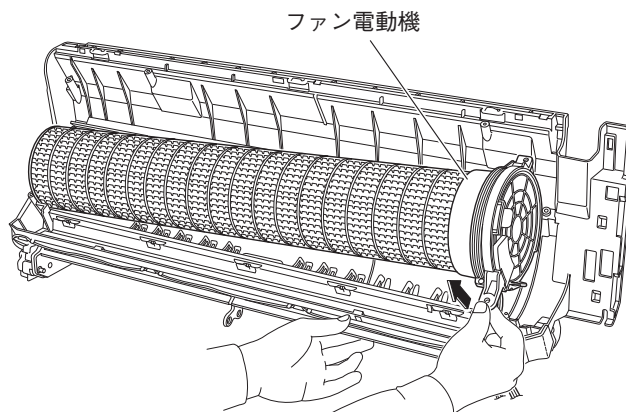
①右側板のネジ2本を外します。



②右側板前面側のツメを
右からドライバーで押し上げ、外します。



③ファン電動機の凸部を持ち上げます。

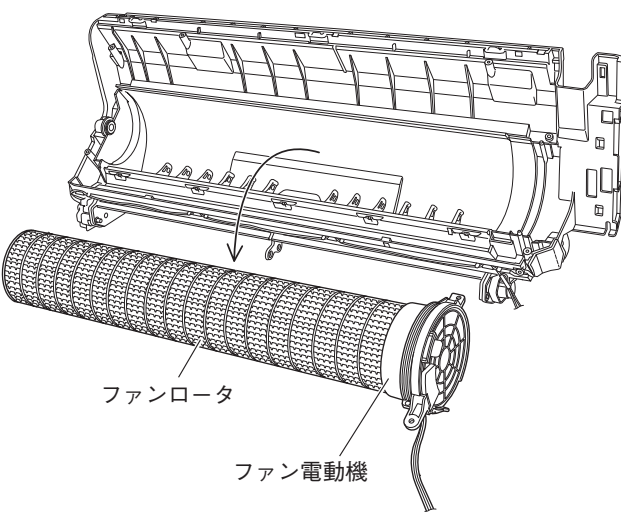
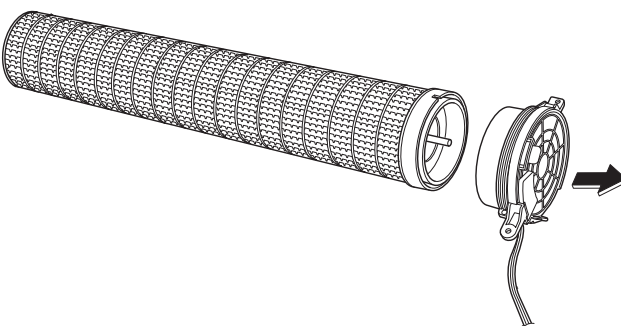
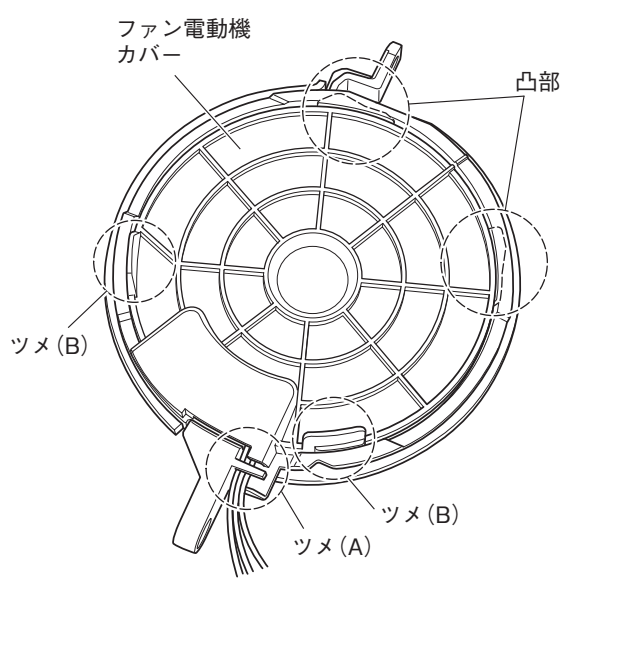


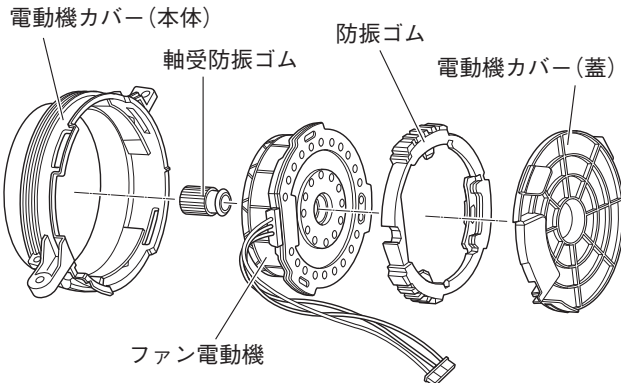
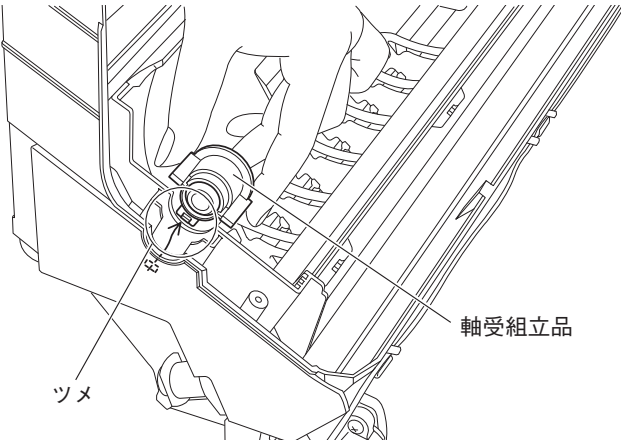
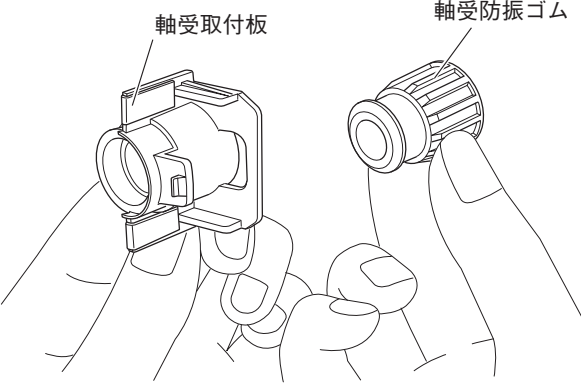
事前準備

◎熱交換器の取外要領にしたがって

熱交換器

を取り外します。

作	業 手 順	ポ イ ン ト
<p>④ ファン電動機とファンロータを持ち上げ取り外します。</p>	 <p>ファンロータ</p> <p>ファン電動機</p>	
<p>⑤ ファン電動機を取り外します。</p>		<p>★ファンロータ電動機磁石部は一体型です。金属ゴミが付着しないように注意してください。</p> <p>また、磁力の影響を受けるものを近づけないでください。</p>
<p>⑥ ハーネスをツメ (A) から外します。</p> <p>⑦ ファン電動機カバーはツメ (B) 2カ所を外し、凸部2カ所を外します。</p>	 <p>ファン電動機カバー</p> <p>凸部</p> <p>ツメ (B)</p> <p>ツメ (A)</p> <p>ツメ (B)</p>	

作業手順	ポイント
<p>●ファン電動機各部の名称です。</p> <p>⑧軸受組立品はツメ1ヵ所を外して取り出します。</p>	  

3 S-FX/AN-Fシリーズ室内ユニット

前面パネルの取外要領

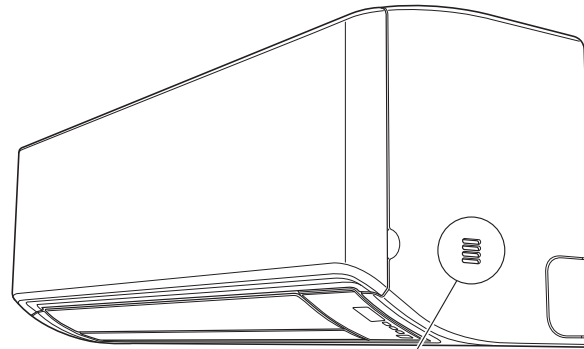
⚠ 警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

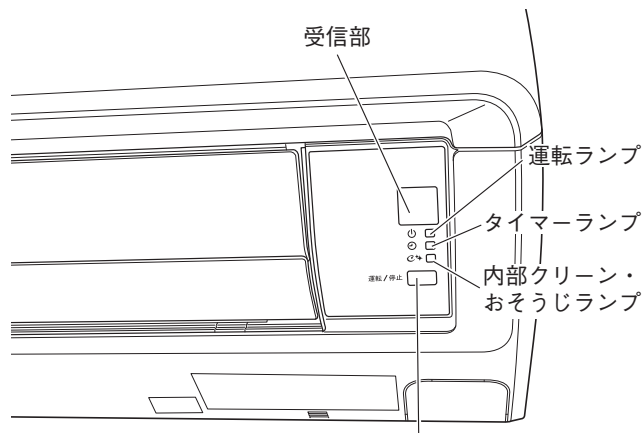
作業手順

ポイント

1. 外観上の特長



室温センサー
湿度センサー



受信部
運転ランプ
タイマーランプ
内部クリーン・おそうじランプ
運転／停止ボタン

⚠ 警告

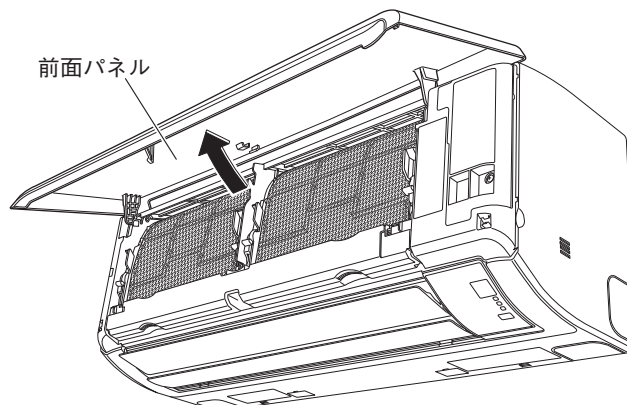
危険 感電注意
本製品の電気回路には、サーミスタ部を含めすべて電源電圧がかかっています。

★リモコンからの信号を受けると、受信音と同時に運転ランプが点滅し、受信を確認します。

★運転／停止ボタンを5秒以上押し続けると約15分間の強制冷房運転を行います。

2. 前面パネルを外す

- ① 前面パネルを開き止まる位置より上に開きます。



前面パネル

作業手順	ポイント
<p>②左側の回転軸を外側へ押しながら前面パネルを上方へ押し上げます。</p> <p>③右側の回転軸を外側へ押しながら前面パネルを上方へ押し上げます。</p> <p>④前面パネルを取り外します。</p>	<div data-bbox="497 450 1134 936"> </div> <div data-bbox="497 943 568 972">【左側】</div> <div data-bbox="592 943 1023 1267"> </div> <div data-bbox="497 1274 568 1303">【右側】</div> <div data-bbox="587 1285 1031 1628"> </div> <div data-bbox="509 1644 1102 2159"> </div> <div data-bbox="1181 1720 1433 1758">取付時の注意事項</div> <div data-bbox="1145 1783 1468 1888"> <p>★前面パネル取付時は、ツメ3カ所を前面グリルに必ず引っ掛けてください。</p> </div>

フィルターの取外要領



警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

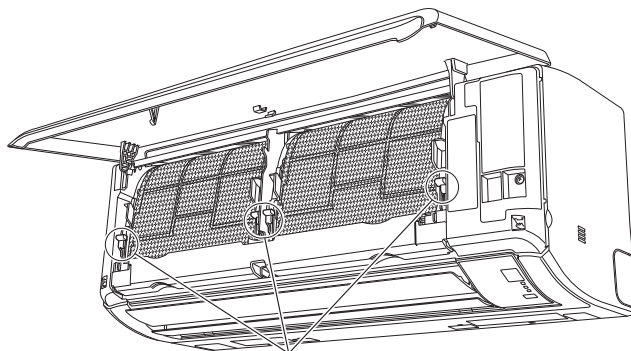
1. エアフィルターを外す

- フィルターロック(黄色)は4カ所あります。

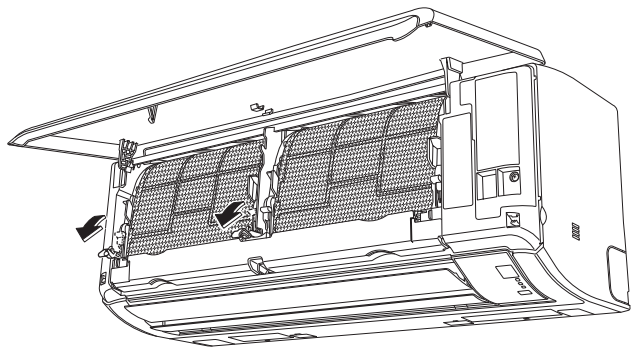
① フィルターロック(黄色)を引き下げます。

② エアフィルターは左右のつちてを持ち、少し手前に持ち上げます。

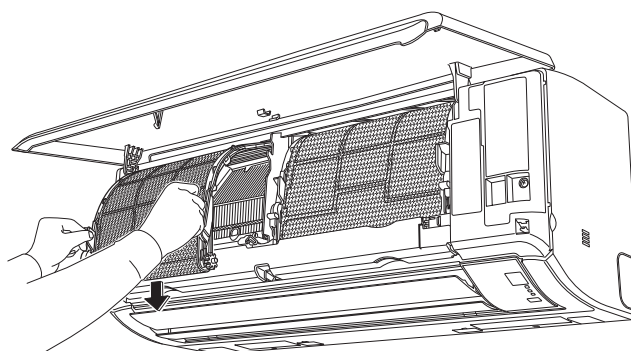
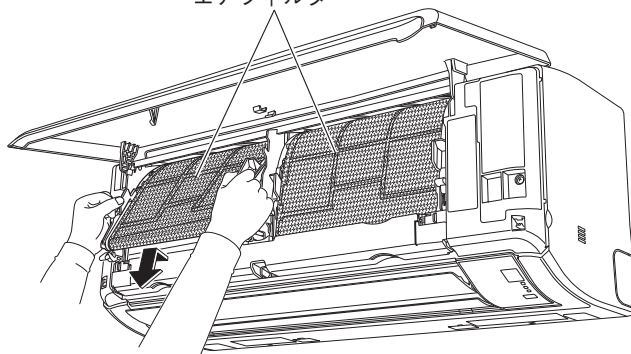
③ 下方方向に引き出し取り外します。



フィルターロック(黄色)



エアフィルター



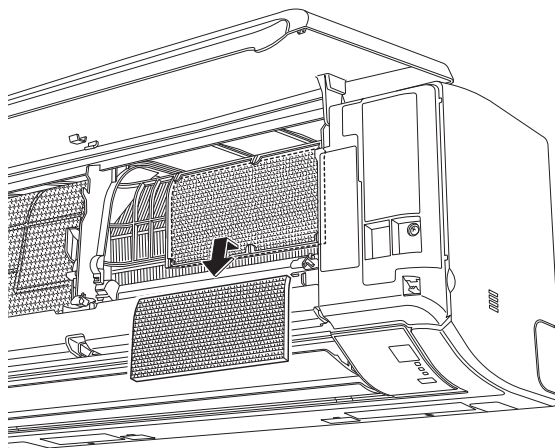
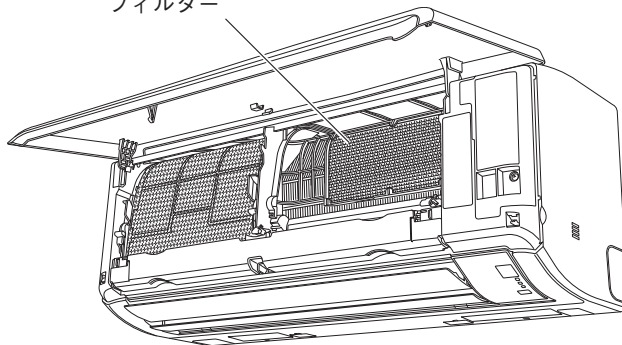
作業手順

ポイント

2.集塵・脱臭フィルターを外す

- 集塵・脱臭フィルターは右側に1枚あります。

- ①集塵・脱臭フィルターを取り外します。

集塵・脱臭
フィルター

ダストボックスの取外要領



警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

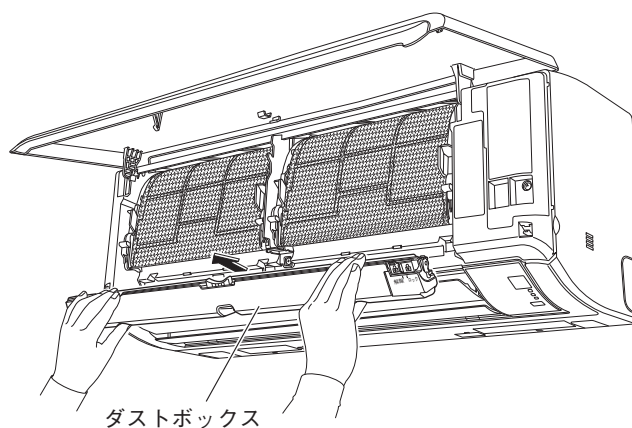
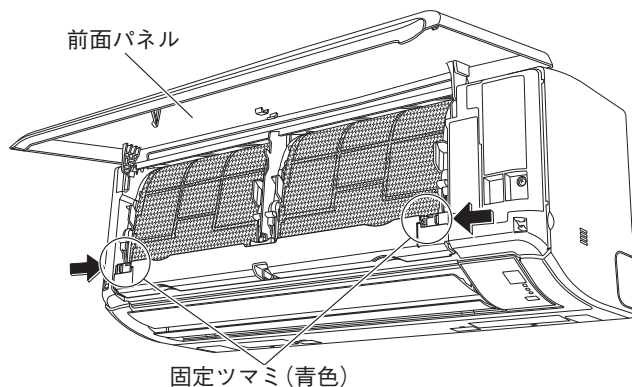
作業手順

ポイント

1.ダストボックスを外す

①前面パネルを開けます。

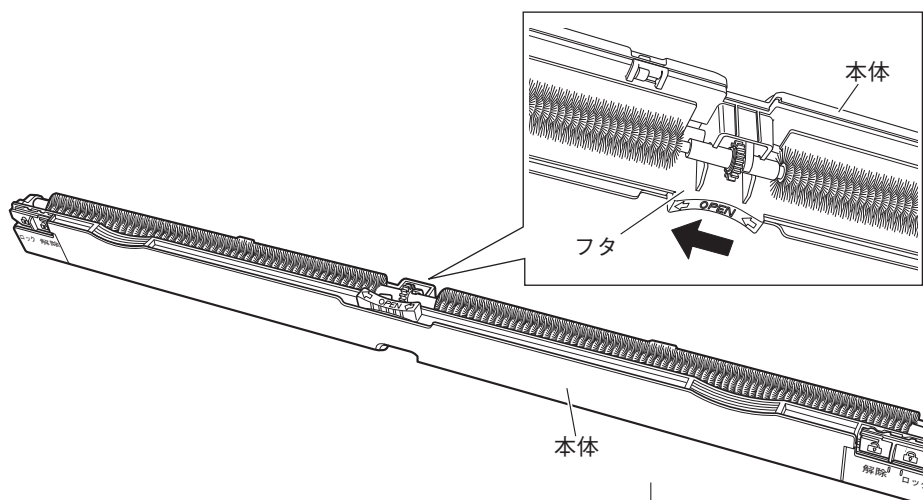
②左右2ヵ所の固定ツマミ(青色)を解除側にし、ダストボックスを両手でゆっくり引き出します。

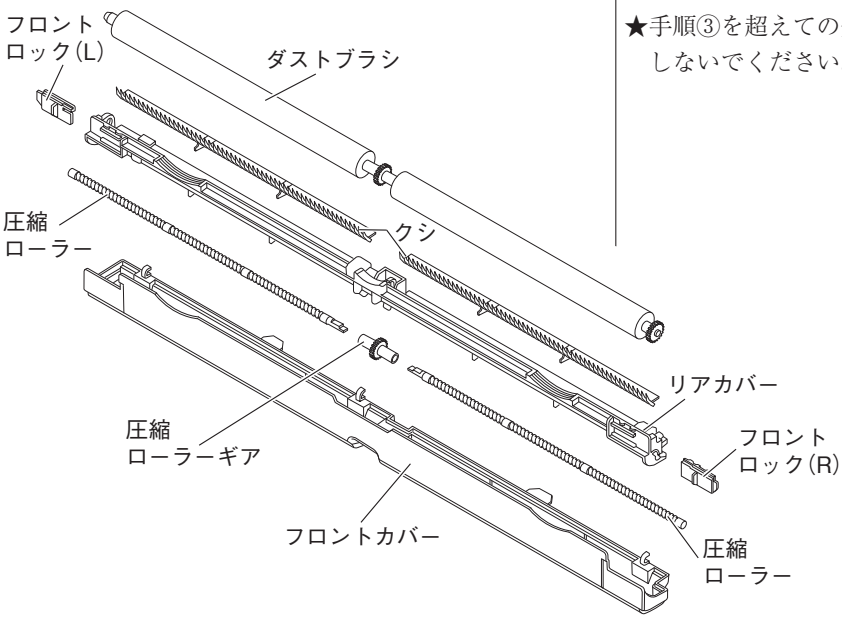


取付時の注意事項

★取付後は必ず固定ツマミが「ロック」側になっているかを確認してください。

③フタを矢印の方向へスライドさせてロックを外し、ダストボックスを開けます。



作業	手順	ポイント
<p>●ダストボックス組立品の部品構成と名称です。</p>	 <p>Exploded view diagram of the dust box assembly. The components are labeled as follows: フロントロック(L) (Front Lock L), ダストブラシ (Dust Brush), クシ (Comb), リアカバー (Rear Cover), フロントロック(R) (Front Lock R), 圧縮ローラー (Compression Roller), 圧縮ローラーギア (Compression Roller Gear), and フロントカバー (Front Cover).</p>	<p>★手順③を超えての分解はしないでください。</p>

連絡電線の取外要領



警告

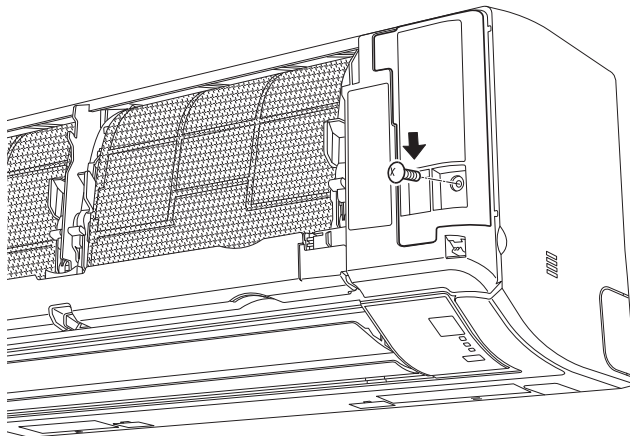
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

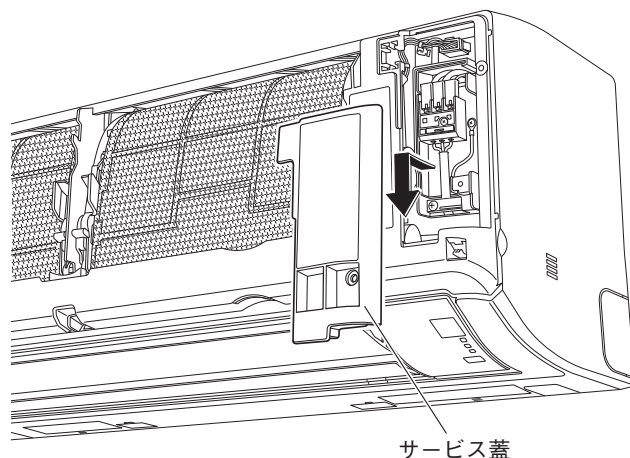
ポイント

1. サービス蓋を外す

- ① サービス蓋のネジ1本を外します。

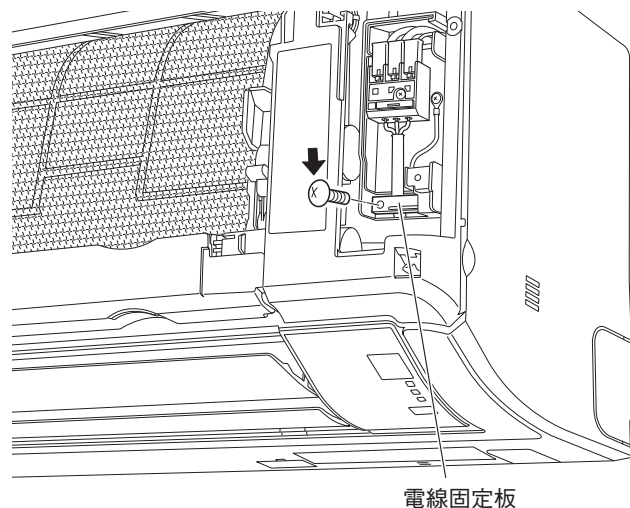


- ② サービス蓋を外します。



2. 連絡電線を外す

- ① 電線固定板のネジ1本を外します。

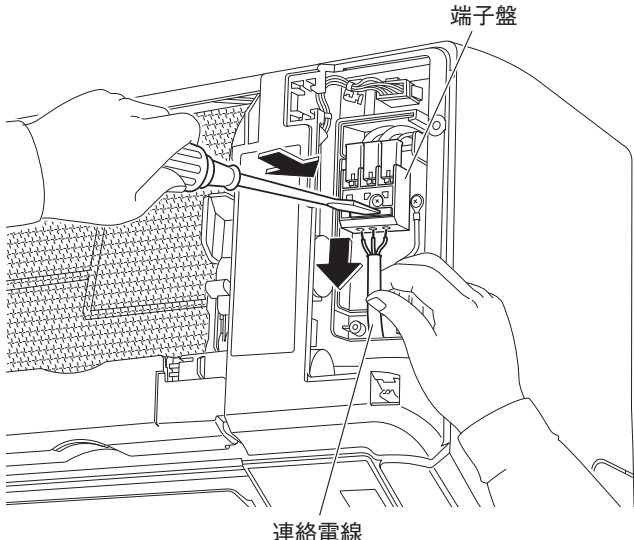
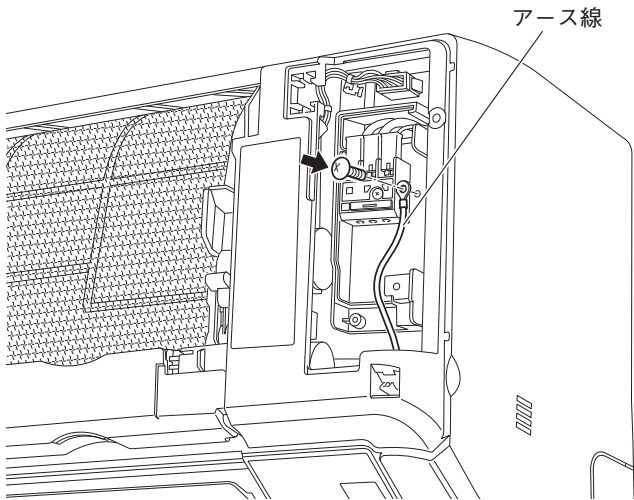


事前準備

- ◎ 前面パネルの取外要領にしたがって

前面パネル

を取り外します。

作業手順		ポイント
②端子盤の白い部分を押さえながら、連絡電線を外します。		
③アースネジを外し、アース線を外します。		★アース線がない機種もあります。

前面グリルの取外要領



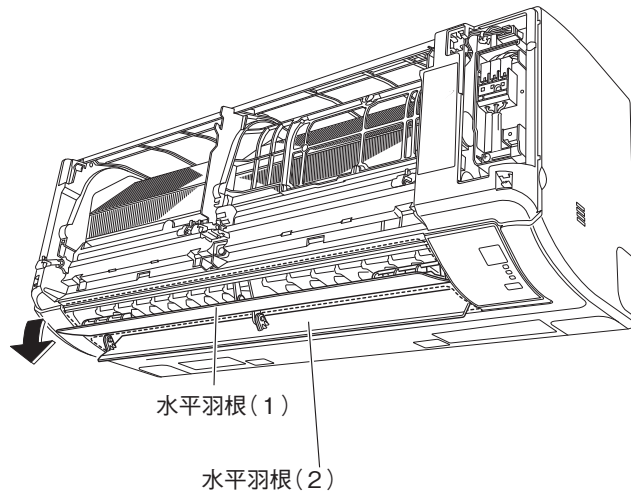
警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

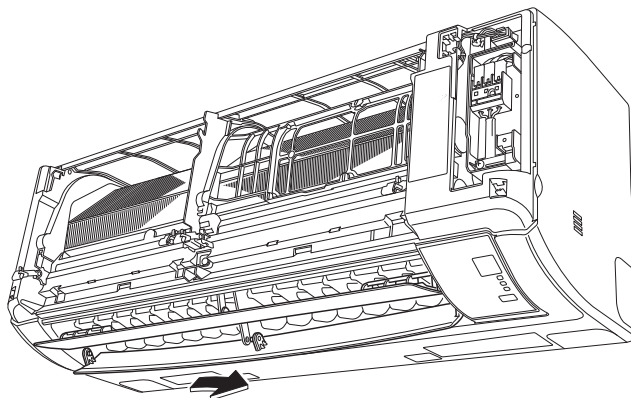
作業手順

1. 水平羽根(2)を外す

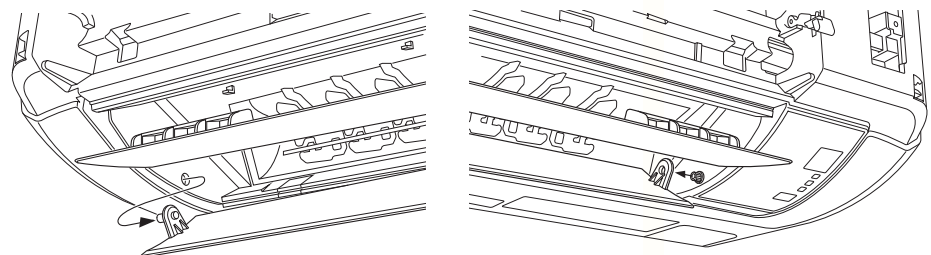
- ① 水平羽根(1)(2)を開きます。



- ② 水平羽根(2)をわん曲させ、中央の固定軸を外します。



- ③ 左右の軸を外し、水平羽根(2)を取り外します。



ポイント

事前準備

- ◎ 連絡電線の取外要領にしたがって

サービス蓋

を取り外します。

- ◎ フィルターの取外要領にしたがって

エアフィルター・集塵・脱臭フィルター

を取り外します。

- ◎ ダストボックスの取外要領にしたがって

ダストボックス

を取り外します。

取付時の注意事項

- ★ 水平羽根の右側の軸はキー形状になっていますので、取付時には形状に合わせて取り付けてください。

作業手順

ポイント

2. 前面グリルを外す

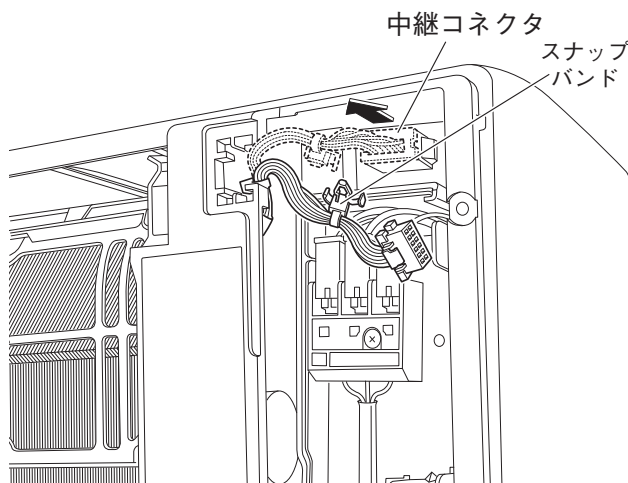
① スナップバンド1ヵ所を外します。

② 中継コネクタ1ヵ所を外します。

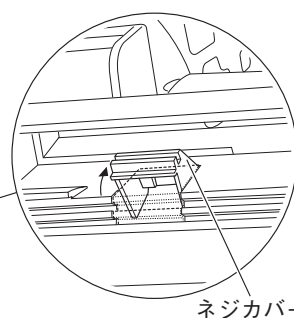
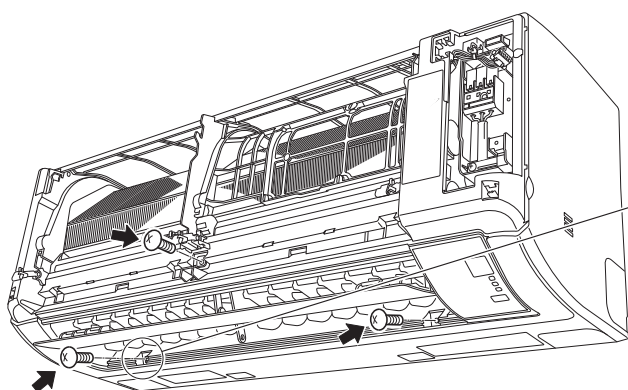
③ ネジカバー2ヵ所を開き、外します。

④ ネジ3本を外します。

⑤ 上部のツメ3ヵ所を外し手前にスライドさせます。

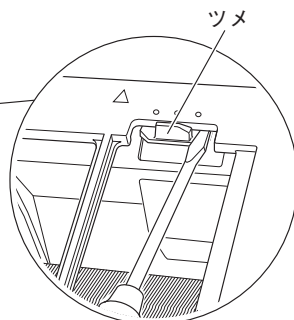
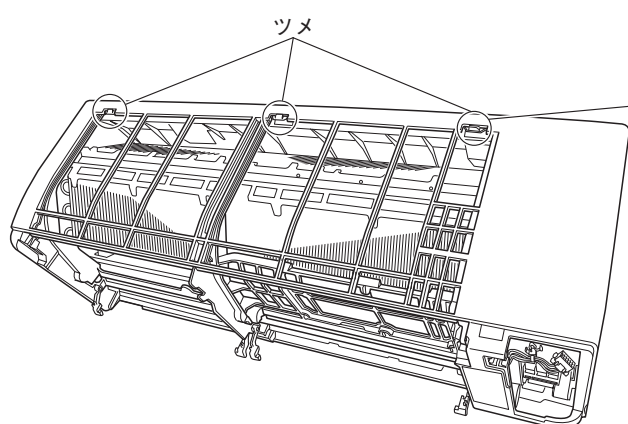


★取付時、中継コネクタを確実に取り付けてください。
(取付け忘れの場合、内部クリーン・おそうじランプが点滅し、フィルター掃除運転が作動しません。)

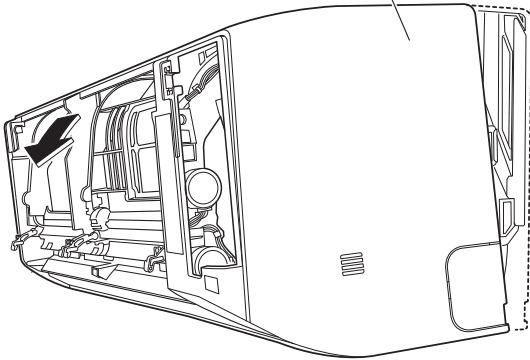
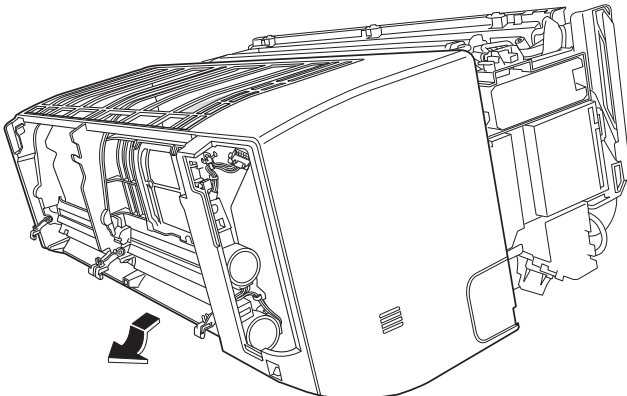


ネジカバー

★ネジカバーを外すときは、ドライバーの先端に布などをかぶせ、グリルを傷つけないようにしてください。



ツメ

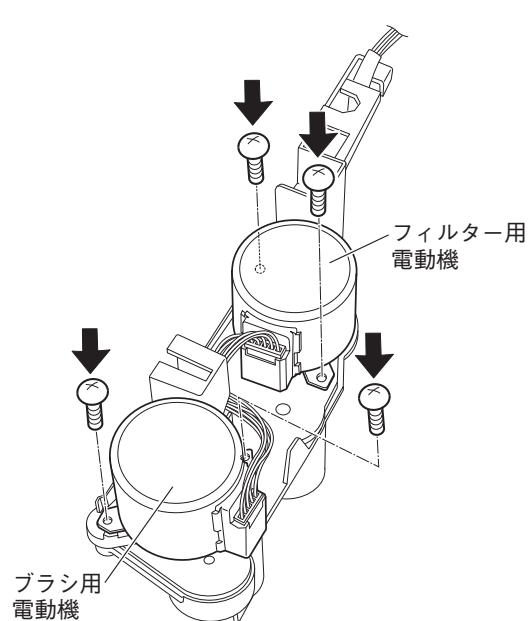
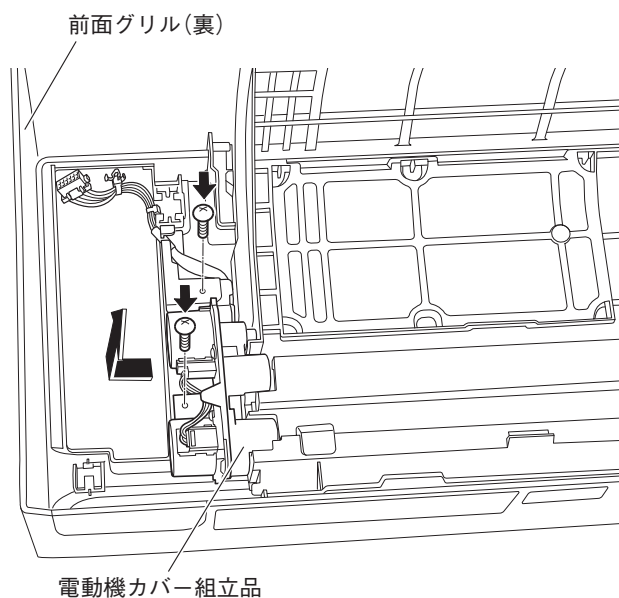
作 業 手 順			ポ イ ン ト
⑥前面グリルは、いったん上部を前に傾けます。	<div>前面グリル</div> 		
⑦前面グリルを手前に引き出し、取り外します。			

作業手順

ポイント

3. フィルターお掃除用
電動機を外す

- ① ネジ2本を外します。
- ② 電動機カバー組立品は外側にずらし、持ち上げて取り外します。
- ③ ネジ(各2本)、コネクタ(各1ヵ所)を外し、フィルター用電動機、ブラシ用電動機を取り外します。



★取付時、フィルター用電動機には赤色のコネクタを、ブラシ用電動機には緑色のコネクタを取り付けてください。

電磁弁コイルの取外要領



警告

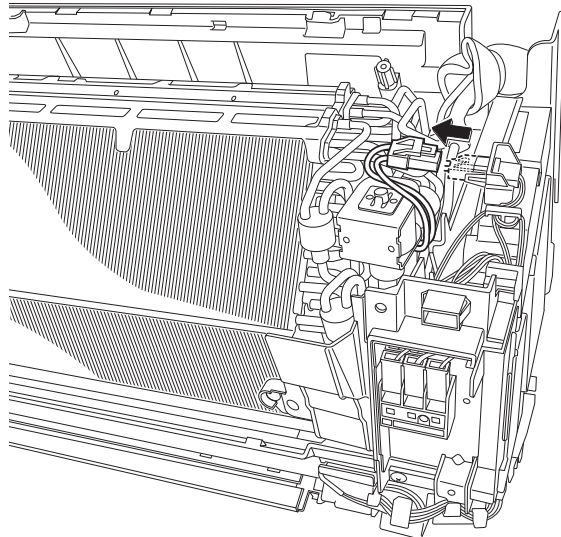
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

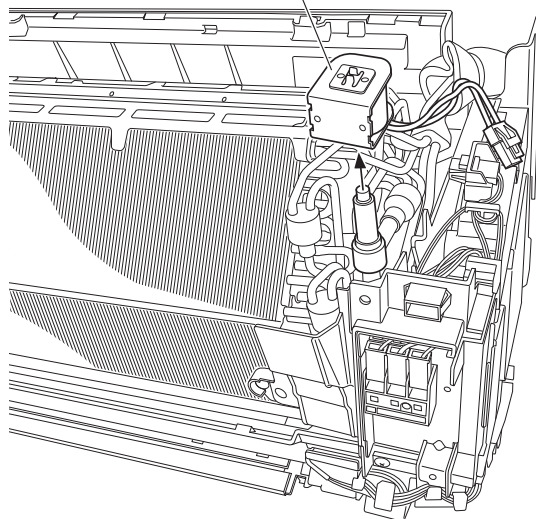
1. 電磁弁コイルを外す

- ① 電磁弁コイルの中継コネクタを外します。



- ② 電磁弁コイルは上に引き抜き取り外します。

電磁弁コイル



事前準備

- ◎ 前面グリルの取外要領にしたがって

前面グリル

を取り外します。

- ★ 電磁弁コイルを取り外す際は、配管を押さえながら、電磁弁コイルを持ち上げてください。

(配管の変形を防止するため)

- ★ 電磁弁コイル取付時は、もとどおりの角度で取り付けてください。

ストリーマユニット) の取外要領 電装品箱



警告

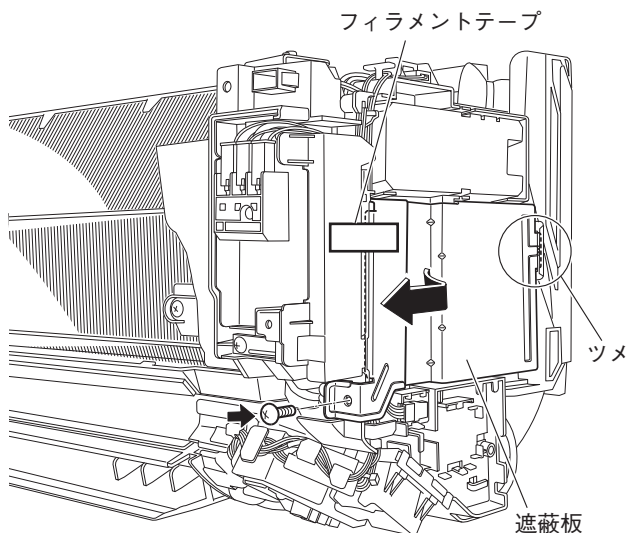
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

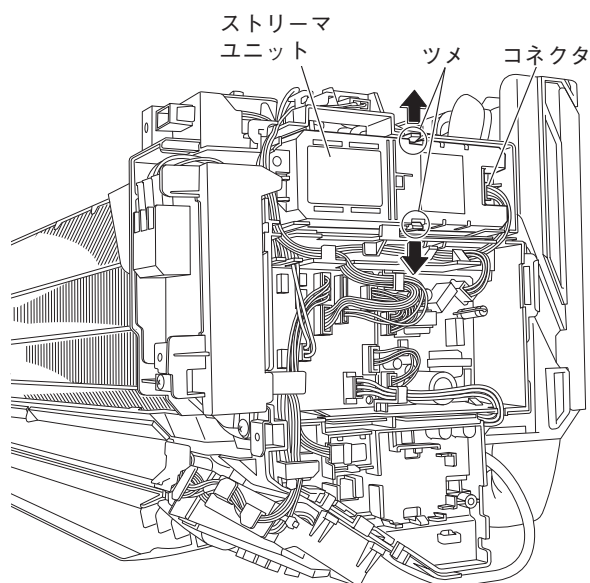
1. 遮蔽板を外す

- ① フィラメントテープをはがします。
- ② ネジ1本を外し、遮蔽板を取り外します。



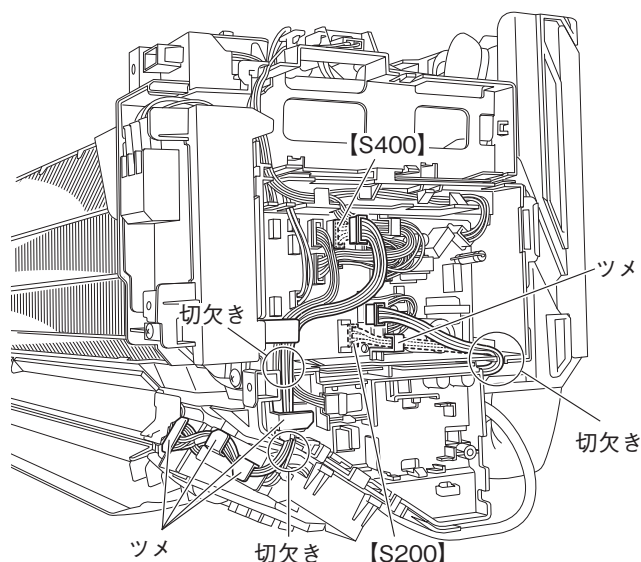
2. ストリーマユニットを外す

- ① ツメ2カ所を開き、ストリーマユニットを取り外します。
- ② コネクタを外します。



3. 電装品箱を外す

- ① コネクタ
【S200】【S400】
を外します。
- ② ハーネスを電装品箱のツメ
や切欠きから外します。



事前準備

◎ 前面グリルの取外要領にしたがって

前面グリル

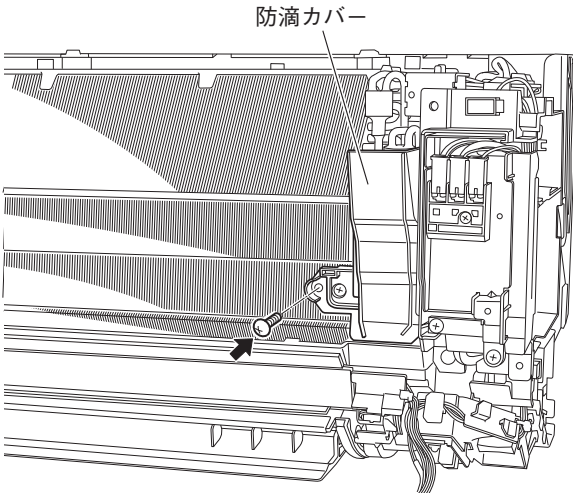
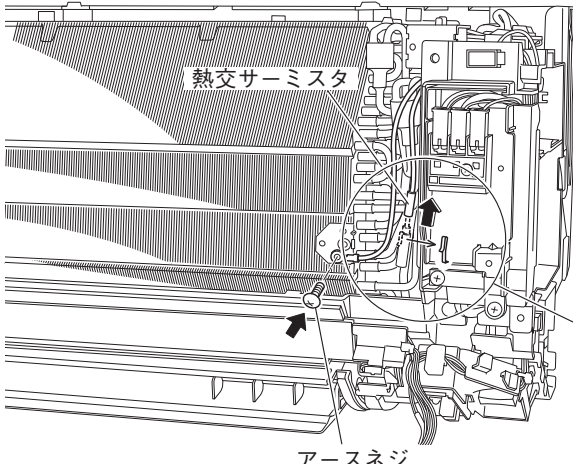
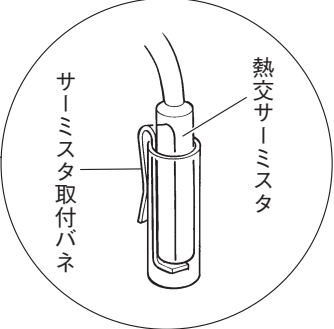
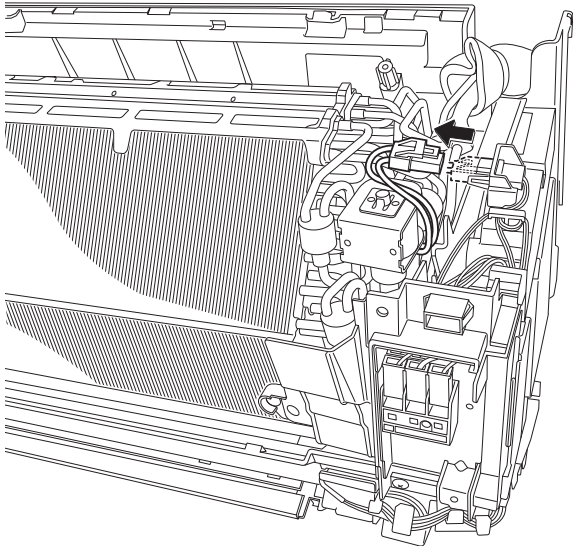
を取り外します。

★ 取付時、ツメ1カ所を確実に差し込んでください。

★ ストリーマユニットを外さなくても電装品箱は取り外せます。

【S200】：ファン電動機

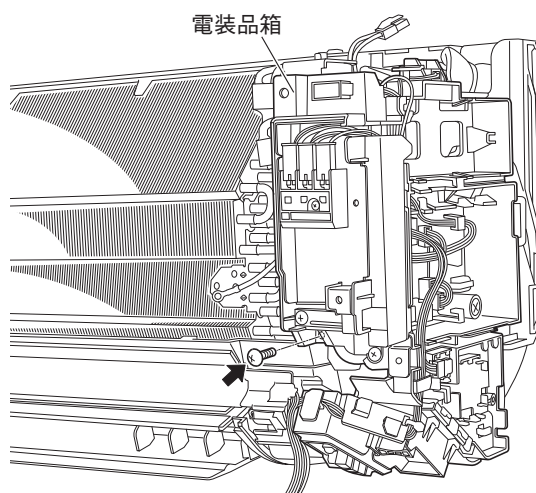
【S400】：スイング電動機

作業手順		ポイント
<p>③ネジ1本を外し、防滴カバーを取り外します。</p>	 <p>防滴カバー</p>	
<p>④アースネジ1本を外します。</p> <p>⑤熱交サーミスタを引き抜きます。</p>	 <p>熱交サーミスタ</p> <p>アースネジ</p>	<p>★サーミスタの位置は能力クラスによって変わります。</p>  <p>サーミスタ取付バネ</p> <p>熱交サーミスタ</p>
<p>⑥電磁弁コイルの中継コネクタを外します。</p>		<p>★熱交サーミスタ取付バネを落とさないように注意してください。</p>

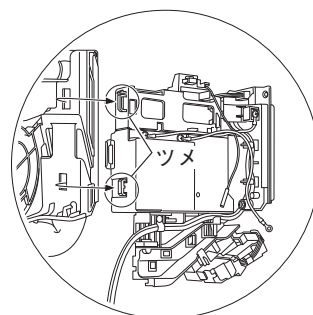
作業手順

ポイント

- ⑦ネジ1本を外し
電装品箱を取り外します。



- ★電装品箱の裏側にはツメ2カ所があります。



プリント基板の取外要領



警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

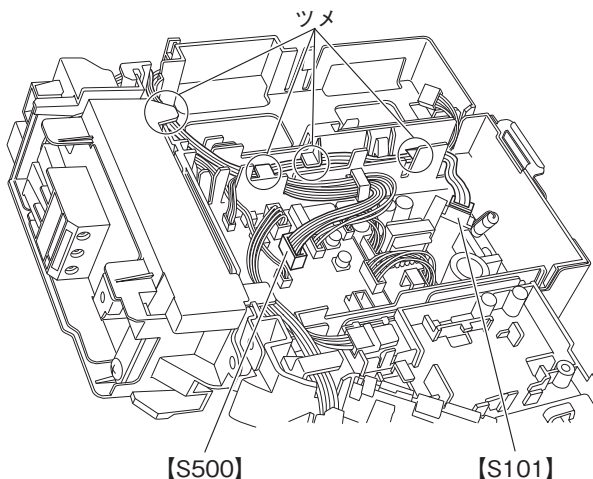
作業手順

ポイント

1. プリント基板1 (制御)を外す

①コネクタ

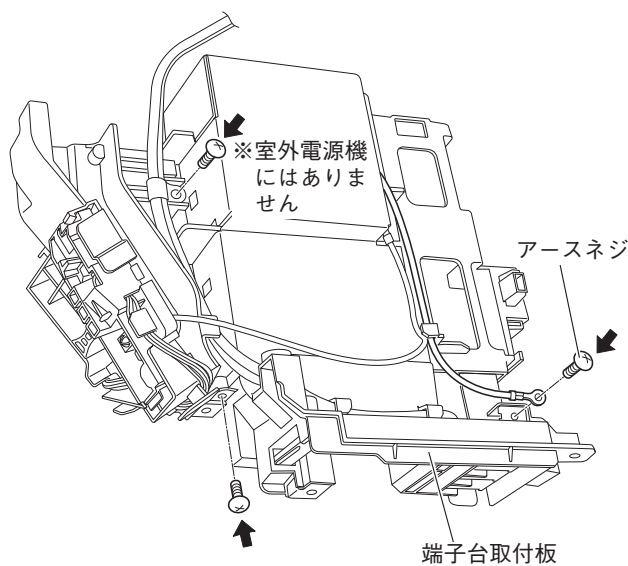
【S101】【S500】を外し、ハーネスをツメから外します。



②電装品箱を裏返します。

③アースネジ1本を外します。

④ネジ2本(※)を外し、端子台取付板を取り外します。 (※室外電源機は1本)

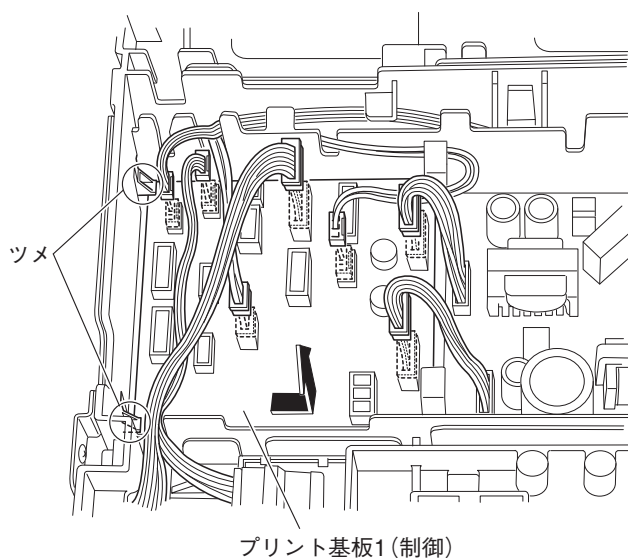


⑤コネクタ

【S300A】【S301B】
【S402】【S501】【S600】
【S700】【S800】
を外します。

⑥ツメ2ヵ所を外します。

⑦プリント基板1 (制御)を取り外します。



事前準備

◎ストリーマユニット・電装品箱の取外要領にしたがって

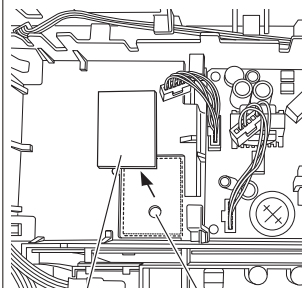
電装品箱

を取り外します。

【S101】：電源

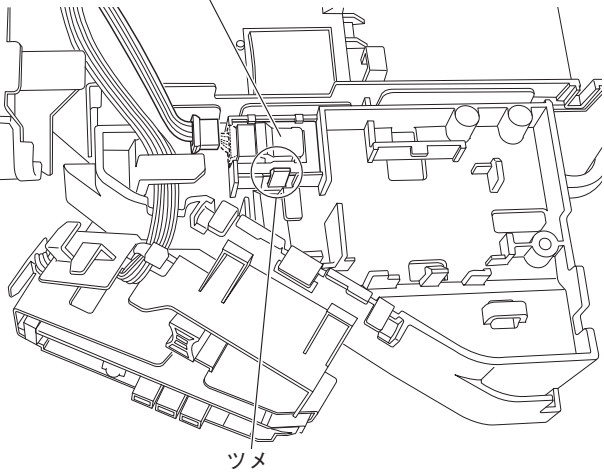
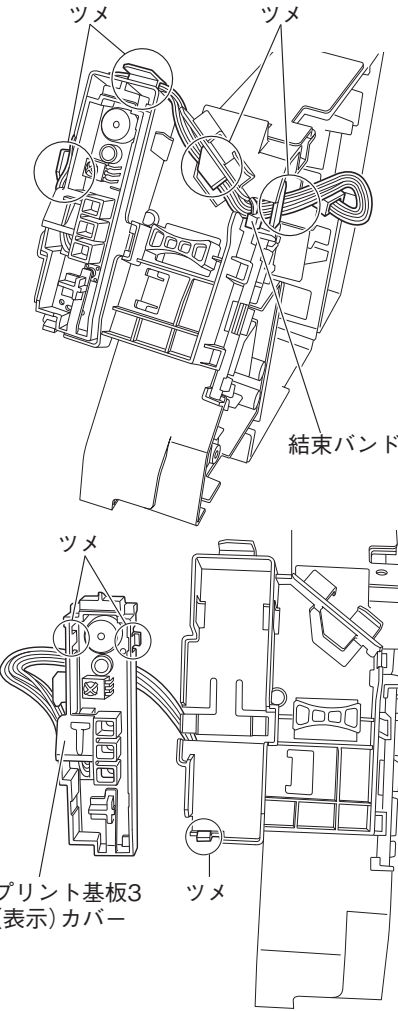
【S500】：フィルターお掃除用電動機

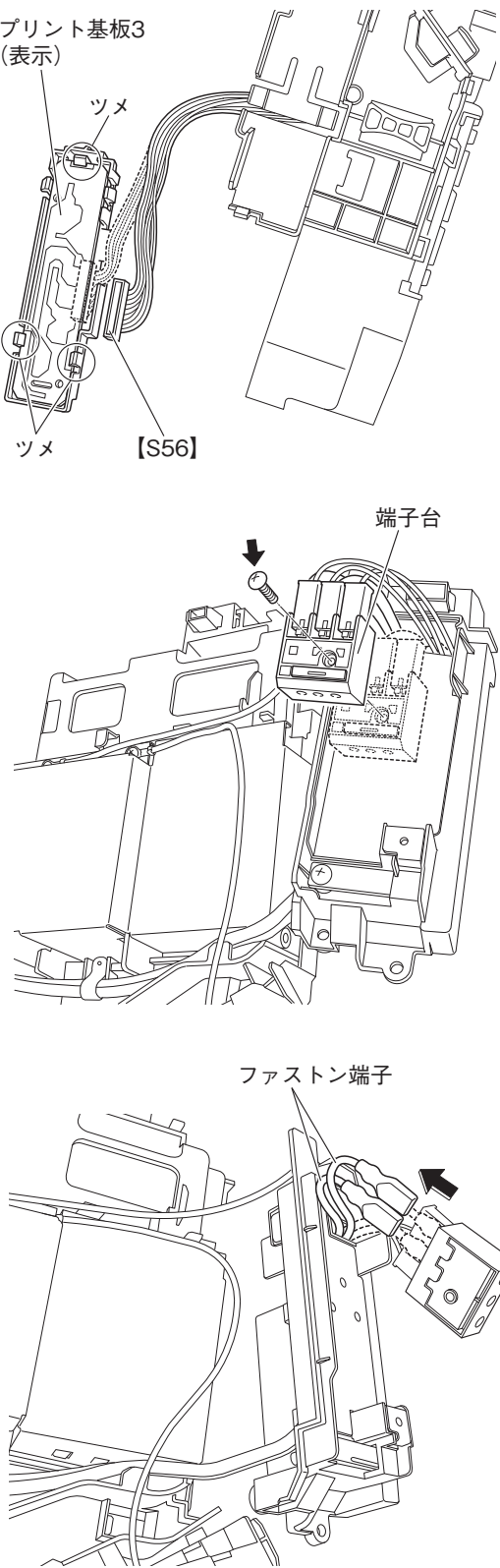
★制御プリント基板の下には絶縁シート(放熱)があります。取付時は、絶縁シートが付いていることを確認してください。

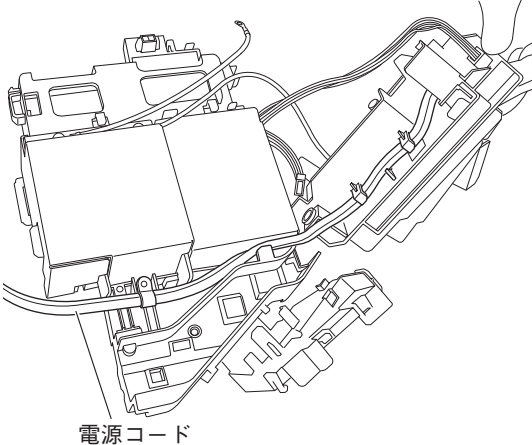


絶縁シート この穴から、絶縁シートの有無を確認できます。

作業手順	ポイント
<p>●プリント基板1(制御)の各部の名称です。</p> <p>2.プリント基板2(電源)を外す</p> <p>①ツメ2カ所を外します。</p> <p>②プリント基板2(電源)を取り外します。</p> <p>●プリント基板2(電源)の各部の名称です。</p>	<p>【S200】：ファン電動機 【S300A】【S301B】： プリント基板2(電源) 【S400】：スイング電動機 【S402】：電磁弁コイル 【S500】：フィルターお掃除 用電動機 【S501】：熱交サーミスタ 【S600】：プリント基板5 (温湿度センサー) 【S700】：ストリーマユニット 【S800】：プリント基板3 (表示)</p> <p>プリント基板2(電源)</p> <p>【S101】：電源 【S102】【S103】： プリント基板1(制御)</p>

作業手順	ポイント
<p>3.プリント基板5 (湿度センサー) を外す</p> <p>① ツメ 1 ヲ所を外し、プリント基板5 (湿度センサー) を取り外します。</p> <p>② コネクタを外します。</p>	<p>プリント基板5 (湿度センサー)</p>  <p>ツメ</p>
<p>4.プリント基板3 (表示) を外す</p> <p>① 結束バンド1 ヲ所を切断します。</p> <p>② ハーネスをツメ 4 ヲ所から外します。</p> <p>③ ツメ 3 ヲ所を外し、プリント基板3 (表示) カバーを外します。</p>	 <p>ツメ</p> <p>ツメ</p> <p>結束バンド</p> <p>ツメ</p> <p>プリント基板3 (表示) カバー</p> <p>ツメ</p>

作業手順	ポイント
<p>④ ツメ3カ所を外し、プリント基板3(表示)を取り外します。</p> <p>⑤ コネクタ【S56】を外します。</p> <p>5. 端子台・電源コードを外す</p> <p>① ネジ1本を外し、端子台を外します。</p> <p>② 端子台のファストン端子を外します。</p>	<p>【S56】：プリント基板1(制御)</p>  <p>ファストン端子</p> <p>取付時の注意事項</p> <p>★端子接続時は、接続間違いのないよう注意してください。</p> <p>1 黒：スリーブ青 2 白：スリーブ透明 3 赤：端子なし</p>

作	業	手	順	ポ	イ	ン	ト
③電源コードを外します。	 <p>電源コード</p>			★電源コードはない機種もあります。			

水平羽根スイング電動機の外取要領



警告

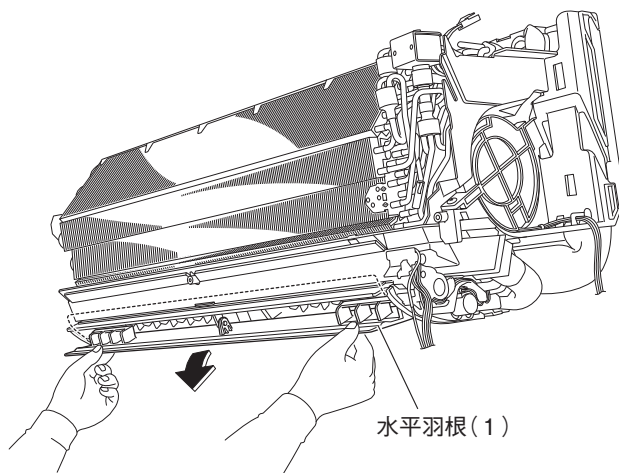
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

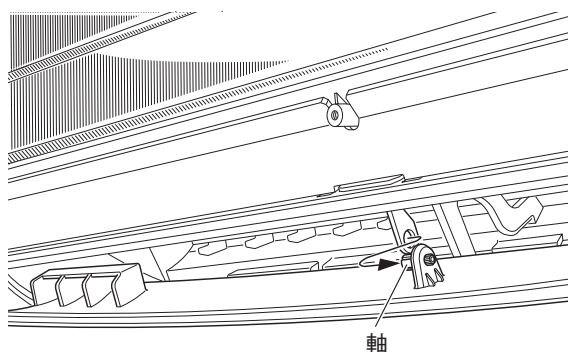
ポイント

1. 水平羽根(1)を外す

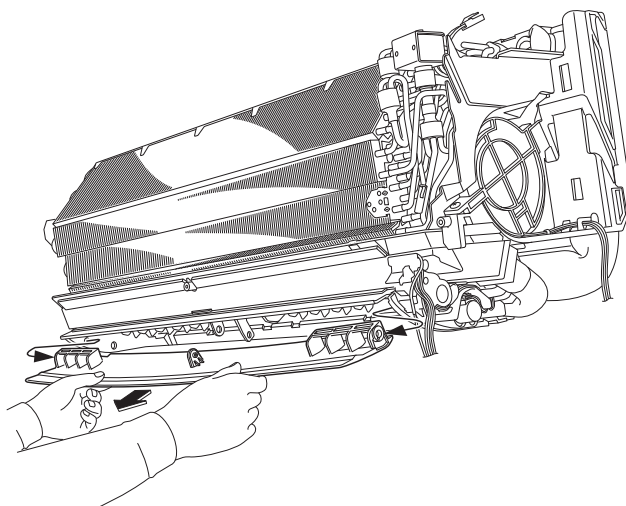
① 水平羽根(1)を開きます。



② 水平羽根をたわませて、中央の軸を外します。



③ 左右の軸を外し、水平羽根(1)を取り外します。

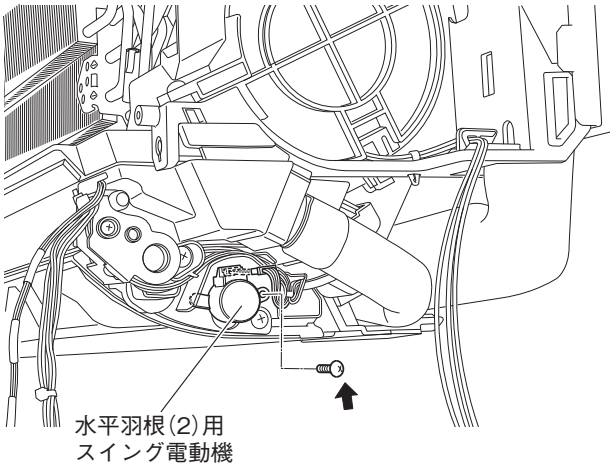
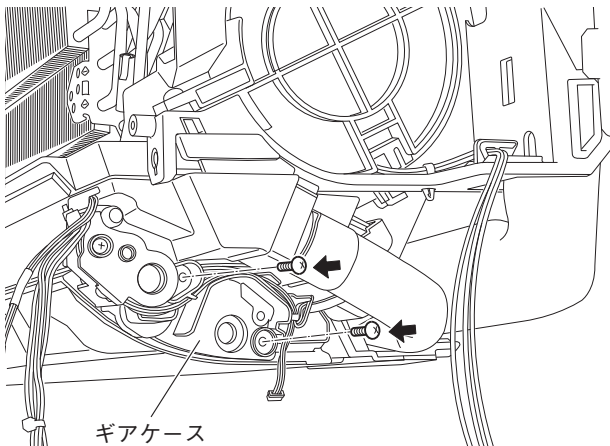
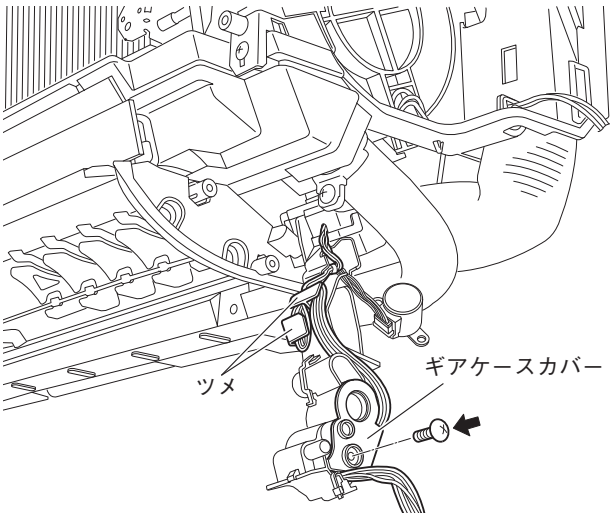
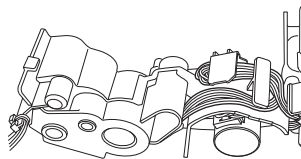


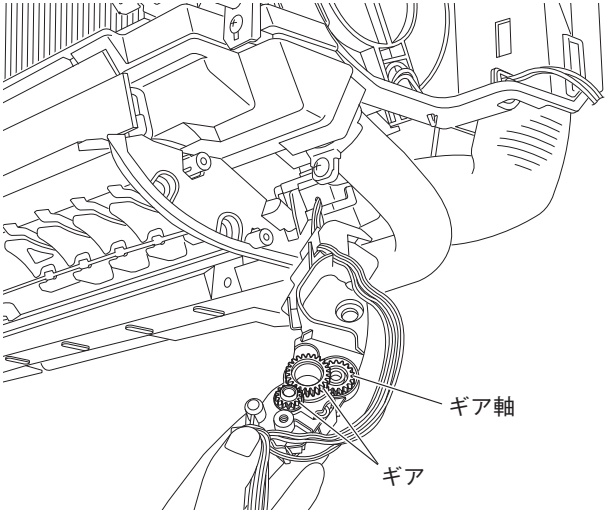
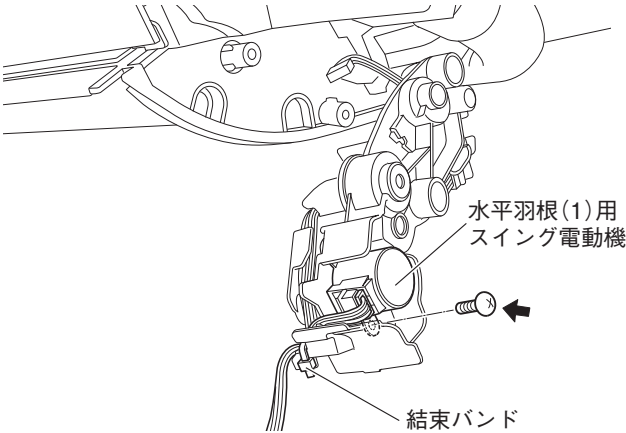
事前準備

◎ ストリーマユニット・電装品箱の外取要領にしたがって

電装品箱

を取り外します。

作	業	手	順	ポ	イ	ン	ト
<p>2.水平羽根(2)用スイング電動機を外す</p> <p>①ネジ1本を外し、水平羽根(2)用スイング電動機を外します。</p> <p>②コネクタを外します。</p>	 <p>水平羽根(2)用 スイング電動機</p>						
<p>3.水平羽根(1)用スイング電動機を外す</p> <p>①ギアケースのネジ2本を外します。</p>	 <p>ギアケース</p>						
<p>②ハーネスをツメから外します。</p> <p>③ネジ1本を外し、ギアケースカバーを外します。</p>	 <p>ツメ</p> <p>ギアケースカバー</p>	<p>★取付時、ハーネスをイラストのように取めてください。</p> 					

作業手順	ポイント
<p>④ギア、ギア軸を外します。</p>	 <p>ギア軸</p> <p>ギア</p>  <p>水平羽根(1)用スイング電動機</p> <p>結束バンド</p>

ドレンパンの取外要領



警告

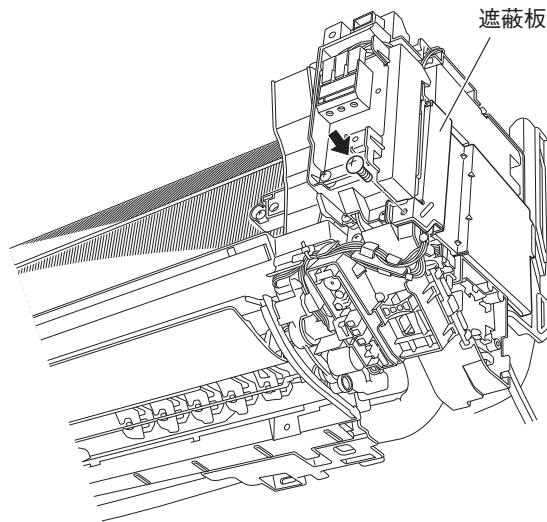
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

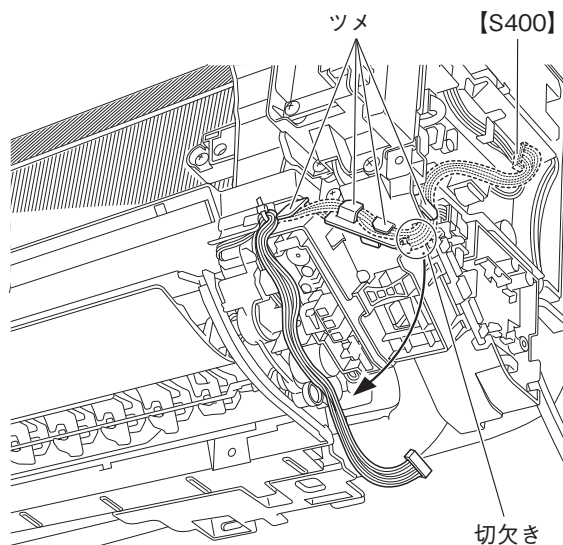
ポイント

1. ドレンパンを外す

①ネジ1本を外し、遮蔽板を取り外します。



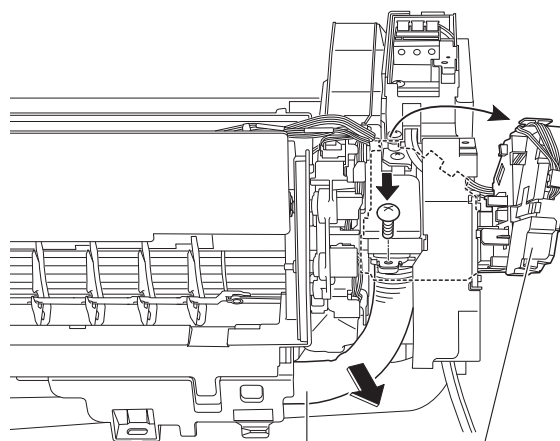
②プリント基板1（制御）からコネクタ【S400】を外します。



③ハーネスをツメや切欠きから外します。

④ランプカバーを開き、ドレンホースのネジ1本を外します。

⑤ドレンホースを外します。



ドレンホース ランプカバー

事前準備

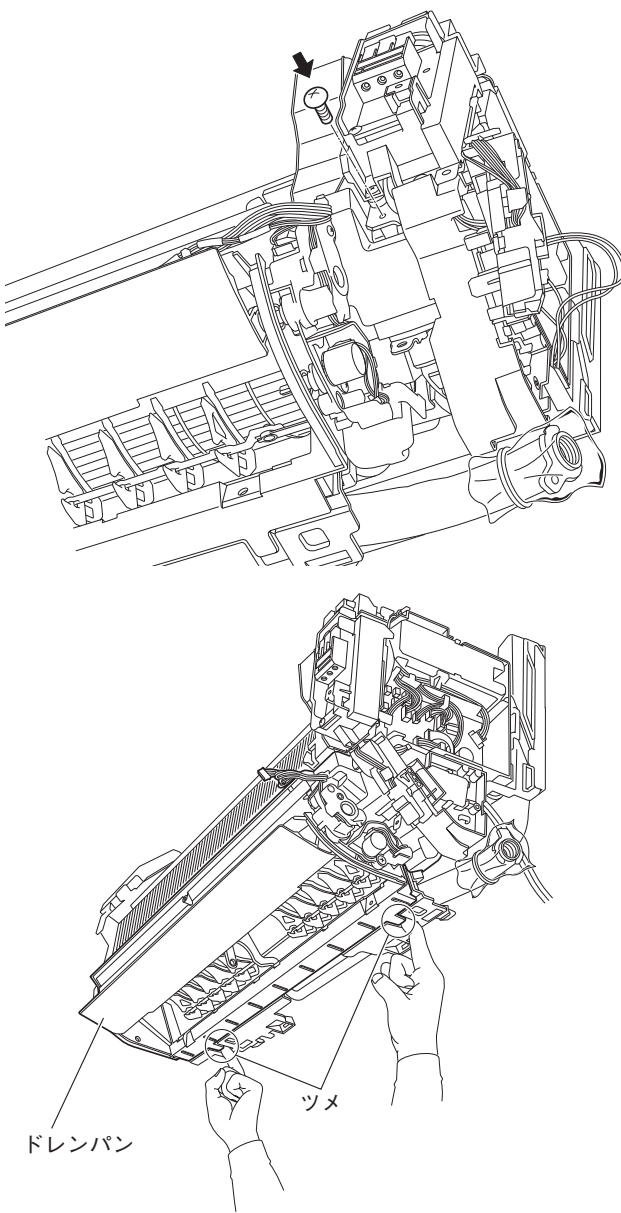
◎前面グリルの取外要領にしたがって、

前面グリル

を取り外します。

★コネクタの位置については、「プリント基板の取外要領」を参照ください。

★残留ドレン水で床を汚さないよう、ドレンホースの先端と差し込み口をビニル袋などで養生してください。

作業手順		ポイント
<p>⑥ドレンパン取付ネジ1本を外します。</p> <p>⑦ツメ2ヵ所を外し、ドレンパンを取り外します。</p>	 <p>ドレンパン</p> <p>ツメ</p>	<p>★ドレンパンは手で支えながら取り外してください。</p>

垂直羽根 垂直羽根用スイング電動機) の取外要領



警告

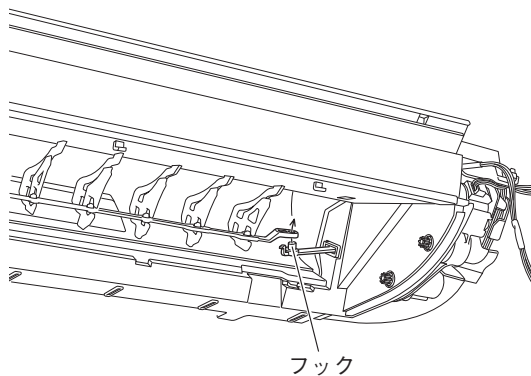
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

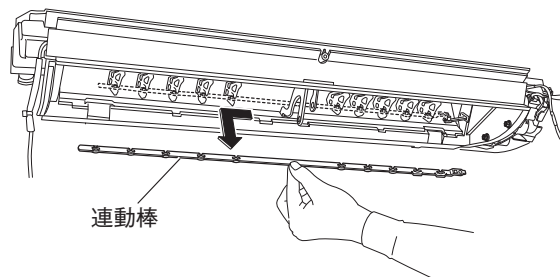
1. 垂直羽根を外す

①フックを取り外します。



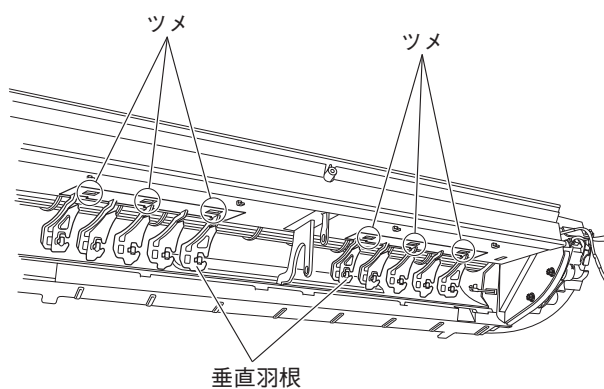
フック

②連動棒を取り外します。



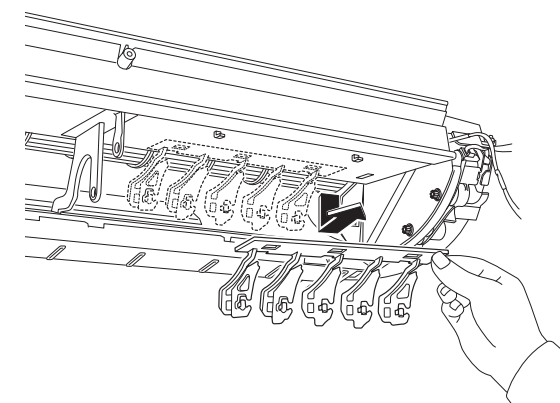
連動棒

③垂直羽根のツメ各3ヵ所を外します。



垂直羽根

④垂直羽根を取り外します。



事前準備

◎ドレンパンの取外要領にしたがって

ドレンパン

を取り外します。

★左側も同様に取り外します。

★垂直羽根に左右の違いはありません。

作業手順

ポイント

2. 垂直羽根用スイング電動機を外す

① スナップバンド1ヵ所を外します。

② ネジ2本を外し、ギアケースを取り外します。

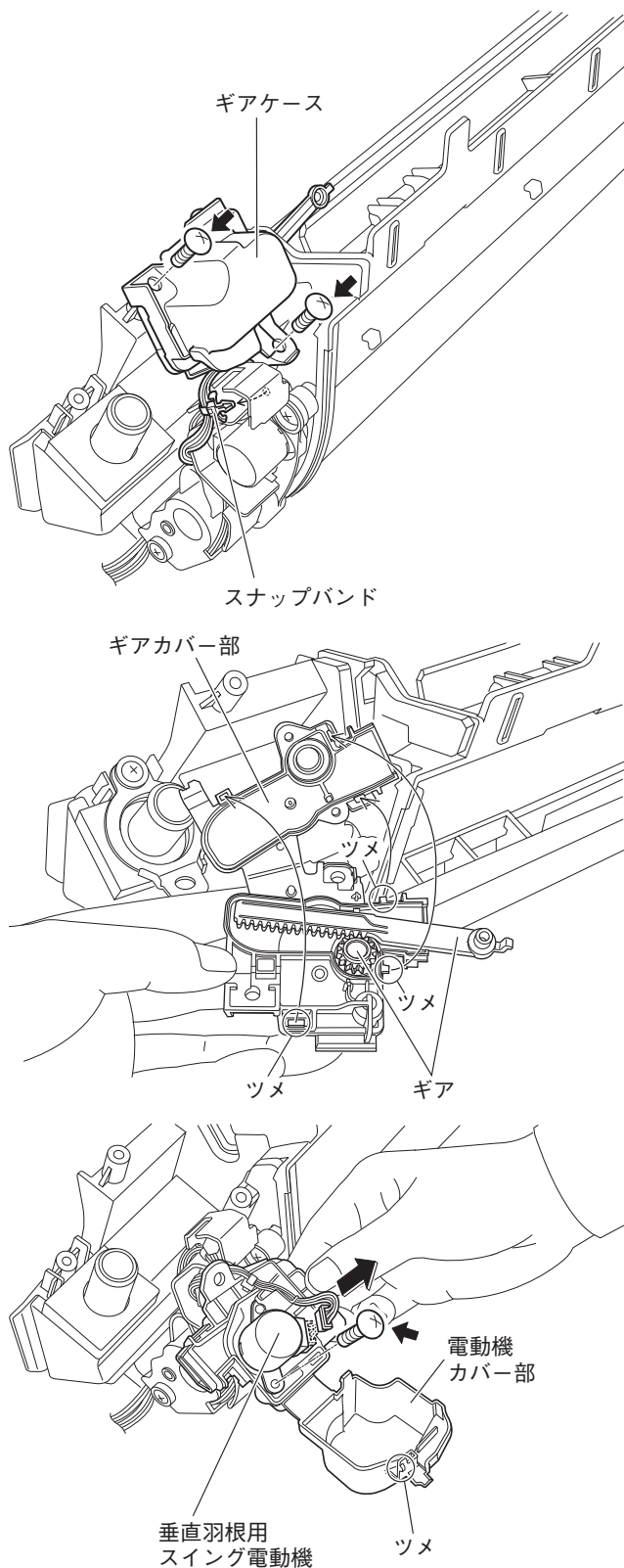
③ ギアケースを裏返してツメ3ヵ所を外し、ギアカバー部を開きます。

④ ギアを外します。

⑤ ツメ1ヵ所を外し、電動機カバー部を開きます。

⑥ ネジ1本を外し、垂直羽根用スイング電動機を取り外します。

⑦ コネクタを外します。



熱交換器の取外要領

警告

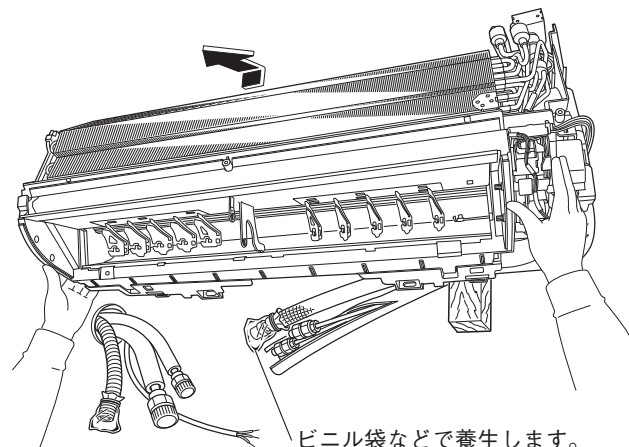
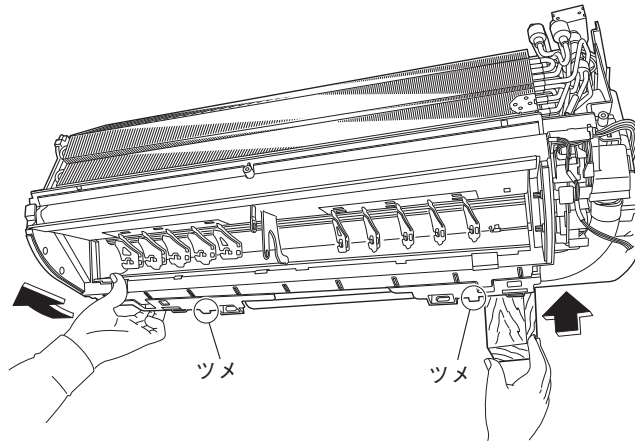
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

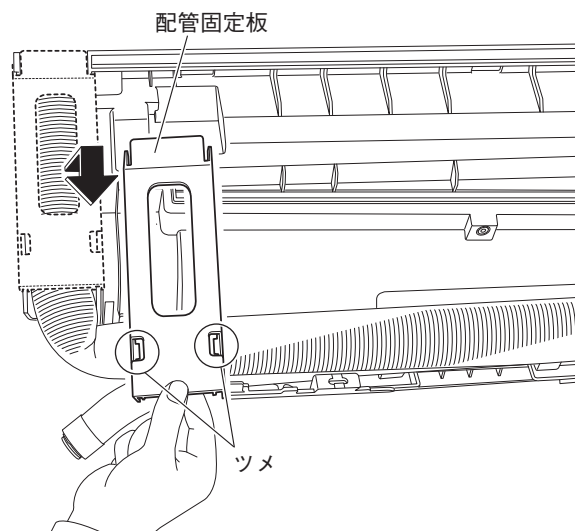
1. 室内ユニットを外す

- ①底フレームと据付板の固定ツメ2カ所を外します。
- ②木台などで室内ユニットを浮かします。
- ③ドレンホースを養生し、ガス管、液管を外します。
- ④室内ユニットを据付板より、取り外します。



2. 熱交換器を外す

- ①配管固定板のツメ2カ所を外します。



事前準備

- ◎ポンプダウン作業および、残留冷媒ガスを回収し冷媒配管を取り外します。
- ◎残留ドレン水が床や壁を汚さないようビニル袋などで養生します。
- ◎冷媒配管を取外後はキャップもしくは、ビニルテープで仕切りを行い、ゴミ、水分が入らないよう養生します。
- ◎プリント基板の取外要領にしたがって
電装品箱を取り外します。

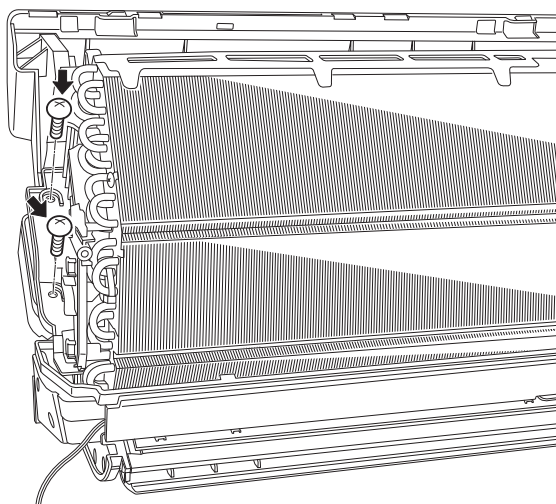
警告

ポンプダウン作業では、冷媒配管を外す前に圧縮機を必ず停止してください。圧縮機を運転したまま、かつ閉鎖弁(バルブ)開放状態で冷媒配管を外すと空気などを吸引し、冷凍サイクル内が異常高圧になり、破裂、ケガなどの原因になります。

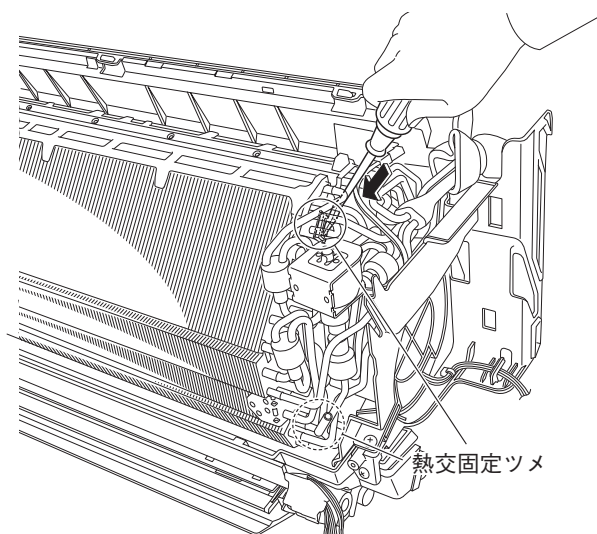
作業手順

ポイント

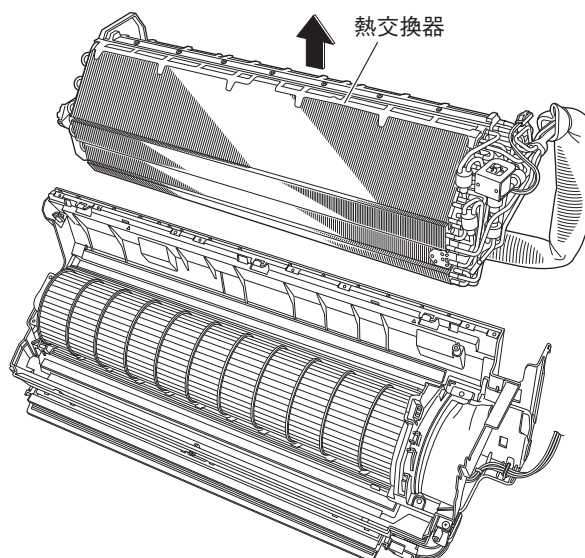
②左側の熱交換器の固定
ネジ2本を外します。



③右側の熱交固定ツメ2ヵ所
を外します。



④熱交換器を持ち上げ取り外
します。



⚠ 注意

熱交換器を取外し、取付け
する際は、必ず手袋を着用
するか、布などを巻いて作
業してください。(フィン
でけがをするおそれがあり
ます。)

ファンロータ ファン電動機) の取外要領



警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

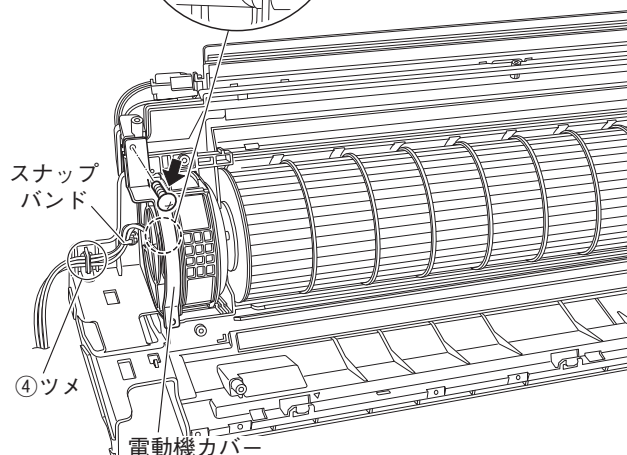
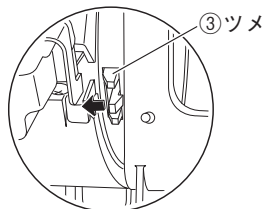
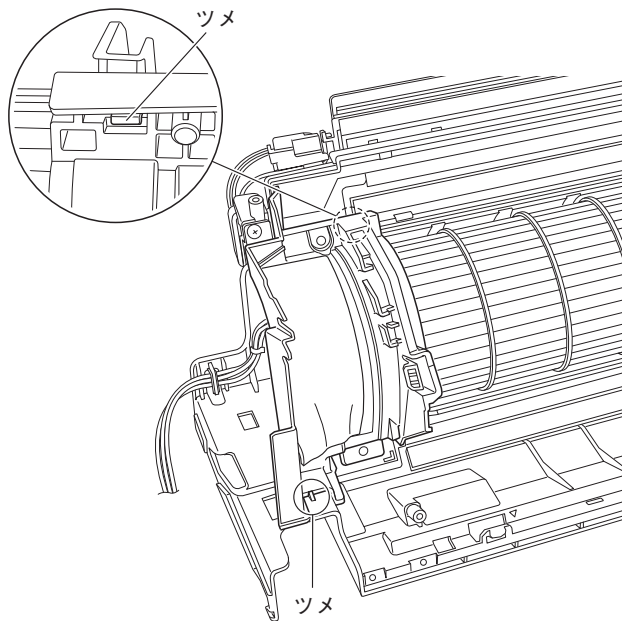
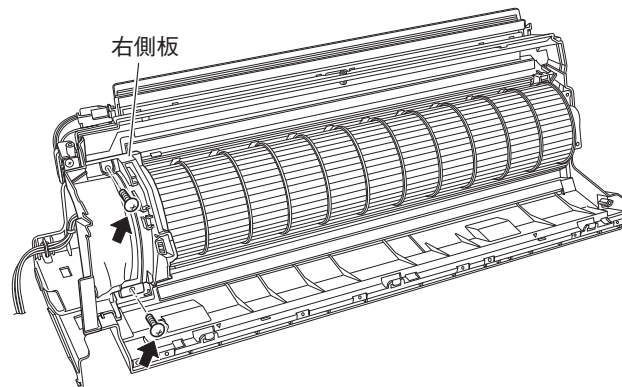
1. ファンロータ ファン電動機を外す

① 右側板のネジ2本を外します。

② 右側板のツメ2カ所を外します。

③ ネジ1本、ツメ1カ所を外し、電動機カバーを取り外します。

④ ファン電動機のハーネスを底フレームのツメから外し、スナップバンド1カ所を外します。



事前準備

◎ 熱交換器の取外要領にしたがって

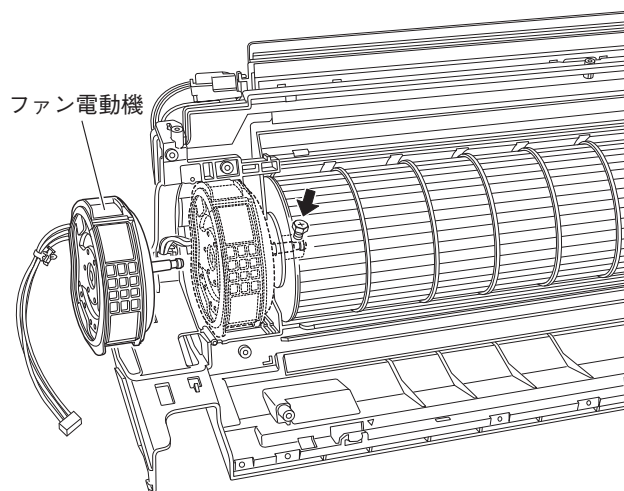
熱交換器

を取り外します。

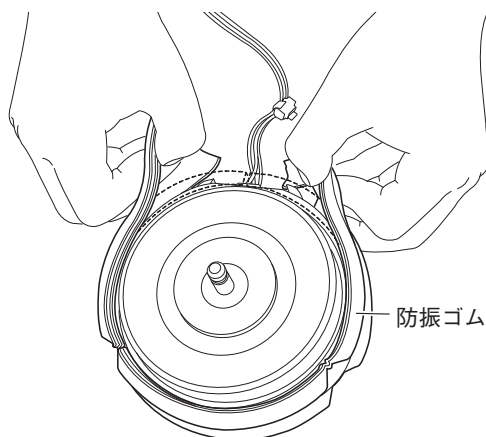
作業手順

ポイント

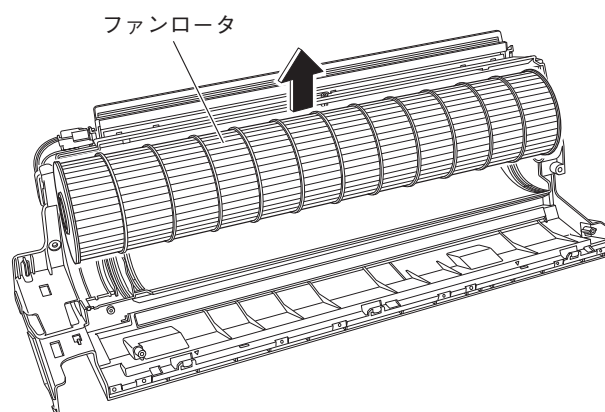
- ⑤ ファンロータのネジ1本をゆるめ、ファン電動機を取り外します。

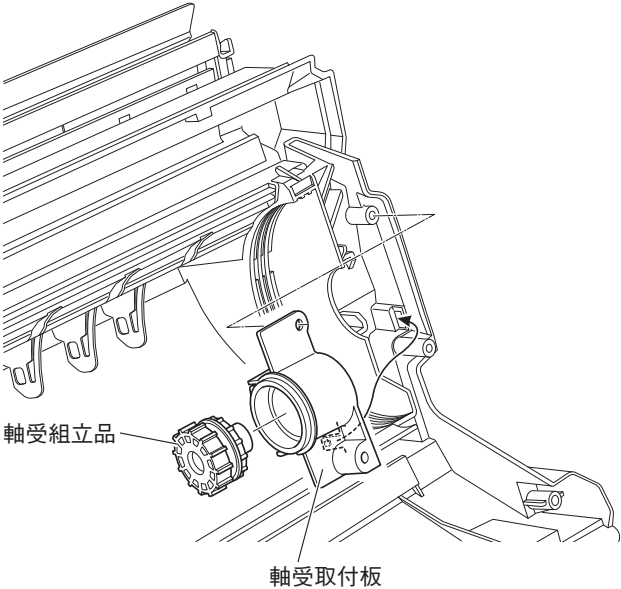


- ⑥ ファン電動機の防振ゴムを外します。



- ⑦ ファンロータは持ち上げて取り外します。



作	業	手	順	ポ	イ	ン	ト
<p>⑧ ツメ1ヵ所を外し、軸受取付板を取り外します。</p> <p>⑨ 軸受組立品を軸受取付板から取り出します。</p>							

前面パネルの取外要領

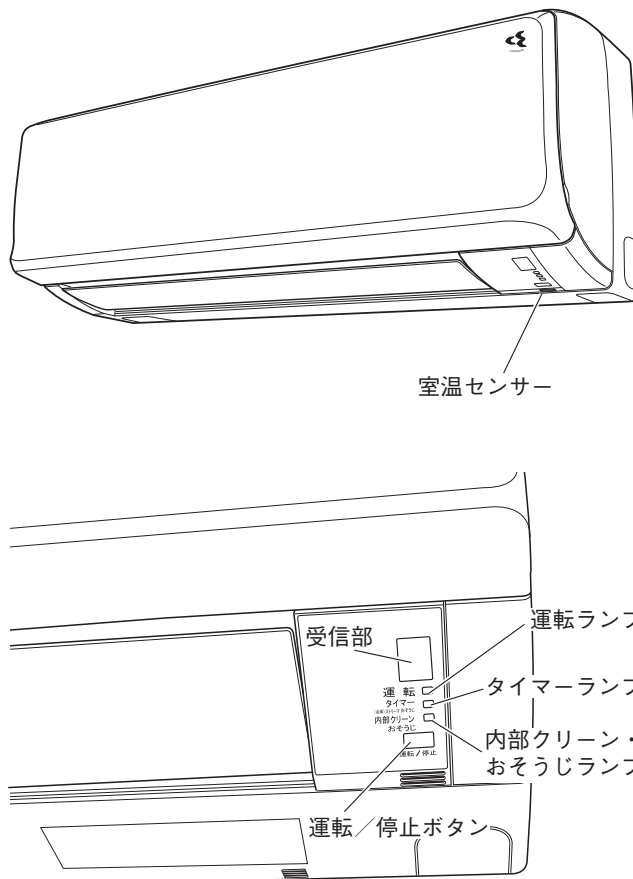
警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

1. 外観上の特長



警告

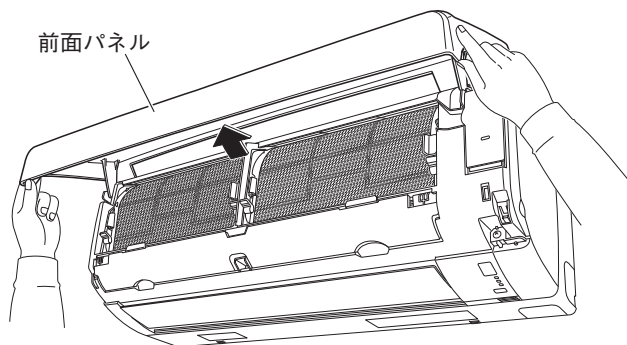
危険 感電注意
本製品の電気回路には、サーミスタ部を含めすべて電源電圧がかかっています。

★リモコンからの信号を受けると、受信音と同時に運転ランプが点滅し、受信を確認します。

★運転/停止ボタンを5秒以上押し続けると約15分間の強制冷房運転を行います。

2. 前面パネルを外す

① 前面パネルを止まる位置まで開きます。



作業手順	ポイント
<p>②前面パネルをさらに開き、回転軸を外側に押しながら手前に引いて左側の回転軸を外します。</p> <p>③同様に右側の回転軸を外します。</p> <p>④前面パネルを取り外します。</p>	<div data-bbox="499 450 1134 936"> </div> <div data-bbox="499 943 1007 1249"> <p>【左側】</p> <p>回転軸</p> </div> <div data-bbox="499 1272 1007 1619"> <p>【右側】</p> <p>回転軸</p> </div> <div data-bbox="499 1653 1129 2159"> <p>前面パネル</p> </div> <div data-bbox="1150 1711 1468 1890"> <p>取付時の注意事項</p> <p>★前面パネル取付時は、ツメ3カ所を前面グリルに必ず引っ掛けてください。</p> </div>

フィルター ストリーマユニット) の取外要領



警告

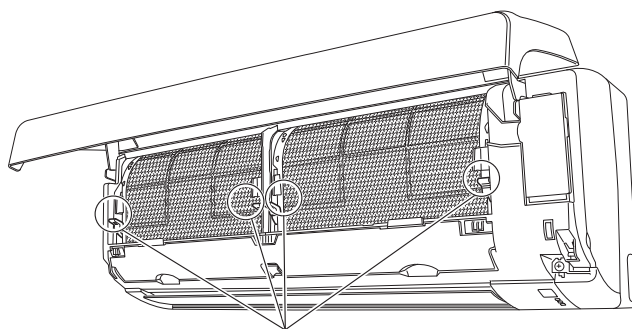
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

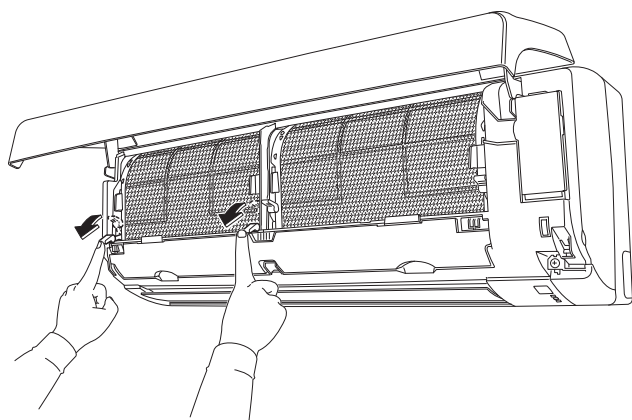
1. エアフィルターを外す

① フィルターロック(黄色)は4カ所あります。



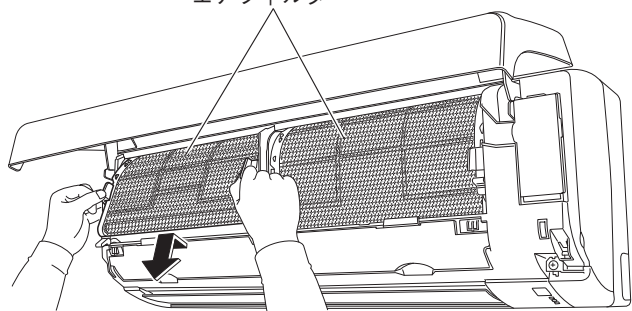
フィルターロック(黄色)

② フィルターロック(黄色)を引き下げます。

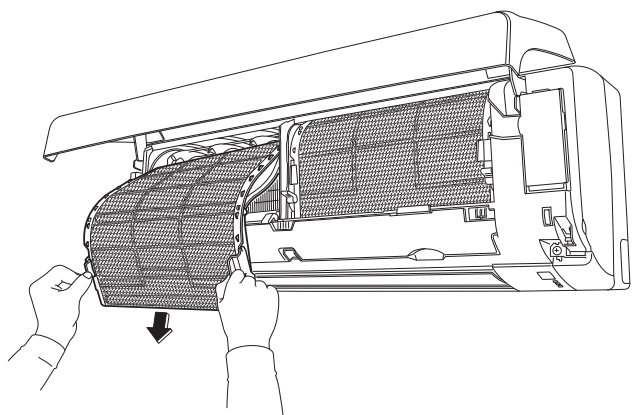


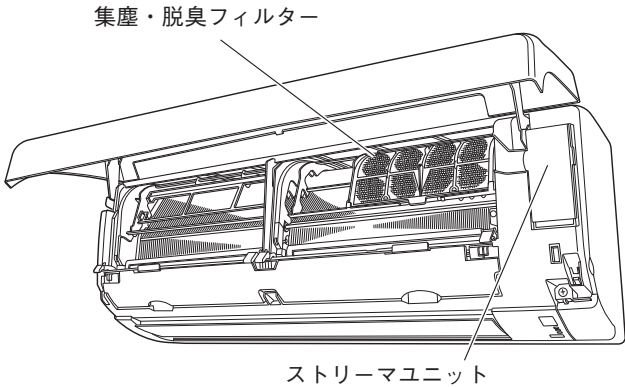
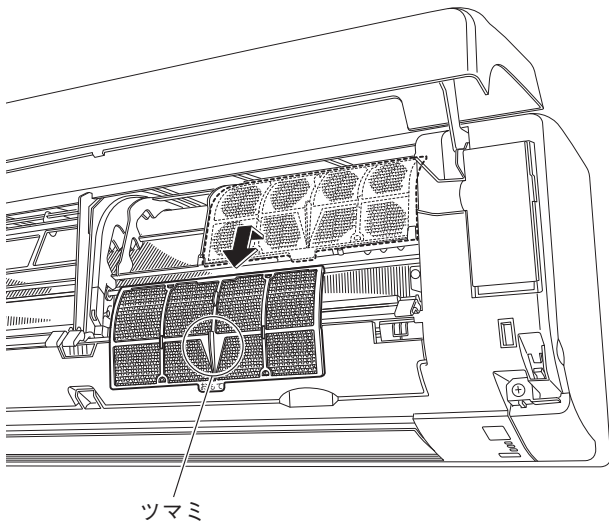
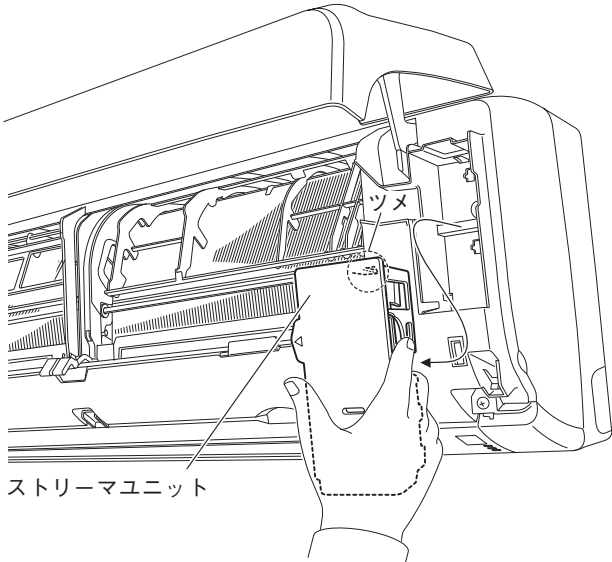
エアフィルター

③ エアフィルターは左右のどつて(青色)を持ち、少し手前に持ち上げます。



④ 下方方向に引き出し取り外します。



作業手順	ポイント
<p>2.集塵・脱臭フィルターを外す</p> <p>①集塵・脱臭フィルターは右側に1枚あります。</p> <p>②集塵・脱臭フィルターは、ツマミを持ち、取り外します。</p>	 <p>集塵・脱臭フィルター</p> <p>ストリーマユニット</p>  <p>ツマミ</p>
<p>3.ストリーマユニットを外す</p> <p>①ストリーマユニットの両端をつかんで、本体より引き抜きます。</p>	 <p>ツメ</p> <p>ストリーマユニット</p>

ダストボックスの取外要領



警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

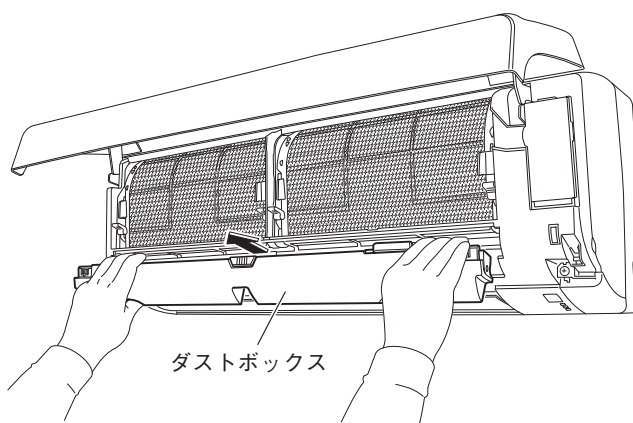
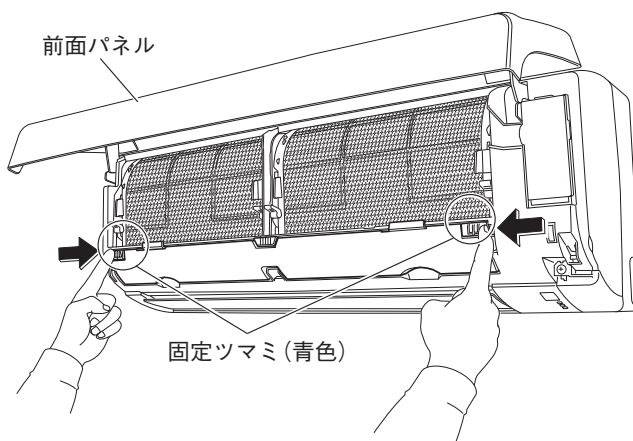
作業手順

ポイント

1.ダストボックスを外す

①前面パネルを開けます。

②左右2ヵ所の固定ツマミ（青色）を解除側にし、ダストボックスを両手でゆっくり引き出します。

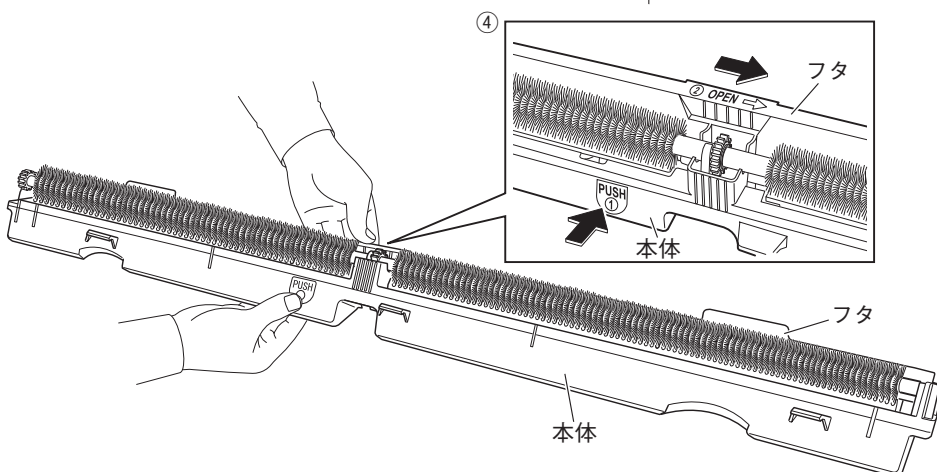


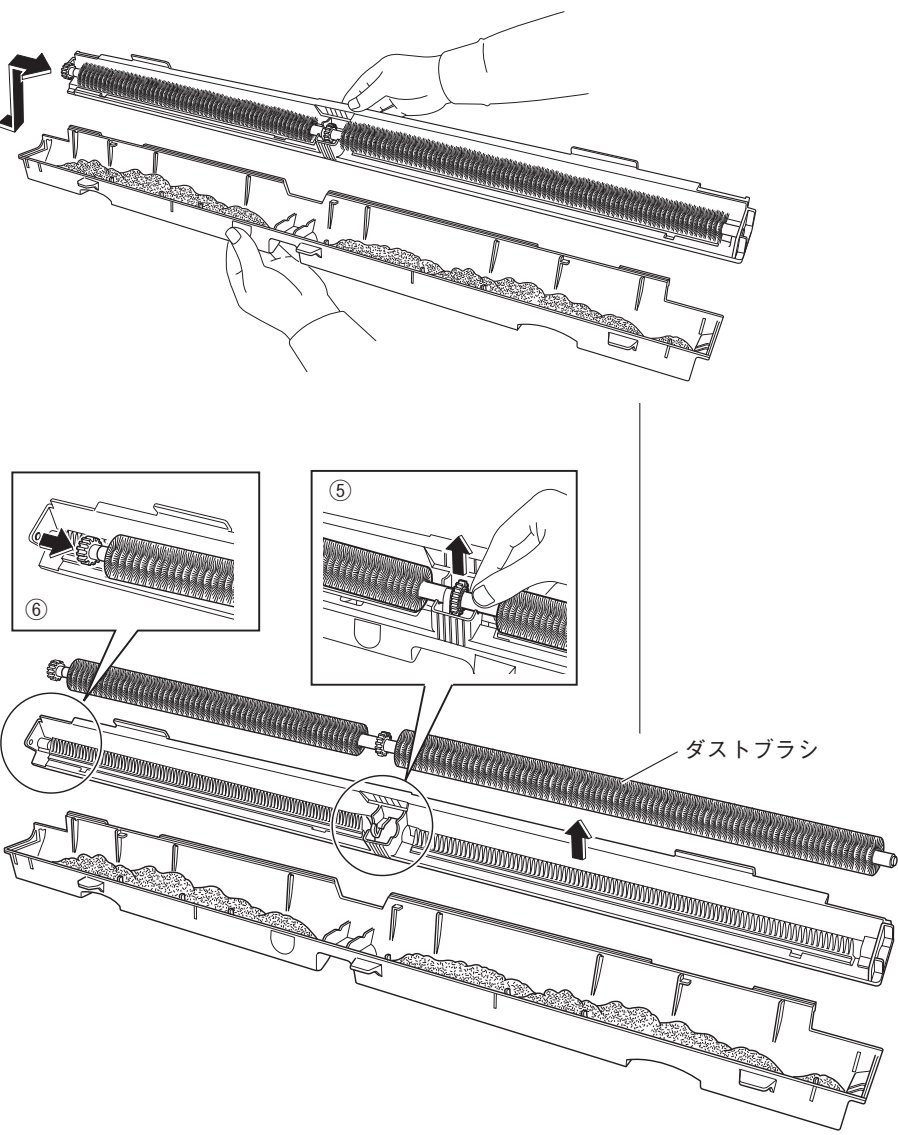
取付時の注意事項

★取付後は必ず固定ツマミが「ロック」側になっているかを確認してください。

③ダストボックスの裏側にある「PUSH」が手前になるように持ち替えます。

④「PUSH」を押しながらフタを矢印の方向へスライドさせ、本体とフタを分解します。



作業手順	ポイント
<p>⑤ダストブラシの中央の軸を引き上げます。</p> <p>⑥左右の軸穴からダストブラシを外し、取り出します。</p> <p>●ダストボックス組立品の部品構成と名称です。</p>	 <p>⑤</p> <p>⑥</p> <p>ダストブラシ</p> <p>ダストブラシ</p> <p>ダストブラシ</p> <p>フロントロック(L)</p> <p>クシ</p> <p>リアカバー</p> <p>圧縮ローラー</p> <p>圧縮ローラーギア</p> <p>フロントカバー</p> <p>フロントロック(R)</p> <p>★手順⑥を超えての分解はしないでください。</p>

連絡電線の取外要領



警告

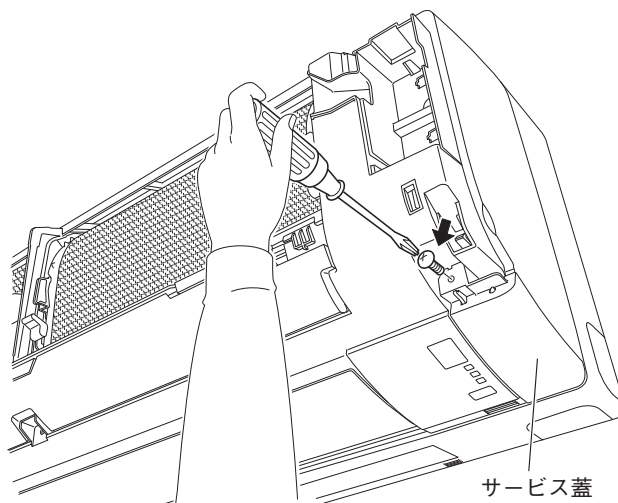
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

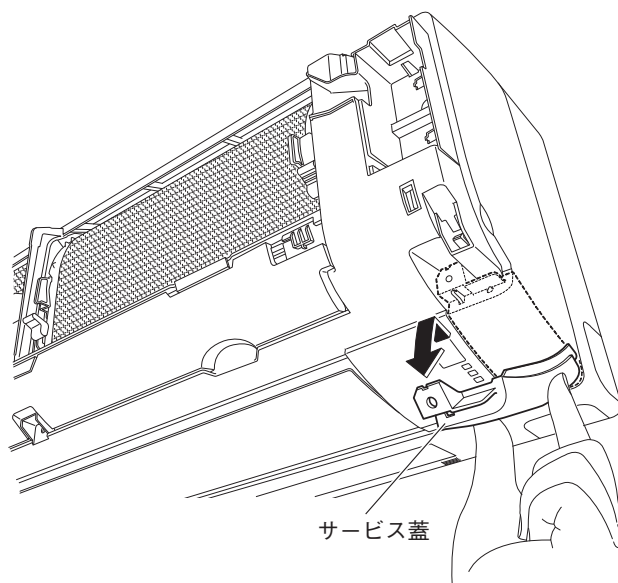
ポイント

1. サービス蓋を外す

- ① サービス蓋のネジ1本を外します。

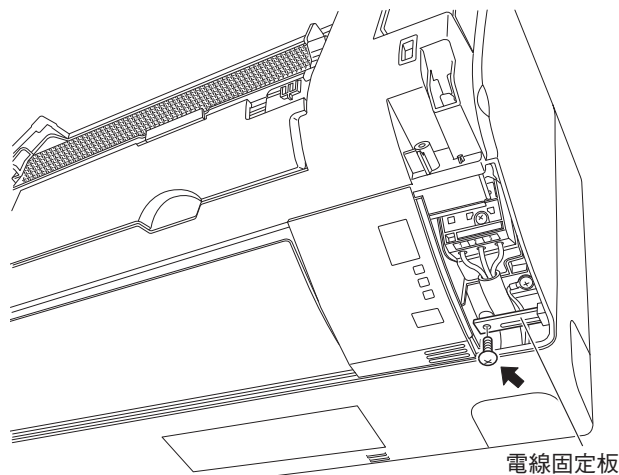


- ② サービス蓋を外します。



2. 連絡電線を外す

- ① 電線固定板のネジ1本を外します。



事前準備

- ◎ 前面パネルの取外要領にしたがって

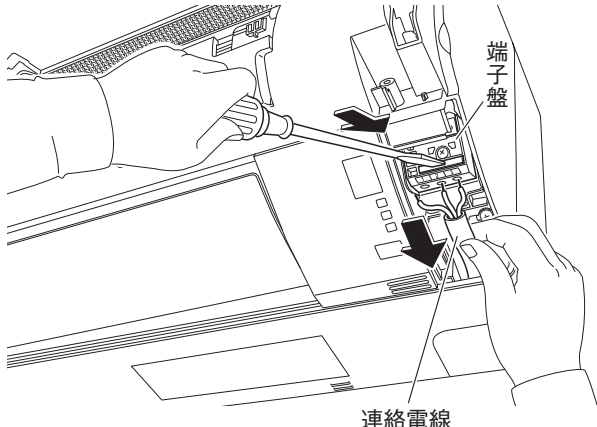
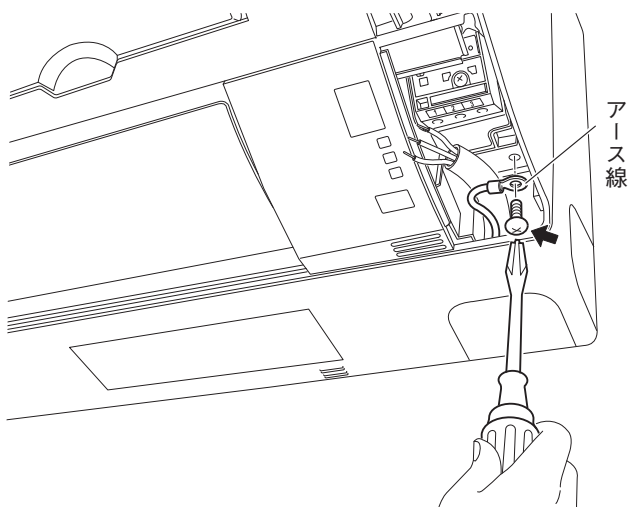
前面パネル

を取り外します。

- ◎ フィルター・ストリーマユニットの取外要領にしたがって

ストリーマユニット

を取り外します。

作 業 手 順	ポ イ ン ト
<p>②端子盤の白い部分を押さえながら、連絡電線を外します。</p>	 

前面グリルの取外要領



警告

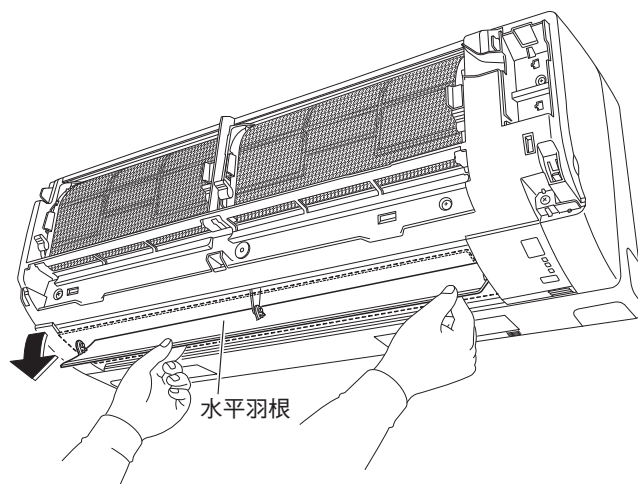
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

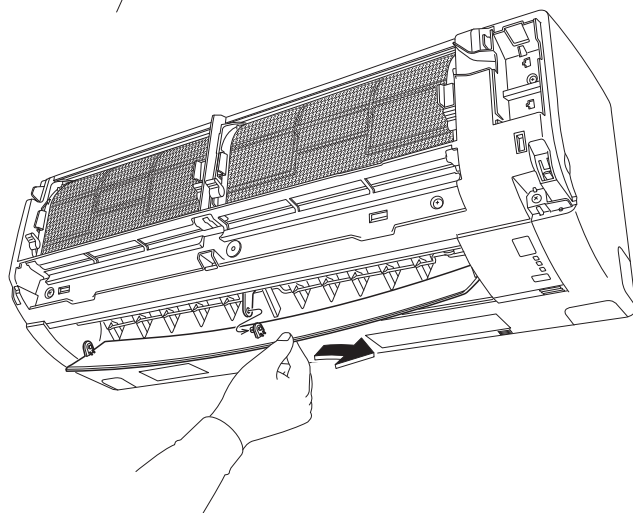
ポイント

1. 水平羽根を外す

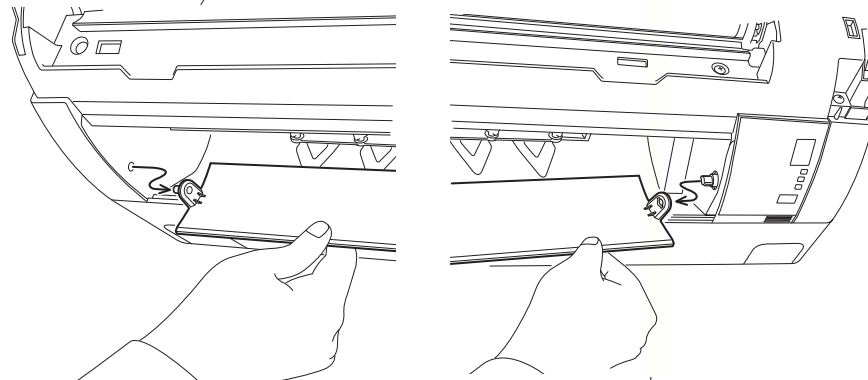
① 水平羽根を開きます。



② 水平羽根をわん曲させ、中央の固定軸を外します。

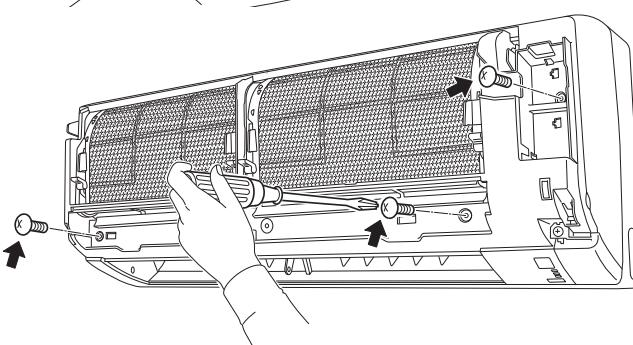


③ 左右の軸を外します。



2. 前面グリルを外す

① ネジ3本を外します。



事前準備

◎ 前面パネルの取外要領にしたがって

前面パネル

を取り外します。

◎ フィルター・ストリーマユニットの取外要領にしたがって

ストリーマユニット

を取り外します。

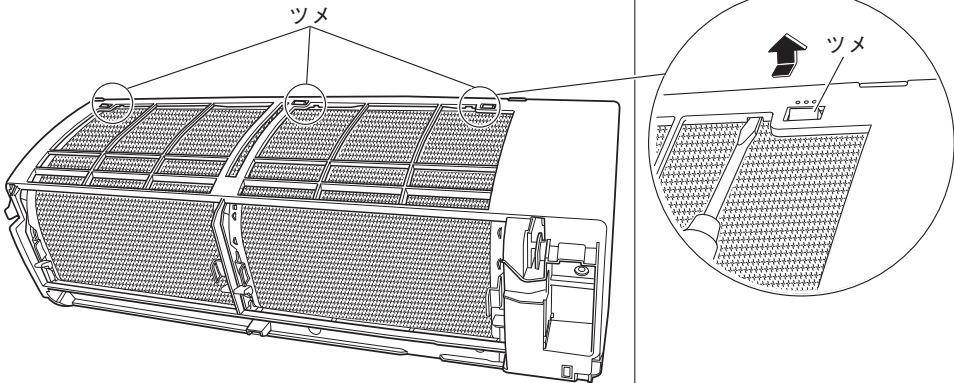
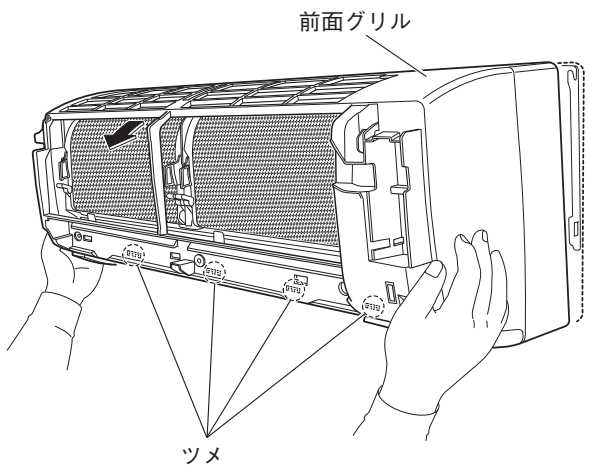
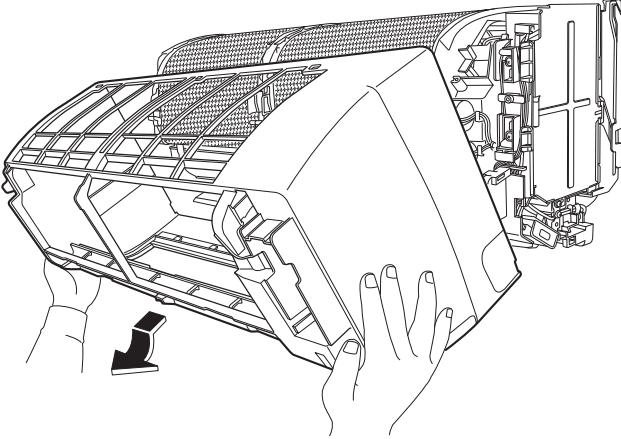
◎ ダストボックスの取外要領にしたがって

ダストボックス

を取り外します。

取付時の注意事項

★ 水平羽根の右側の軸はキー形状になっていますので、取付時には形状に合わせて取り付けてください。

作業手順	ポイント
<p>②上部のツメ3ヵ所を外し 手前にスライドさせます。</p>	
<p>③下部のツメ4ヵ所を外します。</p>	
<p>④前面グリルを手前に 引き出し、取り外します。</p>	

お掃除ユニットの取外要領



警告

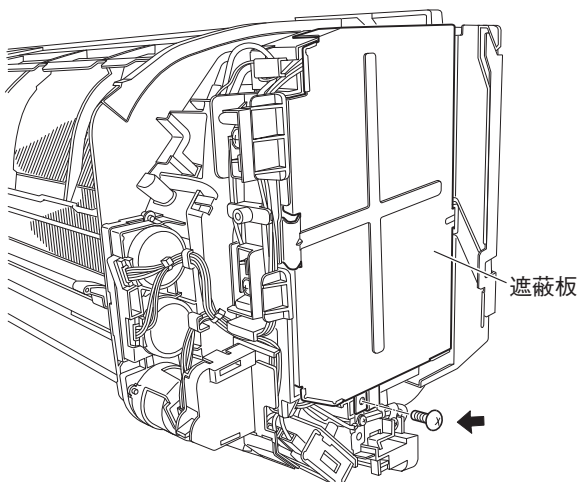
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

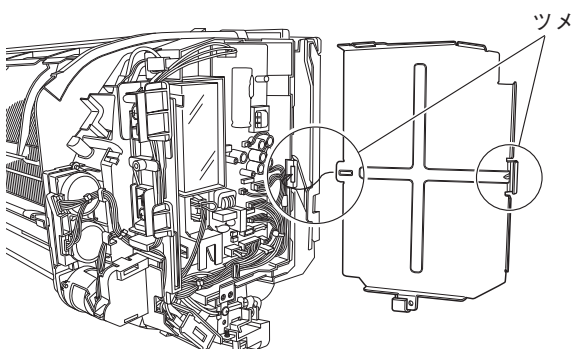
ポイント

1. 遮蔽板を外す

- ① 遮蔽板は
ネジ1本を外します。



- ② ツメ2ヵ所を外し、
遮蔽板を外します。



事前準備

- ◎ 前面グリルの取外要領にしたがって

前面グリル

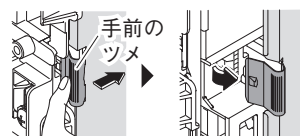
を取り外します。

- ◎ フィルター・ストリーマユニットの取外要領にしたがって

エアフィルター

を取り外します。

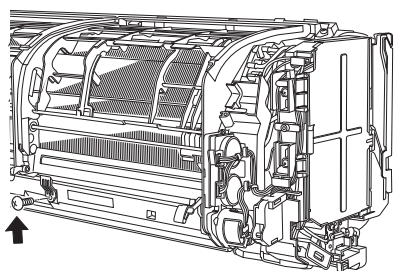
- ★ 手前のツメは、奥に押しながら右に開いて外します。



- ★ 取付時は、ツメ1ヵ所を電装品箱の穴に差し込みます。

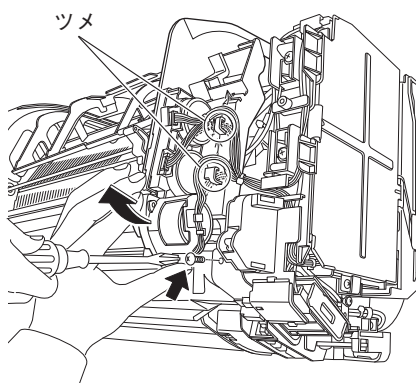
★ 本体右側のスペースが狭く、遮蔽板のネジが外せない場合は、以下の手順で電装品箱を手前に引き出してから作業を行ってください。

- ① お掃除ユニットのネジ1本を外す。

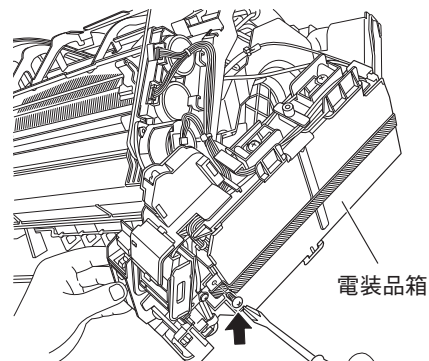


- ② お掃除ユニットの右端を浮かし、電装品箱のネジ1本を外す。

- ③ ハーネスをツメ2ヵ所から外す。



- ④ 電装品箱を手前に引き出し、遮蔽板のネジ1本を外す。



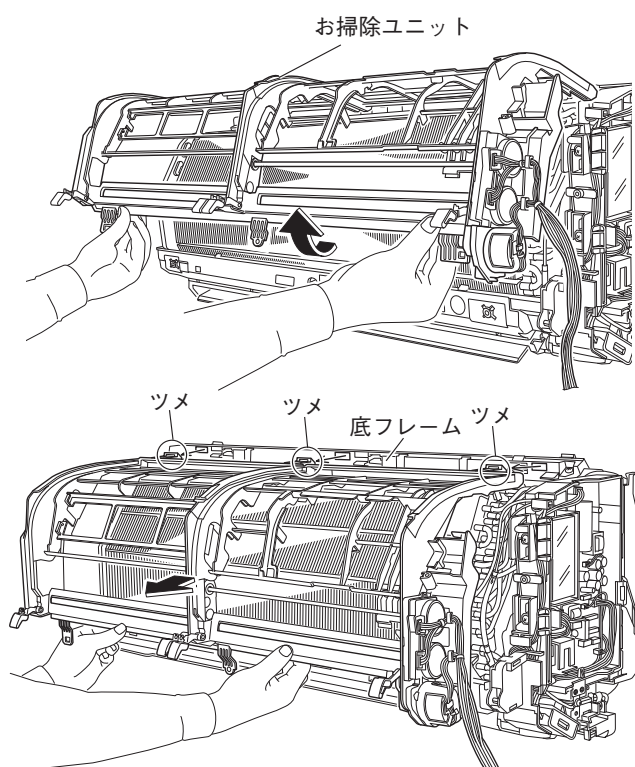
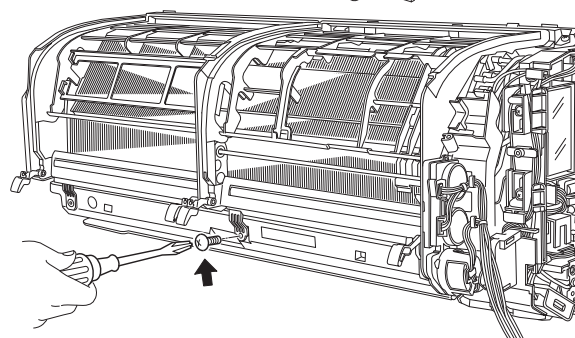
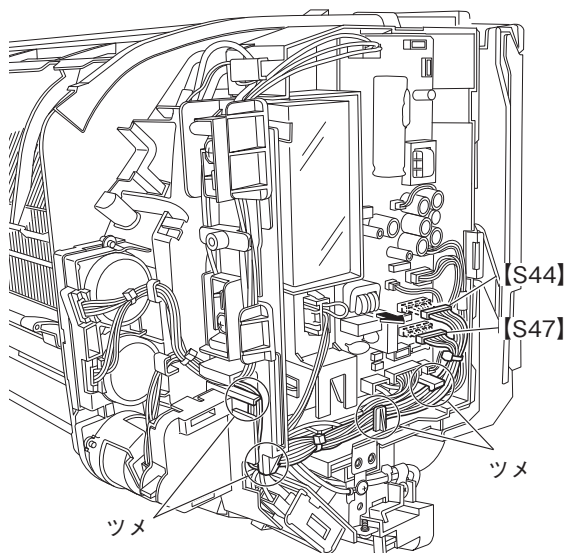
※ 部にフィラメントテープを貼られている場合がありますが、梱包輸送用ですので、作業後の再貼付けは不要です。

作業手順

ポイント

2.お掃除ユニットを外す

- ①コネクタ【S44】【S47】を外します。
- ②電装品箱のツメ4ヵ所からハーネスを外します。
- ③ネジ1本を外します。
- ④お掃除ユニットを取り外します。



- 【S44】：ブラシ電動機
フィルター電動機(右)
【S47】：フィルター電動機(左)

取付時の注意事項

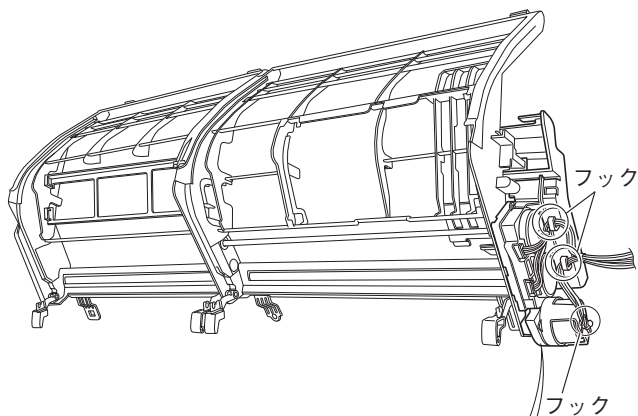
- ★お掃除ユニット取付時は、ツメ3ヵ所を底フレームの穴に差し込みます。

作業手順

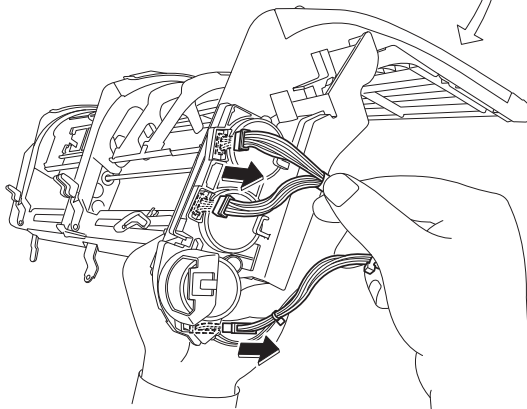
ポイント

3.電動機を外す

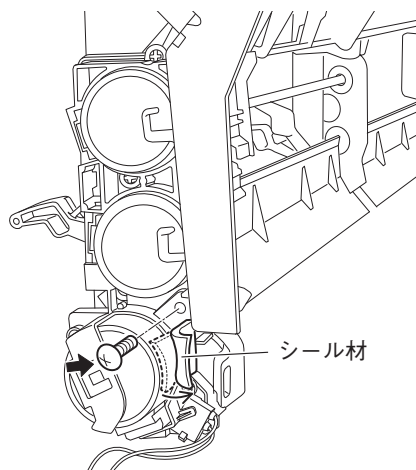
①フック3ヵ所からハーネスを外します。



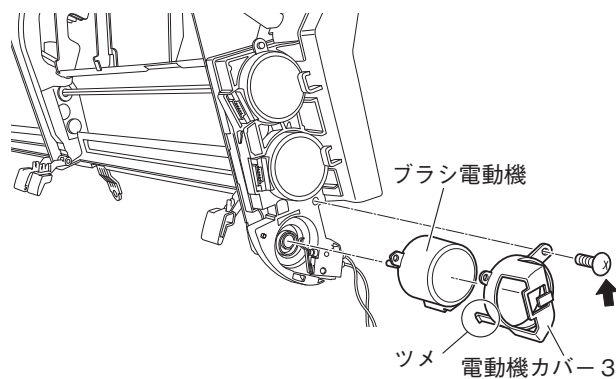
②電動機のコネクタ3ヵ所を外します。

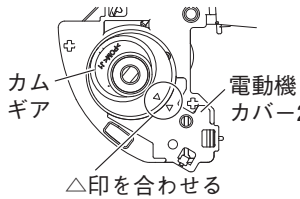
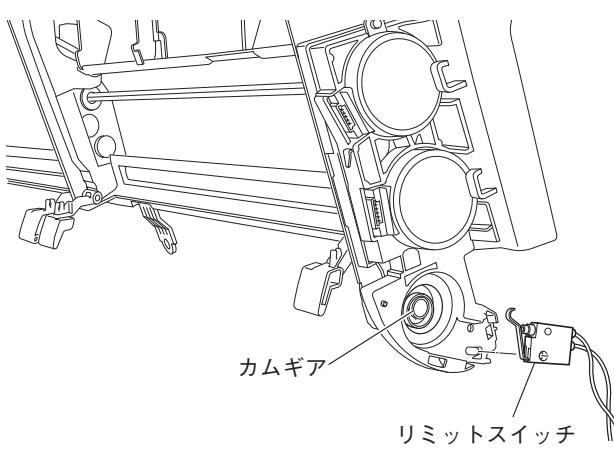
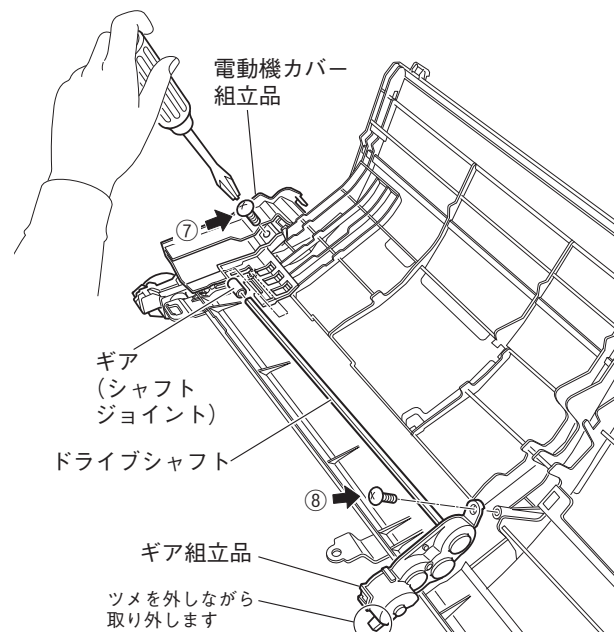
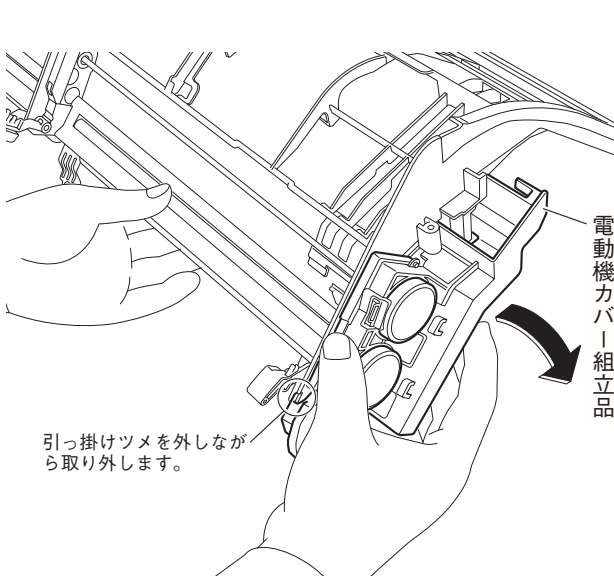
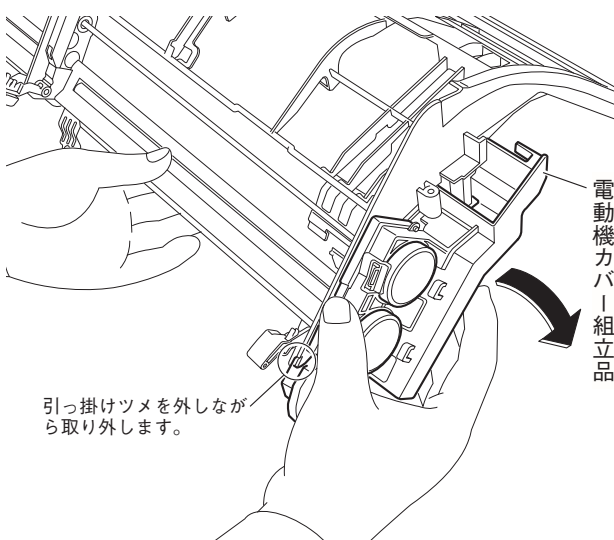


③ネジ1本とシール材を外します。



④電動機カバー3のツメを外し、ブラシ電動機を取り外します。



作	業	手	順	ポ	イ	ン	ト
⑤	リミットスイッチを外します。			<div>取付時の注意事項</div> <p>★カムギア取付時は、△印を電動機カバー2の△印と合わせてください。</p> 			
⑥	カムギアを外します。						
⑦	お掃除ユニットを裏返し、電動機カバー組立品のネジ1本を外します。						
⑧	ネジ1本を外し、ギア組立品とドライブシャフトを外します。						
⑨	表に返して、お掃除ユニットから電動機カバー組立品を取り外します。						

電装品箱の取外要領



警告

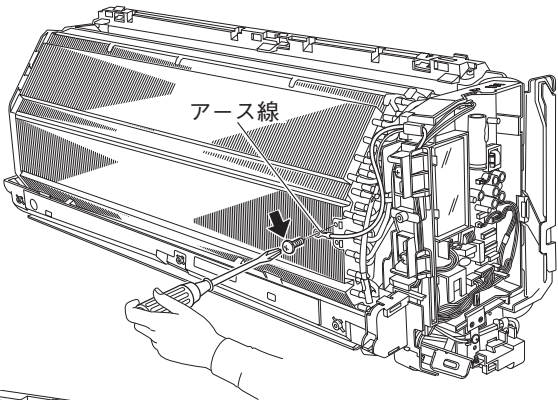
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

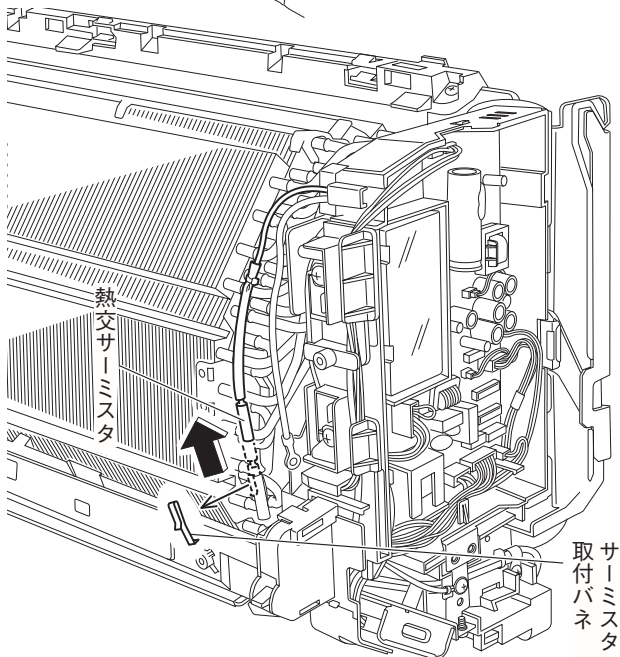
ポイント

1.電装品箱を外す

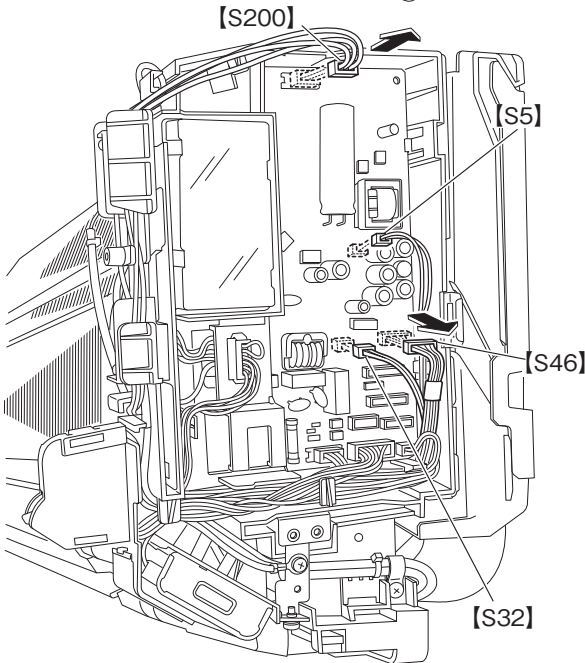
①アースネジを外します。



②熱交サーミスタを取り外します。



③コネクタ
【S5】【S32】【S46】【S200】
を外します。



事前準備

◎お掃除ユニットの取外要領にしたがって

お掃除ユニット

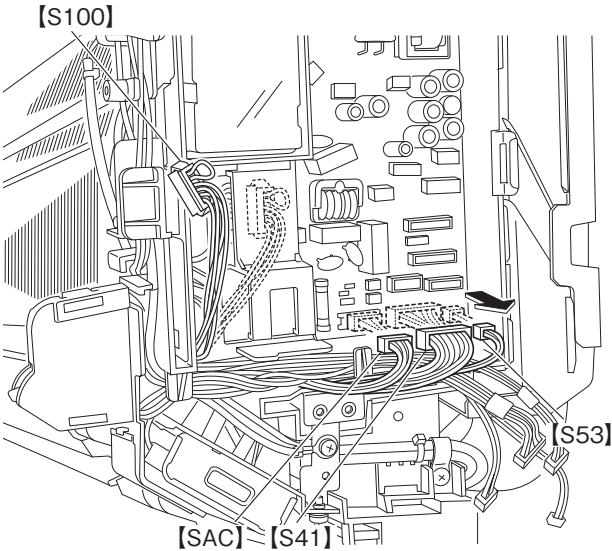
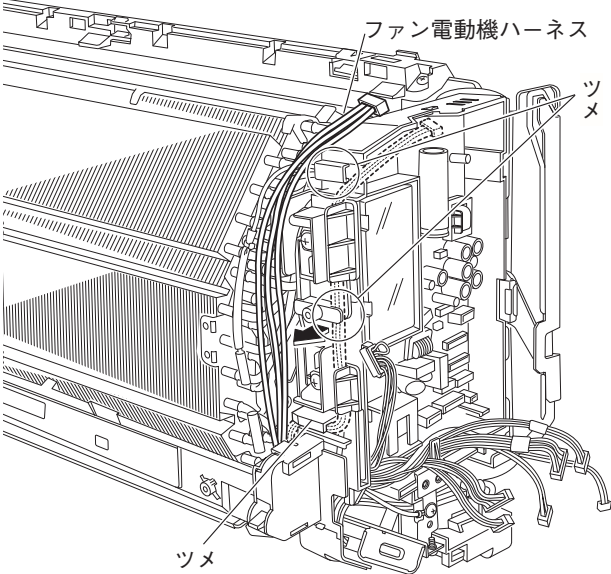
を取り外します。

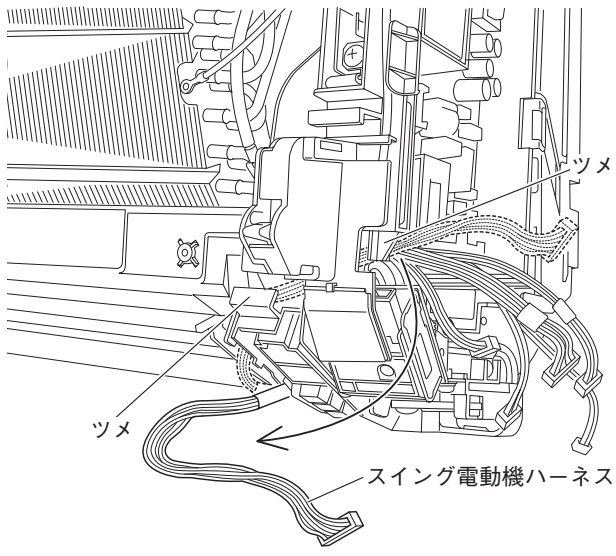
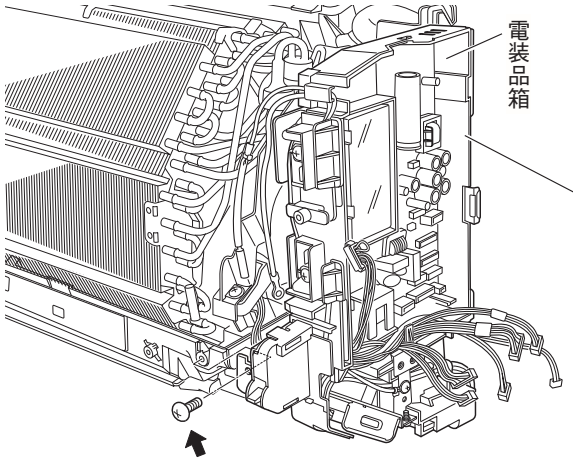


警告

危険 感電注意
本製品の電気回路には、サーミスタ部を含めすべて電源電圧がかかっています。

- 【S5】：温度ヒューズ
- 【S32】：熱交サーミスタ
- 【S46】：プリント基板2(表示【S27 へ】)
- 【S200】：ファン電動機

作業手順	ポ イ ン ト
<div data-bbox="129 465 405 618"> ④コネクタ 【S41】【S53】【S100】 【SAC】 を外します。 </div> <div data-bbox="129 1122 446 1189"> ⑤ファン電動機ハーネスを ツメから外します。 </div>	<div data-bbox="520 465 1134 1014">  <p>【S100】</p> <p>【S53】</p> <p>【SAC】 【S41】</p> </div> <div data-bbox="510 1137 1123 1709">  <p>ファン電動機ハーネス</p> <p>ツメ</p> <p>ツメ</p> </div>

作業手順	ポイント
<p>⑥スイング電動機ハーネスをツメ2ヵ所から外します。</p>	
<p>⑦ネジ1本を外し電装品箱を取り外します。</p>	 <p>★電装品箱の裏側にはツメ2ヵ所があります。</p>

プリント基板の取外要領



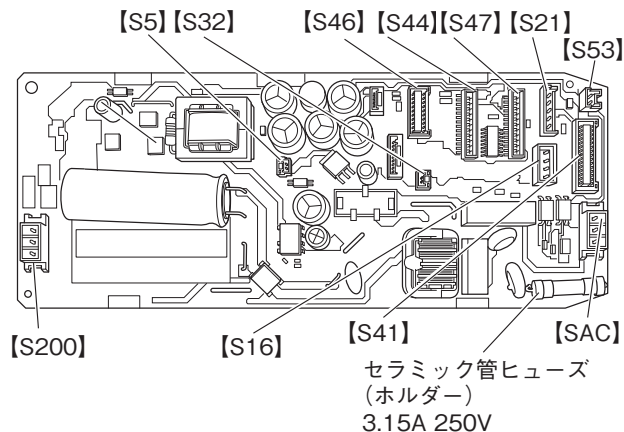
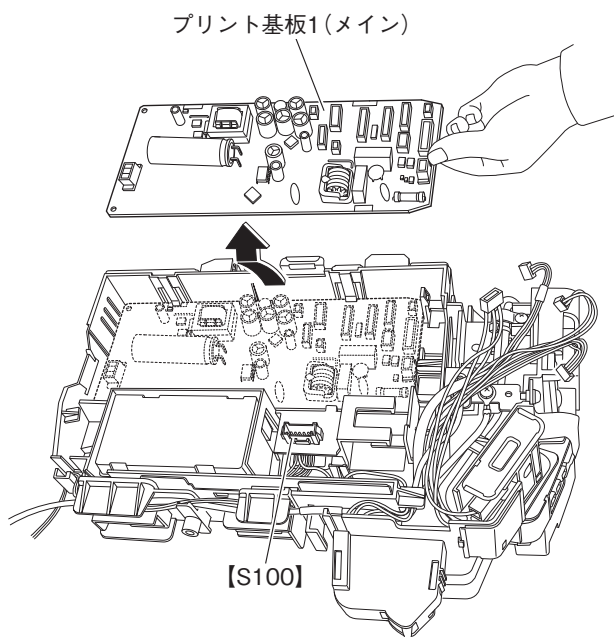
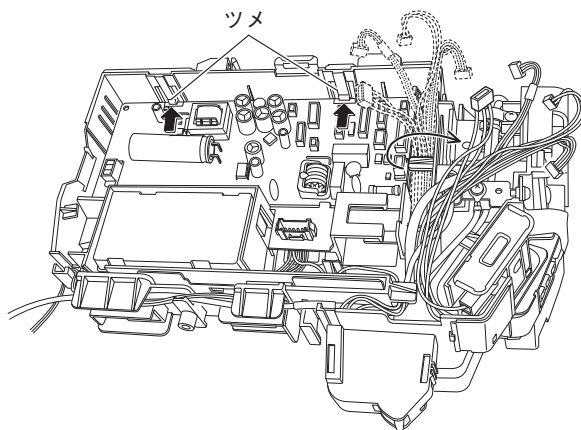
警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

1. プリント基板 1 (メイン) を外す

- ①各ハーネスの引回しを外します。
- ②ツメ2ヵ所を外します。
- ③プリント基板1(メイン)を取り外します。



ポイント

事前準備

◎電装品箱の取外要領にしたがって

電装品箱

を取り外します。

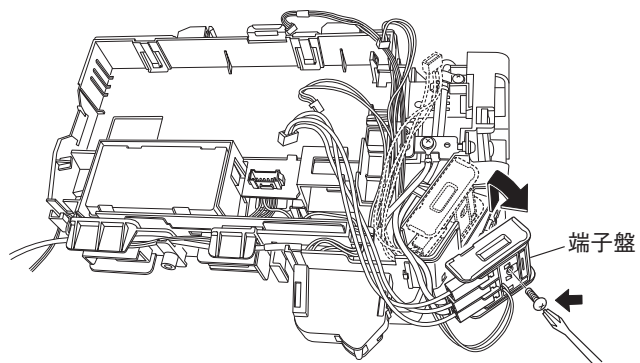
- [S5] : 温度ヒューズ
- [S16] : HA JEM-A
- [S21] : 集中制御用端子
- [S32] : 熱交サーミスタ
- [S41] : スイング電動機
- [S44] : ブラシ電動機
- フィルター電動機(右)
- リミットスイッチ
- [S46] : プリント基板2(表示 [S27]へ
- [S47] : フィルター電動機(左)
- [S53] : リミットスイッチ
- [S100] : 中継コネクタ
- [SAC] : 電源
- [S200] : ファン電動機

作業手順

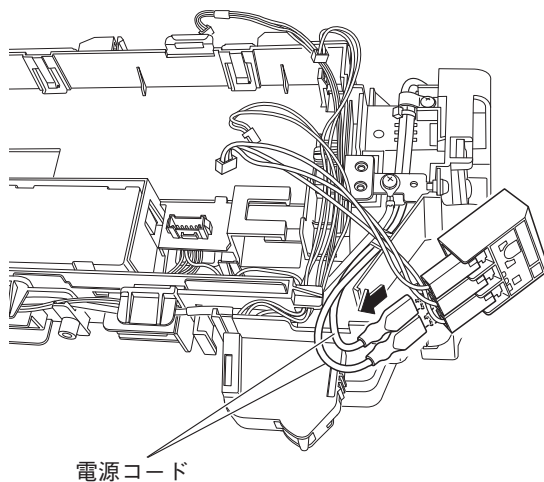
ポイント

2. 端子盤・アース板を外す

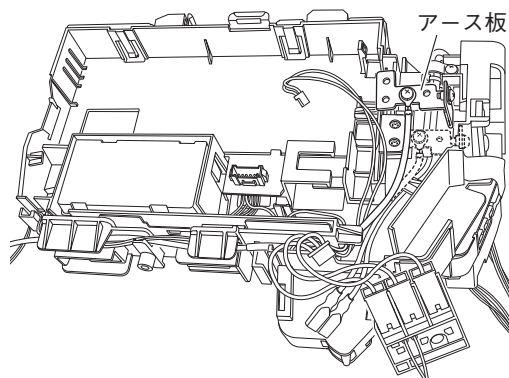
①ネジ1本を外し、端子盤を外します。



②電源コードを外します。



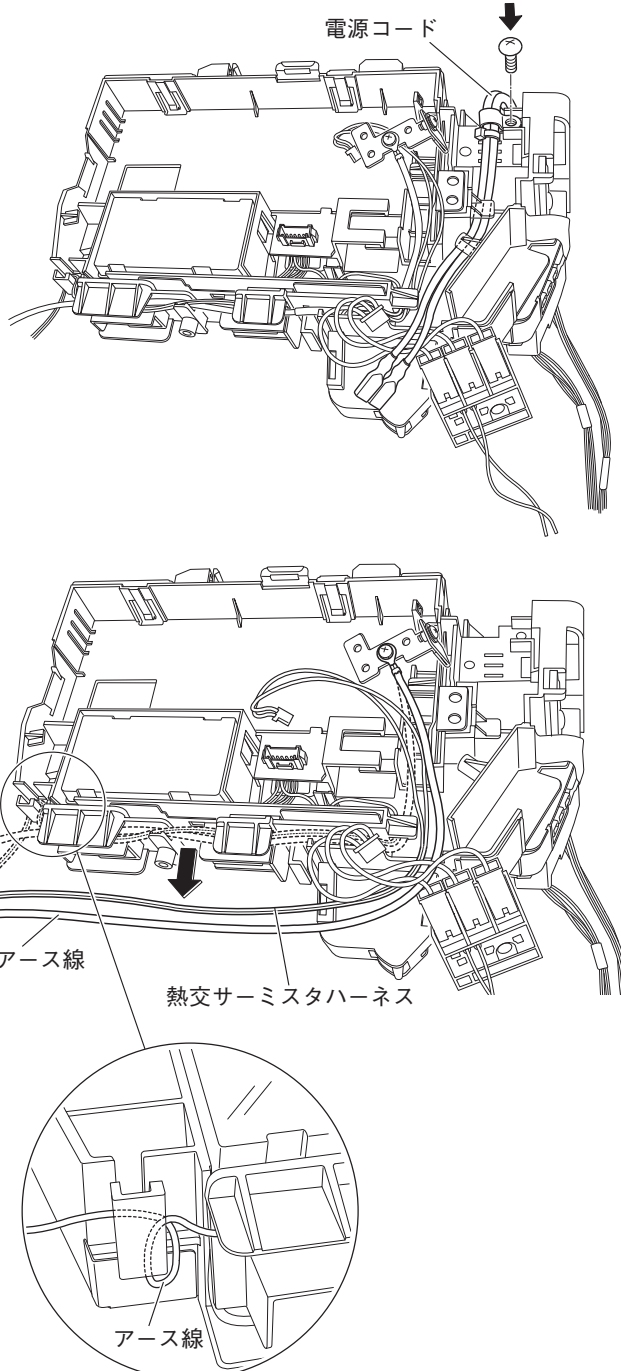
③アース板を外します。

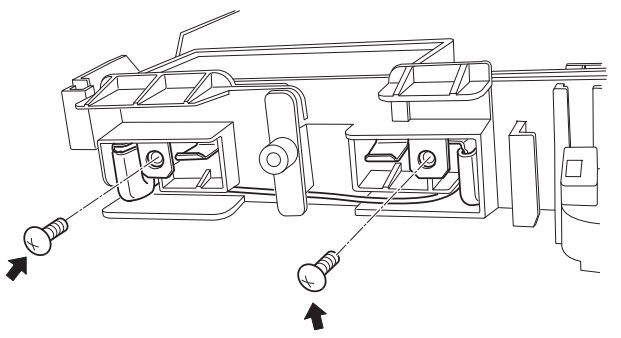
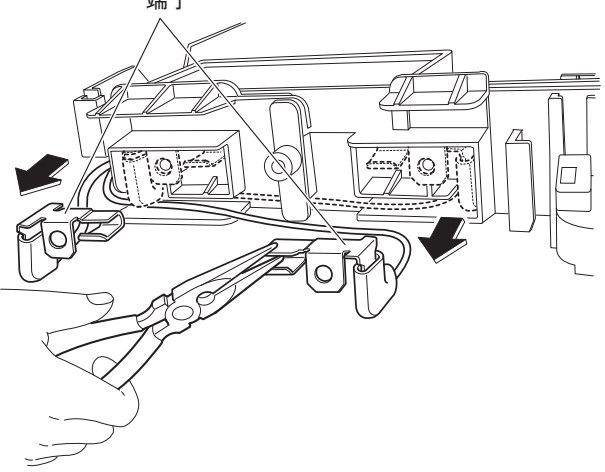
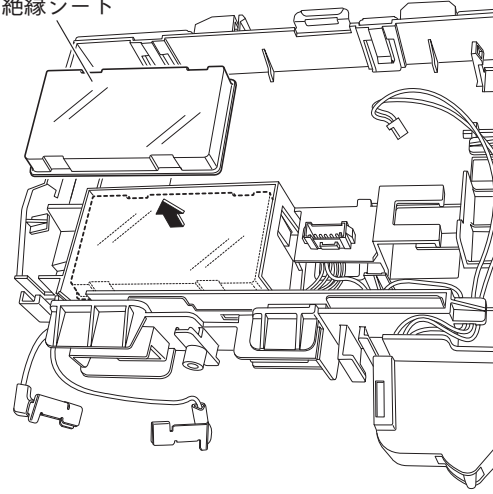


取付時の注意事項

★端子接続時は、接続間違いのないよう注意してください。

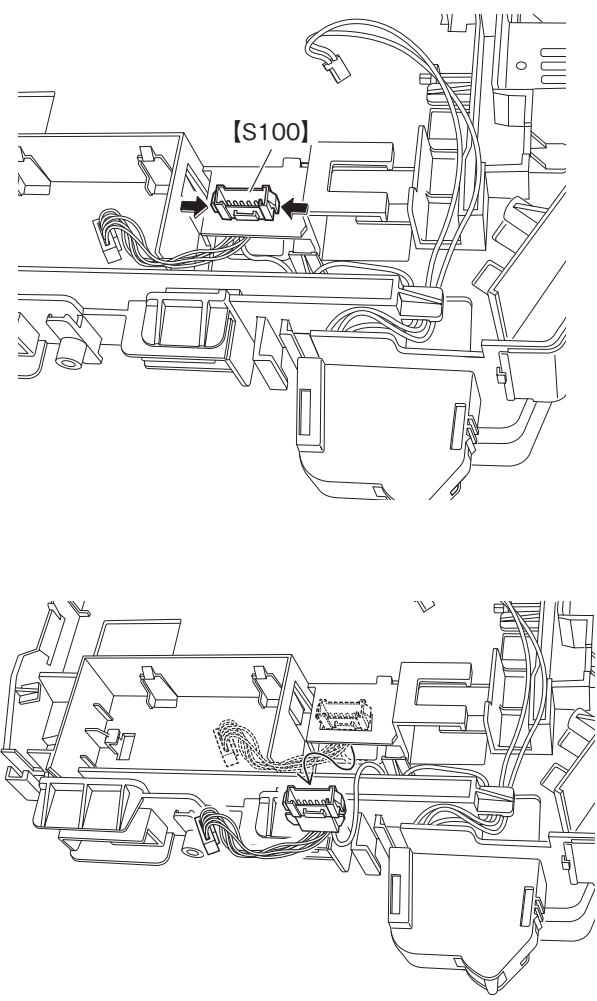
- 1 黒：スリーブ青
- 2 白：スリーブ透明
- 3 赤：端子なし

作業手順	ポイント
<p>④ネジ1本を外し、電源コードを外します。</p> <p>3.プリント基板3 (高圧電源) を外す</p> <p>①熱交サーミスタハーネスをツメから外します。</p> <p>②熱交サーミスタハーネスとアース線をツメから外します。</p>	 <p>電源コード</p> <p>アース線</p> <p>熱交サーミスタハーネス</p> <p>アース線</p>

作業手順	ポイント
<p>③電装品箱側面のネジ2本を外します。</p>	
<p>④端子をラジオペンチで取り外します。</p>	
<p>⑤絶縁シートを外します。</p>	

作	業	手	順	ポ	イ	ン	ト
⑥コネクタ【CN401】を外します。							
⑦ツメ1ヵ所を外し プリント基板3(高圧電源) を取り外します。							

作業手順	ポイント
<p>②ツメ3カ所を外し、プリント基板2(表示)を取り外します。</p> <div data-bbox="127 1496 477 1597"><p>5.リミットスイッチを外す</p></div> <p>①ツメ6カ所を外し、防災板を外します。</p>	<div data-bbox="533 454 1110 2157"></div> <p>★プリント基板2(表示)の絶縁シートははがさないでください。</p> <p>【S27】：プリント基板1(メイン)【S46】へ</p>

作業手順	ポイント
<p>②中継コネクタ【S100】のツメ2か所を外します。</p> <p>③中継コネクタをいったん電装品箱の裏側へ落とし込み、その後、引き出します。</p>	

作業手順	ポイント
<p>④リミットスイッチカバーのツメ2ヵ所を外します。</p> <p>⑤リミットスイッチカバーからリミットスイッチを取り外します。</p>	<div data-bbox="507 450 1121 927"></div> <div data-bbox="507 1032 1121 1417"></div>

取付時の注意事項

★レバー取付時は、向きに注意してください。

水平羽根スイング電動機の外取要領



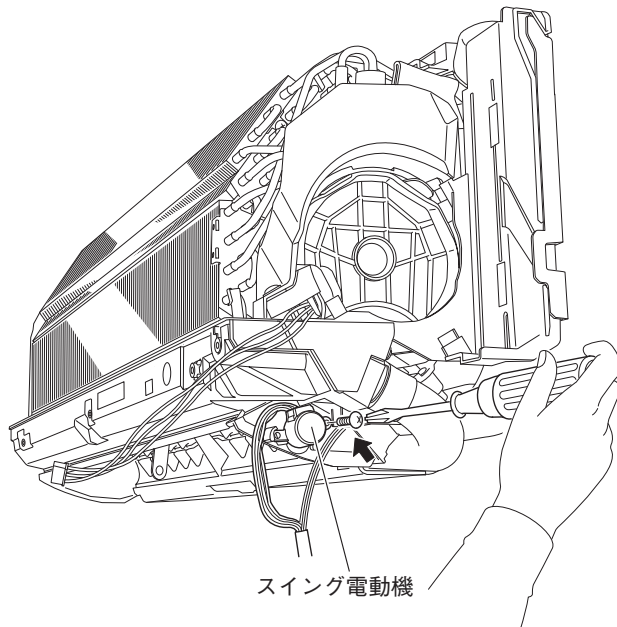
警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

1. スイング電動機を外す

- ① ネジ1本を外し、スイング電動機を外します。



ポイント

事前準備

- ◎ 電装品箱の取外要領にしたがって

電装品箱

を取り外します。

垂直羽根用スイング電動機の外取要領



警告

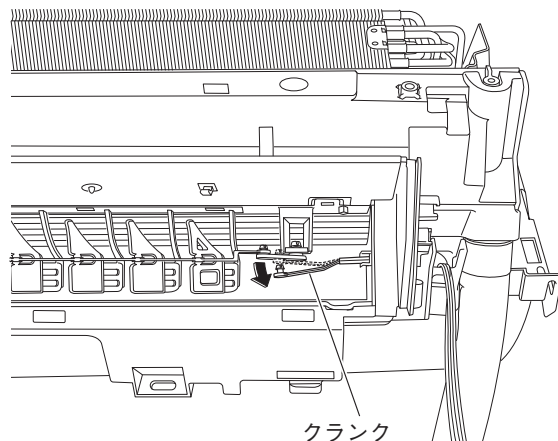
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

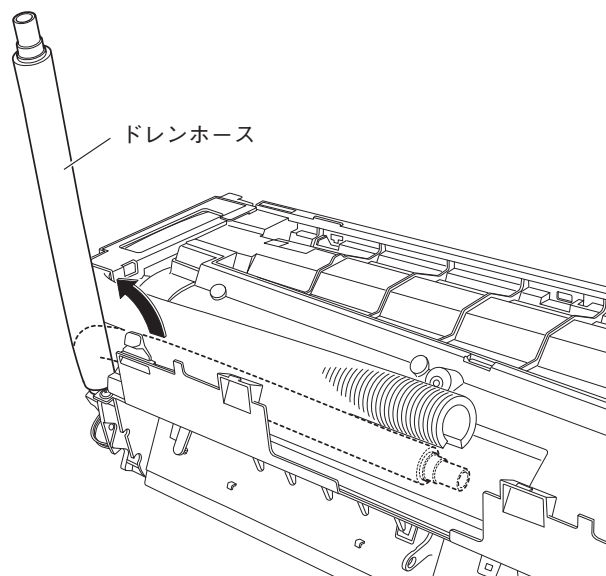
ポイント

1. 垂直羽根用スイング電動機を外す

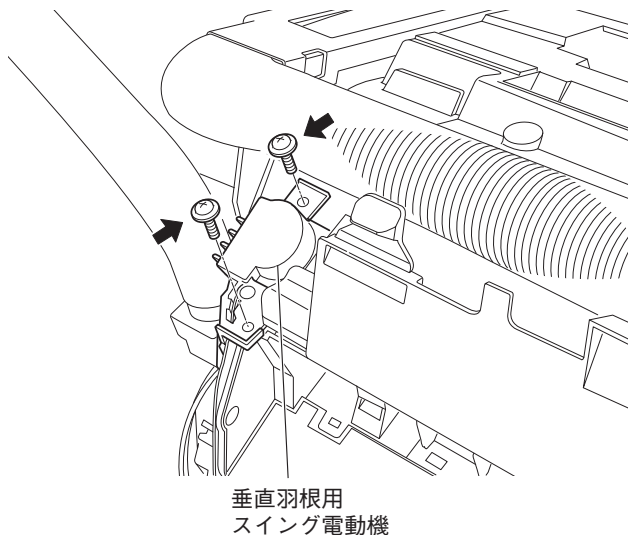
① クランクをフックから外します。



② ドレンホースを垂直に起こします。



③ 垂直羽根用スイング電動機のネジ2本を外します。



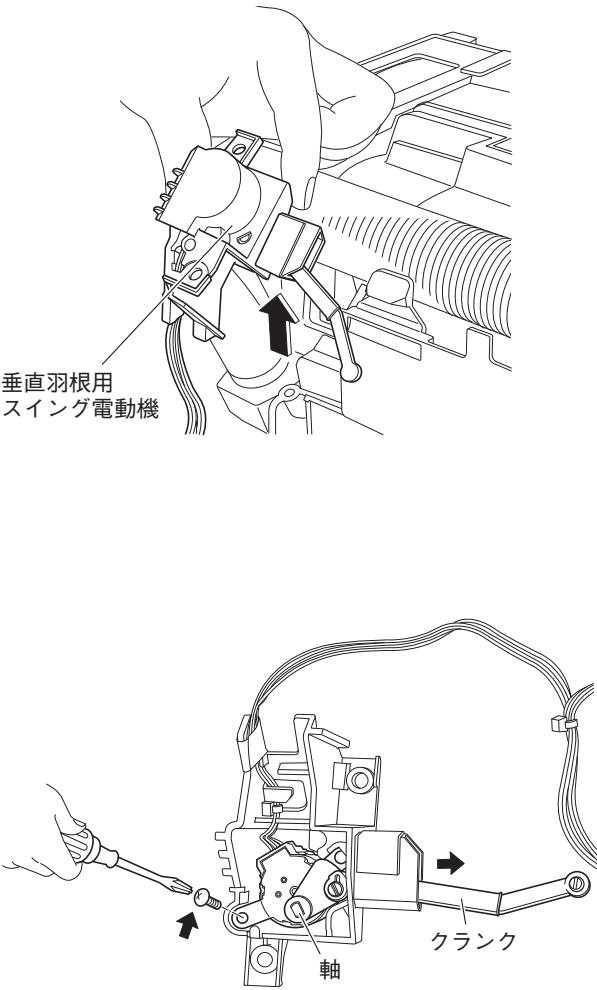
事前準備

◎ 水平羽根スイング電動機の外取要領にしたがって

スイング電動機

を取り外します。

◎ 室内ユニット本体を据付板より外します。

作 業 手 順	ポ イ ン ト
<p>④垂直羽根用スイング電動機を持ち上げ、引き出します。</p> <p>⑤垂直羽根用スイング電動機より、クランクと軸を外します。</p> <p>⑥垂直羽根用スイング電動機は、ネジ1本を外します。</p>	 <p>垂直羽根用スイング電動機</p> <p>クランク</p> <p>軸</p>

熱交換器の取外要領



警告

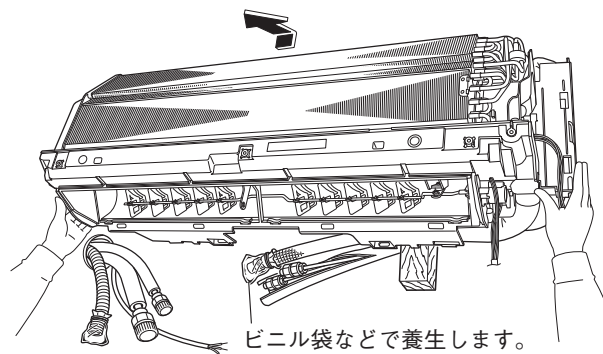
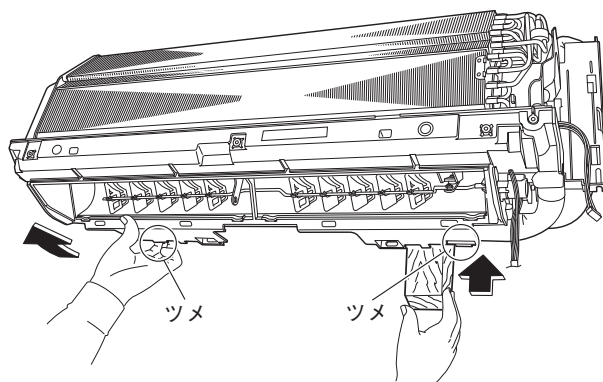
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

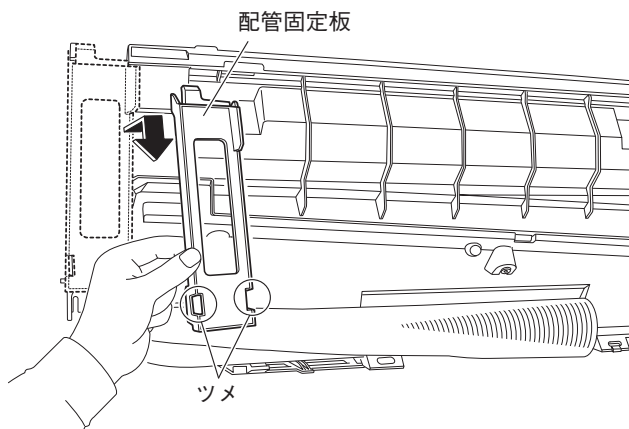
1. 室内ユニットを外す

- ①底フレームと据付板の固定ツメ2ヵ所を外します。
- ②木台などで室内ユニットを浮かします。
- ③ドレンホースを養生し、ガス管、液管を外します。
- ④室内ユニットを据付板より、取り外します。



2. 熱交換器を外す

- ①配管固定板のツメ2ヵ所を外します。



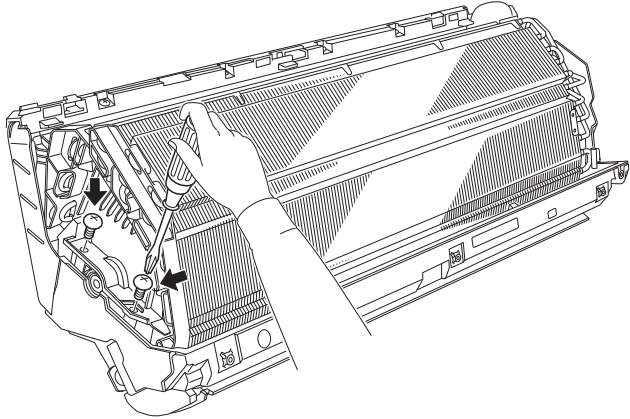
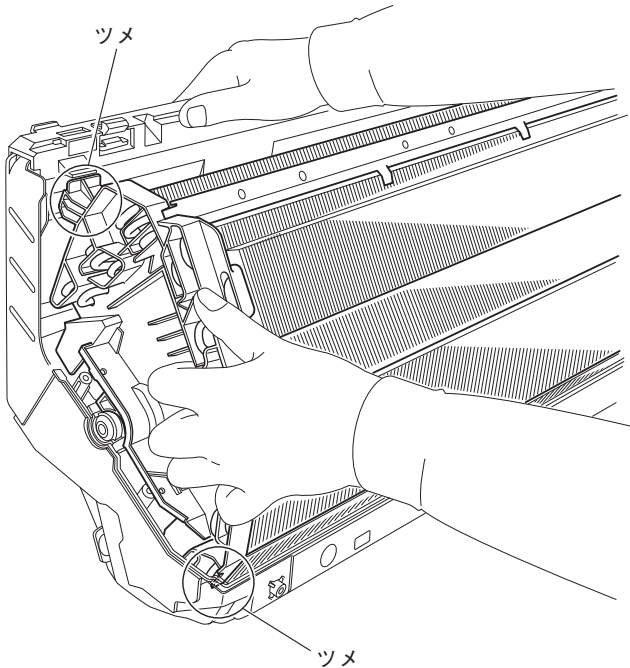
事前準備

- ◎ポンプダウン作業および、残留冷媒ガスを回収し冷媒配管を取り外します。
- ◎残留ドレン水が床や壁を汚さないようビニル袋などで養生します。
- ◎冷媒配管を取外後はキャップもしくは、ビニルテープで仕切りを行い、ゴミ、水分が入らないよう養生します。
- ◎プリント基板の取外要領にしたがって
電装品箱を取り外します。



警告

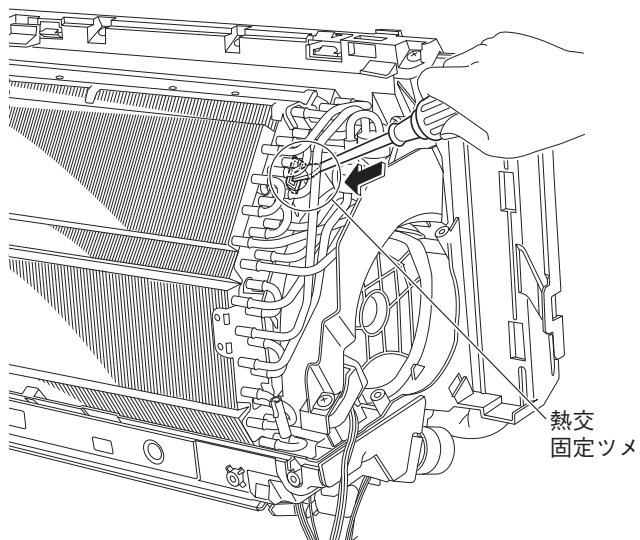
ポンプダウン作業では、冷媒配管を外す前に圧縮機を必ず停止してください。圧縮機を運転したまま、かつ閉鎖弁(バルブ)開放状態で冷媒配管を外すと空気などを吸引し、冷凍サイクル内が異常高圧になり、破裂、ケガなどの原因になります。

作	業	手	順	ポ
				イ
<p>②左側の熱交換器の固定ネジ2本を外します。</p>				
<p>③ツメ2カ所を外します。</p>				

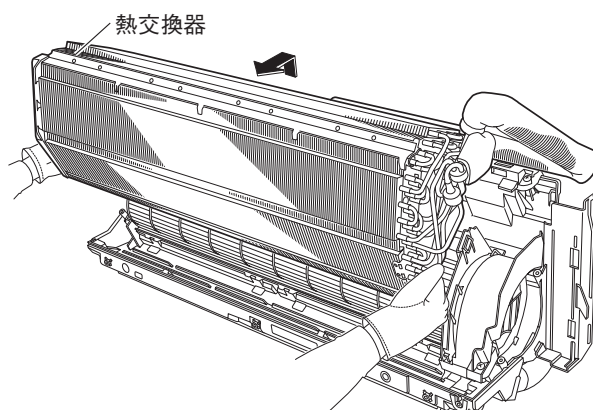
作業手順

ポイント

- ④右側の熱交固定ツメ1ヵ所を外します。



- ⑤熱交換器を持ち上げ取り外します。

**⚠ 注意**

熱交換器を取外し、取付けする際は、必ず手袋を着用するか、布などを巻いて作業してください。(フィンでけがをするおそれがあります。)

ファンロータ ファン電動機) の取外要領



警告

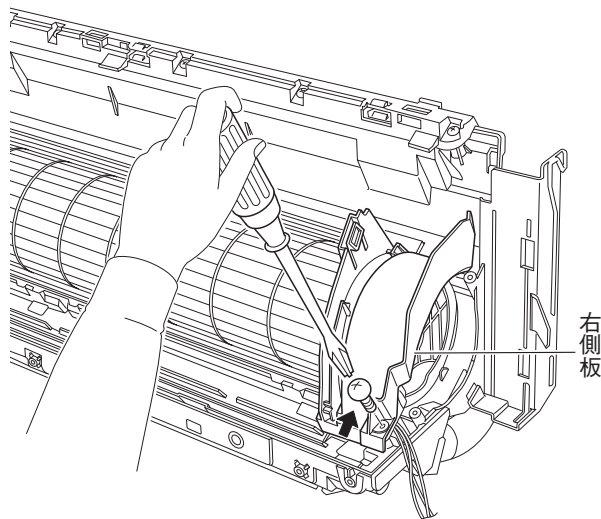
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

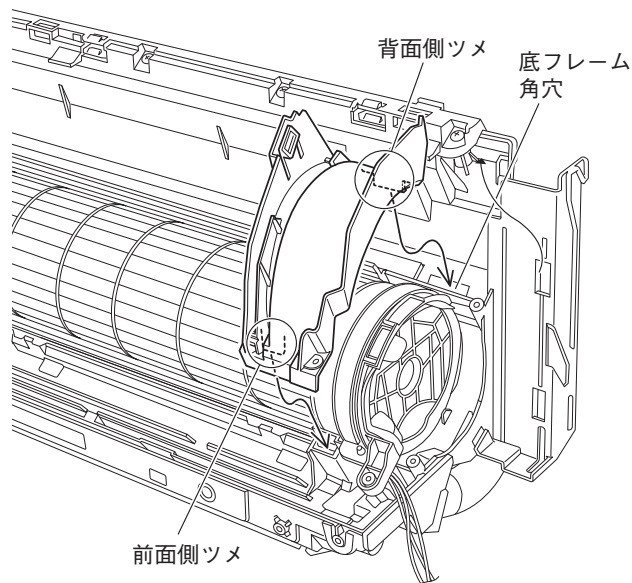
ポイント

1. ファンロータ ファン電動機を外す

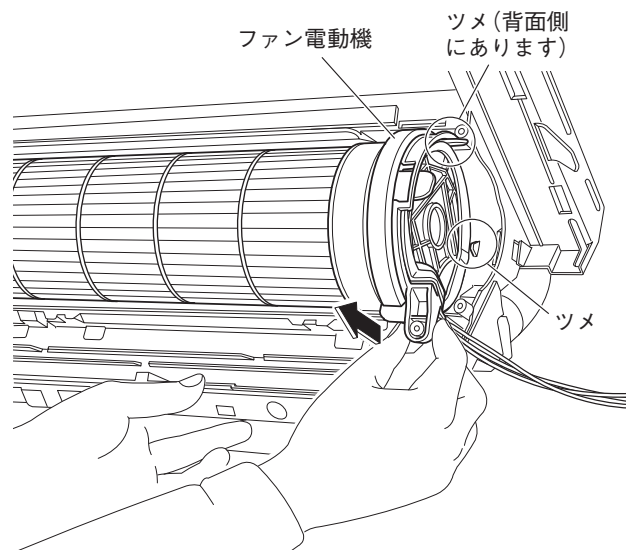
① 右側板のネジ1本を外します。



② 右側板前面側のツメを外し、背面側のツメを外します。



③ ファン電動機の凸部を持ち上げ、ツメ2ヵ所を外します。



事前準備

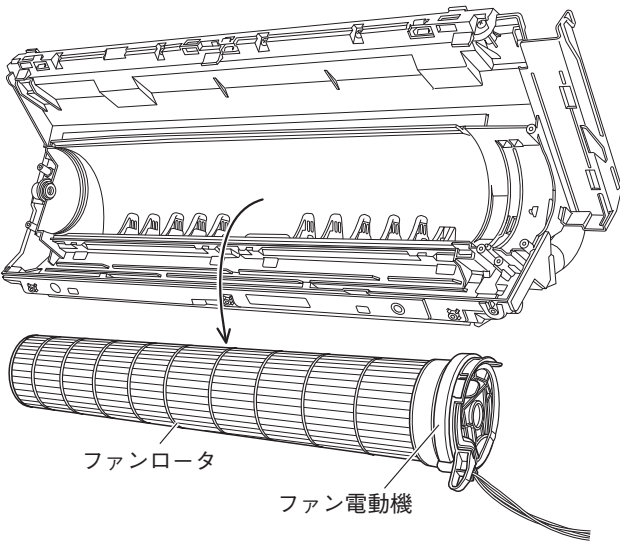
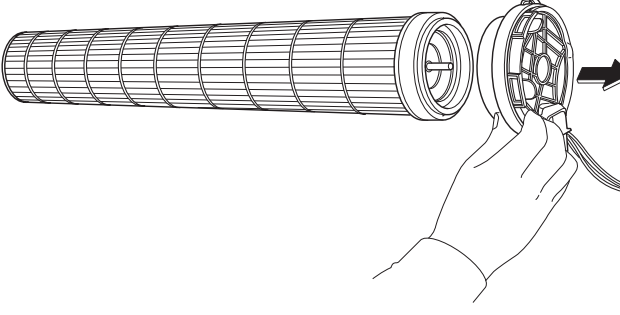
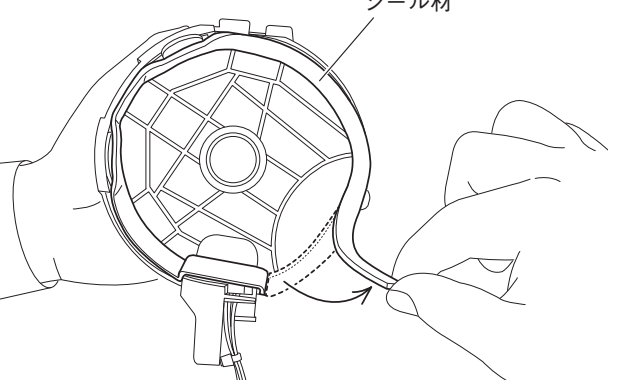
◎ 熱交換器の取外要領にしたがって

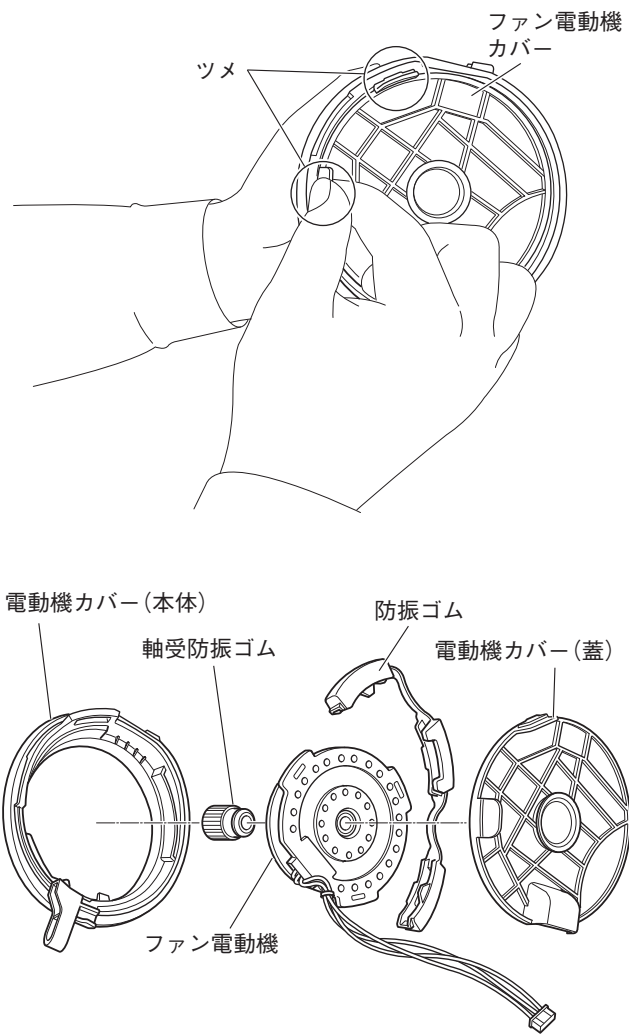
熱交換器

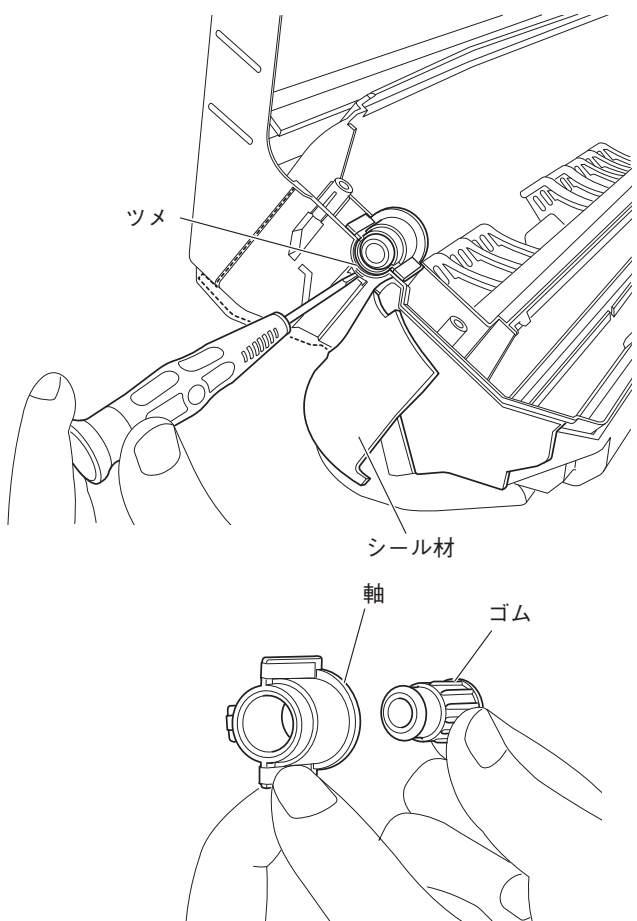
を取り外します。

取付時の注意事項

★ 取付時は右側板背面側のツメを底フレームの角穴に引っ掛けた後、前面側のツメを取り付けてください。

作	業	手	順	ポ	イ	ン	ト
④ファン電動機とファンロータを持ち上げ取り外します。				 <p>ファンロータ</p> <p>ファン電動機</p>			
⑤ファン電動機を取り外します。				 <p>★ファンロータ電動機磁石部は一体型です。金属ゴミが付着しないように注意してください。</p> <p>また、磁力の影響を受けるものを近づけないでください。</p>			
⑥シール材を外します。				 <p>シール材</p>			

作業手順	ポイント
<p>⑦ ファン電動機カバーはツメ 2カ所を外します。</p> <p>● ファン電動機各部の名称です。</p>	

作業手順	ポイント
<p>⑧軸はシール材をはがし、ツメ1ヵ所を外して取り出します。</p>	 <p>The diagram illustrates the process of removing the shaft seal material. The top part shows a hand using a screwdriver to pry the seal material (シール材) away from the shaft (軸). The bottom part shows the removed seal material (シール材) and the shaft assembly (軸) with the rubber (ゴム) component.</p>

垂直羽根の取外要領



警告

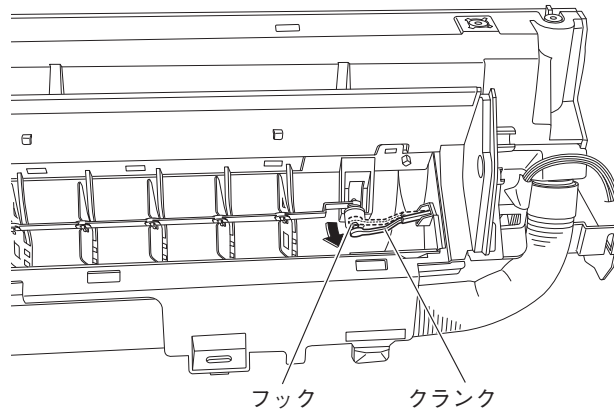
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

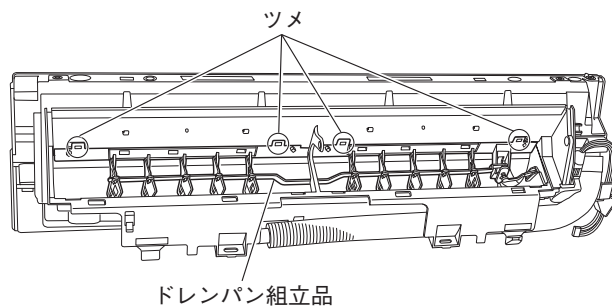
ポイント

1. 垂直羽根を外す

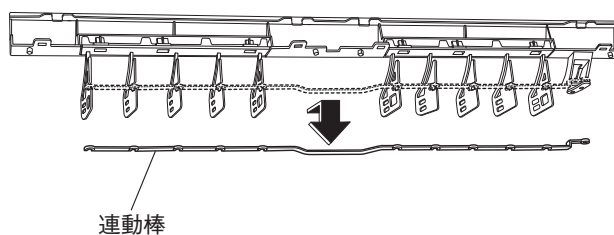
- ① クランクをフックから外します。



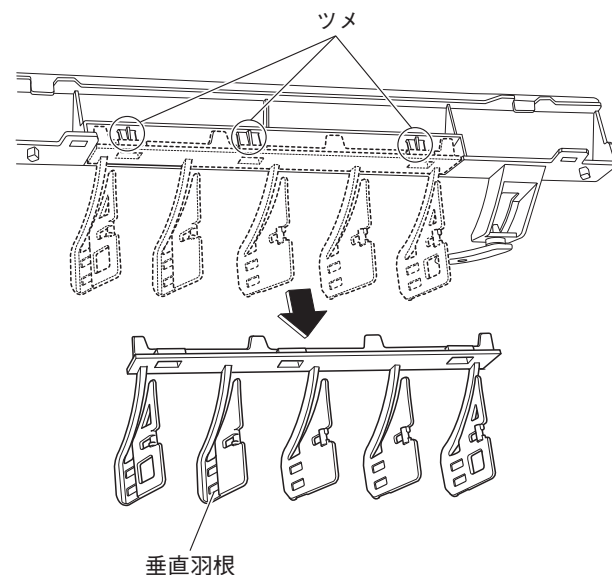
- ② ツメ4カ所を外し、ドレンパン組立品を取り外します。



- ③ ドレンパン組立品を裏返し連動棒を取り外します。



- ④ ツメ3カ所を外し、垂直羽根を取り外します。
(もう一方の垂直羽根も同様に取り外します。)



事前準備

- ◎ ファンロータ、ファン電動機の取外要領にしたがって
ファンロータ、ファン電動機
を取り外します。

- ★ 垂直羽根に左右の違いはありません。

エアフィルター ストリーマユニット)の取外要領



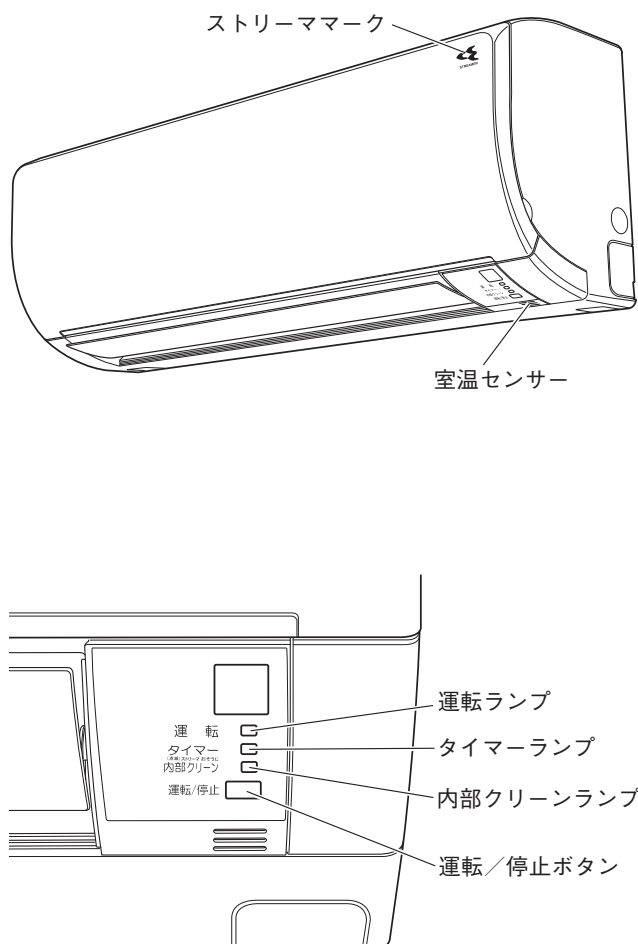
警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

1. 外観上の特長



警告

危険 感電注意
本製品の電気回路には、サーミスタ部を含めすべて電源電圧がかかっています。

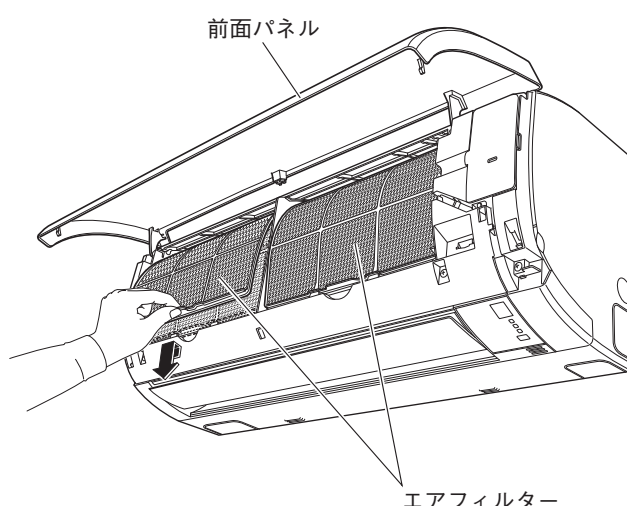
★ストリーママークは住設向け機種にはありません。

★リモコンからの信号を受けると、受信音と同時に運転ランプが点滅し、受信を確認。

★運転/停止ボタンを5秒以上押し続けると約15分間の強制冷房運転を行います。

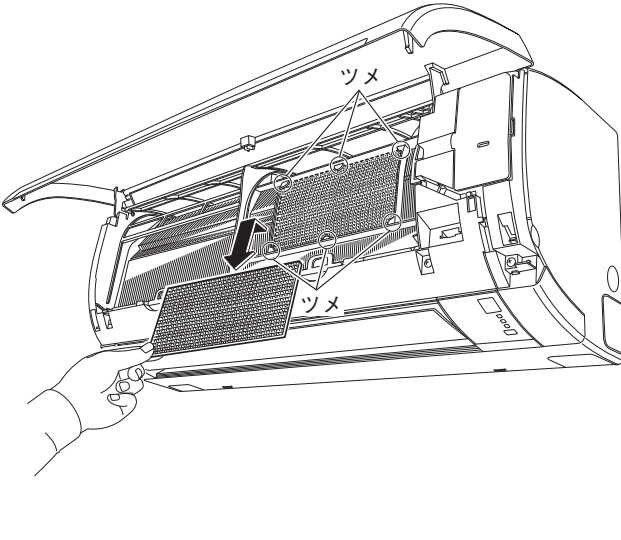
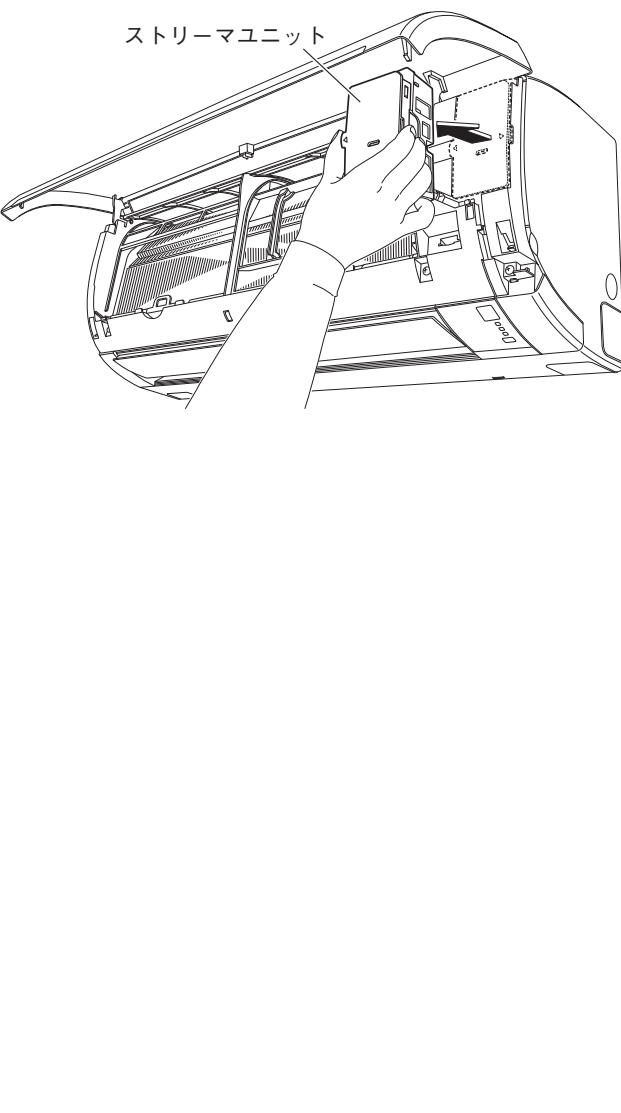
2. エアフィルターを外す

- ① 本体くぼみ(左右2ヵ所)に指をかけ
前面パネルが止まる位置まで開けます。
- ② エアフィルター中央のツマミを少し上へ押し上げます。
- ③ エアフィルターを下方向へ引き出します。



取付時の注意事項

- ★エアフィルターは左右の区別がありません。
- ★取付はガイドにそって挿入すれば簡単にセットできます。
- ★取付時、「前」の表示を手前にして、本体のツメ(下3ヵ所)に必ず差し込んでください。

作	業	手	順	ポ	イ	ン	ト
<p>3.集塵・脱臭フィルターを外す</p> <p>①集塵・脱臭フィルターはツメ6カ所を外して取り外します。</p>				<p>取付時の注意事項</p> <p>★取付時、ツメ(6カ所)は必ず、差し込みます。</p> <p>★集塵・脱臭フィルターは住設向け機種には標準付属していません。</p>			
<p>4.ストリーマユニットを外す</p> <p>①ストリーマユニットのツマミを持ち、手前に引き、外します。</p>				<p>事前準備</p> <p>◎エアフィルターの取外要領にしたがって</p> <p>エアフィルター</p> <p>を取り外します。</p> <p>※ストリーマユニットは住設向け機種にはありません。</p>			

前面パネルの取外要領



警告

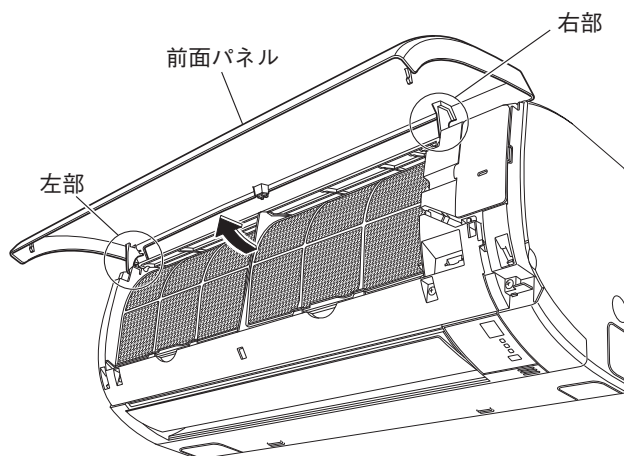
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

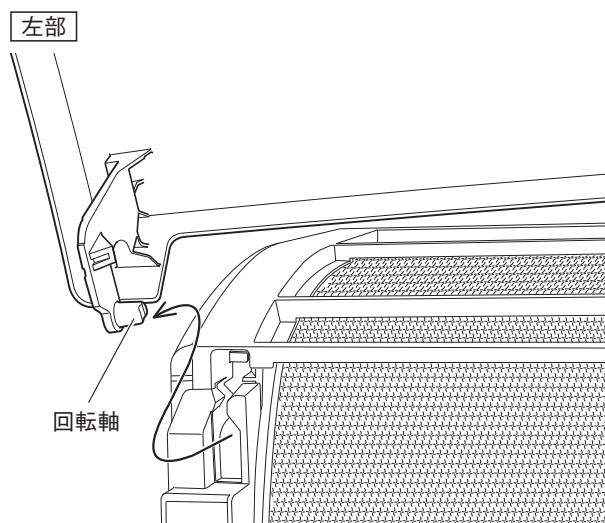
ポイント

1. 前面パネルを外す

- ① 前面パネルを開き止まる位置より上に開きます。

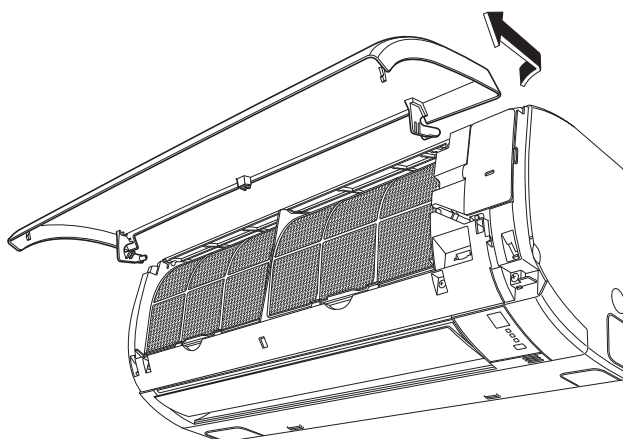


- ② 前面パネルを左にスライドさせ左部の回転軸を外します。



- ★ 回転軸は外側に少しスライドさせると外れます。

- ③ 前面パネルを右手前に引き取り外します。



取付時の注意事項

- ★ 取付時は、左右の回転軸をそれぞれの溝に合せ、奥まで押し込みます。
- ★ ゆっくりと閉じ、前面パネルの両端と中央部を押します。

水平羽根の取外要領



警告

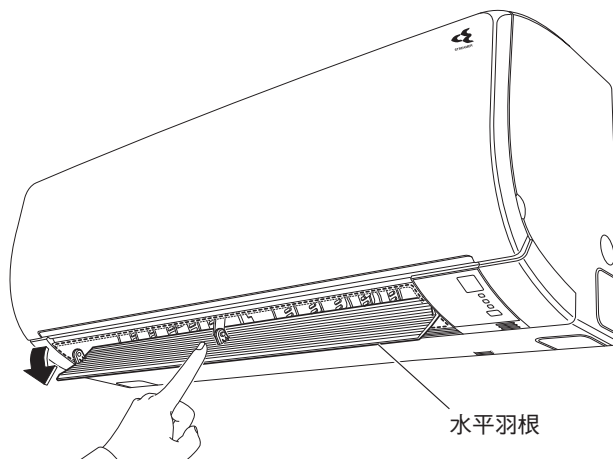
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

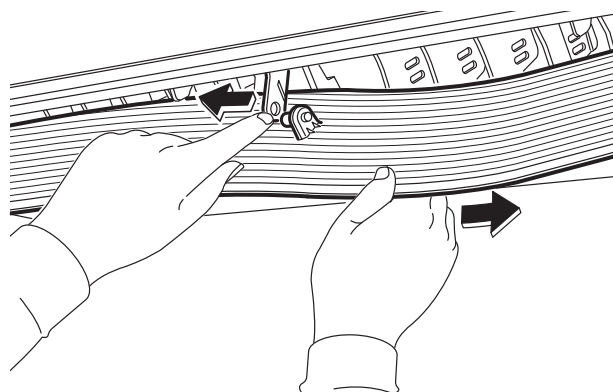
ポイント

1. 水平羽根を外す

① 水平羽根を開きます。



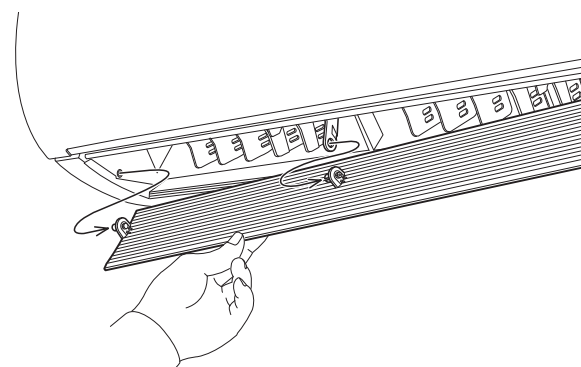
② 中央部の固定軸は
左にそらし
水平羽根を少しわん曲させ
外します。



★ 中央部の固定部はたわませると簡単に取り外せます。

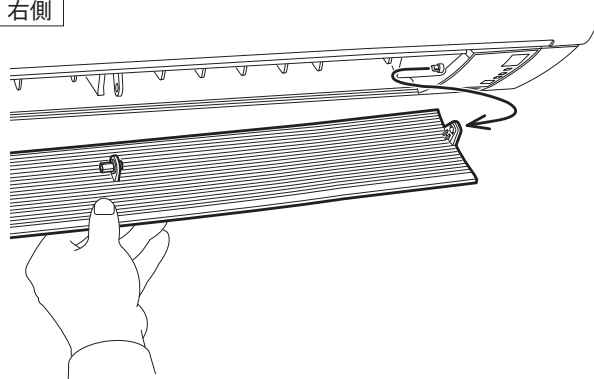
③ 左側の軸を外します。

左側



④ 右側の軸を外します。

右側



取付時の注意事項

★ 右側にはキー合せがありますので、回転させながら先に差し込んでください。

★ 水平羽根の固定部を取り付けます。(中央固定軸と左の取付け穴)

垂直羽根の取外要領（住設向け機種）



警告

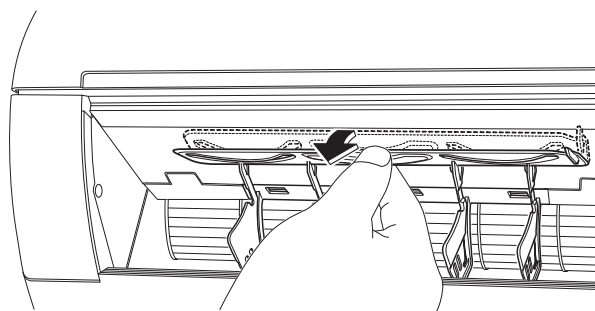
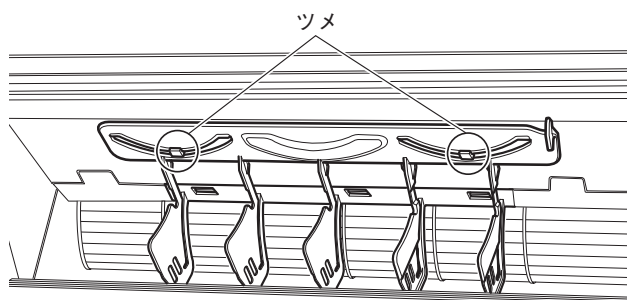
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

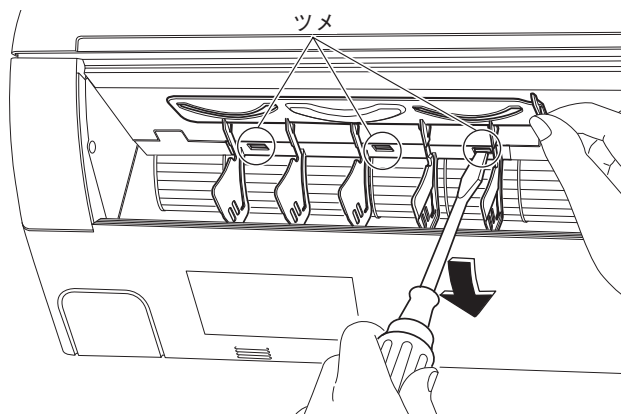
ポイント

1. 垂直羽根を外す

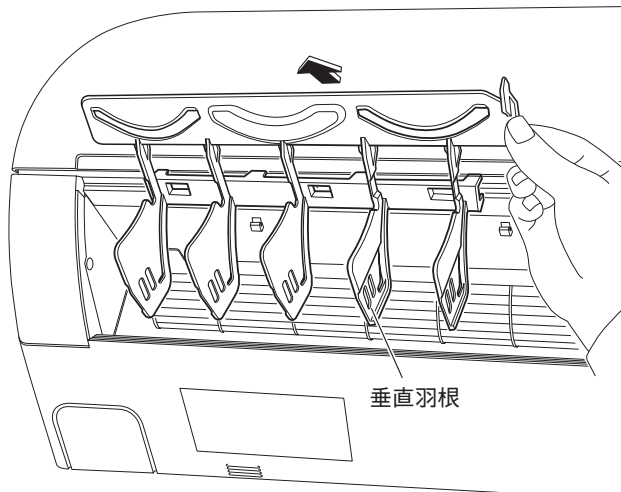
①手前側のツメ 2 ヲ所を外します。



②次に奥側のツメをマイナスドライバーで 3 ヲ所を外します。



③垂直羽根を取り外します。



事前準備

◎水平羽根の取外要領にしたがって

水平羽根

を取り外します。

★垂直羽根 5 枚が一体化しています。（一枚だけ交換できません。）

★垂直羽根は左右の区別がありません。

★量販向け機種については 391 ページをご覧ください。

前面グリルの取外要領



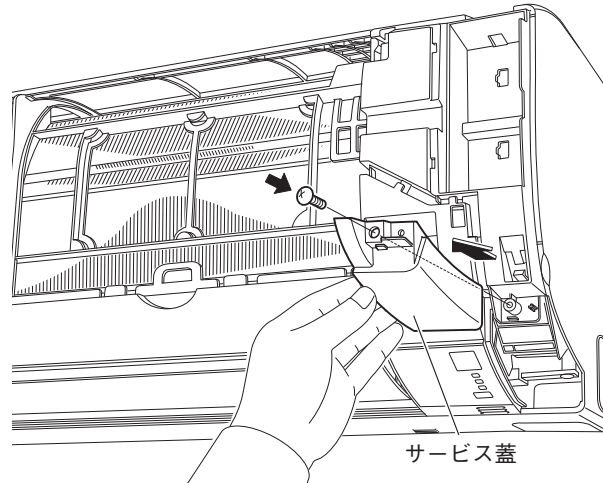
警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

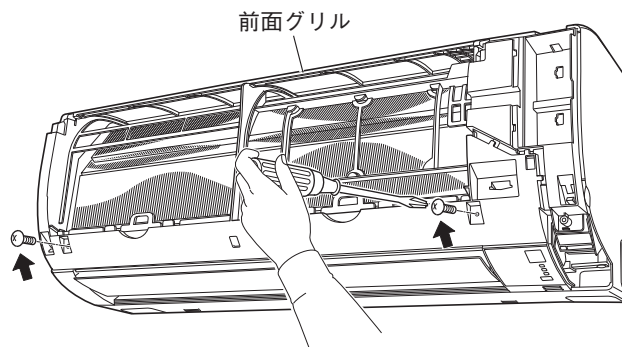
1. サービス蓋を外す

- ① サービス蓋はネジ1本を外し、手前に引き出し取り外します。

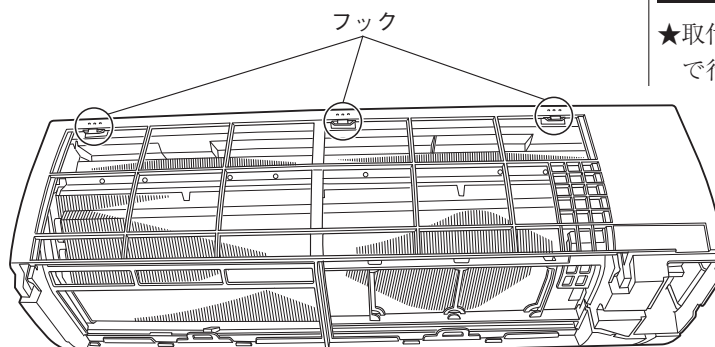


2. 前面グリルを外す

- ① ネジ2本を外します。



- ② 上部のフック3ヵ所を外します。
フックは左右と中央にあります。



ポイント

事前準備

- ◎ 前面パネルの取外要領にしたがって

前面パネル

を取り外します。

- ★ 現地設定スイッチはありません。
また、前面グリルのみを外す場合、サービス蓋を外す必要はありません。

取付時の注意事項

- ★ 取付時は取外時と逆の要領で行ってください。

作業手順	ポイント
<p>③フックを下に押しながら天面を指で持ち上げるようにして外します。</p> <p>④前面グリルは、一旦上部を前へ傾けます。</p> <p>⑤下部を持ち上げそのまま水平に引き出すと外れます。</p>	<p>★... (凸部) があり、指先で位置が確認できます。</p> <p>マイナスイドライバーを使います。</p> <p>左 中央 右</p> <p>前面グリル</p> <p>取付時の注意事項</p> <p>★取付時には、各フックがもとどおりになっていることを確認します。</p>

電装品箱の取外要領



警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

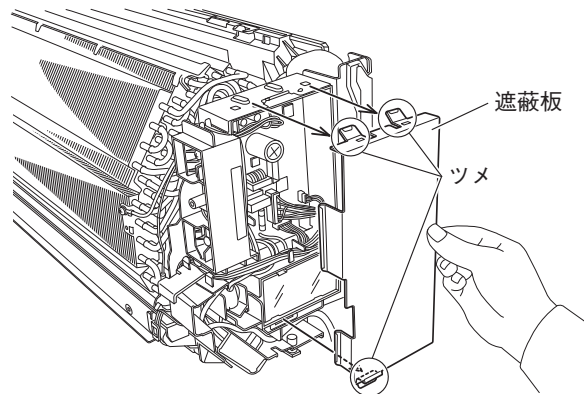
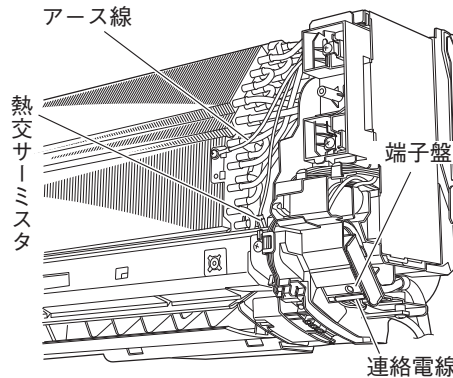
作業手順

ポイント

1. 遮蔽板を外す

- ①電装品箱の名称とワイヤハーネスの引廻しです。

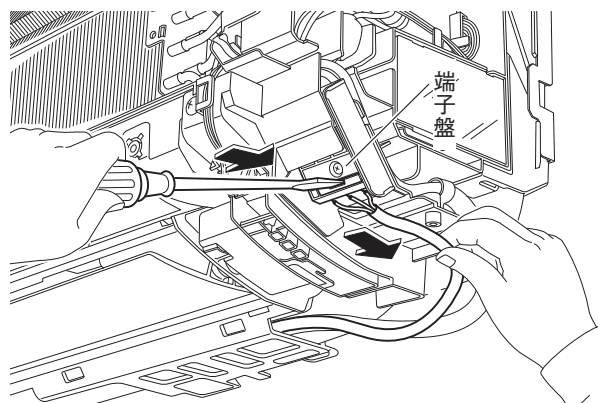
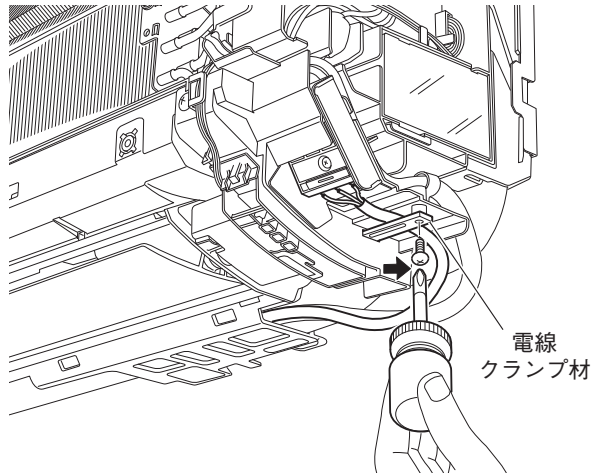
- ②ツメ3カ所を外して遮蔽板を外します。



2. 連絡電線を外す

- ①連絡電線クランプ材のネジ1本を外します。

- ②端子盤の白い部分を押し連絡電線を引き抜きます。



事前準備

- ◎前面グリルの取外要領にしたがって

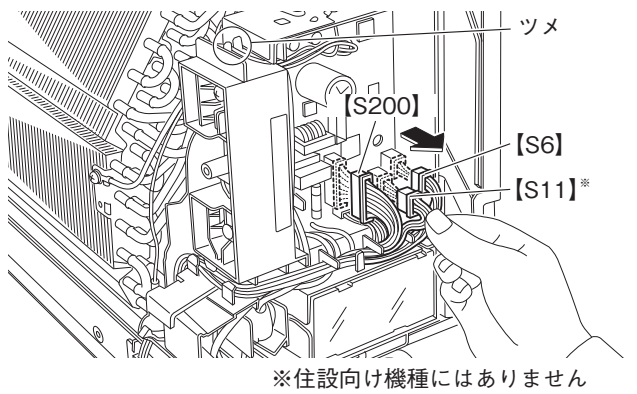
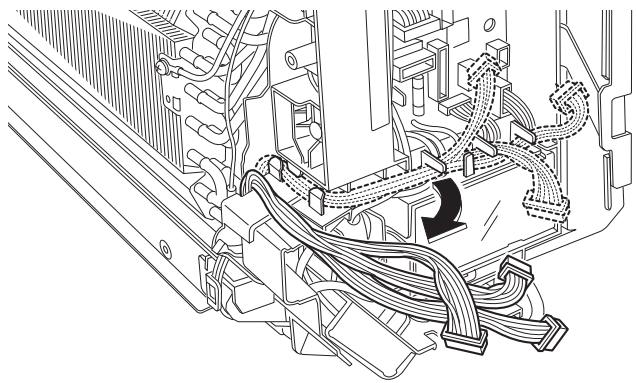
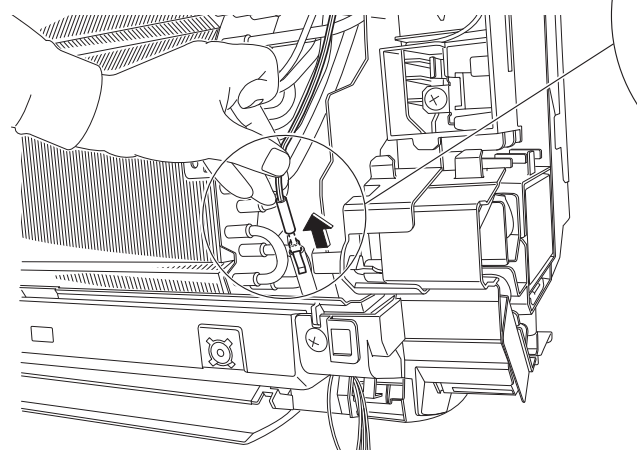
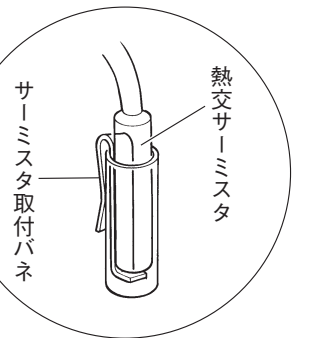
前面グリル

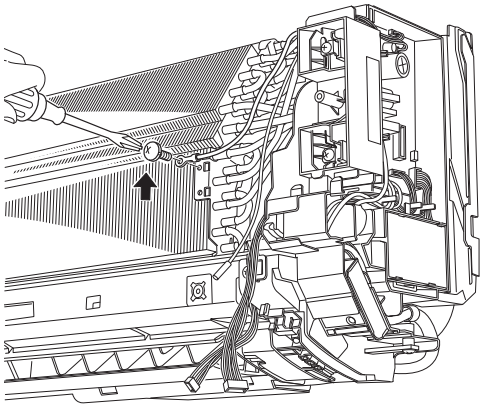
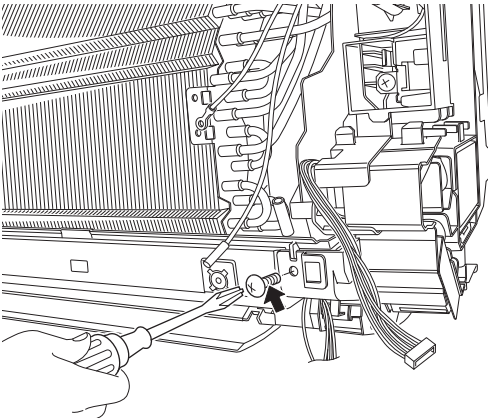
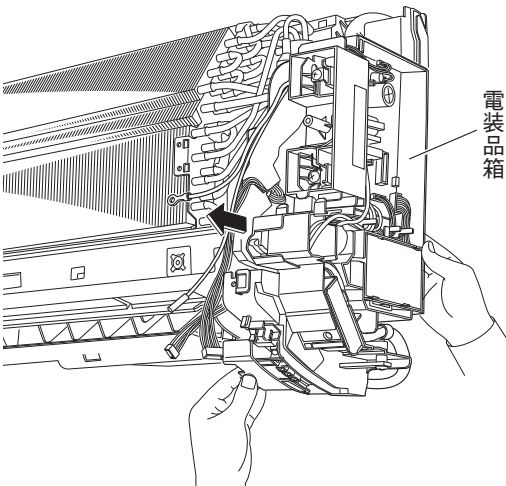
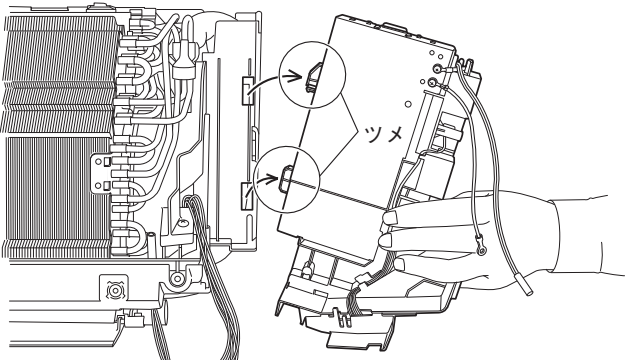
を取り外します。

- ★遮蔽板を外す際は、上側のツメ2カ所を外してから、下側のツメを外します。

- ★温度ヒューズは端子盤と一体型です。部品交換時は端子盤組立品で手配します。

- ★(1)黒-電源
(2)白-電源
(3)赤-信号

作業手順		ポイント
<div data-bbox="119 465 478 533">3.電装品箱を外す</div> <div data-bbox="119 537 478 672"><p>①コネクタ【S6】【S11】* 【S200】を外します。 ※住設向け機種にはありません</p></div> <div data-bbox="119 963 478 1052"><p>②ハーネスを溝から 外します。</p></div> <div data-bbox="119 1433 478 1523"><p>③熱交サーミスタを 引き抜きます。</p></div>	<div data-bbox="494 459 1133 851"><p>※住設向け機種にはありません</p></div> <div data-bbox="494 963 1133 1344"></div> <div data-bbox="494 1500 1133 1948"></div>	<div data-bbox="1149 465 1468 638"><p>⚠ 警告 危険 感電注意 本製品の電気回路には、 サーミスタ部を含めすべて 電源電圧がかかっています。</p></div> <div data-bbox="1149 645 1468 873"><p>【S6】 : スイング電動機 (水平羽根) 【S11】 : スイング電動機 (垂直羽根)* 【S200】 : ファン電動機 ※住設向け機種にはありません</p></div> <div data-bbox="1149 1344 1468 1680"></div> <div data-bbox="1149 1702 1468 1814"><p>★熱交サーミスタ取付バネを 落とさないように注意して ください。</p></div> <div data-bbox="1149 1836 1468 1904"><p>取付時の注意事項</p></div> <div data-bbox="1149 1915 1468 2094"><p>★取付時、感温筒差し込み後、 サーミスタのハーネスにた るみがないよう、ハーネス の余り代を電装品箱のツメ に引っ掛けてください。</p></div>

作業手順	ポイント
<p>④ネジ1本を外しアース線を外します。</p> <p>⑤固定ネジ1本を外します。</p> <p>⑥電装品箱は手前に引き出し取り外します。</p> <p>⑦取付時は奥のツメ2ヵ所を引っ掛けます。</p>	    <p>※ない機種もあります。</p> <p>★電装品箱の背面にツメがあります。</p>

プリント基板の取外要領



警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

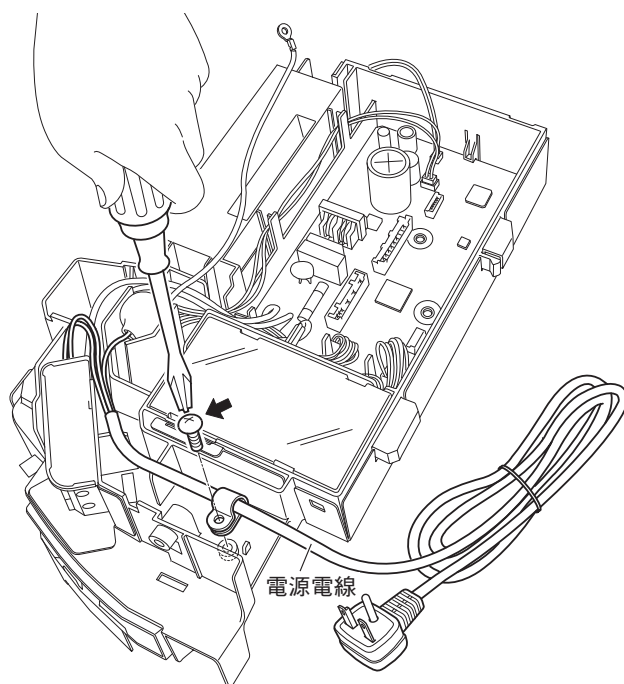
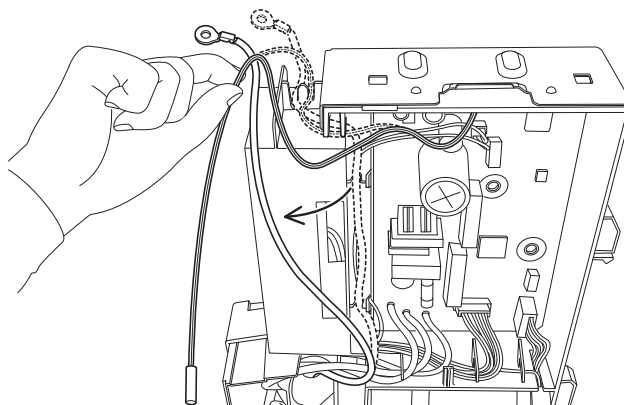
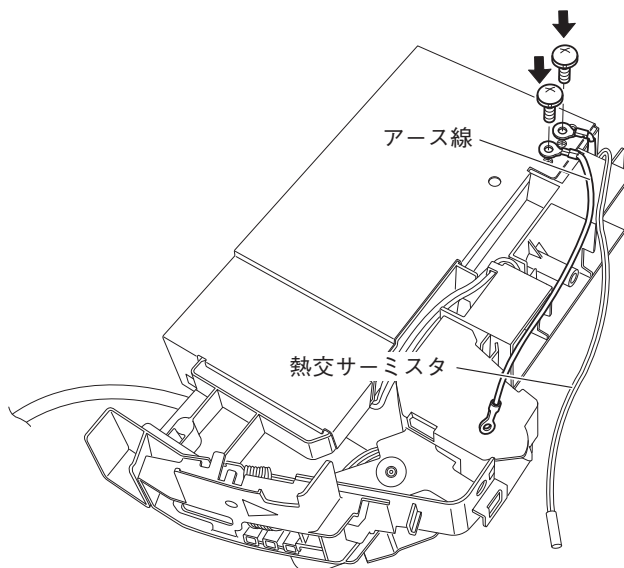
ポイント

1. プリント基板を外す

①アースと熱交サーミスタのネジを外します。

②アースと熱交サーミスタのハーネスを溝から外します。

③ネジ1本を外し電源電線の留め具を外します。



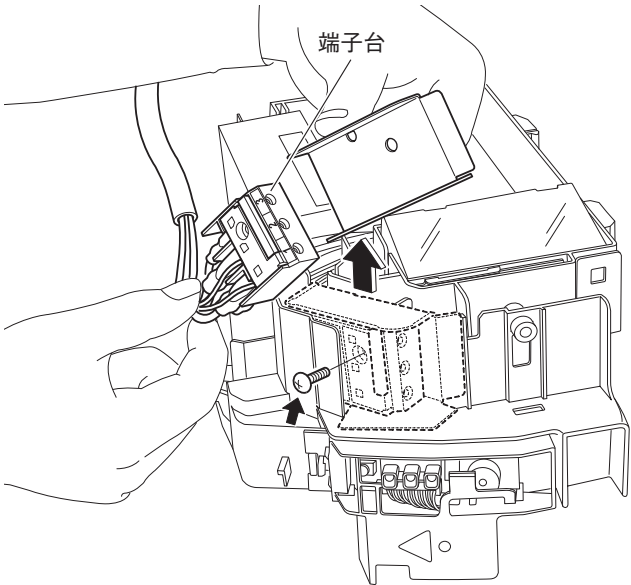
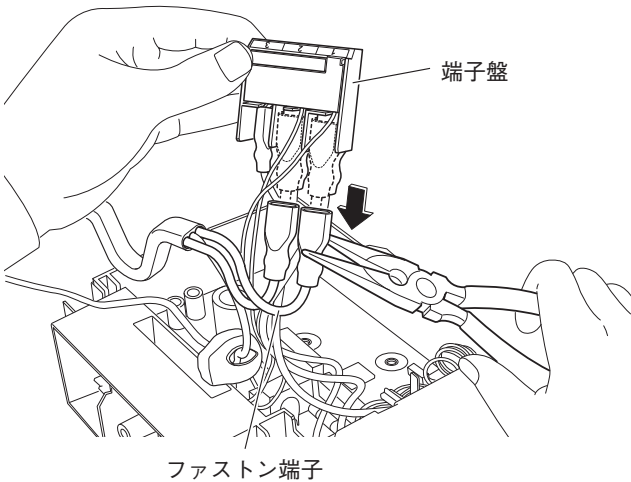
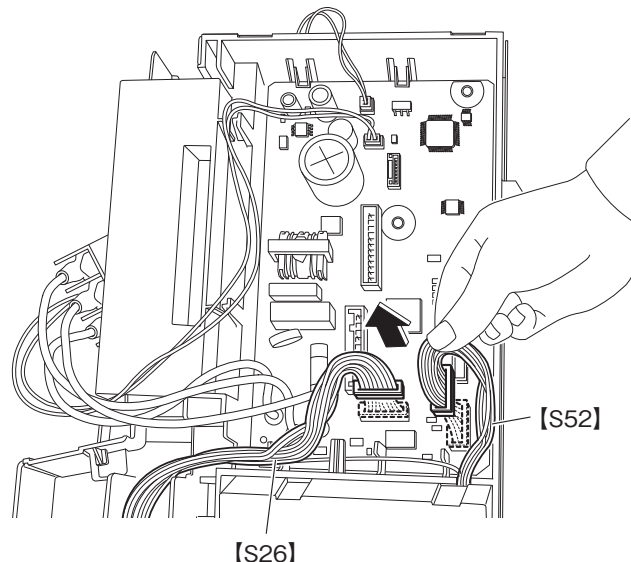
事前準備

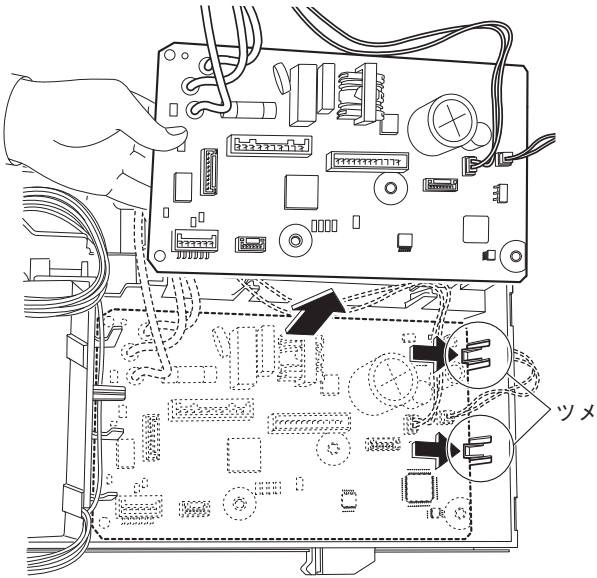
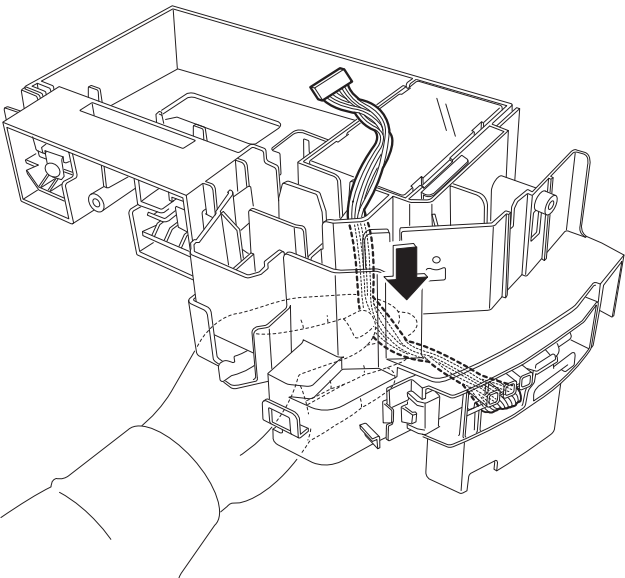
◎電装品箱の取外要領にしたがって

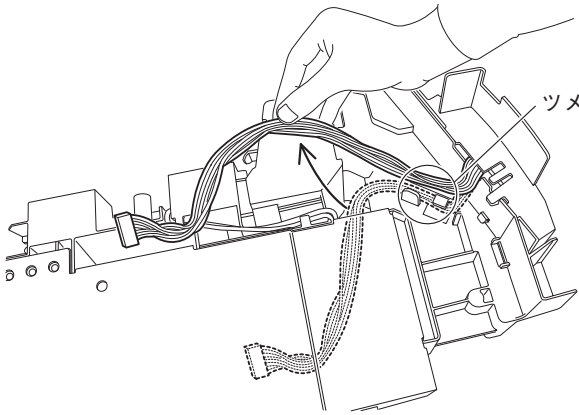
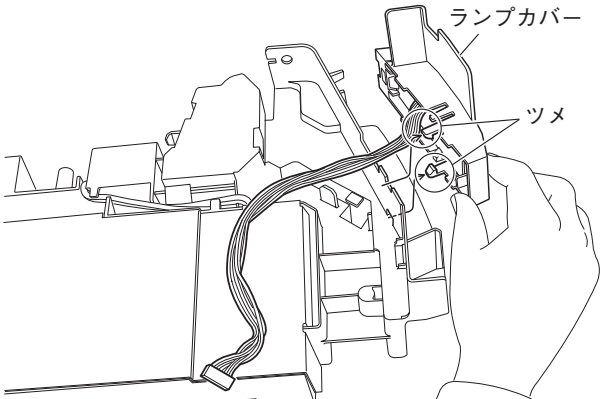
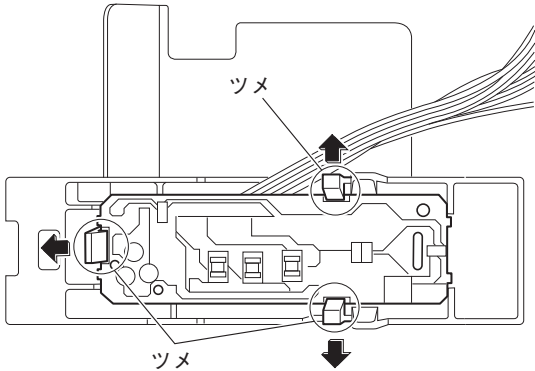
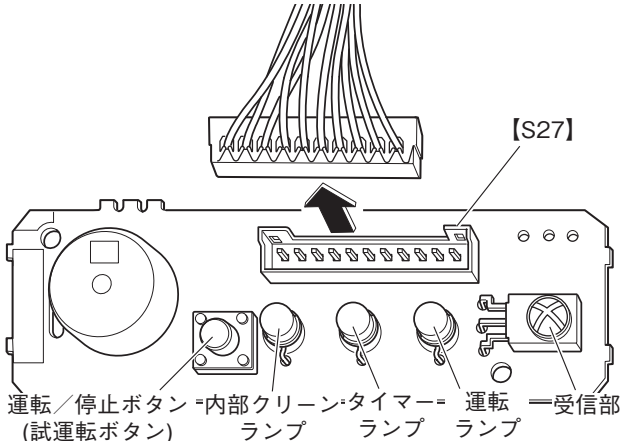
電装品箱

を取り外します。

※アース線はない機種もあります。

作業手順	ポイント
<p>④ネジ1本を外し端子台を外します。</p> <p>⑤端子盤のファストン端子はラジオペンチで外します。</p> <p>⑥コネクタ【S26】【S52】を外します。</p>	<div data-bbox="496 465 1129 1048">  </div> <div data-bbox="496 1077 1129 1556">  </div> <div data-bbox="496 1585 1129 2145">  </div> <div data-bbox="1153 1585 1461 1697"> <p>【S26】：表示プリント基板へ 【S52】：高圧電源プリント基板へ[*] ※住設向けにはありません。</p> </div>

作業手順	ポイント
<p>⑦ ツメ 2 ヲ所を外し、上に持ち上げ取り外します。</p> <p>● プリント基板の各部の名称です。</p> <div data-bbox="127 1563 477 1666">2.表示プリント基板を外す</div> <p>① 電装品箱の裏側にハーネスを出します。</p>	 <p>セラミック管ヒューズ (ホルダー) 3.15A 200V</p> <p>【S5】 【S32】</p> <p>【S200】</p> <p>【S26】</p> <p>【S11】</p> <p>【S52】 【S6】 【S403】</p> <p>※ 住設向け機種にはありません</p> 

作業手順	ポイント
<p>②ハーネスをツメから外します。</p> <p>③ツメ2カ所を外してランプカバーを外します。</p> <p>④ランプカバーのツメ3カ所を外し表示プリント基板を取り外します。</p> <p>●表示プリント基板の各部の名称です。</p> <p>⑤連絡コネクタ【S27】を外します。</p>	 <p>ツメ</p>  <p>ランプカバー</p> <p>ツメ</p>  <p>ツメ</p> <p>ツメ</p>  <p>【S27】</p> <p>運転／停止ボタン (試運転ボタン) 内部クリーンランプ タイマーランプ 運転ランプ 受信部</p>

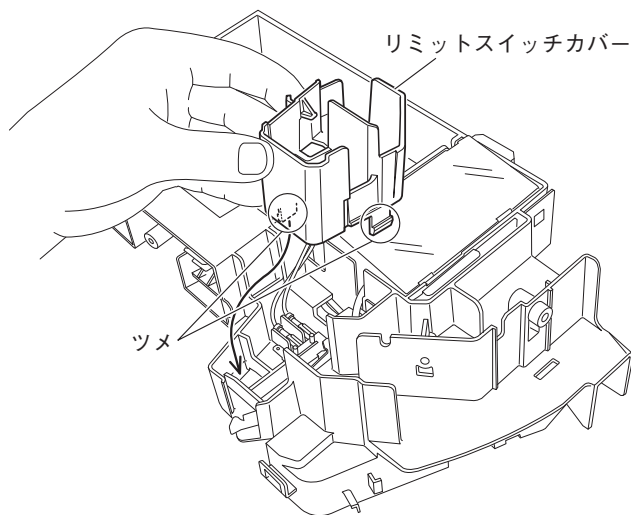
【S27】：制御プリント基板へ

作業手順

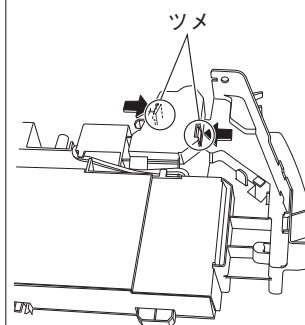
ポイント

3.リミットスイッチを外す

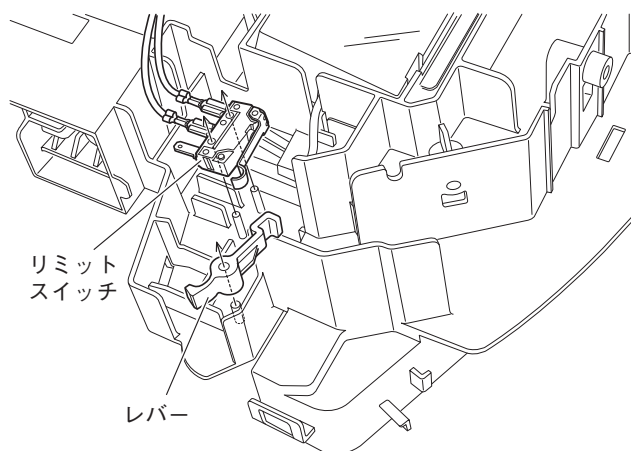
- ①ツメ2ヵ所を外しリミットスイッチカバーを外します。



- ★裏側から見たツメの位置



- ②リミットスイッチを外します。



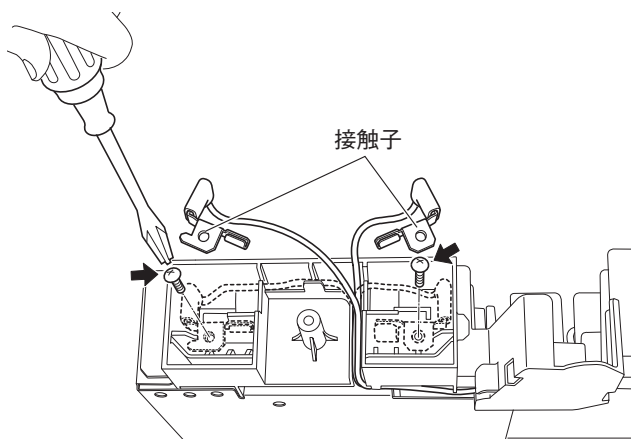
- ★リミットスイッチは住設向けにはありません。

取付時の注意事項

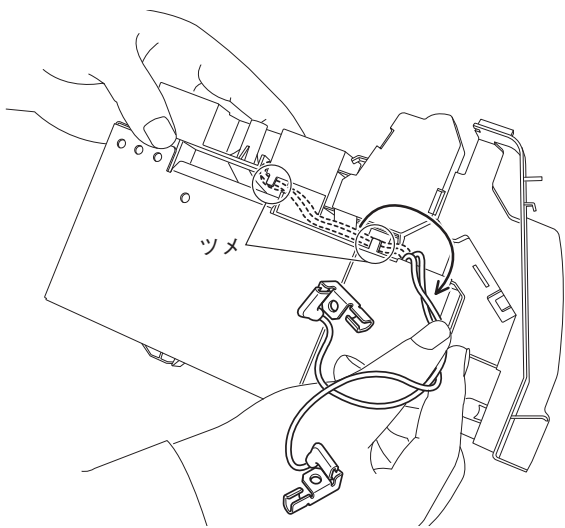
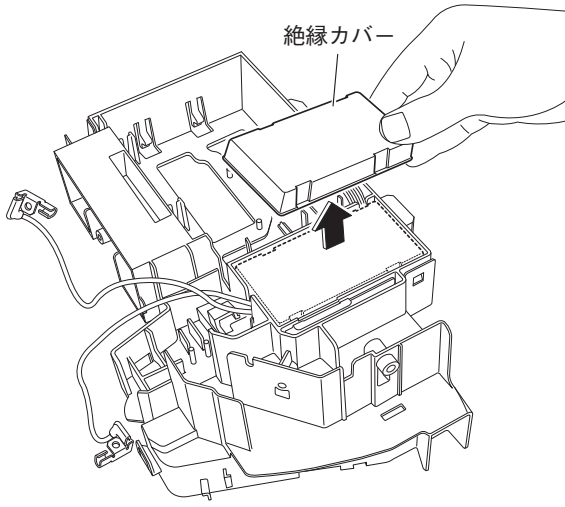
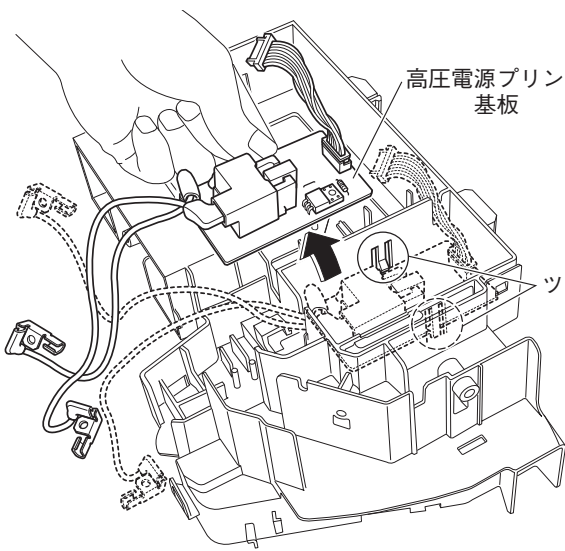
- ★レバー取付時は、向きに注意してください。

4.高圧電源プリント基板を外す

- ①ネジ2本を外し、接触子を外します。



- ★高圧電源プリント基板は住設向けにはありません。

作業手順	ポイント
<p>② ツメ 2 ヲ所からハーネスを外し、表側に抜き出します。</p>	
<p>③ 絶縁カバーを外します。</p>	
<p>④ ツメ 2 ヲ所を外し、高圧電源プリント基板を持ち上げ外します。</p>	

水平羽根用スイング電動機の外し方



警告

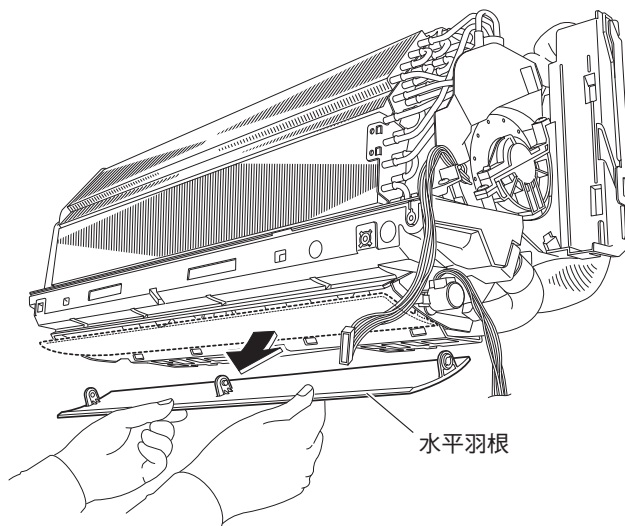
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

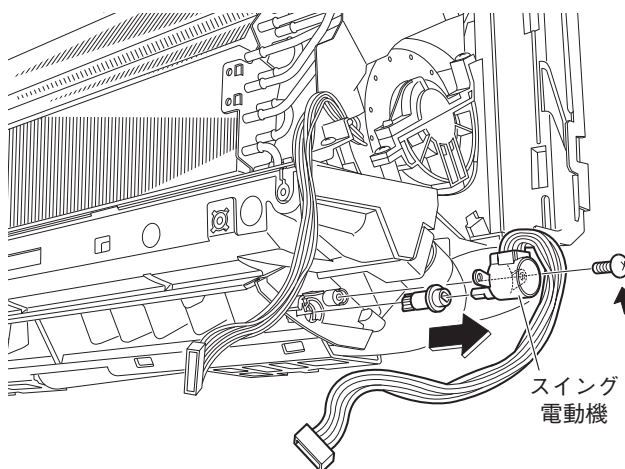
ポイント

1. スイング電動機を外す

① 水平羽根を取り外します。



② ネジ1本を外し、スイング電動機を取り外します。



事前準備

◎ 電装品箱の取外要領にしたがって

電装品箱

を取り外します。

熱交換器の取外要領

⚠ 警告

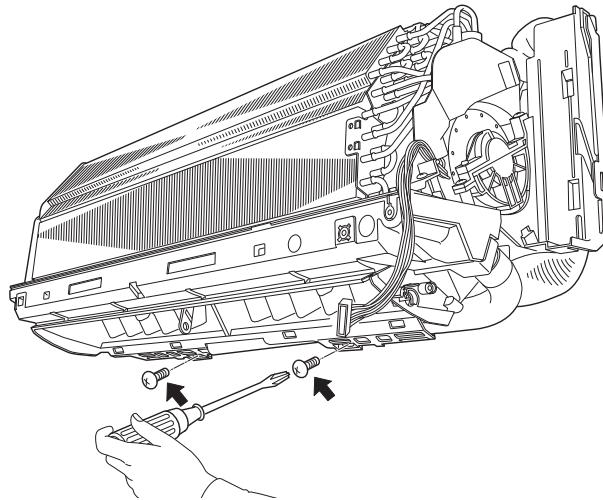
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

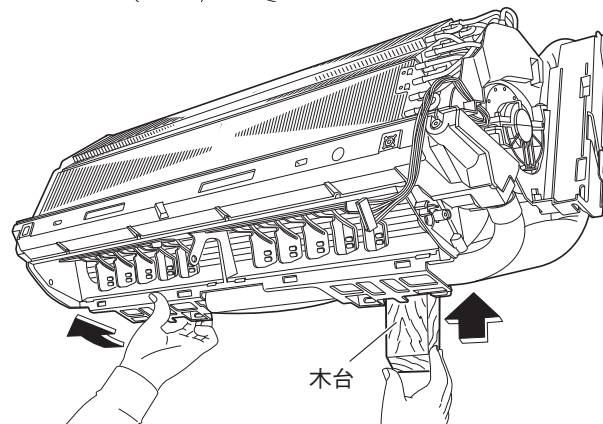
ポイント

1. 冷媒配管を外す

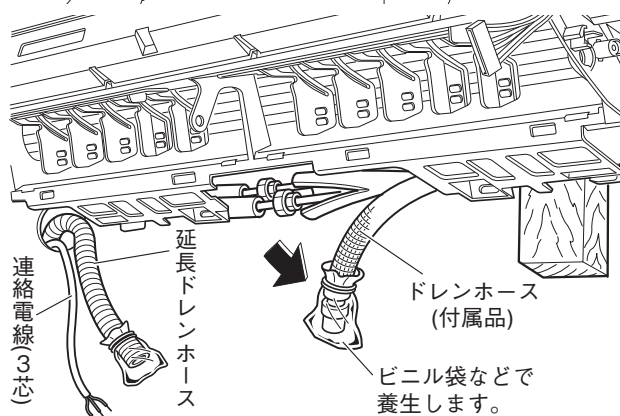
- ① 据付板との固定ネジを外します。



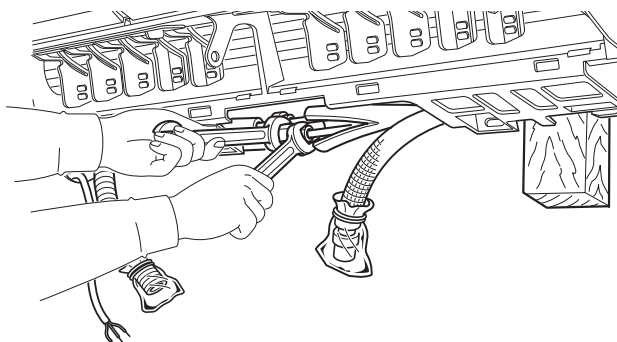
- ② 室内ユニットは木台などで浮かします。



- ③ 残留ドレン水が床を汚さないようビニル袋などで養生してください。



- ④ ガス管接続口のフレアナットをスパナの2丁掛けで外します。



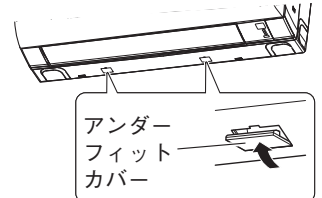
事前準備

- ◎ 電装品箱の取外要領にしたがって

電装品箱

を取り外します。

- ★ 前面グリルを外さずに、室内ユニットを取り外す場合は、前面グリル底面にあるアンダーフィットカバーを開けて固定ネジを外してください。



⚠ 警告

ポンプダウン作業では、冷媒配管を外す前に圧縮機を必ず停止してください。圧縮機を運転したまま、かつ閉鎖弁(バルブ)開放状態で冷媒配管を外すと空気などを吸引し、冷凍サイクル内が異常高圧になり、破裂、ケガなどの原因になります。

- ★ ドレンホースが壁に埋め込まれている場合は、ドレンホースを抜いてから取り外します。

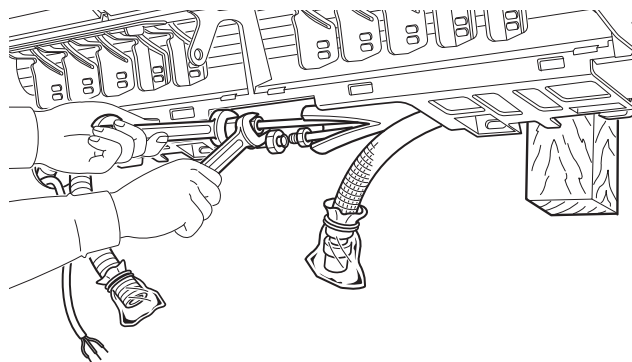
⚠ 注意

地球環境保護の観点からエアパージは必ず真空ポンプをご使用ください。

作業手順

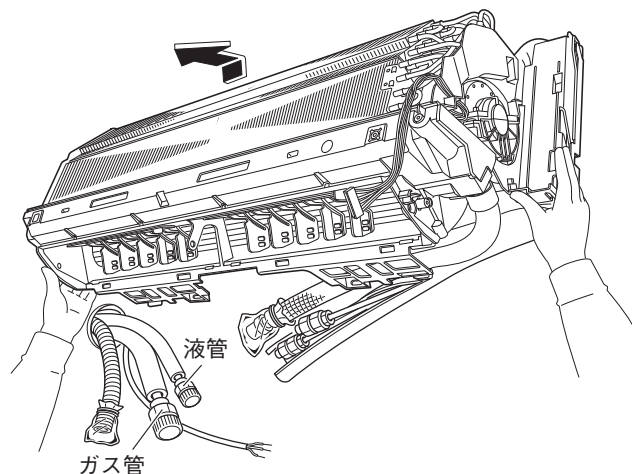
ポイント

- ⑤液管接続口の
フレアナットを
スパナの2丁掛けで
外します。



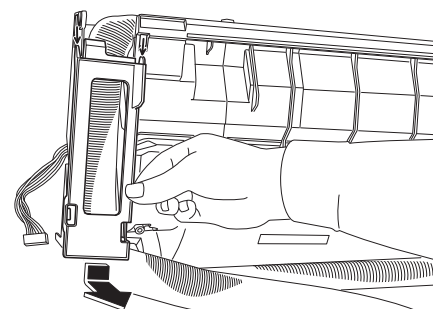
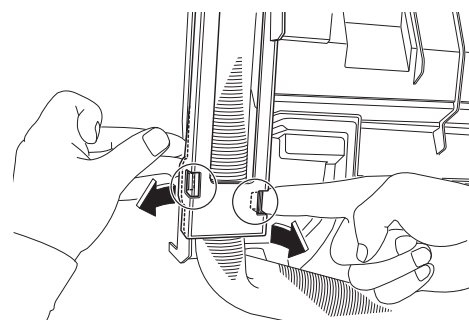
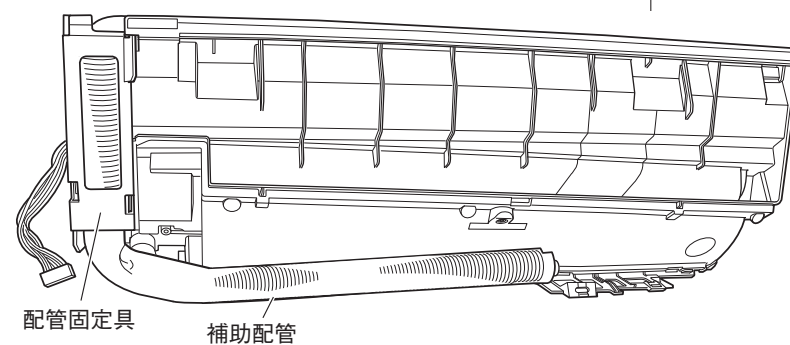
2.室内ユニットを外す

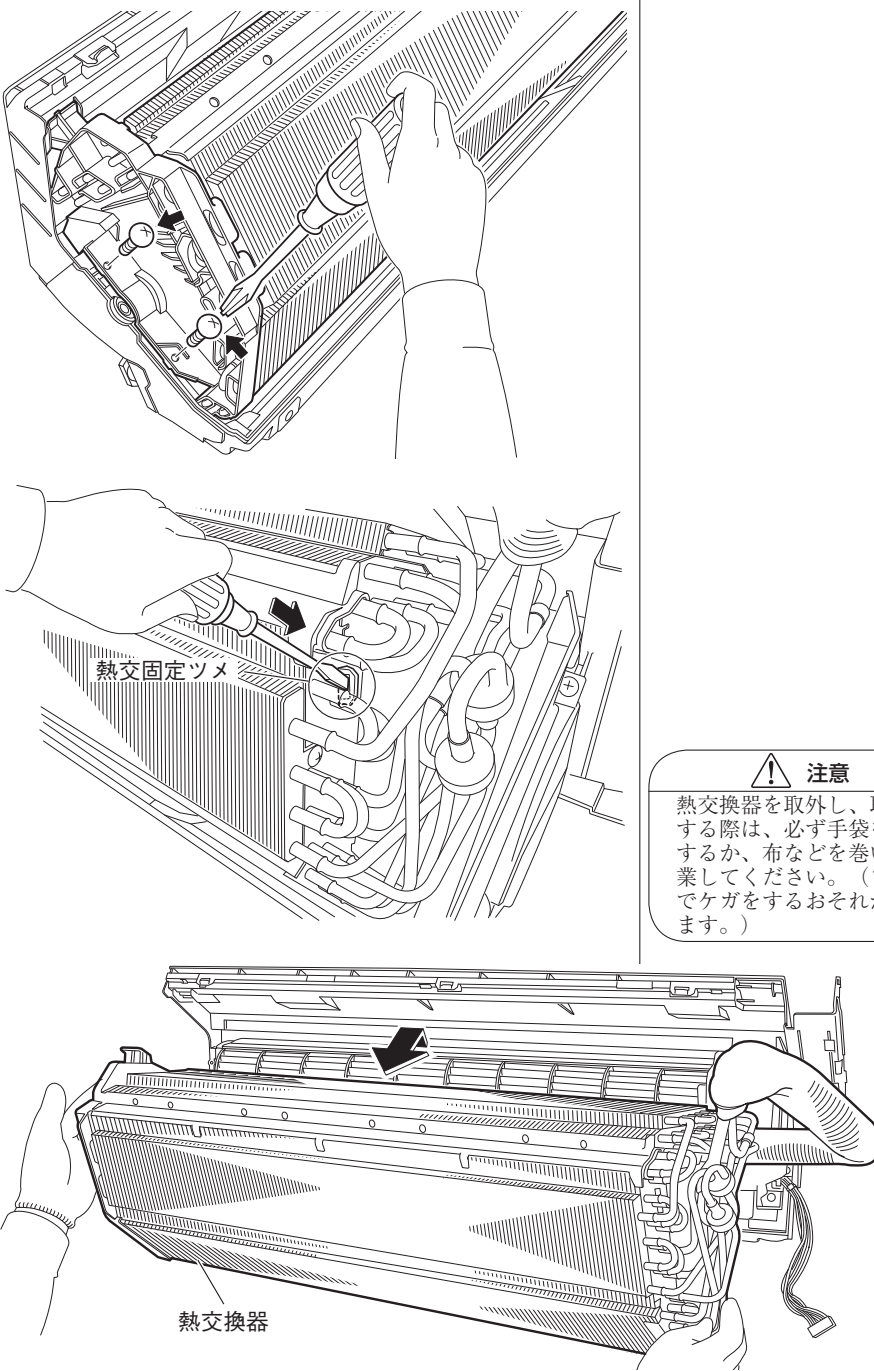
- ①室内ユニットは据付板から
取り外します。



★冷媒配管を外したとき、配管側、本体側とも、フレアナットと仕切蓋またはキャップを取り付けゴミ、水分などが入らないよう養生します。

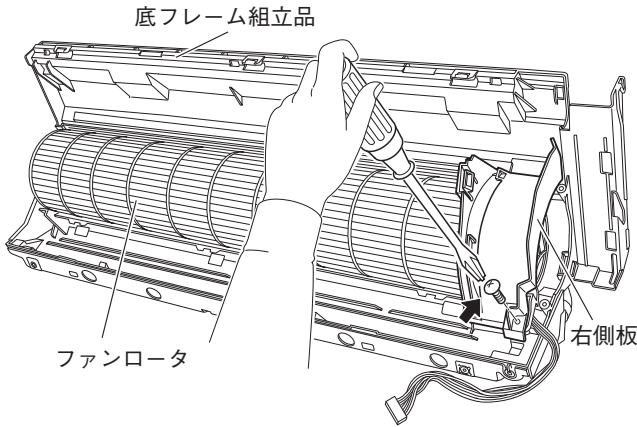
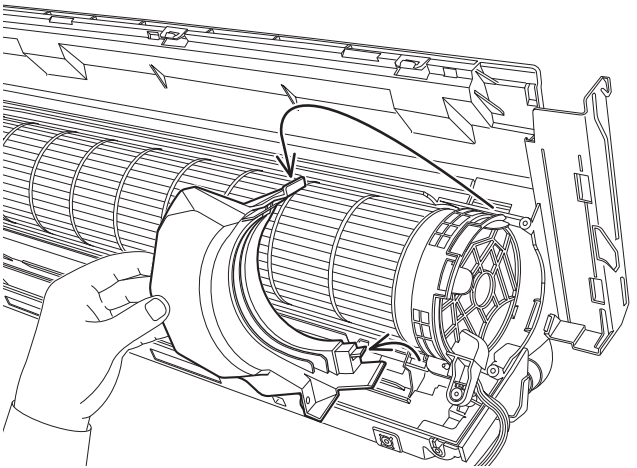
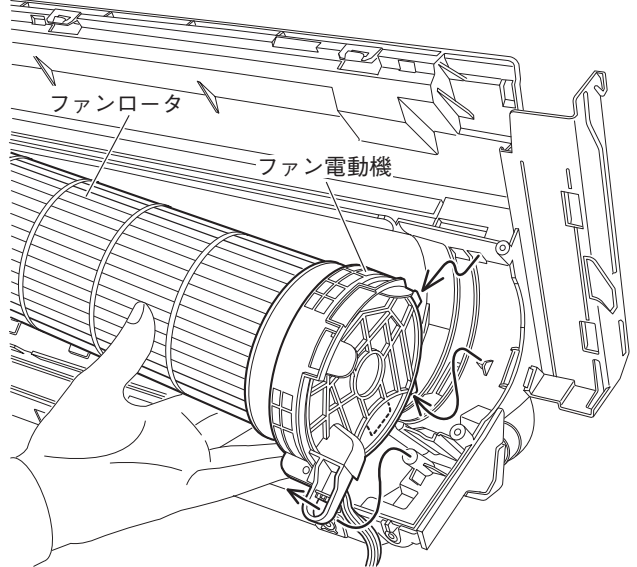
- ②本体裏側の配管固定具は
ツメ2ヵ所を外します。

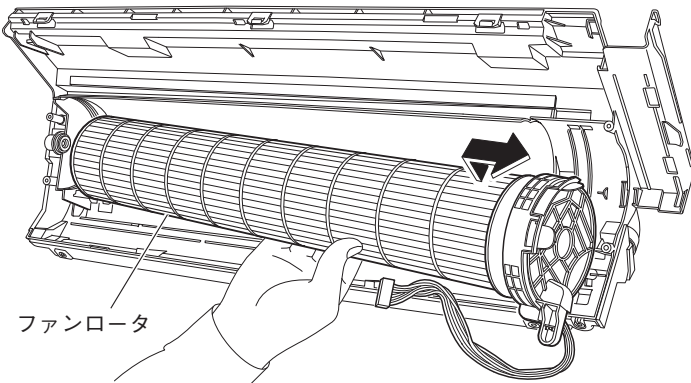
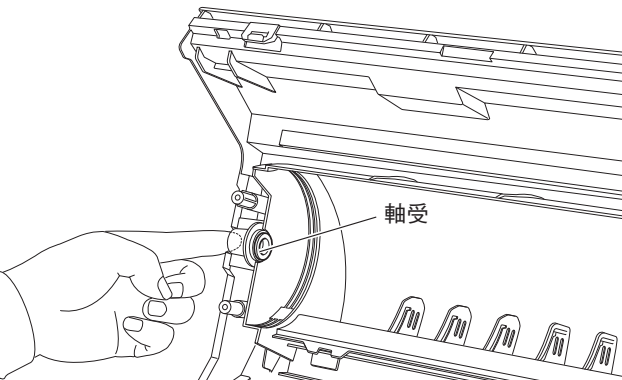
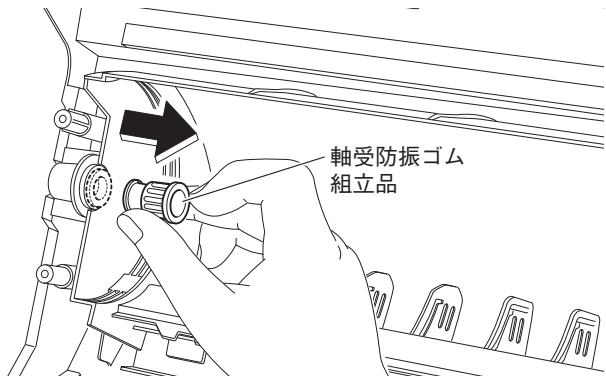
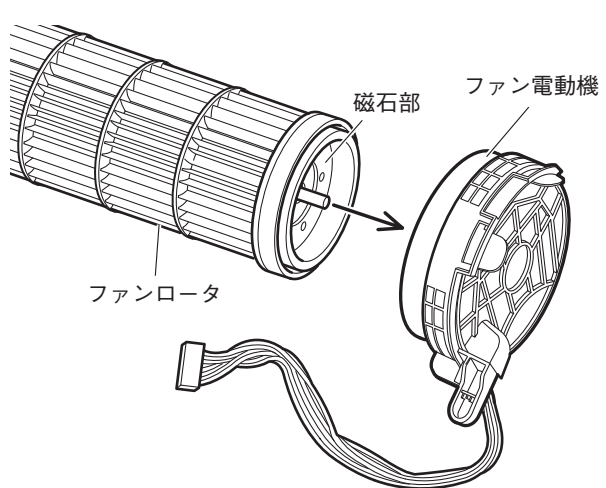


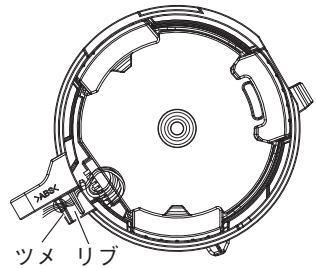
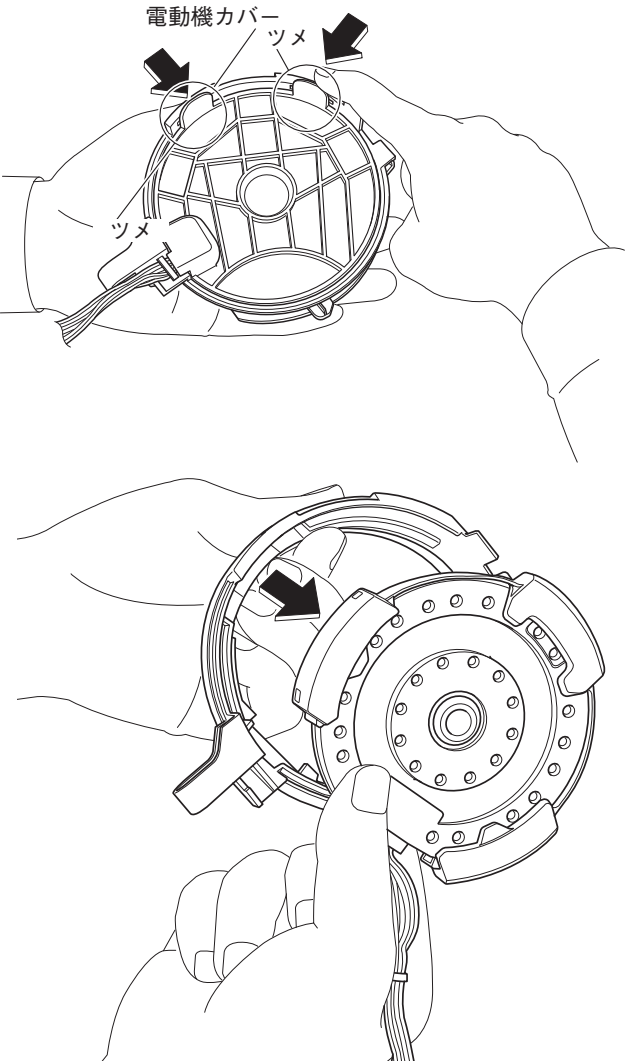
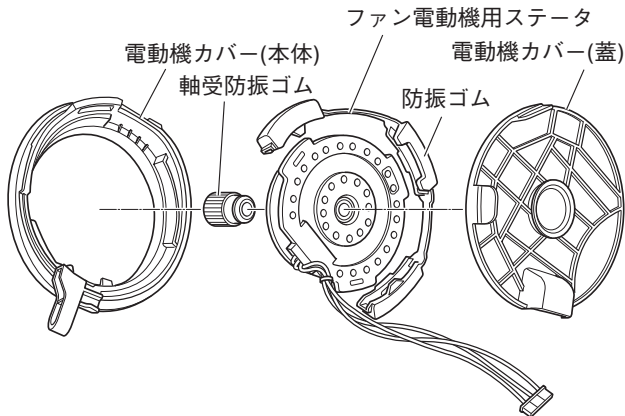
作	業	手	順	ポ	イ	ン	ト
<p>③左側の固定ネジ2本を外します。</p> <p>④右側の熱交固定ツメを押し外してから持ち上げます。</p> <p>⑤熱交換器は持ち上げ外します。</p>	 <p>熱交固定ツメ</p> <p>熱交換器</p>			<p>注意</p> <p>熱交換器を取外し、取付けする際は、必ず手袋を着用するか、布などを巻いて作業してください。（フィンでケガをするおそれがあります。）</p>			

ファンロータ ファン電動機) の取外要領

警告
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順		ポイント
<div data-bbox="119 465 477 528">1.右側板を外す</div> <div data-bbox="119 539 477 618">①右側板はネジ1本を外します。</div> <div data-bbox="119 887 477 925">②右側板を外します。</div>	 	<div data-bbox="1141 465 1469 528">事前準備</div> <div data-bbox="1141 539 1469 696">◎熱交換器の取外要領にしたがって 熱交換器 を取り外します。</div>
<div data-bbox="119 1395 477 1496">2.ファンロータ、ファン電動機を外す</div> <div data-bbox="119 1507 477 1630">①ファンロータおよびファン電動機を浮かせます。</div>		

作	業	手	順	ポ	イ	ン	ト
②	右を持ち上げ 右にスライドさせ 外します。		ファンロータ				
③	軸受を外側から押し 取り出します。		軸受				
			軸受防振ゴム 組立品				
④	ファン電動機は ファンロータから引き抜き 取り外します。		ファンロータ	磁石部	ファン電動機		
							★ファンロータとファン電動機磁石部は一体型です。金属ゴミが付着しないように注意してください。また、磁力の影響を受けるものを近づけないでください。

作業手順	ポイント
<p>⑤電動機カバーはツメ2ヵ所を外し取り外します。</p> <p>●ファン電動機各部の名称です。</p>	<div data-bbox="1152 468 1469 530"><p>取付時の注意事項</p></div> <div data-bbox="1152 551 1469 817"><p>ツメ リブ</p></div> <div data-bbox="1152 831 1469 969"><p>★上図のように、ステータの結束バンド部を、電動機カバーのリブ内側に引っ掛けてください。</p></div> <div data-bbox="1152 1010 1469 1077"><p>★ハーネスを電動機カバーのツメに引っ掛けてください。</p></div> <div data-bbox="502 495 1129 1552"><p>電動機カバー ツメ</p></div> <div data-bbox="502 1597 1129 2011"><p>ファン電動機用ステータ 電動機カバー(本体) 軸受防振ゴム 電動機カバー(蓋) 防振ゴム</p></div>

ドレンホースの取替要領

警告

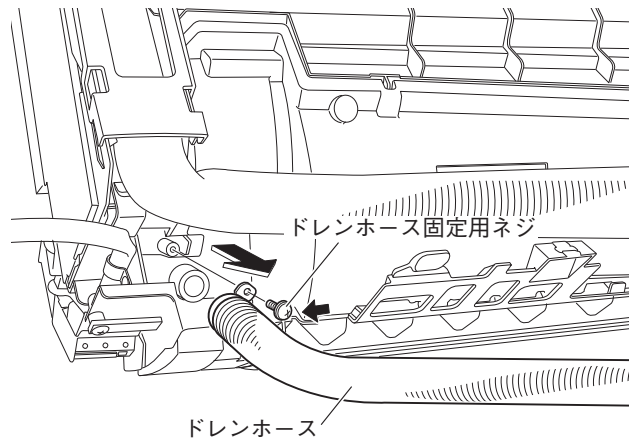
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

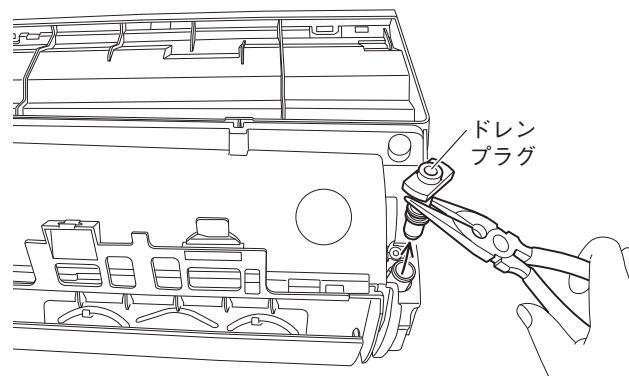
ポイント

1. ドレンホースを外す

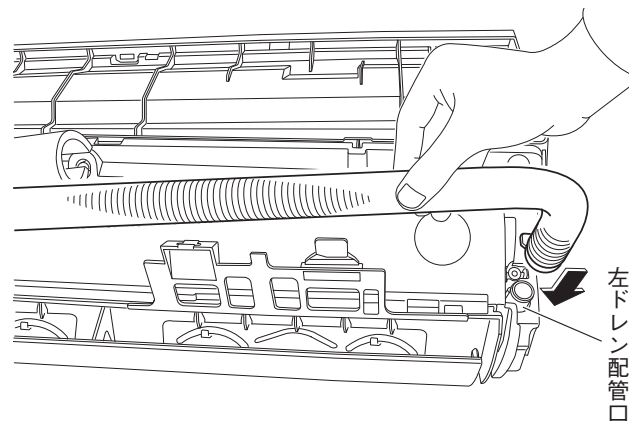
- ① 右側のドレンホース固定用ネジを外し、ドレンホースを抜きます。



- ② 左側のドレンプラグをラジオペンチで外し、右ドレン配管口に六角レンチにて差し込みます。

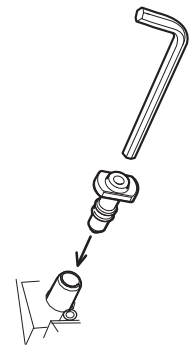


- ③ ドレンホースを左ドレン配管口にしっかり差し込み、ドレンホース固定用ネジで共締めします。



取付時の注意事項

- ★ドレンホース固定用ネジはもとどおりに取り付けてください。水漏れの原因になります。
- ★六角レンチ4mmを使用します。



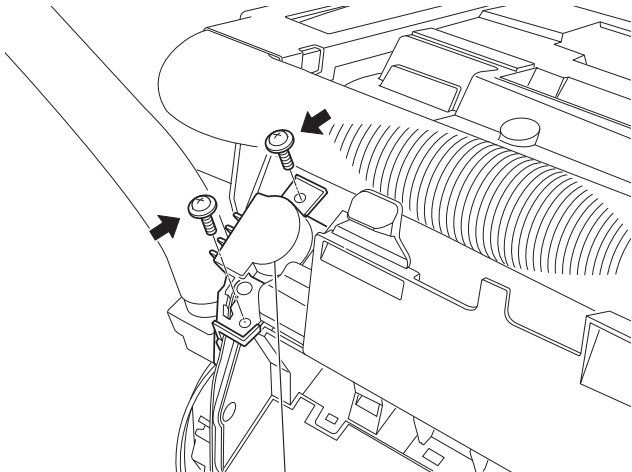
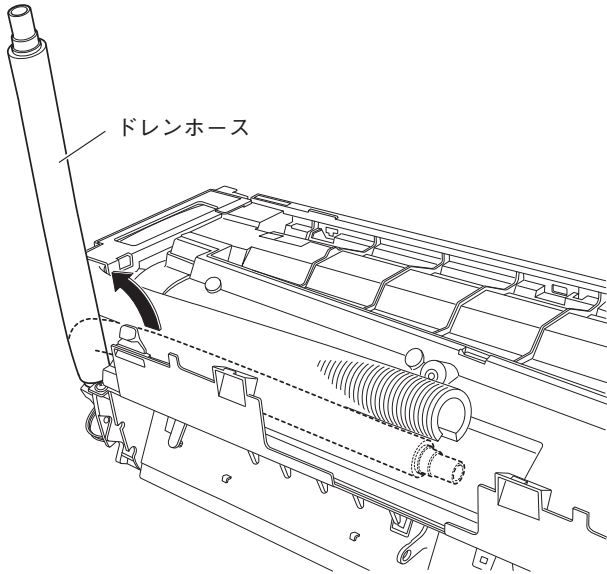
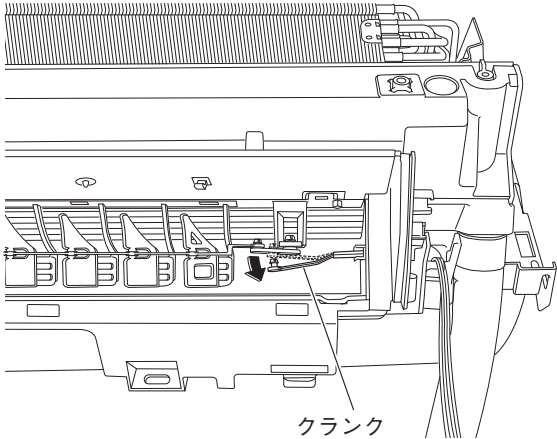
注意

ドレンプラグはドライバなどの先のとがったもので差し込まないでください。(破損し、水漏れの原因となります。)

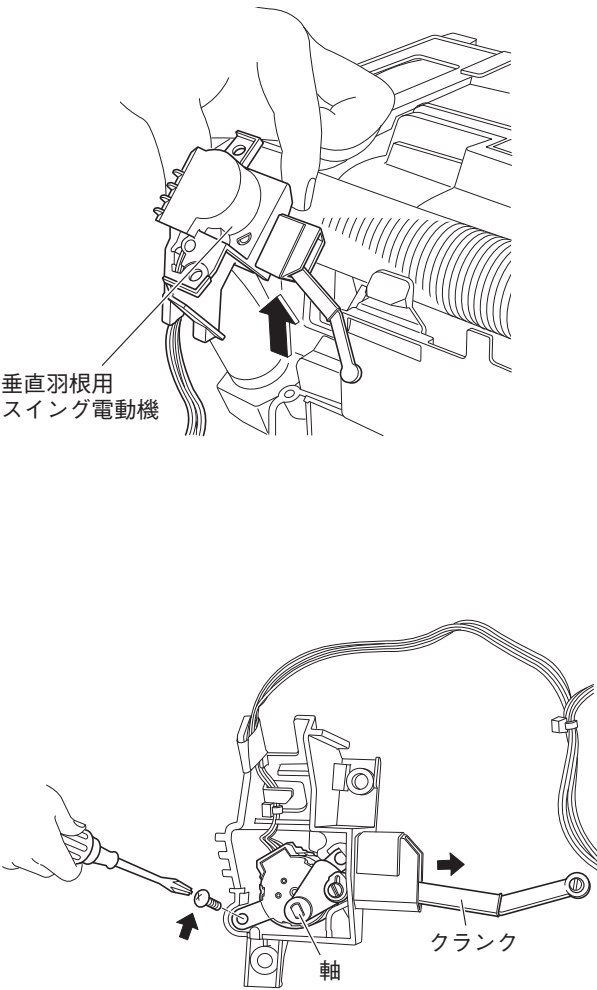
垂直羽根用スイング電動機の外取要領

警告
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順	ポイント
<div>1.垂直羽根用スイング電動機を外す</div> <div>①クランクをフックから外します。</div> <div>②ドレンホースを垂直に起こします。</div> <div>③垂直羽根用スイング電動機のネジ2本を外します。</div>	<div>事前準備</div> <div>◎水平羽根スイング電動機の外取要領にしたがって</div> <div>水平羽根</div> <div>スイング電動機</div> <div>を取り外します。</div> <div>◎室内ユニット本体を据付板より外します。</div> <div>★垂直羽根用スイング電動機は、住設向け機種にはありません。</div>



取外要領

作 業 手 順	ポ イ ン ト
<p>④垂直羽根用スイング電動機を持ち上げ、引き出します。</p> <p>⑤垂直羽根用スイング電動機より、クランクと軸を外します。</p> <p>⑥垂直羽根用スイング電動機は、ネジ1本を外します。</p>	

垂直羽根の取外要領(量販向け機種)



警告

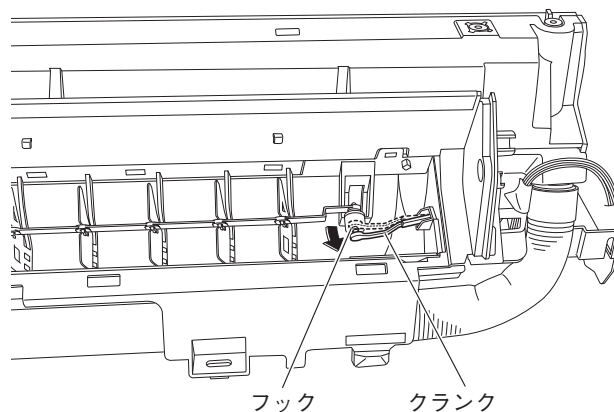
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

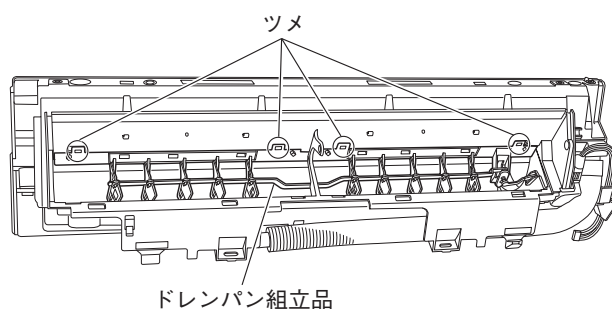
ポイント

1. 垂直羽根を外す

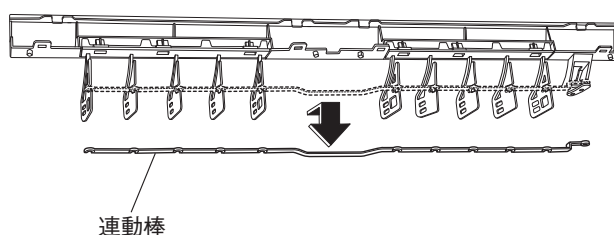
- ① クランクをフックから外します。



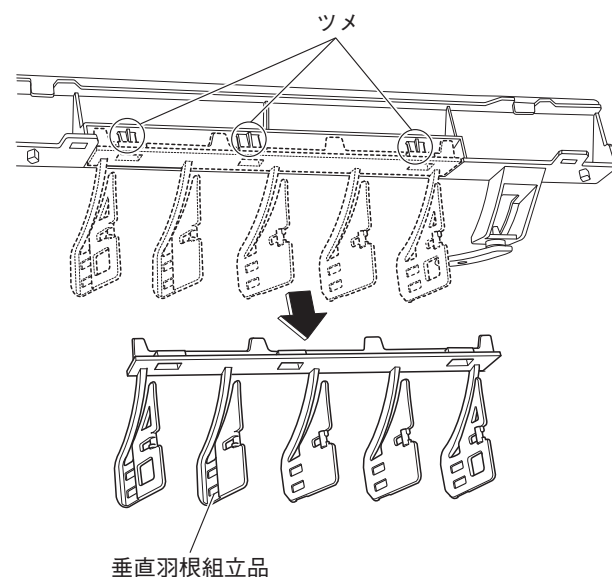
- ② ツメ4カ所を外し、ドレンパン組立品を取り外します。



- ③ ドレンパン組立品を裏返し連動棒を取り外します。



- ④ ツメ3カ所を外し、垂直羽根を取り外します。
(もう一方の垂直羽根も同様に取り外します。)



事前準備

- ◎ ファンロータ、ファン電動機の取外要領にしたがって
ファンロータ、ファン電動機を取り外します。

- ★ 垂直羽根に左右の違いはありません。

6 S-SX・FX・CX・E/AN-S・F・C・Eシリーズ(100V機)室外ユニット

外板関係の取外要領



警告

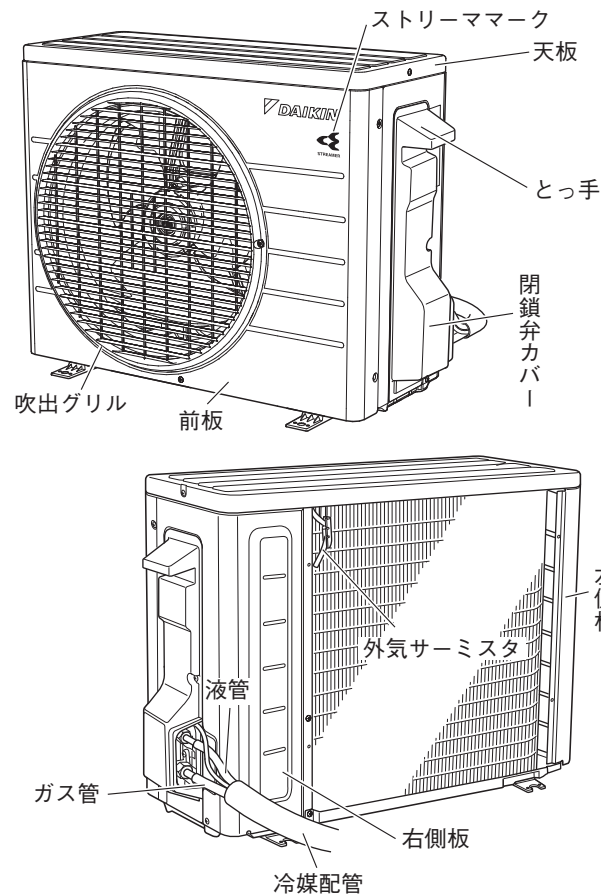
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

1. 外観

①各部の名称です。



★冷媒はR32を使用しています。

★ストリーママークはない機種もあります。

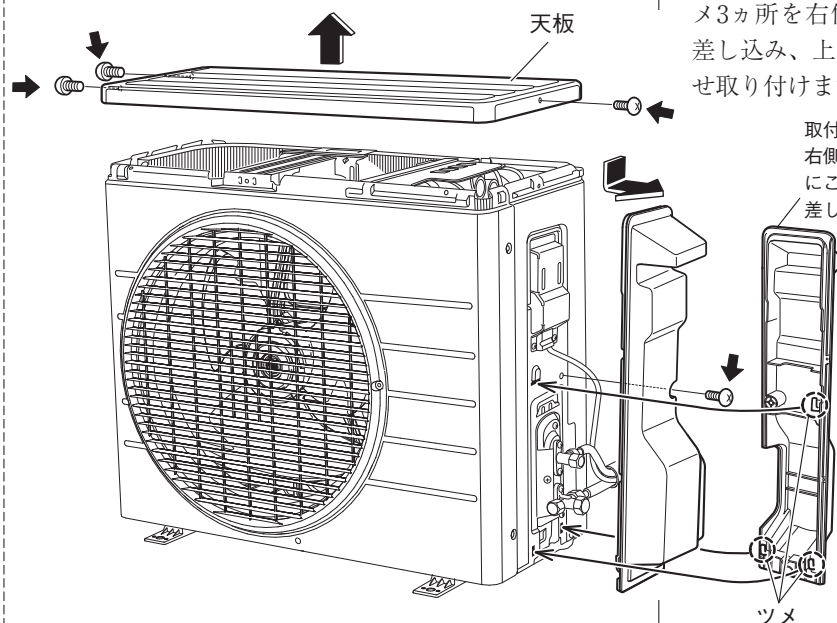
★熱交換器のフィンでケガをしないように注意してください。

★外気サーミスタはない機種もあります。

2. 天板、閉鎖弁カバーを外す

①天板はネジ3本を外し取り外します。

②閉鎖弁カバーはネジ1本を外し下へスライドさせ取り外します。



★取付時は閉鎖弁カバーのツメ3カ所を右側板の角穴に差し込み、上にスライドさせ取り付けます。

取付時は右側板の開口上部にこの溝部を差し込みます。

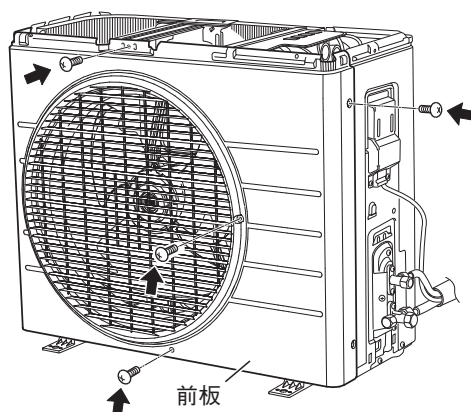
ツメ

作 業 手 順

ポ イ ン ト

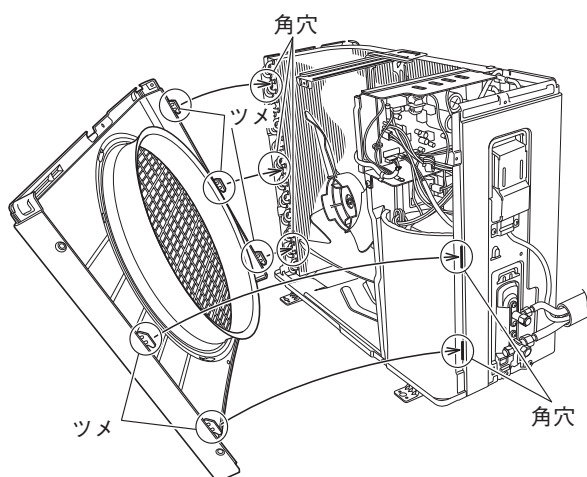
3.前板を外す

①ネジ4本を外します。



★前板は閉鎖弁カバーを外さなくても取り外せます。

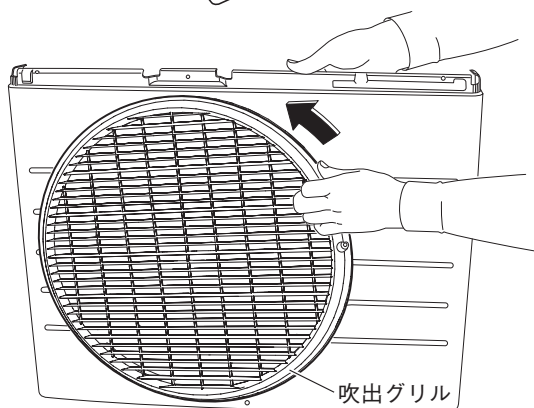
②側板の角穴から
ツメ5ヵ所を外し
前板を取り外します。



★取付時は左右5ヵ所の側板の角穴にツメを差し込みます。

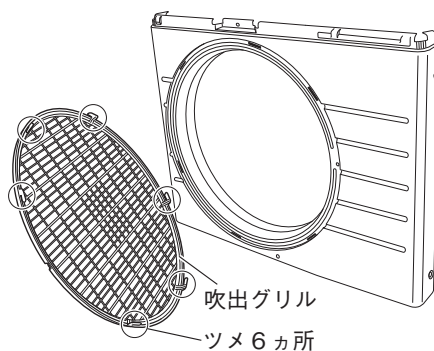
4.吹出グリルを外す

①吹出グリルは反時計回りに
回転させて取り外します。



★吹出グリルは前板を取り外さなくても、ネジ1本を外して反時計回りに回転させれば取り外すことができます。

②吹出グリルは
ツメ6ヵ所を外し
取り外します。



プロペラファン ファン電動機) の取外要領



警告

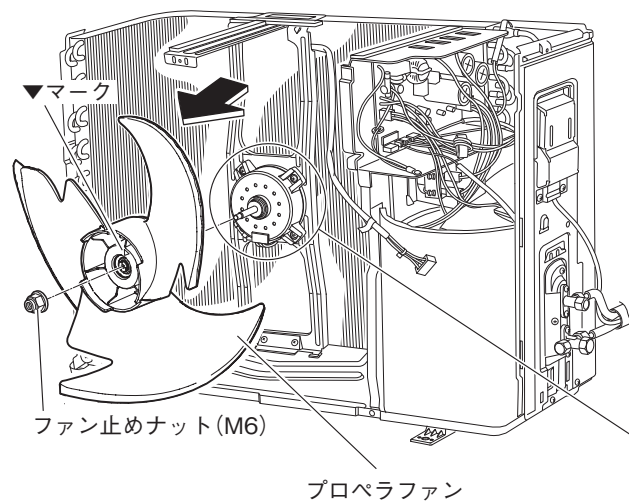
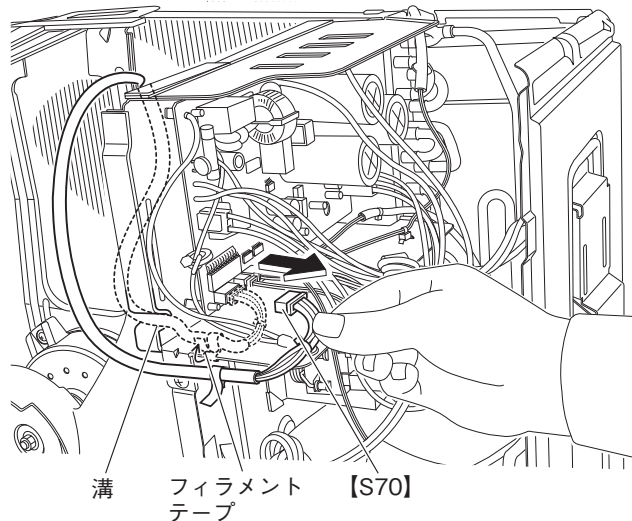
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

1. プロペラファンを外す

- ① プリント基板よりファン電動機コネクタ【S70】を外します。
- ② ファン電動機ハーネスのフィラメントテープを外します。
- ③ ファン電動機ハーネスを電装品箱の溝から外します。
- ④ プロペラファンはファン止めナット(M6)を取り外します。
- ⑤ プロペラファンを取り外します。



事前準備

◎ 外板関係の取外要領にしたがって

外板関係

を取り外します。

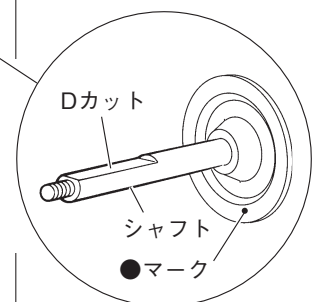
取付時の注意事項

★ ファン電動機ハーネスをフィラメントテープで固定しています。
取付時、元の状態になるよう、テープでハーネスを固定してください。
(ハーネスとプロペラファンとの接触防止)

★ 取付時、ファン電動機ハーネスは電装品箱の溝に、たるみのないように引っ掛けてください。

★ ファン止めナットはスパナ10mmで外します。

★ 組立時、プロペラファンの▼マークと電動機シャフトのDカットをあわせませう。

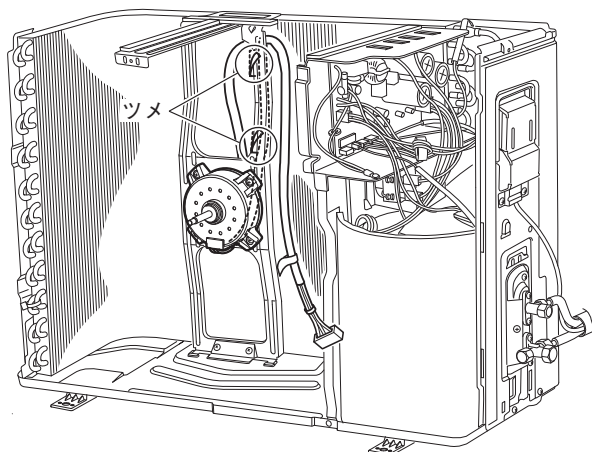


作業手順

ポイント

2. ファン電動機を外す

- ① ファン電動機台のハーネスを固定しているツメ2カ所をおこして、ハーネスを外します。

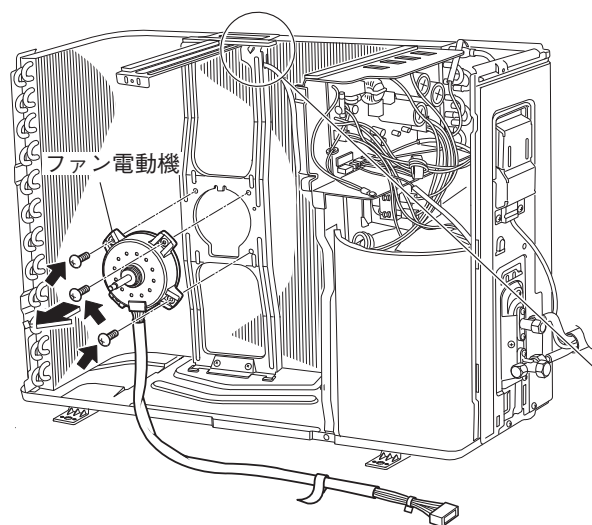


- ★ハーネスは、ファン電動機背面を通してください。
(プロペラファンにからまないように)



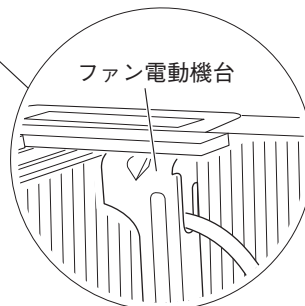
ファン電動機 ハーネス プロペラファン

- ② ファン電動機のネジ3本を外します。



- ★取付時はファン電動機ハーネスを、ファン電動機台のツメを折り曲げ、固定します。

- ★取付時はファン電動機ハーネスをファン電動機台の切欠部に通してください。



- ★ファン電動機取付時、ハーネスが下向きに引き出されるように取り付けてください。

電装品箱 プリント基板) の取外要領



警告

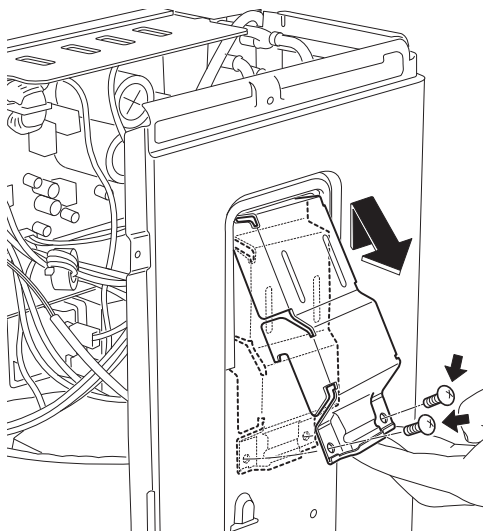
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

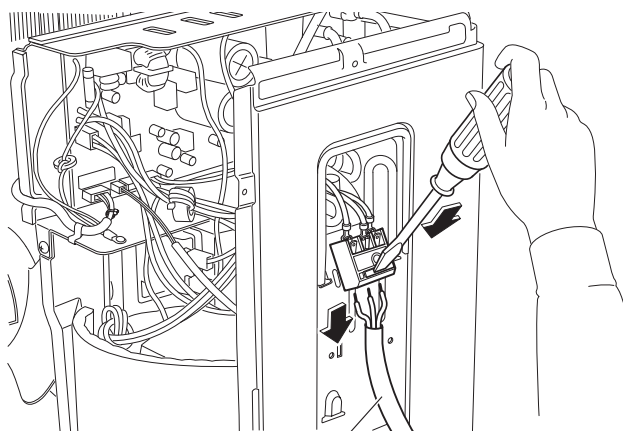
1. 遮蔽板を外す

- ① ネジ2本を外します。
- ② 遮蔽板は上に持ち上げてから手前に引いて取り外します。



2. 連絡電線を外す

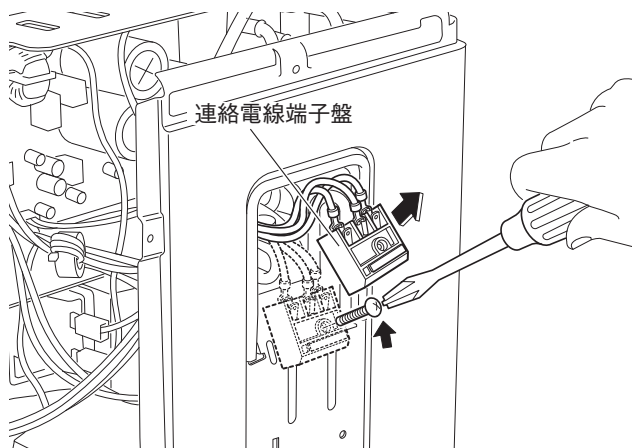
- ① 連絡電線を外します。



連絡電線

3. 電装品箱を外す

- ① ネジ1本を外し、連絡電線端子盤を外します。



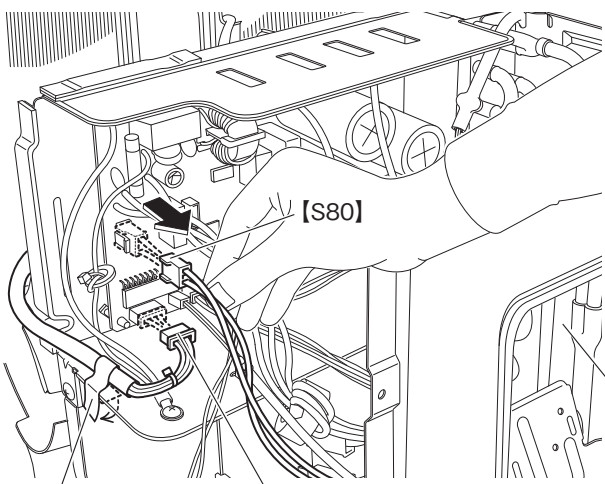
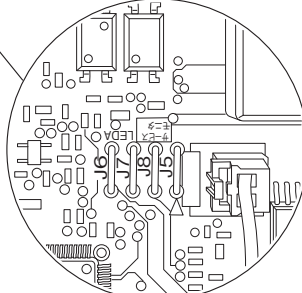
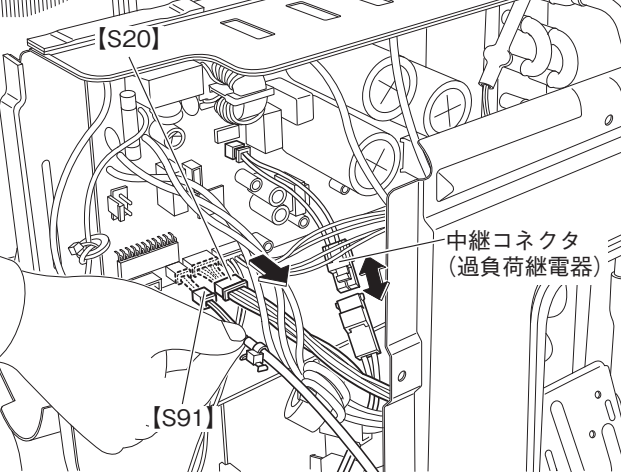
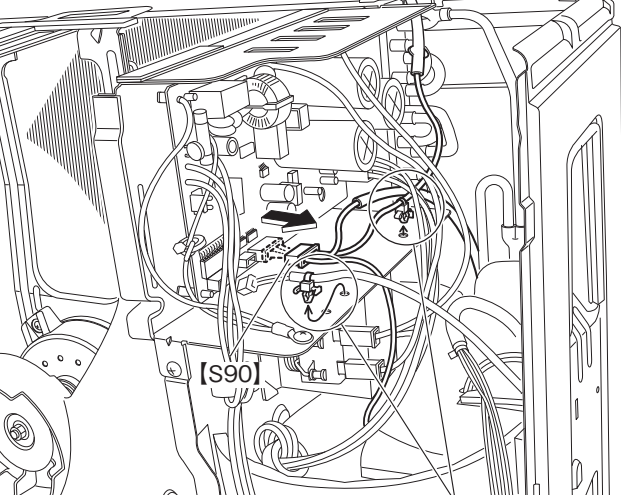
連絡電線端子盤

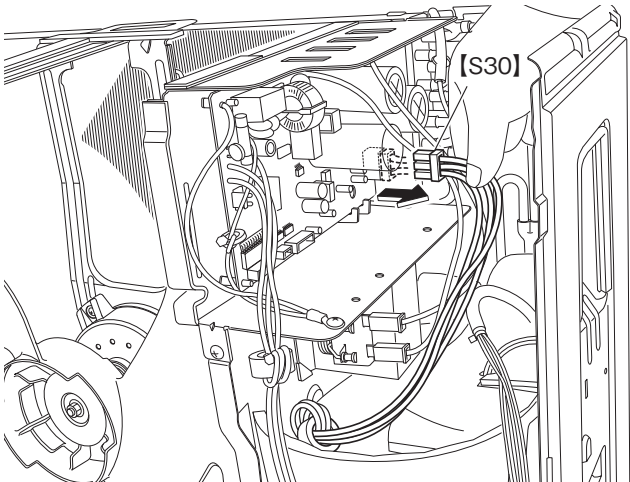
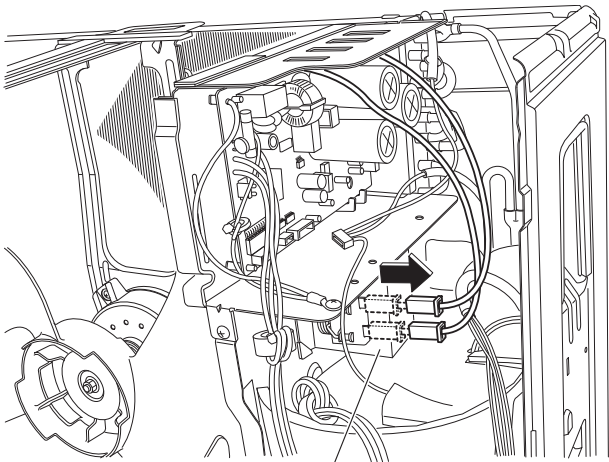
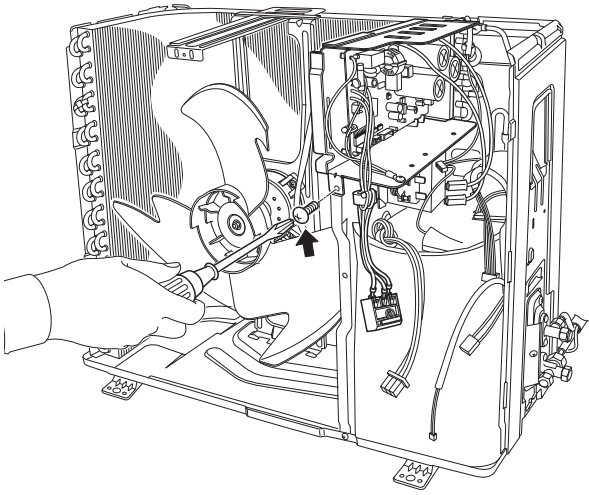
事前準備

◎ 外板関係の取外要領にしたがって

外板関係

を取り外します。

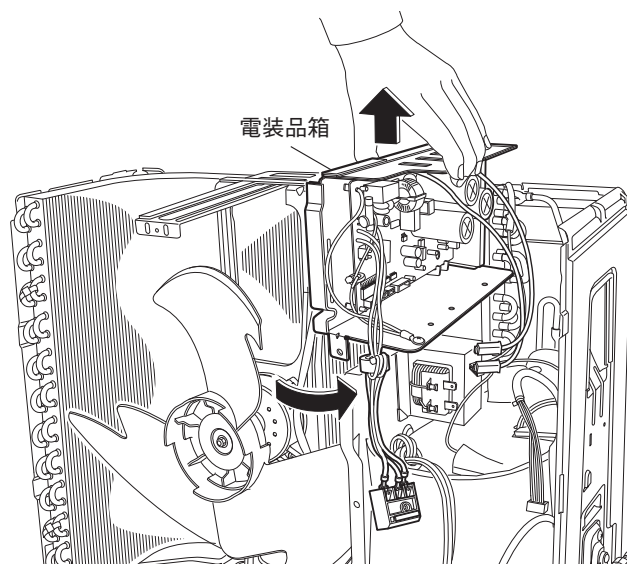
作業手順		ポイント
<p>②プリント基板よりファン電動機コネクタ【S70】を外します。</p> <p>③ファン電動機ハーネスのフィラメントテープを外します。</p> <p>④四路切換弁のコネクタ【S80】を外します。</p>	 <p>フィラメントテープ</p> <p>【S70】</p>	<p>★ファン電動機ハーネスをフィラメントテープで固定しています。</p> <p>取付時、元の状態になるよう、テープでハーネスを固定してください。</p> <p>(ハーネスとプロペラファンとの接触防止)</p> <p>★サービスモニター(LED A緑)</p> 
<p>⑤電動弁のコネクタ【S20】を外します。</p> <p>⑥液管サーミスタのコネクタ【S91】を外します。</p> <p>⑦過負荷継電器ハーネスの中継コネクタを外します。</p>	 <p>【S20】</p> <p>【S91】</p> <p>中継コネクタ(過負荷継電器)</p>	<p>★右側板の間から確認できます。</p> <p>★液管サーミスタはない機種もあります。</p>
<p>⑧コネクタ【S90】を外します。</p> <p>⑨ハーネスのスナップバンド2カ所*を電装品箱から外します。</p> <p>※ない機種もあります。</p>	 <p>【S90】</p> <p>ない機種もあります。</p>	<p>【S90】：サーミスタ組立品</p>

作業手順		ポイント
⑩コネクタ【S30】を外します。		【S30】：圧縮機
⑪リアクタのハーネス端子を外します。	 <p data-bbox="805 1512 893 1541">リアクタ</p>	
⑫電装品箱の正面のネジ1本を外します。		

作業手順

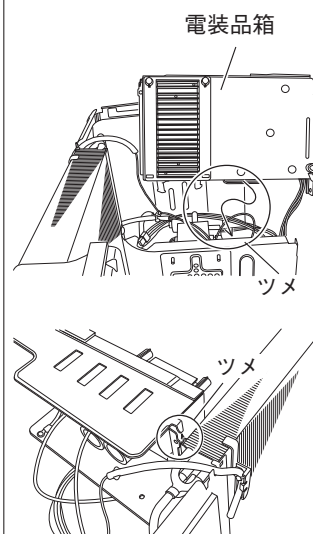
ポイント

- ⑬電装品箱は手前を右方向に回転させてから持ち上げて取り外します。



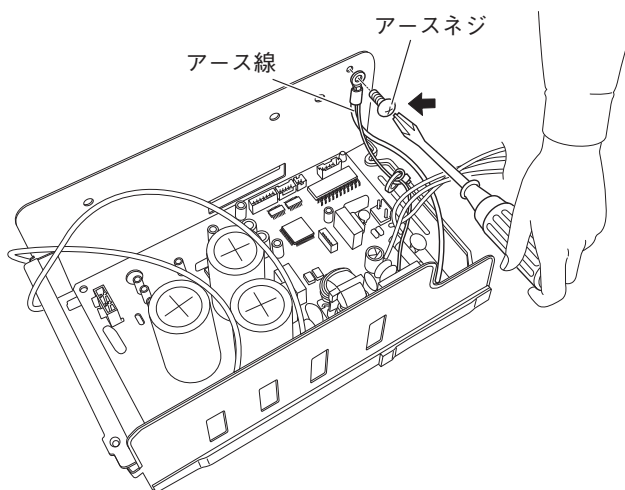
取付時の注意事項

- ★電装品箱のツメの位置です。取付時、電装品箱のツメ2カ所をもとどおり差し込んでください。

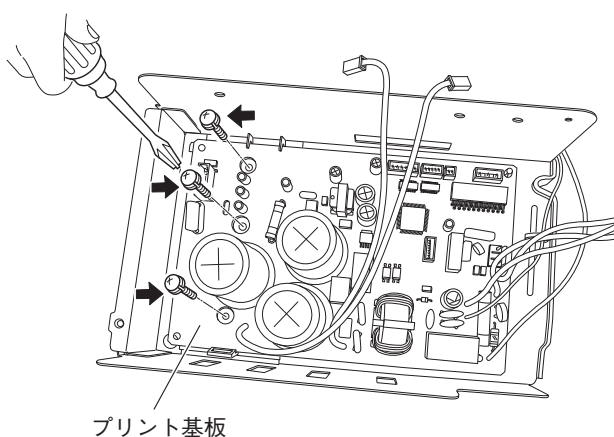


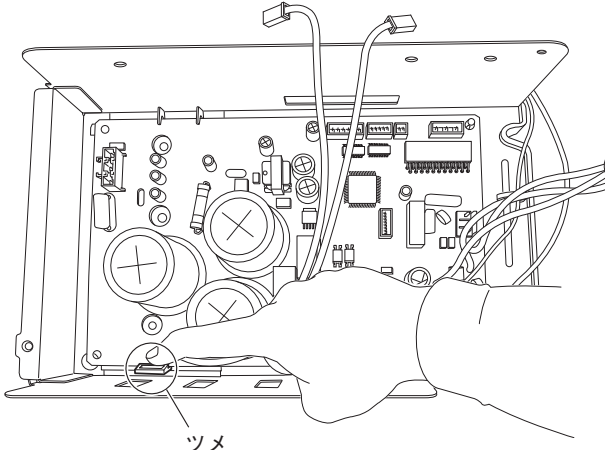
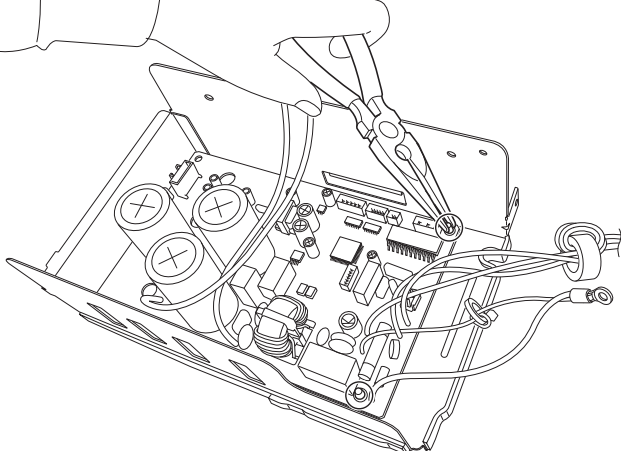
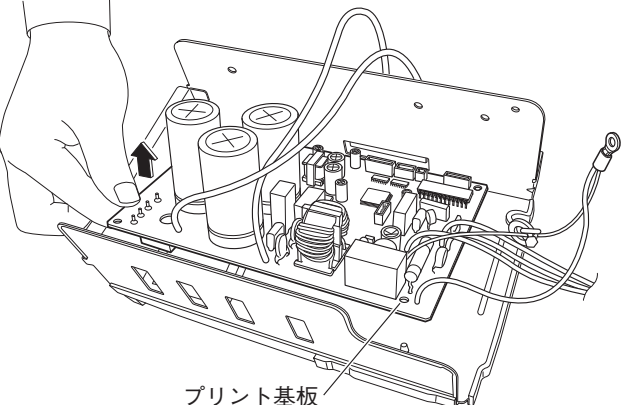
4.プリント基板を外す

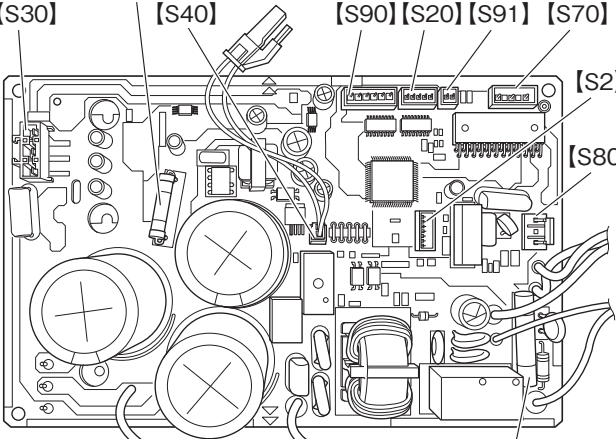
- ①アースネジ1本を外してアース線を外します。



- ②プリント基板はネジ3本を外します。



作業手順		ポイント
③ ツメ 1 ヲ所を外します。	 <p>ツメ</p>	
④ カードスペーサー 2 ヲ所を外します。		<p>★鉛フリーハンダ(PbF)を使用しています。ハンダ付け作業を行う場合は、専用ハンダ、ハンダゴテを使用してください。(ヒューズ交換など)</p>
⑤ プリント基板を持ち上げて取り外します。	 <p>プリント基板</p>	<p>★プリント基板と放熱フィンが密着していますので、無理な力がかかり破損しないよう、注意して作業してください。</p>

作業手順		ポイント
<p>●プリント基板各部の名称です。</p>	<p>セラミック管ヒューズ(ハンダ付) FU2 3.15A 250V</p> <p>【S30】</p>  <p>【S20】【S20】【S91】【S70】</p> <p>【S2】</p> <p>【S80】</p> <p>セラミック管ヒューズ(ハンダ付) FU3 30A 250V</p>	<p>【S2】 : RAMモニターケーブル接続用コネクタ</p> <p>【S20】 : 電動弁</p> <p>【S30】 : 圧縮機</p> <p>【S40】 : 過負荷継電器</p> <p>【S70】 : ファン電動機</p> <p>【S80】 : 四路切換弁</p> <p>【S90】 : サーミスタ組立品 (外気・熱交・吐出管)</p> <p>【S91】 : 液管サーミスタ※</p> <p>※ない機種もあります。</p>

サーミスタ組立品 リアクタ

警告

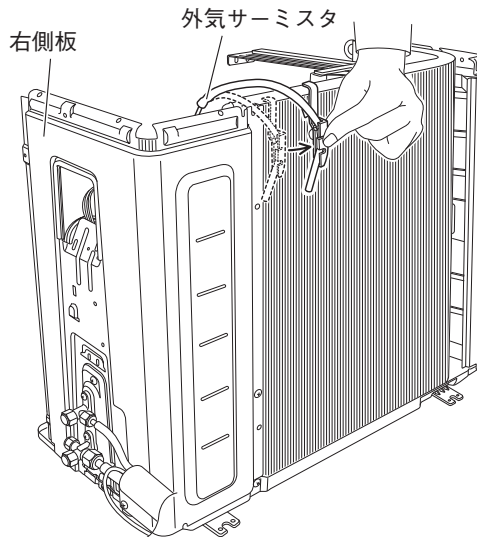
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

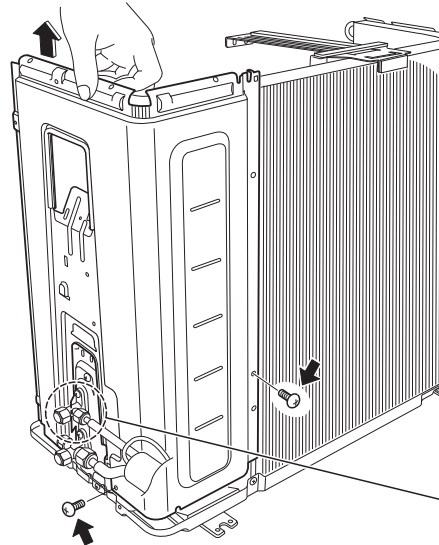
1. 右側板を外す

- ① 外気サーミスタを外します。



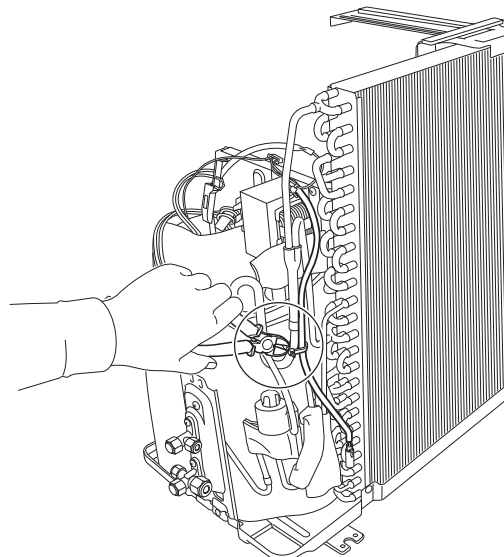
- ② ネジ3本を外して、右側板を外します。

- ③ ガス・液配管を外します。



2. サーミスタ組立品を外す

- ① 結束バンドを切断します。
※ 結束バンドの代わりにテープの機種もあります。



事前準備

- ◎ 電装品箱の取外要領にしたがって

電装品箱

を取り外します。

- ★ 冷媒回収は、冷媒系統を修理する場合に行います。

- ◎ 機内の冷媒ガスを回収し、冷媒配管を外します。

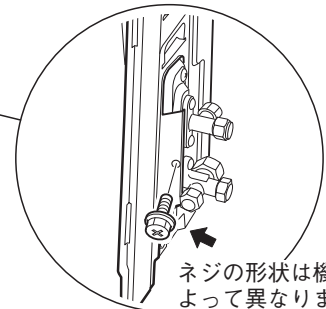
- ◎ 冷媒配管を取り外した後は、キャップ、もしくは、ビニルテープで仕切りを行い、ゴミ、水分が入らないよう養生します。

注意

地球環境保護の観点から、冷媒系統の修理時には、冷媒ガスは大気に出さず、回収装置を使用し、必ず回収してください。

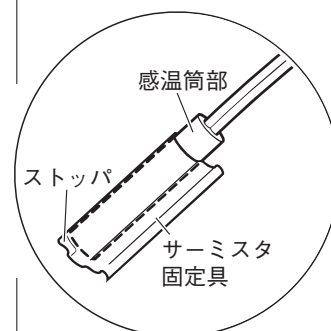
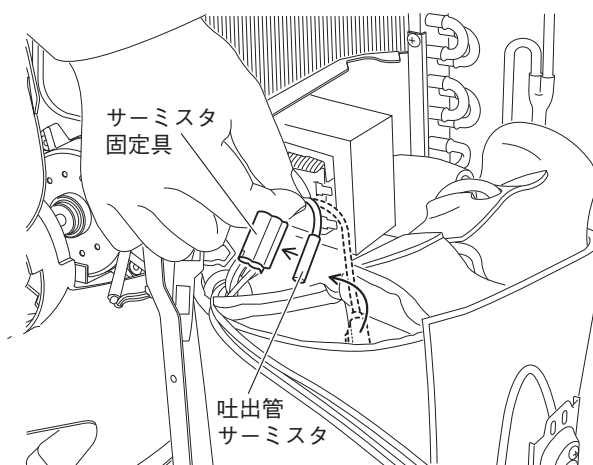
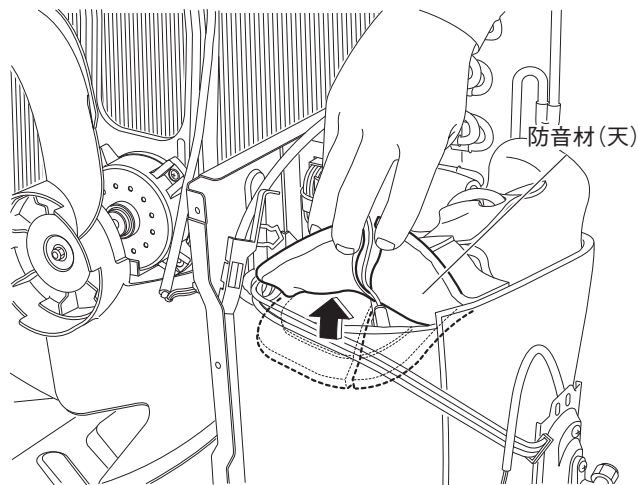
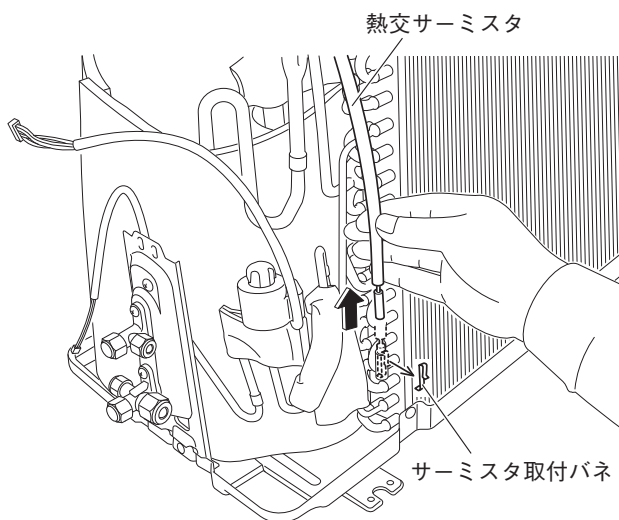
警告

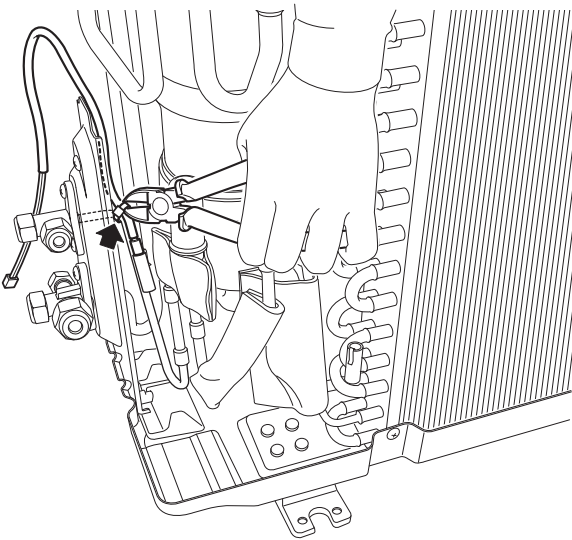
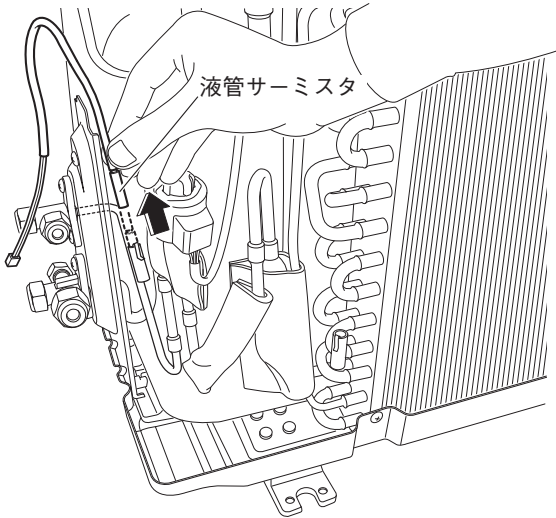
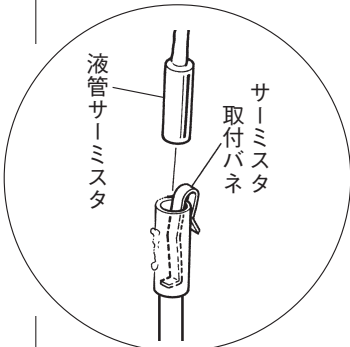
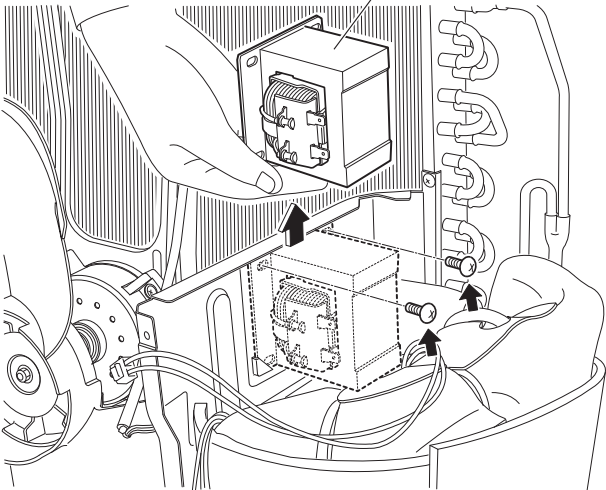
作業中に、冷媒ガスが漏れた場合は、換気してください。(冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。)



- ★ 液管サーミスタハーネスが熱交サーミスタハーネスとともに結束バンドで束ねられている機種もあります。取付時は、もとどおりに固定してください。

作業手順	ポイント
<p>②熱交サーミスタを引き抜き外します。</p>	<p>★サーミスタ取付バネを紛失しないように注意してください。</p>
<p>③防音材(天)を持ち上げます。</p>	<p>★防音材のスリット部は裂けやすいため、注意して取り外してください。</p>
<p>④吐出管サーミスタのサーミスタ固定具を開きながら外し、感温筒部を取り外します。</p>	<p>★感温筒部の先端をサーミスタ固定具のストッパに当たるまで挿入し取り付けます。</p> <p>★サーミスタ固定具を紛失しないように注意してください。</p>



作業手順	ポイント
<p>⑤液管サーミスタの結束バンドを切断します。 (F(X)シリーズのみ)</p>  <p>⑥液管サーミスタを取り外します。</p> 	 <p>★サーミスタ取付バネを紛失しないように注意してください。</p>
<p>3.リアクタを外す</p> <p>①リアクタのネジ2本 (※) を外し持ち上げ外します。 ※ネジが1本の機種もあります。</p> 	

圧縮機防音材の取外要領



警告

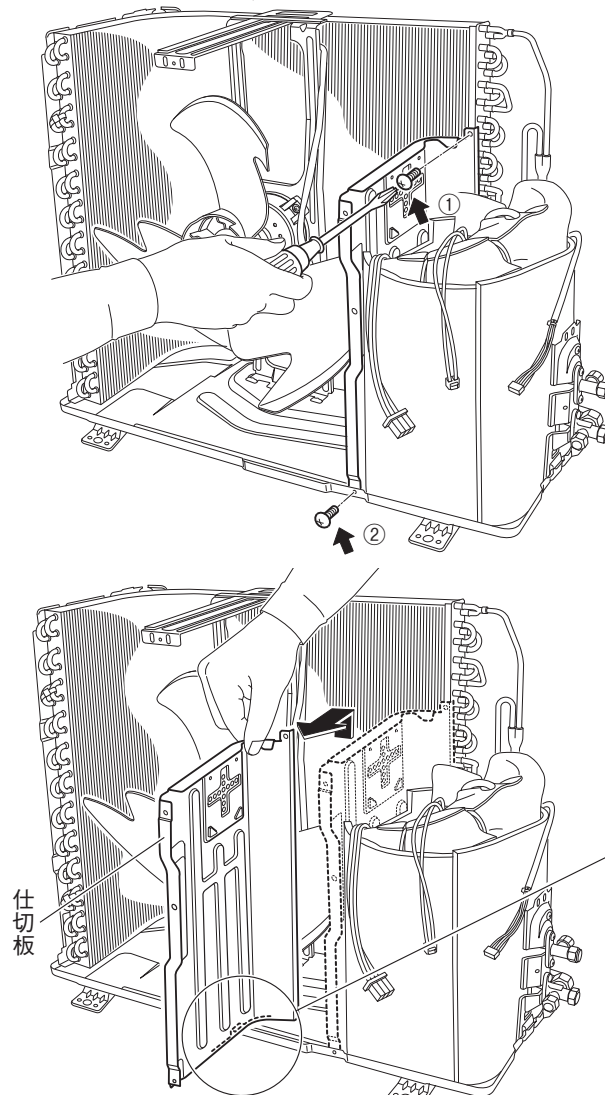
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

1.仕切板を外す

- ①仕切板は熱交管板側のネジを外します。
- ②底フレーム側のネジを外します。
- ③仕切板は底にツメがありますのでいったん、上げて手前に外します。
- ④仕切板を持ち上げ外します。



事前準備

- ◎サーミスタ組立品・リアクタの取外要領にしたがって

サーミスタ組立品

リアクタ

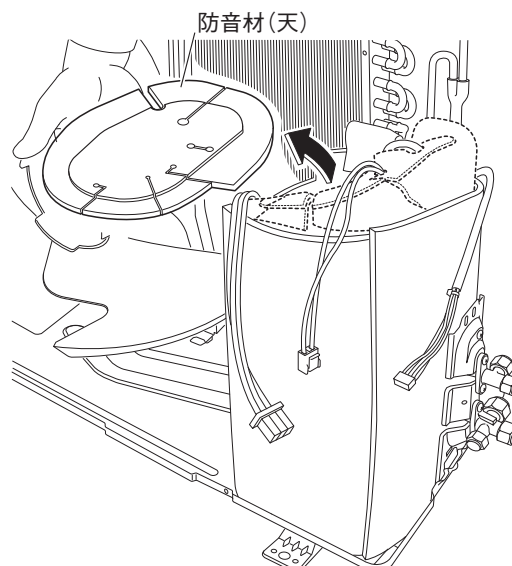
を取り外します。

- ★防音材の形状は機種によって異なります。

- ★取付時には、仕切板の下部のツメをもとどおり差し込んでください。

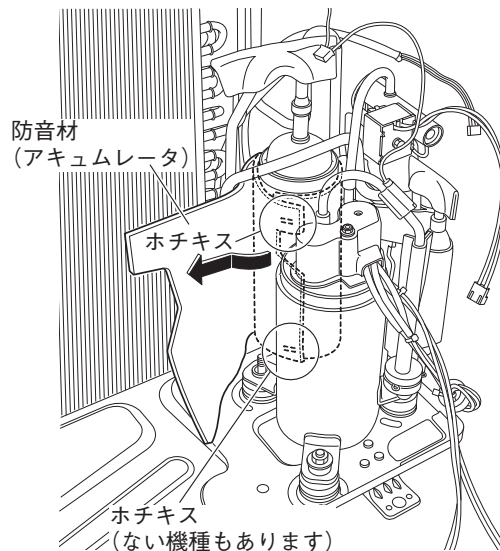
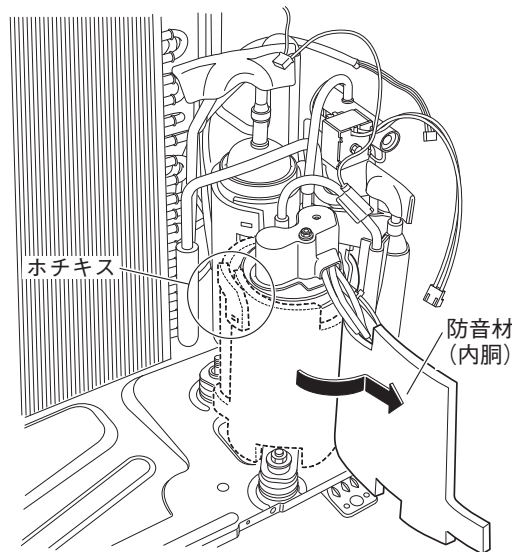
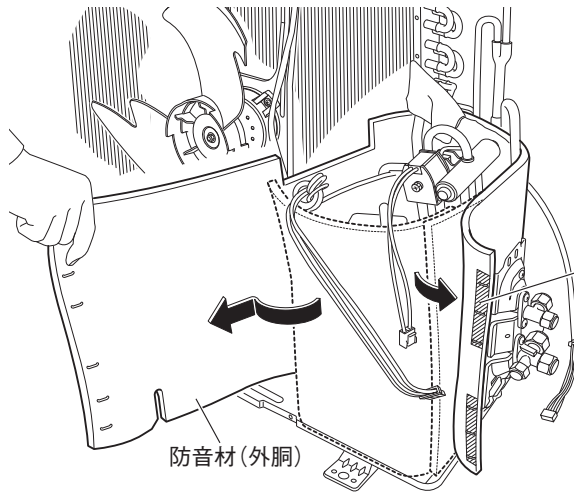
2.防音材を外す

- ①防音材(天)を持ち上げ外します。



- ★防音材は配管部が裂けやすいため、注意して取り外してください。

作業手順	ポイント
<p>②防音材(外胴)は開いた状態で左へ引き出し取り外します。</p>	<p>★防音材(外胴)はシート面が表になるように取り付けます。</p> <p>※固定方法が紐のものとマジックテープのものと2種類あります。</p>
<p>③ホチキスを取り、防音材(内胴)を取り外します。</p>	<p>★防音材(内胴)はない機種もあります。</p> <p>★ホチキス留めされていない機種もあります。</p>
<p>④ホチキスを取り、防音材(アキュムレータ)を取り外します。</p>	<p>★防音材(アキュムレータ)はない機種もあります。</p> <p>★機種により、固定方法がマジックテープのものがあります。</p>



四路切換弁 電動弁) の取外要領



警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

1. 周辺部品を外す

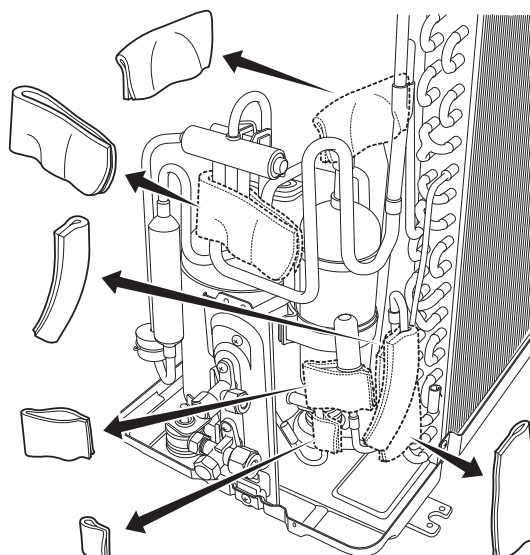
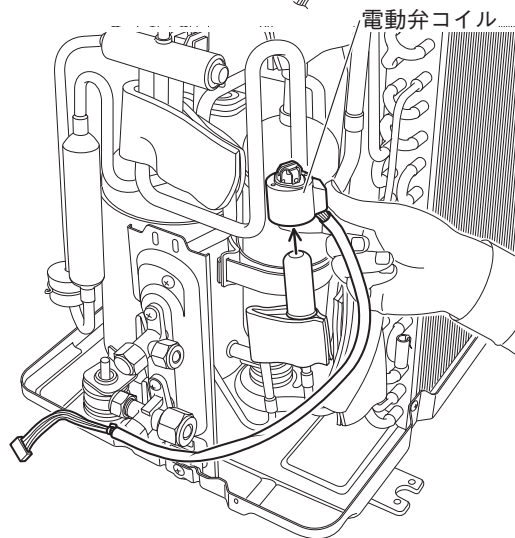
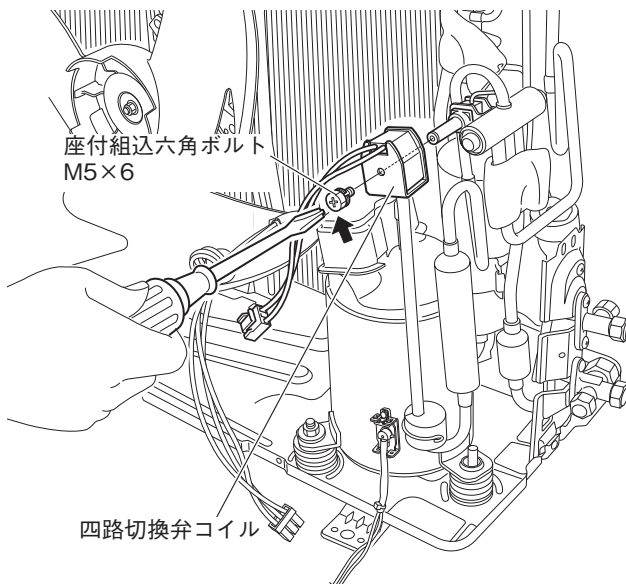
★冷媒系統内に冷媒ガスが完全になくなっていることを確認後、作業を行ってください。

★ろう付け部を加熱するときは、必ず窒素置換を行ってください。

★使用冷媒は R32 です。

- ①ネジ 1 本を外し、四路切換弁コイルを外します。
- ②電動弁コイルを外します。

- ③ガス溶接機の炎で焼損しないよう
 - パテ
 - 断熱筒
 などを取り外します。
(必要に応じて)



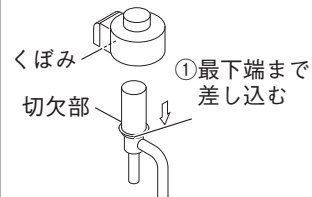
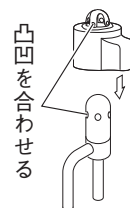
事前準備

◎圧縮機防音材の取外要領にしたがって

圧縮機防音材

を取り外します。

電動弁コイルの取付要領



- ①最下端まで差し込む
- ②回転させ、くぼみが切欠部に合うように確実に取り付ける

★パテ形状・サイズ・数量は能力クラスによって変わります。

作業手順	ポイント
<p>④端子カバーを外します。</p> <p>⑤圧縮機ハーネスのターミナル端子を外します。</p> <p>⑥リード線保護ゴムブッシュ(※)を外します。 ※ない機種もあります。</p>	<p>★端子カバーが六角ネジ1本で固定されている機種もあります。</p> <p>端子カバー</p> <p>ターミナル端子</p> <p>リード線保護ゴムブッシュ</p>
<p>2. 四路切換弁を外す</p> <p>①ミニパイプカッターで切断します。</p>	<p>ミニパイプカッター</p> <p>四路切換弁</p> <p>過負荷継電器ハーネス</p> <p>ターミナルカバーパッキン組立品</p>

作業手順

ポイント

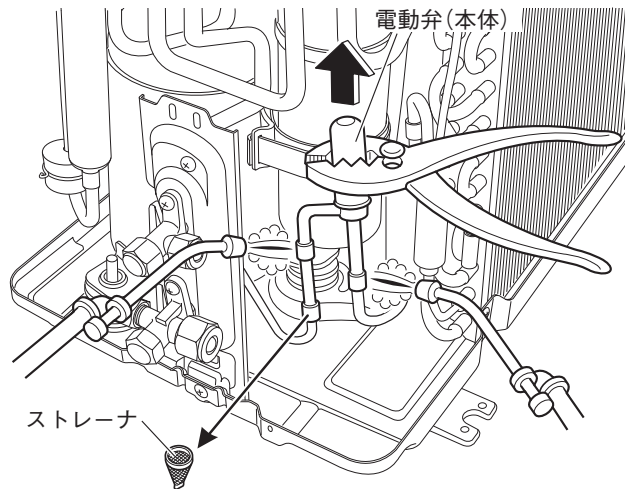
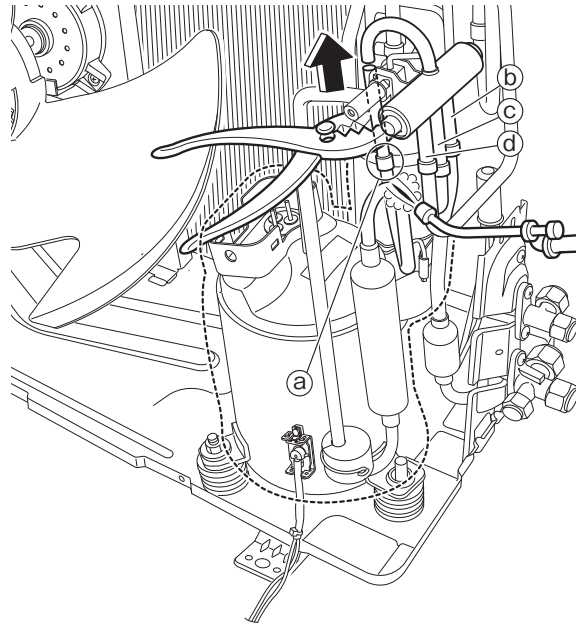
- ②四路切換弁は
①～④部のろう付けを
外します。

警告

作業中に、冷媒ガスが漏れた場合は、換気してください。(冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。)

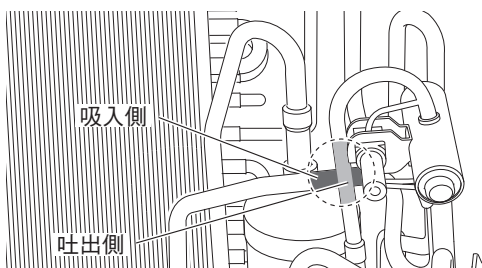
3.電動弁(本体)を外す

- ①ろう付け部を加熱し
配管側をプライヤなどで
引き抜きます。

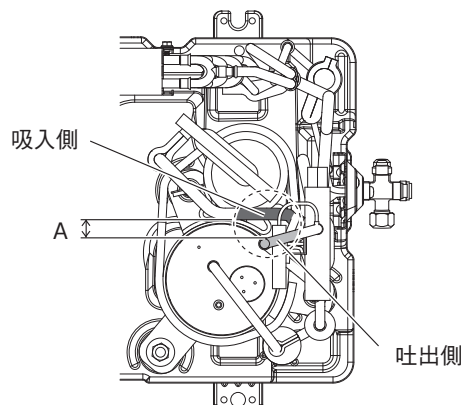


配管取付時の注意事項 (2.2～2.8kWクラスのみ)

- ★取付時、配管同士(吸入側と吐出側)の距離
(A)を10～20mm確保してください。
(運転時の異音防止の為)



(上から見た図)



注意

ガス溶接機で加熱した配管などで火傷をしないようにしてください。

注意

地球環境保護の観点から、冷媒系統の修理時には、冷媒ガスは大気へ放出せず、回収装置を使用し、必ず回収してください。

取付時の注意事項

- ①無酸化ろう付けで取り付けます。
窒素ガスを使用できない場合は、素早く取り付けます。
- ②四路切換弁内部の油の炭化や熱影響によるパッキンの劣化防止が必要です。このため、本体を濡れた布で包み、布が乾かないように水を補給し、過熱しないようにします。
(120℃以下を確保)
※電動弁も同様に行ってください。

★配管を抜くとき、プライヤで配管を押えすぎてつぶさないよう、注意してください。
ガス溶接機で取外しが困難な場合

1. 取外し、取付けやすい配管接続部(ろう付け部)を外す。
2. 銅管カッター・ミニで本体配管などを切断し、取外しやすくする。

注 金鋸で切断は切粉が入るので絶対使用しないこと。

★ストレーナが配管に内蔵されていますので、電動弁(本体)交換時は同時に手配し交換します。

注意

電動弁単品での交換はしないでください。
電動弁内部の部品が熱で損傷します。

圧縮機の実外要領

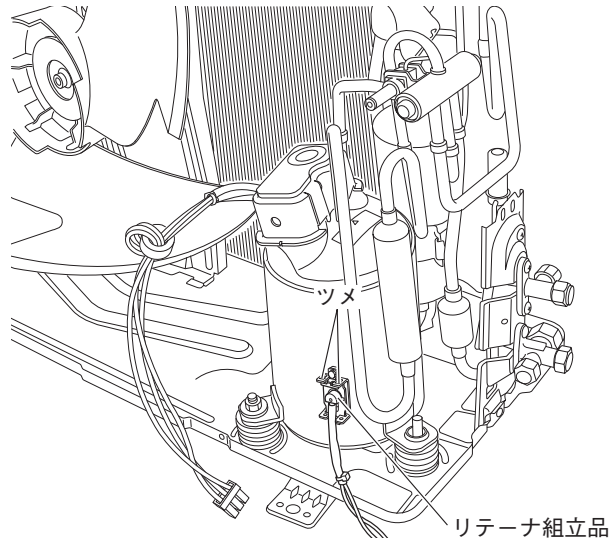
警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

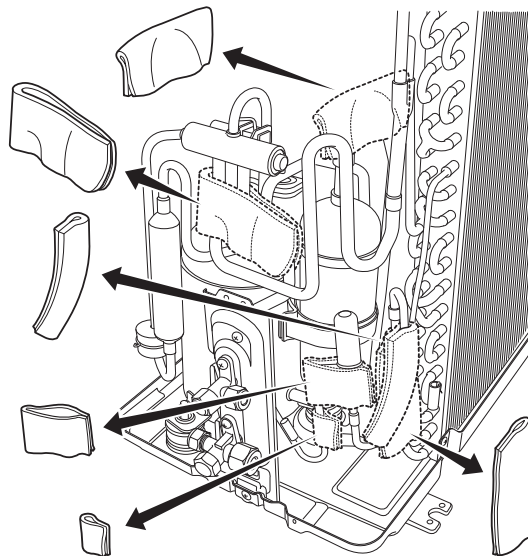
1. リレーナ組立品を外す

- ① ツメ2カ所を外し、リレーナ組立品を取り外します。



2. 圧縮機を外す

- ① ガス溶接機の炎で焼損しないよう
- パテ
 - 断熱筒
 - 端子カバー
 - リード線保護ゴムブッシュ
 - ターミナルカバーパッキン組立品
 - 圧縮機ハーネスなどを取り外します。(必要に応じて)



ポイント

事前準備

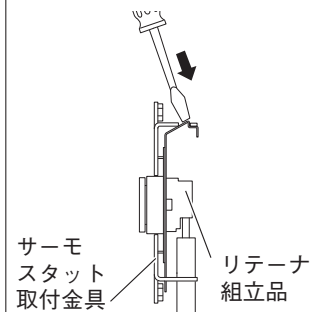
- ◎ 圧縮機防音材の取外要領にしたがって

圧縮機防音材

を取り外します。

- ★ リレーナ組立品はない機種もあります。

- ★ リレーナ組立品は、上から押さえ付けてツメ2カ所を外します。



- ★ リレーナ組立品の裏には放熱シートがあります。圧縮機の交換時は、必ず放熱シートも交換してください。



- ★ パテ形状・サイズ・数量は能力クラスによって変わります。

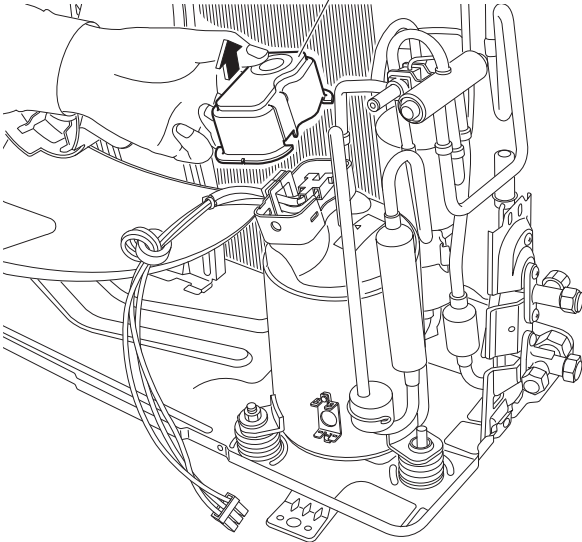
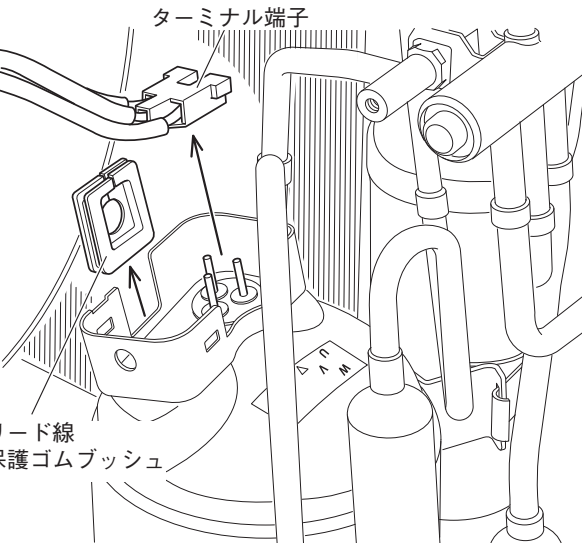
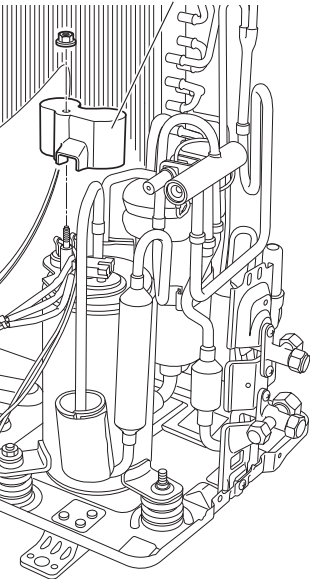
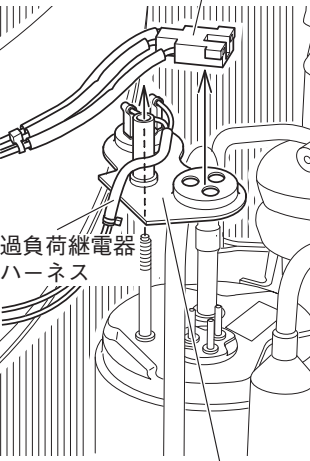
警告

作業中に、冷媒ガスが漏れた場合は、換気してください。(冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。)

注意

ガス溶接機で加熱した配管などで火傷をしないようにしてください。

- ★ ロウ付時、パテを焼かないよう注意してください。

作業手順	ポイント
<div><p>端子カバー</p></div> <div><p>ターミナル端子</p><p>リード線 保護ゴムブッシュ</p></div>	<div><p>★端子カバーが六角ネジ1本で固定されている機種もあります。</p><p>端子カバー</p></div> <div><p>★圧縮機上部にターミナルカバーパッキン組立品が付いている機種もあります。</p><p>ターミナル端子</p><p>過負荷継電器 ハーネス</p><p>ターミナルカバーパッキン組立品</p></div>

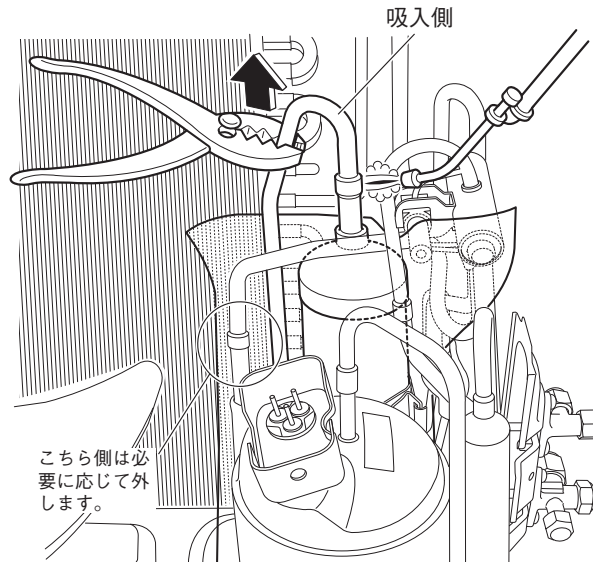
取
外
要
領

作業手順	ポイント
<p>②圧縮機取付座付ナットは1ヵ所です。 スパナを使って外します。</p> <p>③圧縮機の吐出側ろう付け部を外します。</p>	<div data-bbox="502 459 1125 929"> <p>圧縮機</p> <p>圧縮機取付座付ナット</p> </div> <div data-bbox="502 952 1125 1568"> <p>吐出側</p> <p>こちら側は必要に応じて外します。</p> </div> <div data-bbox="1149 459 1460 537"> <p>★取付時、締付トルクは 125kgf・cm</p> </div> <div data-bbox="1149 963 1460 1131"> <p>⚠ 警告 作業中に、冷媒ガスが漏れた場合は、換気してください。(冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。)</p> </div> <div data-bbox="1149 1142 1460 1265"> <p>⚠ 注意 ガス溶接機で加熱した配管などで火傷をしないようにしてください。</p> </div> <div data-bbox="1149 1276 1460 1377"> <p>★圧縮機ターミナル端子や銘板を焼かないように注意してください。</p> </div>

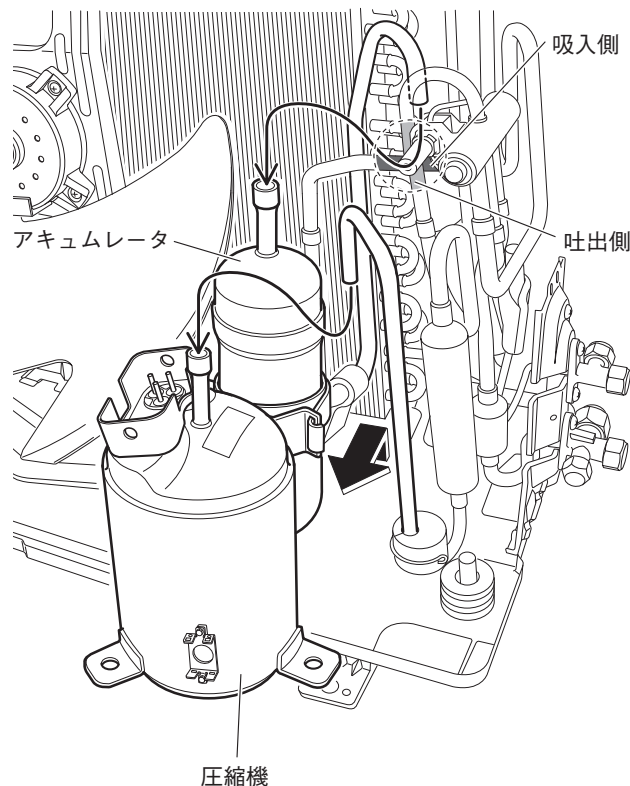
作業手順

ポイント

- ④アキュムレータの
吸入側ろう付け部を加熱し
外します。



- ⑤圧縮機を持ち上げ
取り外します。



取付時の注意事項

- ①無酸化ろう付けで取り付け
ます。
窒素ガスを使用できない場
合は、素早く取り付けま
す。

★配管を抜くとき、プライヤで
配管を押えすぎてつぶさない
よう、注意してください。

ガス溶接機で取外しが困難な
場合

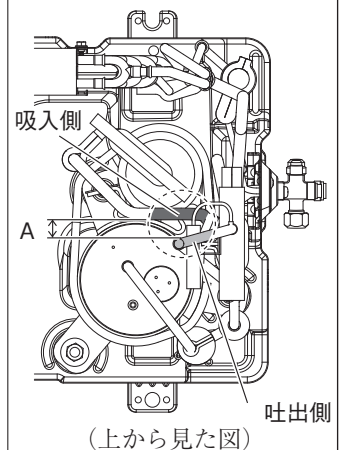
1. 取外し、取付けやすい配管
接続部(ろう付け部)を外し
ます。
2. 銅管カッター・ミニで本体配
管などを切断し、取外しや
すくします。

注) 金鋸での切断は切粉が入る
ので絶対使用しないこと。

⚠ 注意

地球環境保護の観点から、
冷媒系統の修理時には、冷
媒ガスは大気に出さず、
回収装置を使用し、必ず回
収してください。

- ★2.2～2.8kWクラスのみ
取付時、配管同士(吸入側
と吐出側)の距離(A)を10～
20mm確保してください。
(運転時の異音防止のため)



7 S-SX/AN-Sシリーズ(4.0kW～)室外ユニット

外板関係の取外要領



警告

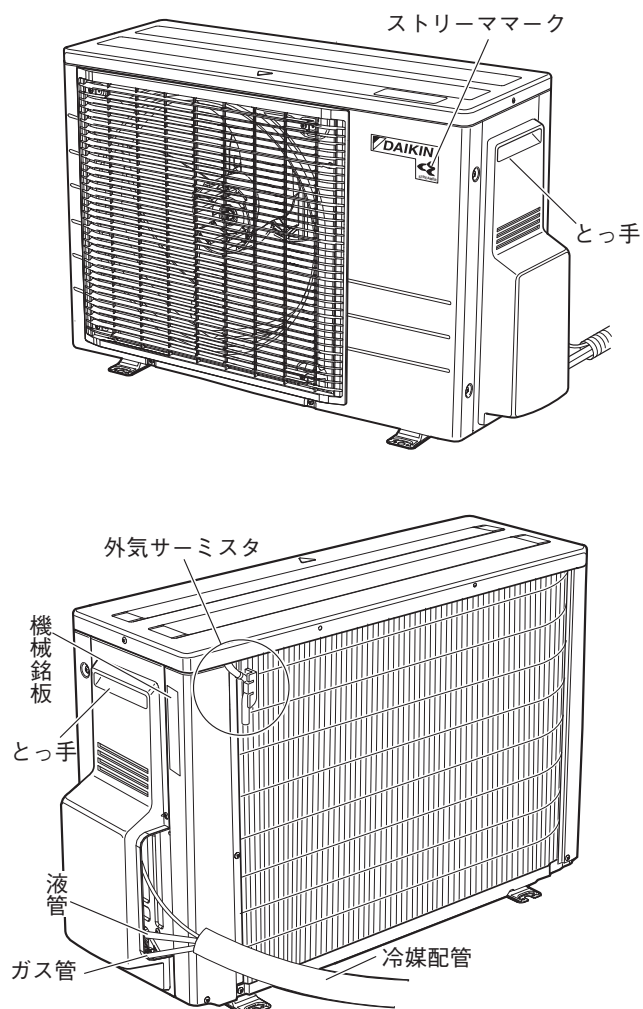
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

1. 外観

①各部の名称です。



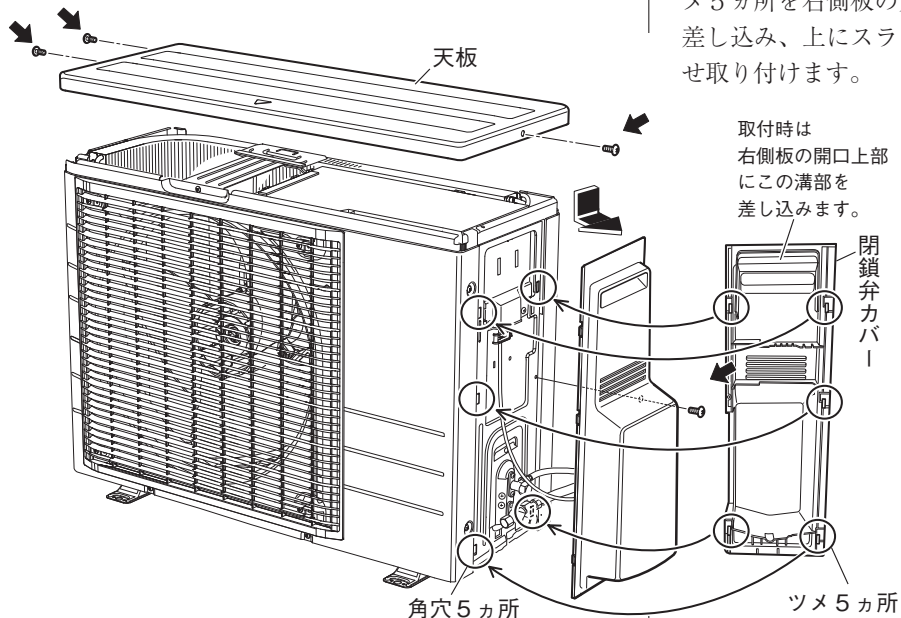
★冷媒はR32を使用しています。

★熱交換器のフィンでケガをしないように注意してください。

2. 天板、閉鎖弁カバーを外す

①天板はネジ3本を外し取り外します。

②閉鎖弁カバーはネジ1本を外し下へスライドさせ取り外します。



★取付時は閉鎖弁カバーのツメ5ヵ所を右側板の角穴に差し込み、上にスライドさせ取り付けます。

取付時は右側板の開口上部にこの溝部を差し込みます。

閉鎖弁カバー

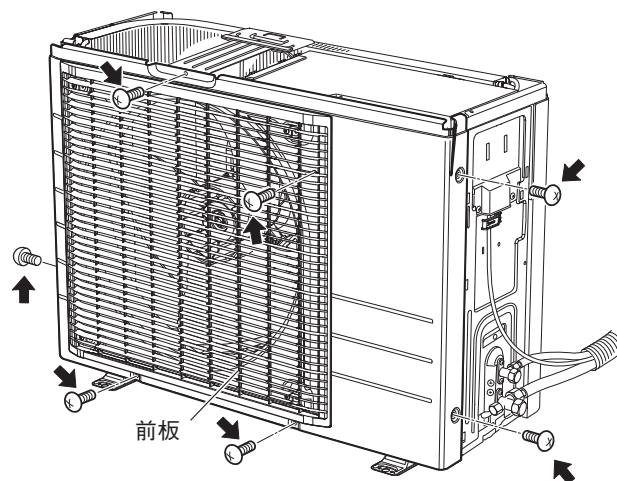
ツメ5ヵ所

作業手順

ポイント

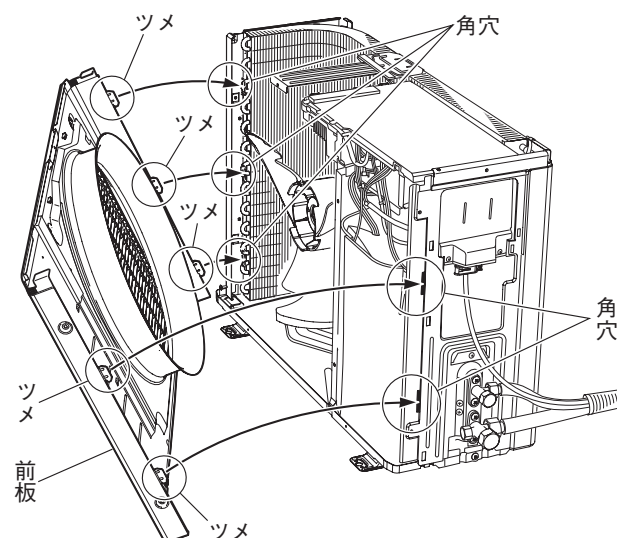
3.前板を外す

①ネジ7本を外します。



★前板は閉鎖弁カバーを外さなくても取り外せます。

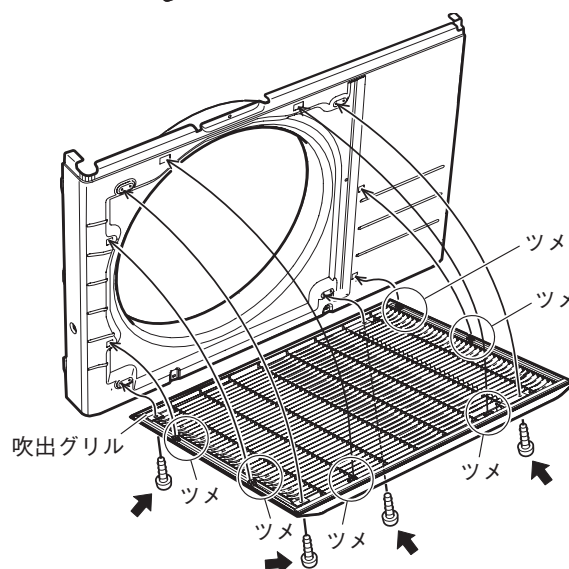
②側板の角穴からツメ5ヵ所を外し前板を取り外します。



★取付時は左右5ヵ所の側板の角穴にツメを差し込みます。

4.吹出グリルを外す

①吹出グリルはネジ4本を外し上へスライドさせツメ6ヵ所を外し取り外します。



プロペラファン) ファン電動機) の取外要領



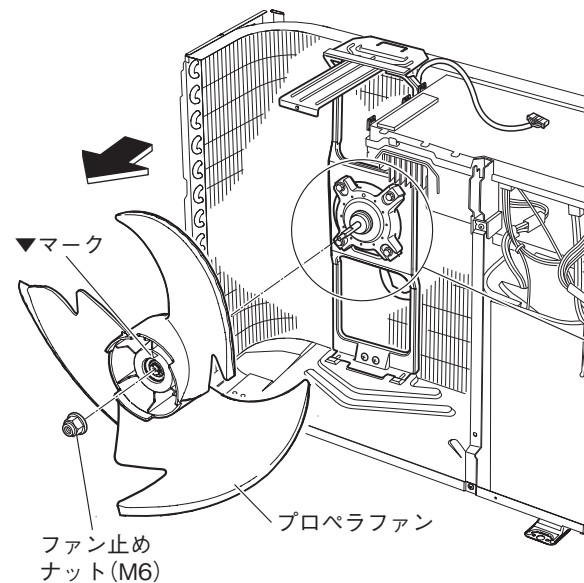
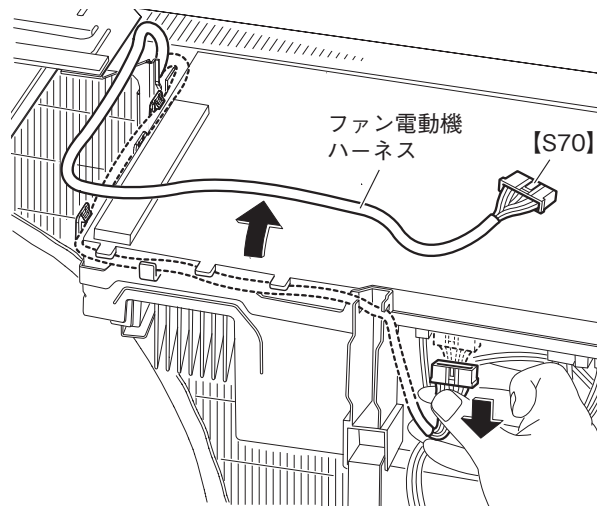
警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

1. プロペラファンを外す

- ① プリント基板よりファン電動機コネクタ【S70】を外します。
- ② ファン電動機ハーネスを電装品箱のツメから外します。
- ③ プロペラファンはファン止めナット(M6)を取り外します。
- ④ プロペラファンを取り外します。



ポイント

事前準備

◎ 外板関係の取外要領にしたがって

外板関係

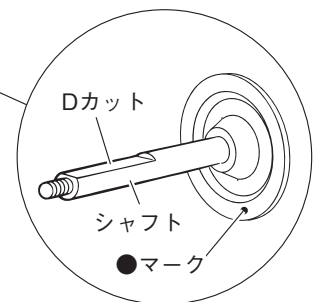
を取り外します。

取付時の注意事項

★ 取付時、ファン電動機ハーネスは電装品箱のツメに、たるみのないように引っ掛けてください。

★ ファン止めナットはスパナ10mmで外します。

★ 組立時、プロペラファンの▼マークと電動機シャフトのDカットをあわせます。



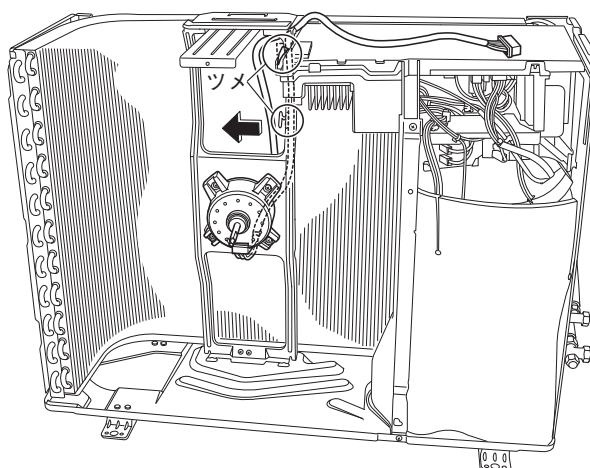
作業手順

ポイント

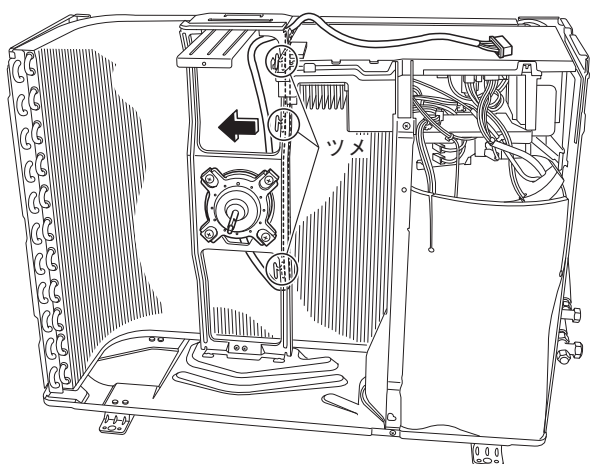
2. ファン電動機を外す

- ① ファン電動機台のハーネスを固定しているツメ3カ所(4.0・5.6kWクラスは2カ所)をおこしてハーネスを外します。

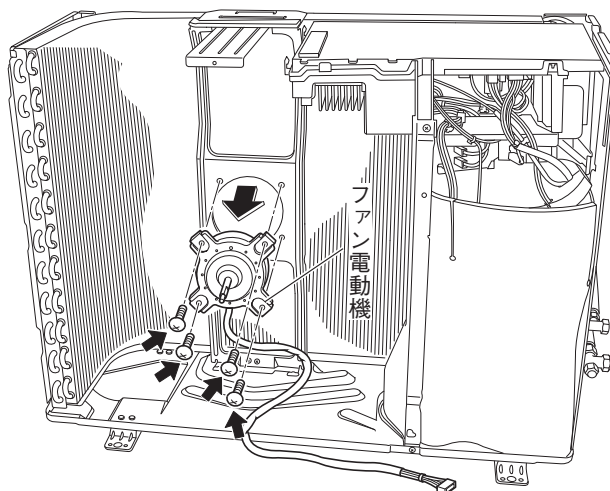
【4.0・5.6kWクラス】



【6.3・7.1kWクラス】



- ② ファン電動機のネジ4本を外します。



- ★ハーネスは、ファン電動機背面を通してください。(プロペラファンにからまないように)



ファン電動機 ハーネス

- ★取付時はファン電動機ハーネスを、ファン電動機台のツメを折り曲げ、固定します。

- ★ファン電動機取付時、ハーネスが下向きに引き出されるように取り付けてください。

- ★ファン電動機およびネジの形状は能力クラスによって異なります。

右側板の取外要領



警告

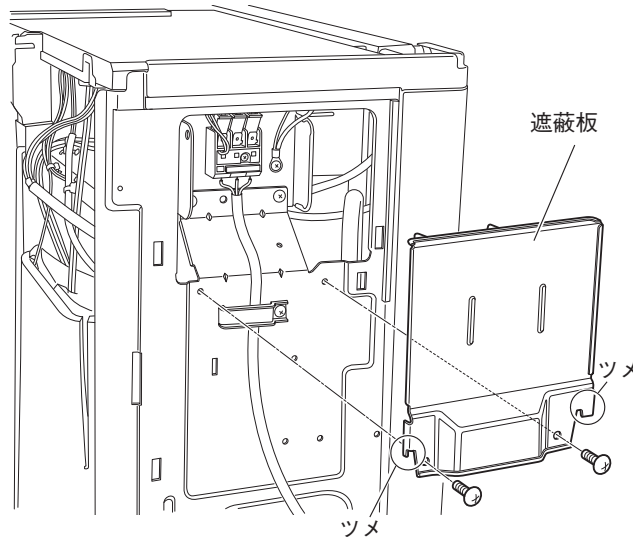
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

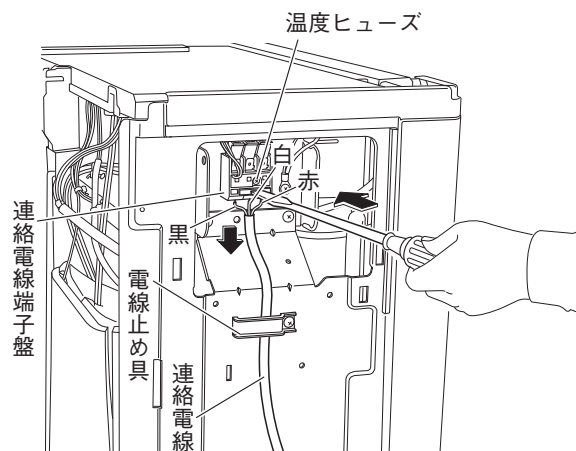
1. 遮蔽板を外す

- ① ネジ2本を外します。
- ② ツメ2カ所を外し、遮蔽板を取り外します。



2. 連絡電線を外す

- ① 連絡電線を外します。



事前準備

◎ 外板関係の取外要領にしたがって

外板関係

を取り外します。

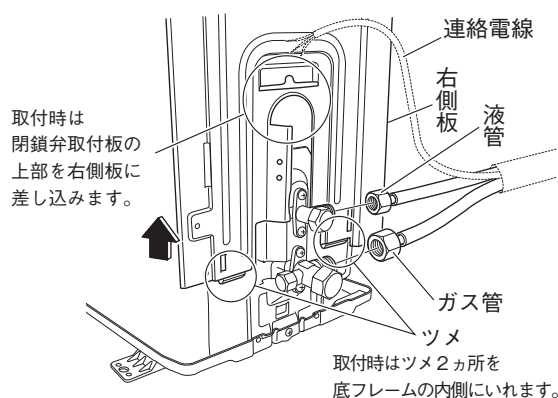
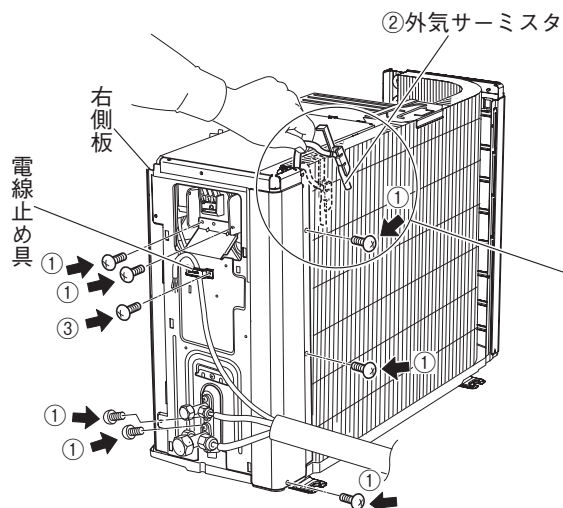
- ★ 温度ヒューズはない機種もあります。
- ★ 温度ヒューズは、端子盤一体での交換になります。
- ★ (1) 黒 - 電源
(2) 白 - 電源
(3) 赤 - 信号

作業手順

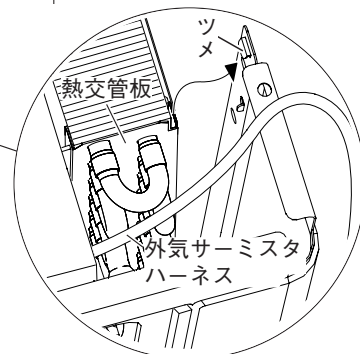
ポイント

3.右側板を外す

- ①右側板のネジ7本を外します。
- ②外気サーミスタを取り外します。
- ③電線止め具はネジ1本を外します。
- ④右側板はツメ2ヵ所を上スライドさせ外します。
- ⑤液、ガス管配管を外します。



★取付時には、右側板の上部のツメは熱交換板の内側に差し込みます。



- ★冷媒回収は、冷媒系統を修理する場合に行います。
- ◎機内の冷媒ガスを回収し、冷媒配管を外します。
 - ◎冷媒配管を取り外した後は、キャップ、もしくは、ビニルテープで仕切りを行い、ゴミ、水分が入らないよう養生します。

注意

地球環境保護の観点から、冷媒系統の修理時には、冷媒ガスは大気に放出せず、回収装置を使用し、必ず回収してください。

警告

作業中に、冷媒ガスが漏れた場合は、換気してください。(冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。)

電装品箱の取外要領



警告

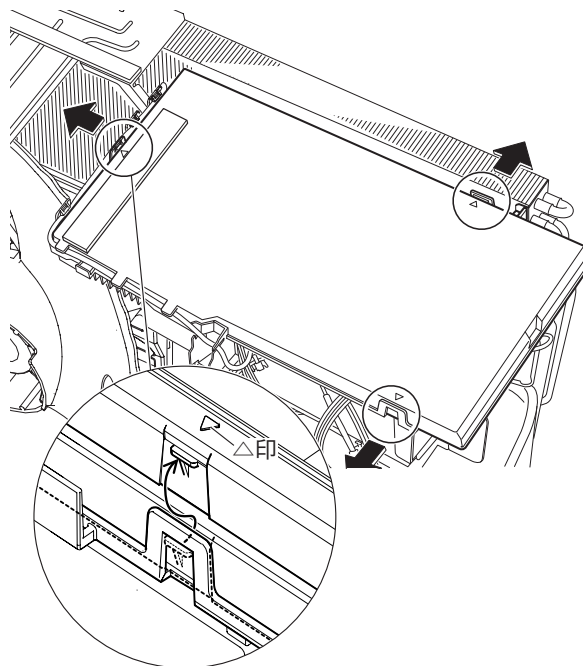
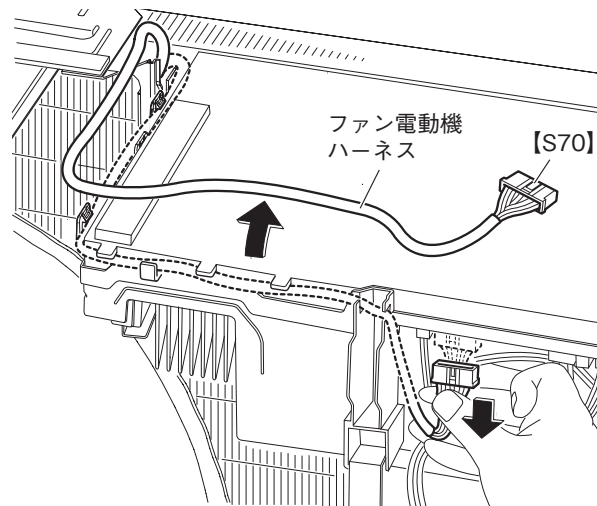
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

1. 電装品箱(蓋)を外す

- ①プリント基板より
ファン電動機コネクタ
【S70】を外します。
- ②ファン電動機ハーネスを
電装品箱のツメから外し
ます。
- ③電装品箱(蓋)の△印部の
ツメ3ヵ所を外します。



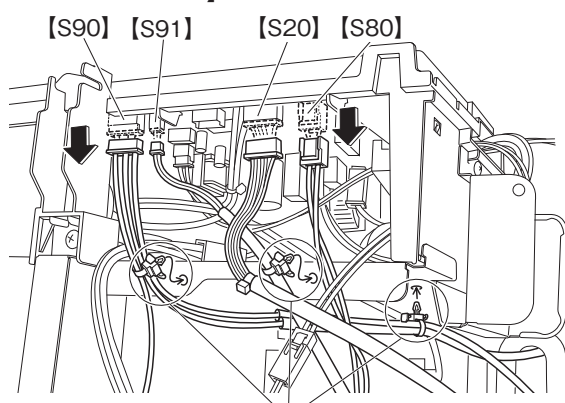
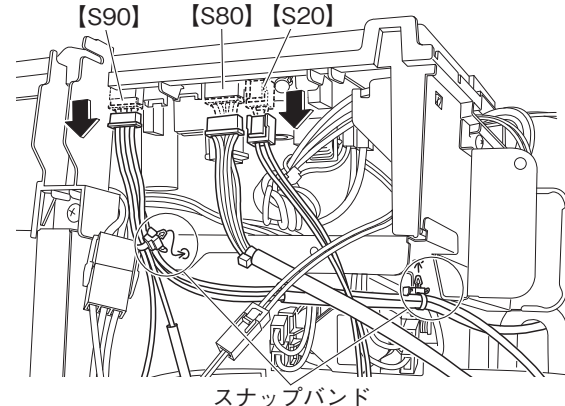
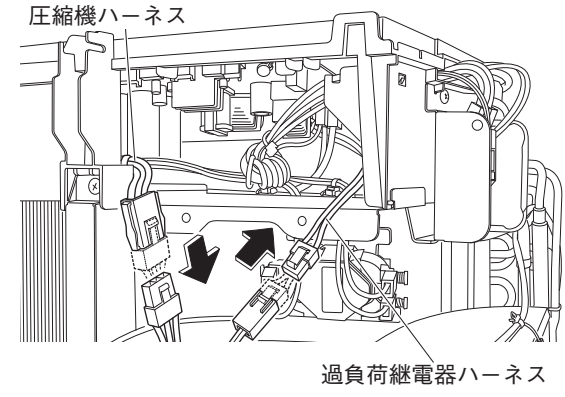
事前準備

- ◎右側板の取外要領にした
がって

右側板

を取り外します。

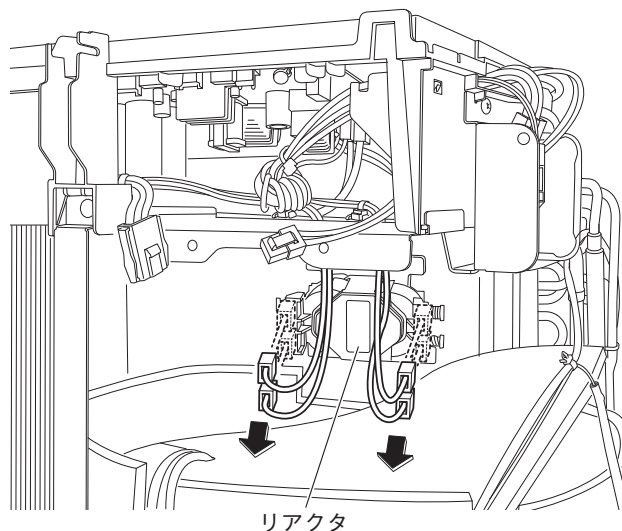
作業手順	ポイント
<p>④電装品箱(蓋)を持ち上げ外します。</p>	<div data-bbox="491 465 740 495">【4.0・5.6kWクラス】</div> <div data-bbox="529 510 1107 972"> <p>電装品箱(蓋)</p> </div> <div data-bbox="1150 465 1465 707"> <p>★サービスモニター(LED A 緑)</p> <p>★LEDは、閉鎖弁カバーを外して確認します。</p> <p>★電装品箱(蓋)は、取付け忘れや紛失、破損しないようご注意ください。</p> </div> <div data-bbox="1171 725 1445 994"> <p>LED A 緑</p> </div> <div data-bbox="491 1061 740 1090">【6.3・7.1kWクラス】</div> <div data-bbox="536 1106 1104 1523"> <p>電装品箱(蓋)</p> </div> <div data-bbox="1150 1061 1465 1303"> <p>★サービスモニター(LED A 緑)</p> <p>★LEDは、スリットより確認します。</p> <p>★電装品箱(蓋)は、取付け忘れや紛失、破損しないようご注意ください。</p> </div> <div data-bbox="1165 1317 1410 1554"> <p>LED A 緑</p> </div>

作	業	手	順	ポ	イ	ン	ト				
<div>2.ハーネス、端子盤を外す</div> <div>①コネクタ【S20】【S80】【S90】【S91】を外します。 （【S91】は4.0・5.6kWクラスのみ）</div> <div>②スナップバンド3ヵ所（※）を電装品箱から外します。 ※6.3・7.1kWクラスは2ヵ所</div> <div>③圧縮機ハーネス、過負荷継電器ハーネスの中継コネクタを外します。</div>				<div>【4.0・5.6kWクラス】</div> <div></div> <div>スナップバンド</div> <div>【6.3・7.1kWクラス】</div> <div></div> <div>スナップバンド</div> <div></div> <div>圧縮機ハーネス</div> <div>過負荷継電器ハーネス</div>				<div>【S20】：電動弁</div> <div>【S80】：四路切換弁</div> <div>【S90】：サーミスタ組立品</div> <div>【S91】：液管サーミスタ</div> <div>★サーミスタ組立品は 3本1組または4本1組で、 外気、熱交、吐出管、液管 （※）サーミスタです。 ※液管サーミスタは4本1組 の場合のみ</div>			

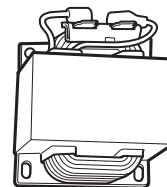
作業手順

ポイント

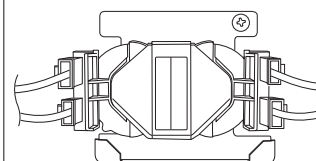
- ④リアクタのハーネス端子を外します。



- ★4.0・5.6kWクラスのリアクタは2端子仕様です。
ハーネス色による左右の区別はありません。

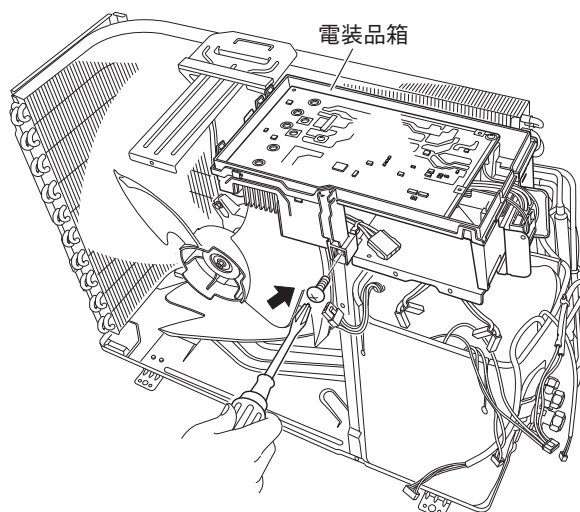


- ★6.3・7.1kWクラスのリアクタは、表示ラベルの色とスリーブの色を合わせてください。
ハーネス色による左右の区別はありません。

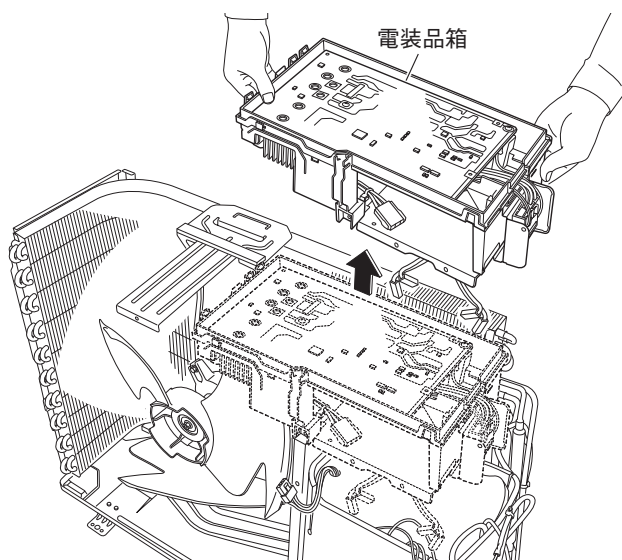


3.電装品箱を外す

- ①電装品箱は正面のネジ1本を外し取り外します。



- ②電装品箱は、持ち上げて取り外します。



プリント基板の取外要領



警告

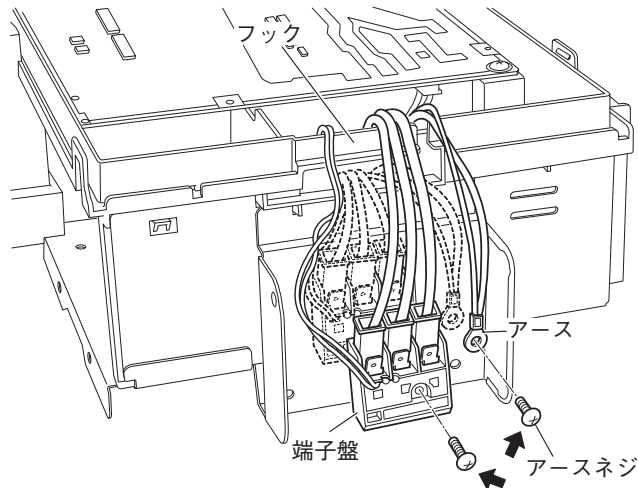
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

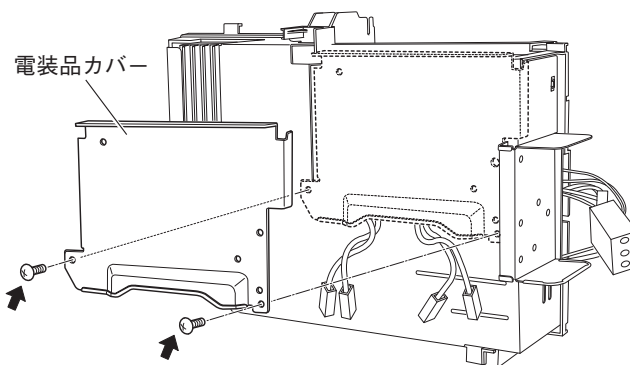
ポイント

1. プリント基板を外す

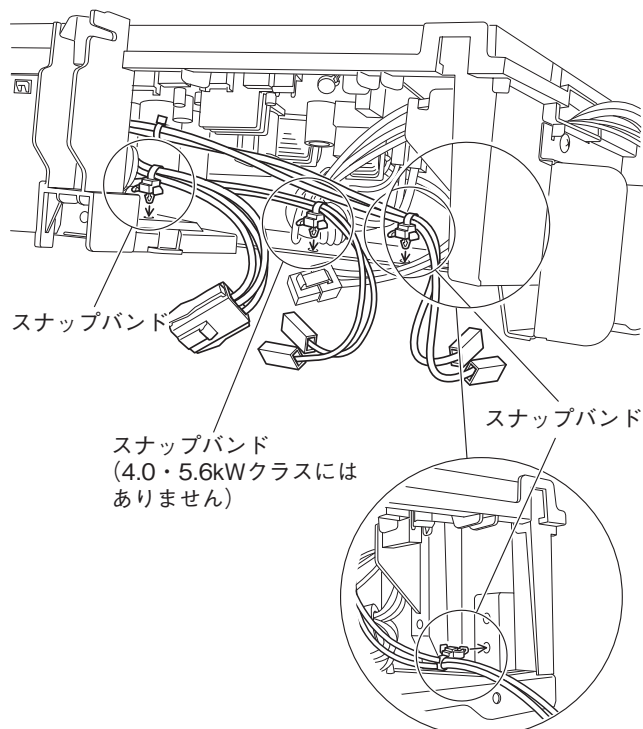
- ① ネジ1本を外し
端子盤を外します。
- ② アースネジを外します。
- ③ ハーネスを電装品箱の
フックから外します。



- ④ ネジ2本を外し、電装品カバーを取り外します。



- ⑤ 圧縮機中継ハーネス、リアクタハーネスおよび過負荷継電器中継ハーネスのスナップバンド4カ所を外します。



事前準備

- ◎電装品箱の取外要領にしたがって

電装品箱

を取り外します。

- ★スナップバンドは、4.0・5.6kWクラスは2カ所です。

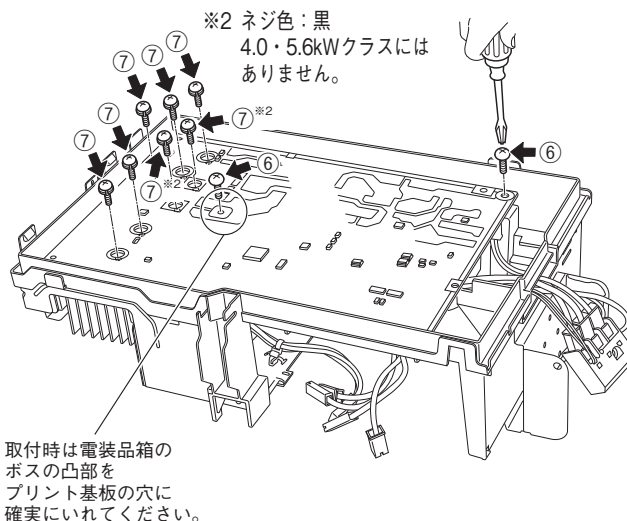
作業手順

ポイント

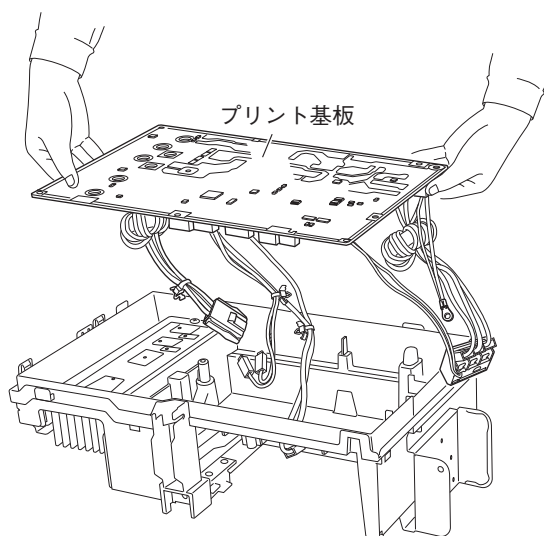
⑥ネジ2本を外します。

⑦プリント基板と
放熱フィンを取り付け
ているネジ7本(※1)を
外します。

※1 4.0、5.6kWクラスは5本で
す。



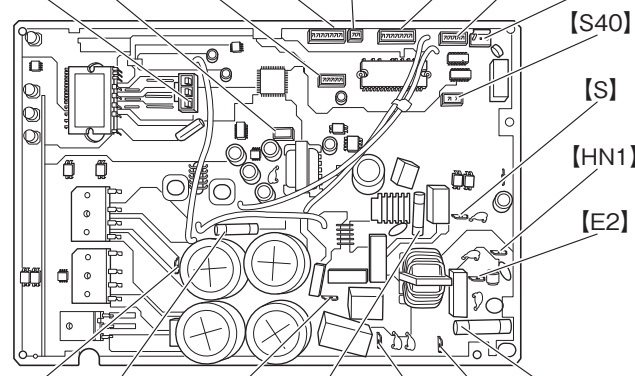
⑧プリント基板を持ち上げて
取り外します。



●プリント基板の各部の
名称です。

【4.0・5.6kWクラス】

【S30】 【S45】 【S2】 【S90】 【S91】 【S70】 【S20】 【S80】



【HR2】セラミック ヒューズ
(ハンダ付)
3.15A 250V
FU2

【HR1】セラミック ヒューズ
(ハンダ付)
3.15A 250V
FU1

【E1】 【HL1】セラミック
ヒューズ
(ハンダ付)
30A 250V
FU3

★プリント基板は裏返しに
なっています。

★鉛フリーハンダ(PbF)を使
用しています。ハンダ付け
作業を行う場合は、専用ハ
ンダ、ハンダゴテを使用し
てください。(ヒューズ交
換など)

★プリント基板と放熱フィン
が密着していますので、無
理な力がかかり破損しない
よう、注意して作業してく
ださい。

【E1】 【E2】 : アース
【HL1】 【HN1】 【S】 : 電源
【HR1】 【HR2】 : リアクタ
【S2】 : RAMモニターケーブル
接続用コネクタ
【S20】 : 電動弁
【S30】 : 圧縮機
【S40】 : 過負荷継電器
【S45】 : 温度ヒューズ
【S70】 : ファン電動機
【S80】 : 四路切換弁
【S90】 : サーミスタ組立品
(外気・熱交・吐出管)
【S91】 : 液管サーミスタ

作業手順		ポイント
	<div> <div> <div>【6.3・7.1kWクラス】</div> <div> <div> <div> <div> <div>セラミック管ヒューズ (ハンダ付) 3.15A 250V</div> <div>【S30】【S90】【S2】【S70】【S20】【S80】</div> <div> <div>【HR4】【HR2】【HR3】【HR1】</div> <div> <div> <div>【S40】</div> <div> <div>【E1】</div> <div>セラミック管ヒューズ (ハンダ付) 3.15A 250V</div> </div> </div> </div> </div> </div> </div> </div> </div> <div> <div>【S】</div> <div>【S10】</div> <div>セラミック管ヒューズ (ハンダ付) 30A 250V</div> <div>【E2】</div> </div> </div></div>	<div> <div>【E1】【E2】 : アース</div> <div>【HR1】～【HR4】: リアクタ</div> <div>【S】【S10】 : 連絡配線</div> <div>【S2】 : RAMモニターケーブル 接続用コネクタ</div> <div>【S20】: 電動弁</div> <div>【S30】: 圧縮機中継コネクタ</div> <div>【S40】: 過負荷継電器</div> <div>【S70】: ファン電動機</div> <div>【S80】: 四路切換弁</div> <div>【S90】: 外気サーミスタ 熱交サーミスタ 吐出管サーミスタ 液管サーミスタ</div> </div>

リアクタ サーミスタ組立品)の取外要領



警告

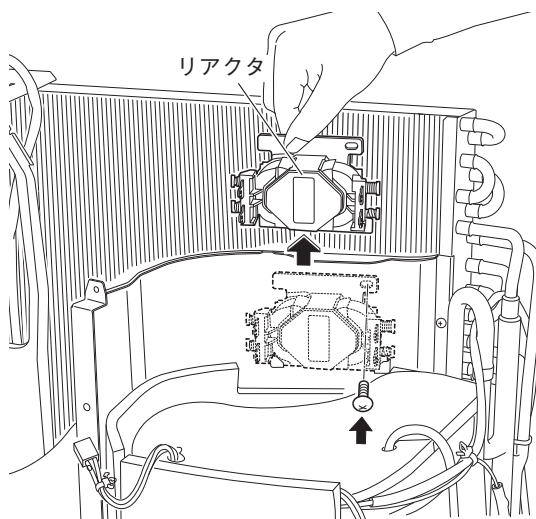
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

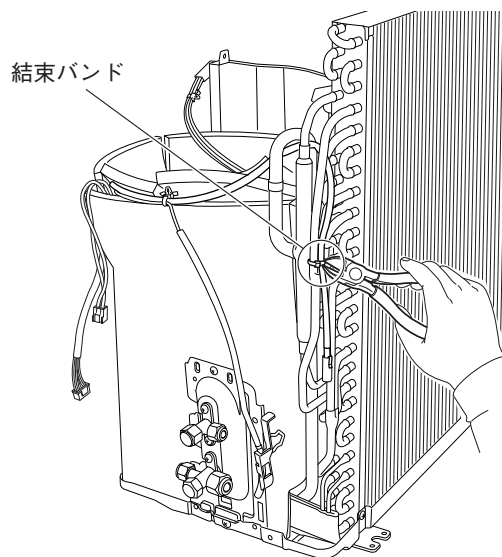
1.リアクタを外す

- ①リアクタのネジ1本を外し持ち上げます。

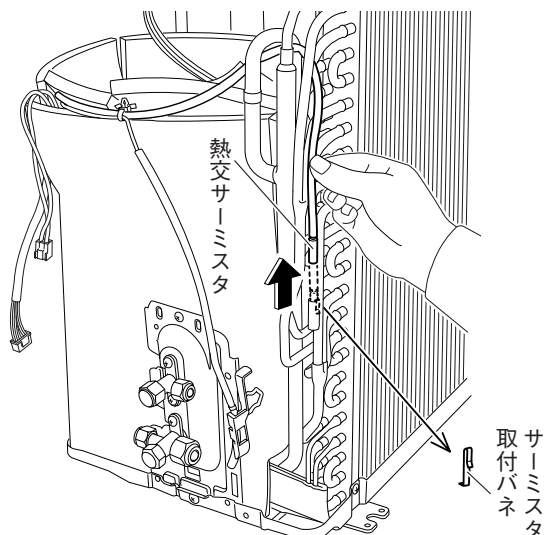


2.熱交サーミスタを外す

- ①熱交サーミスタの結束バンドを切断します。



- ②熱交サーミスタを外します。



事前準備

- ◎電装品箱の取外要領にしたがって

電装品箱

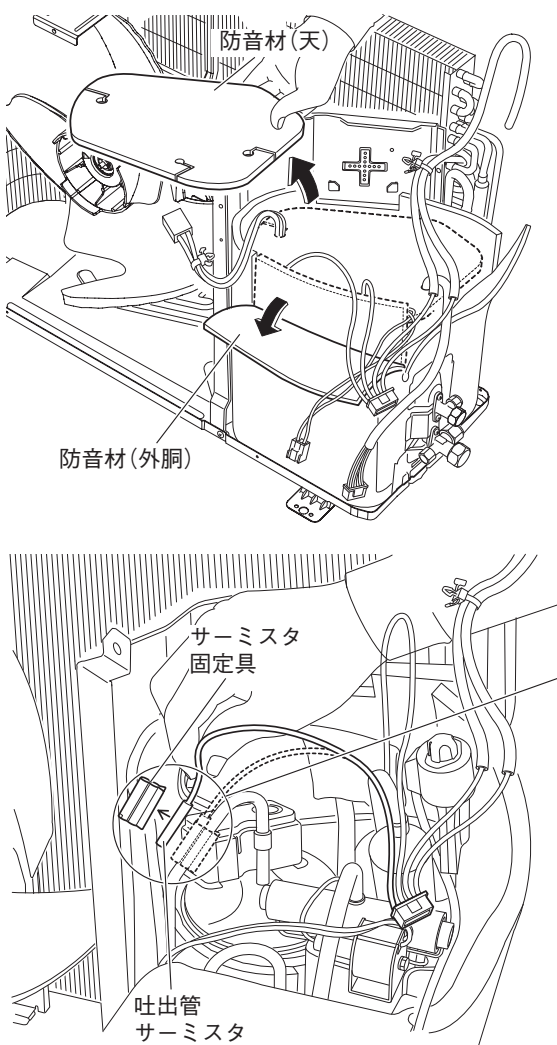
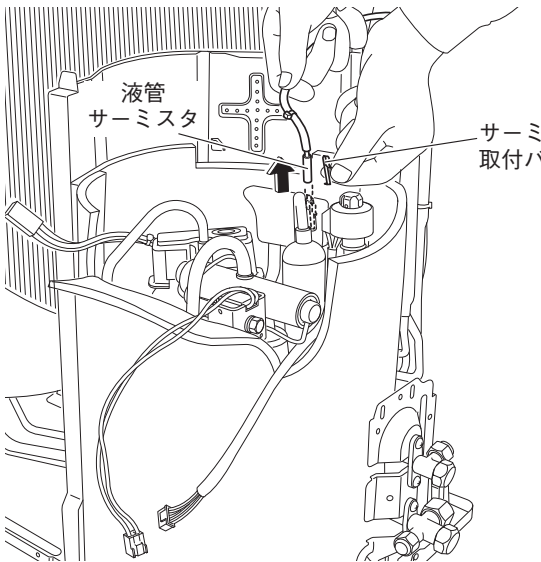
を取り外します。

- ★外気サーミスタの取外要領は419ページ

3.右側板を外す

を参照してください。

- ★サーミスタ取付バネを紛失しないように注意してください。

作 業 手 順	ポ イ ン ト
<p>3.吐出管サーミスタを外す</p> <p>①防音材(天)を外します。</p> <p>②防音材(外胴)の前側を下へ開きます。</p> <p>③吐出管サーミスタのサーミスタ固定具を開きながら外し、感温筒部を取り外します。</p>	<p>★防音材のスリット部は裂けやすいため、注意して取り外してください。</p> <p>取付時の注意事項</p>  <p>感温筒部</p> <p>ストッパ</p> <p>サーミスタ固定具</p> <p>吐出管サーミスタ</p> <p>★感温筒部の先端をサーミスタ固定具のストッパに当たるまで挿入し取り付けます。</p> <p>★サーミスタ固定具を紛失しないように注意してください。</p>
<p>4.液管サーミスタを外す</p> <p>①液管サーミスタを外します。</p>	 <p>液管サーミスタ</p> <p>サーミスタ取付バネ</p> <p>★サーミスタ取付バネを紛失しないように注意してください。</p>

圧縮機防音材の取外要領



警告

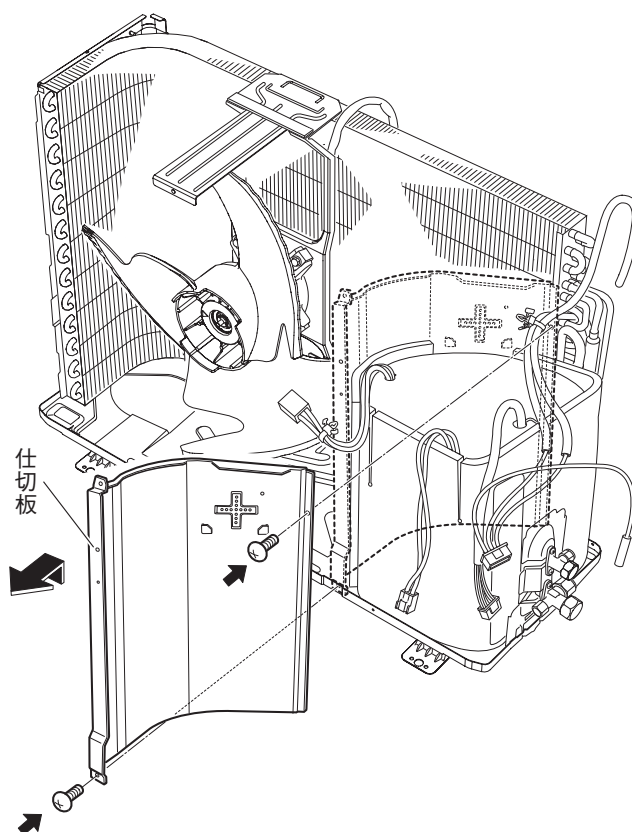
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

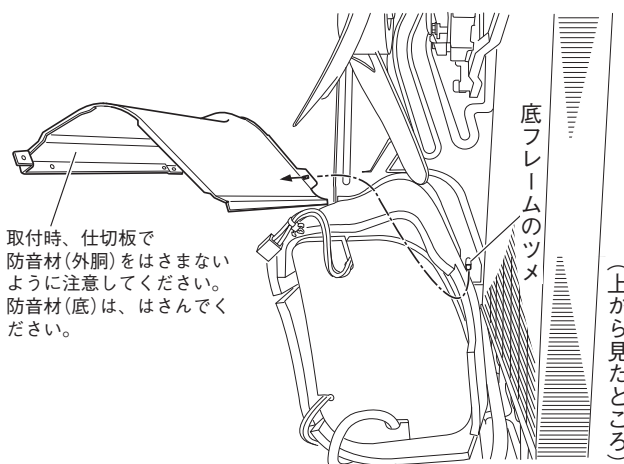
ポイント

1.仕切板を外す

- ①仕切板の
ネジ2本を外し
持ち上げ、取り外します。



- 仕切板を固定している
底フレームのツメが
あります。



取付時、仕切板で
防音材(外胴)をはさまない
ように注意してください。
防音材(底)は、はさんでく
ださい。

事前準備

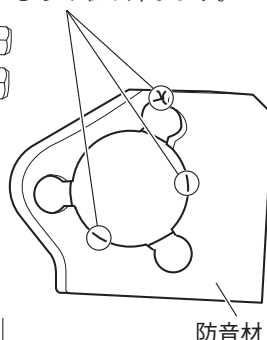
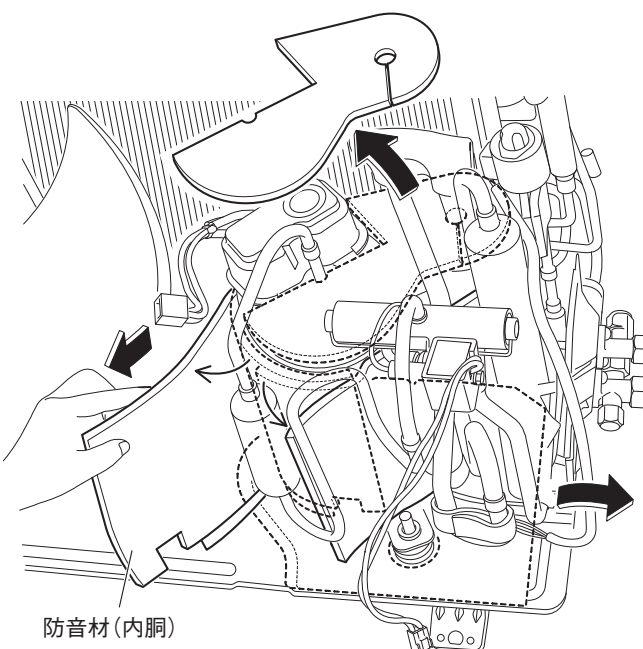
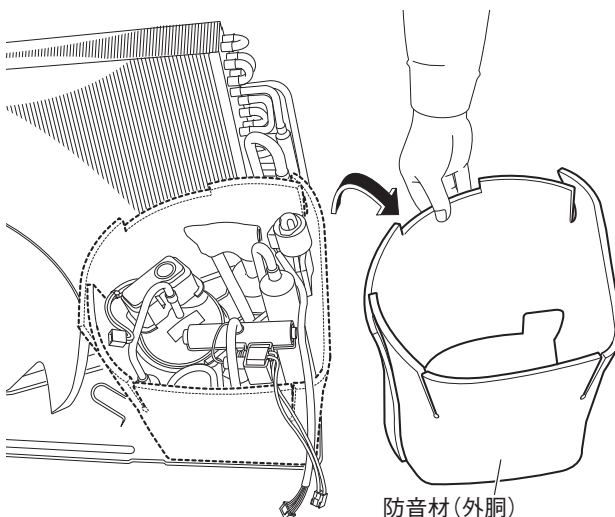
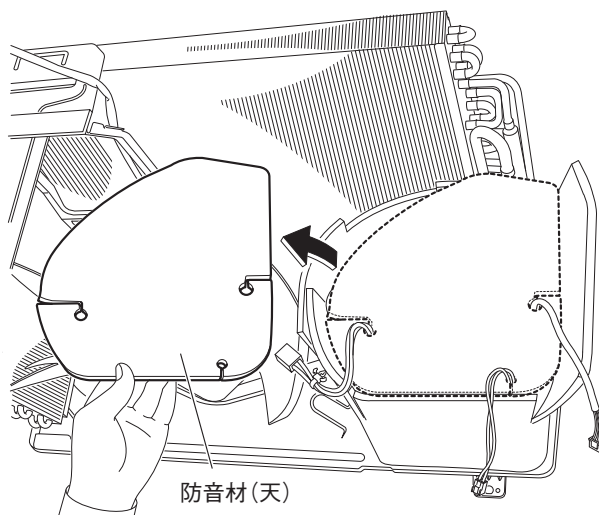
- ◎サーミスタ組立品・リアクタ
の取外要領にしたがって

リアクタ
を取り外します。

取付時の注意事項

- ★取付時には、仕切板の下部
のツメをもとどおり差し込
んでください。

作業手順	ポイント
<p>2.防音材を外す</p> <p>①防音材(天)を持ち上げ外します。</p> <p>②防音材(外胴)を引き上げ外します。</p> <p>③防音材(内胴、内胴 天、底)を外します。</p>	<p>★防音材のスリット部は裂けやすいため、注意して取り外してください。</p> <p>★防音材(内胴 天、底)はない機種もあります。</p> <p>数ヵ所つながっている機種もあります。その場合、手で引きちぎって取り外します。</p>



四路切換弁の取外要領



警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

1. 周辺部品を外す

★冷媒系統内に冷媒ガスが完全になくなっていることを確認後、作業を行ってください。

★ロウ付部を加熱するときは、必ず窒素置換を行ってください。

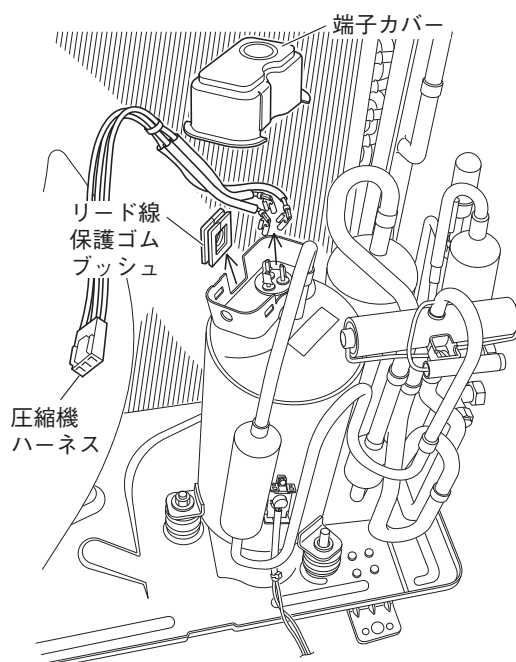
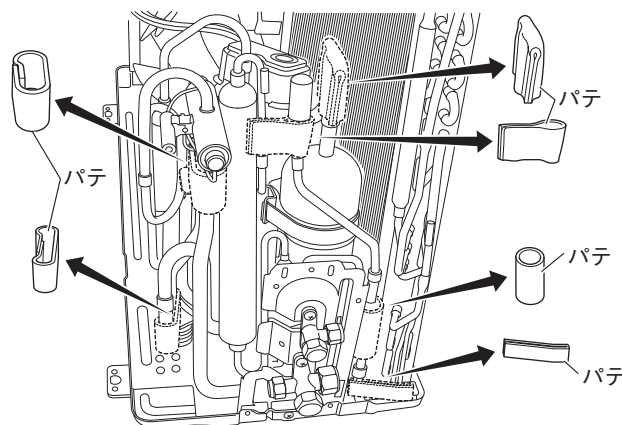
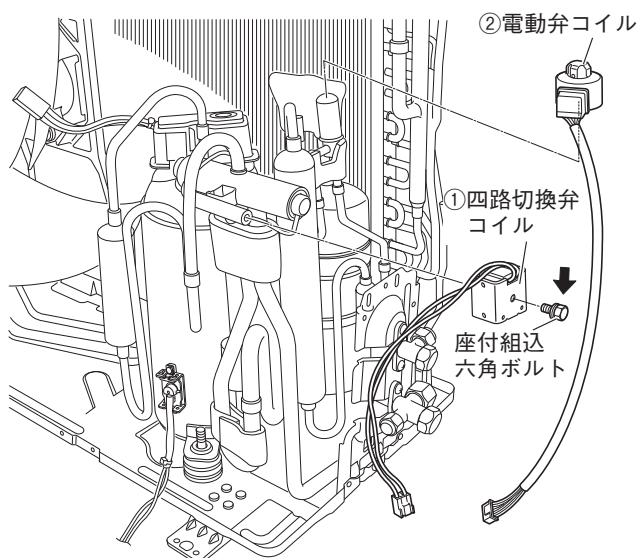
★使用冷媒は R32 です。

①ネジ 1 本を外し、四路切換弁コイルを外します。

②電動弁コイルを外します。

③ガス溶接機の炎で焼損しないよう

- パテ
 - 端子カバー
 - リード線保護ゴムブッシュ
 - 圧縮機ハーネス
- などを取り外します。
(必要に応じて)



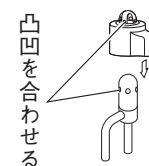
事前準備

◎圧縮機防音材の取外要領にしたがって
圧縮機防音材を取り外します。

★四路切換弁コイルはハーネスの取出口が上側にくるように取り付けます。

★四路切換弁(本体)とコイルが接触しないように取り付けます。

電動弁コイルの取付要領

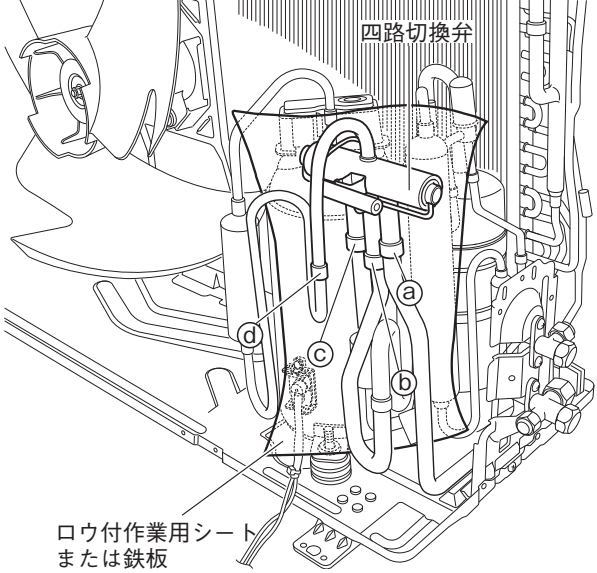
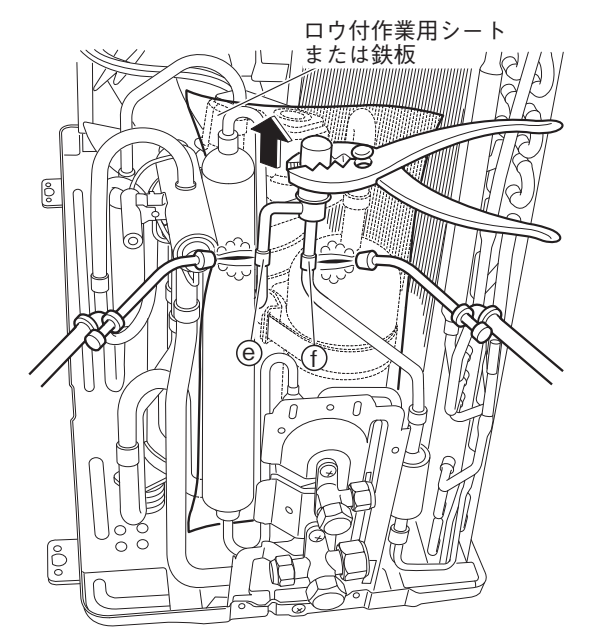
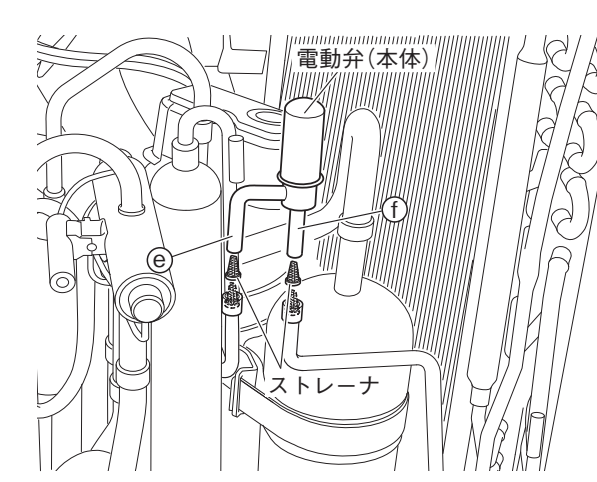


★パテ形状・サイズ・数量は能力クラスによって変わります。

★圧縮機ターミナル端子のファストン端子を再接続する場合は、確実に圧着されていることを確認してください。
メモしておきましょう！

圧縮機ハーネス

- ★U - 赤
- W - 青
- V - 黄

作	業	手	順	ポ	イ	ン	ト
<p>2. 四路切換弁・電動弁を外す</p> <p>① 四路切換弁は ③～④ 部のロウ付を外します。</p> <p>② 電動弁は⑤、⑥ 部の ロウ付を外します。</p> <p>※⑤、⑥ 部で取り外した 電動弁は再使用しない(内 部樹脂の損傷のおそれ)。 必ず補用手配した電動弁と 交換してください。</p> <p>③ ⑤、⑥ 側共ストレーナが あります。</p>				<p>警告</p> <p>作業中に、冷媒ガスが漏れた場合は、換気してください。(冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。)</p> <p>注意</p> <p>ガス溶接機で加熱した配管などで火傷をしないようにしてください。</p> <p>取付時の注意事項</p> <p>① 無酸化ロウ付で取り付けます。 窒素ガスを使用できない場合は、素早く取り付けます。</p> <p>② 四路切換弁内部の油の炭化や熱影響によるパッキンの劣化防止が必要です。このため、本体を濡れた布で包み、布が乾かないように水を補給し、過熱しないようにします。 (120℃以下を確保)</p> <p>※電動弁も同様に行ってください。</p> <p>★配管を抜くとき、プライヤで配管を押えすぎてつぶさないよう、注意してください。</p> <p>ガス溶接機で取外しが困難な場合</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 取外し、取付けやすい配管接続部(ロウ付部)を外します。 2. 銅管カッター・ミニで本体配管などを切断し、取外しやすくします。 <p>注) 金鋸での切断は切粉が入るので絶対使用しないこと。</p> <p>注意</p> <p>地球環境保護の観点から、冷媒系統の修理時には、冷媒ガスは大気へ放出せず、回収装置を使用し、必ず回収してください。</p> <p>★電動弁取付時、ストレーナも同時交換してください。</p>			
				 <p>四路切換弁</p> <p>ロウ付作業用シート または鉄板</p>			
				 <p>ロウ付作業用シート または鉄板</p> <p>⑤ ⑥</p>			
				 <p>電動弁(本体)</p> <p>ストレーナ</p>			

圧縮機の実外要領



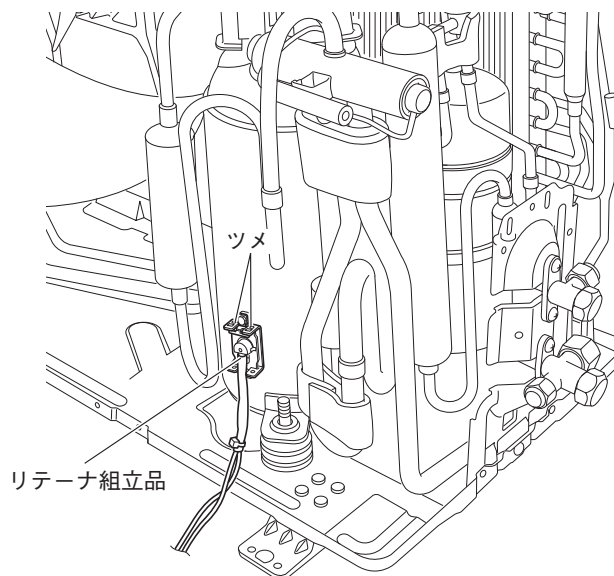
警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作 業 手 順

1. リレーナ組立品を外す

- ① ツメ2ヵ所を外し、リレーナ組立品を取り外します。

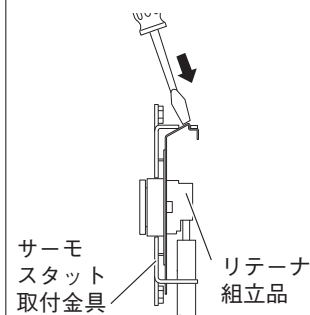


ポ イ ン ト

事前準備

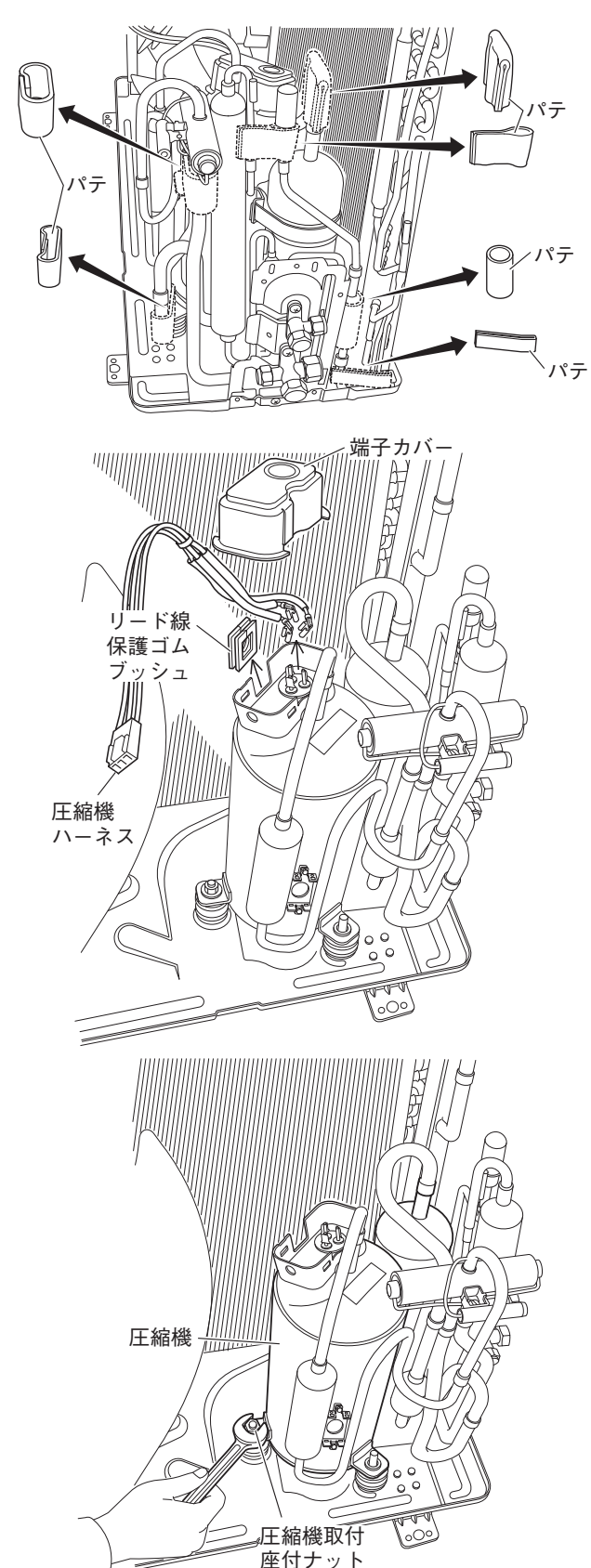
- ◎ 圧縮機防音材の
取外要領にしたがって
圧縮機防音材
を取り外します。

- ★ リレーナ組立品は、上から
押さえ付けてツメ2ヵ所を
外します。



- ★ リレーナ組立品の裏には放
熱シートがあります。圧縮
機の交換時は、必ず放熱
シートも交換してくださ
い。



作業手順	ポイント
<p>2.圧縮機を外す</p> <p>①ガス溶接機の炎で焼損しないよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ●パテ ●端子カバー ●リード線保護ゴムブッシュ ●圧縮機ハーネス <p>などを取り外します。 (必要に応じて)</p> <p>②圧縮機取付座付ナットは1カ所です。 スパナを使って外します。</p>	<div data-bbox="1147 456 1460 790"> <p>★パテ形状・サイズ・数量は能力クラスによって変わります。</p> <p>★圧縮機ターミナル端子のファストン端子を再接続する場合は、確実に圧着されていることを確認してください。</p> <p>メモしておきましょう！</p> </div> <div data-bbox="1147 817 1460 969"> <p>圧縮機ハーネス</p> <p>★U -赤 W -青 V -黄</p> </div> 

作 業 手 順	ポ イ ン ト
<p>③圧縮機の吐出側口ウ付部を外します。</p> <p>④アキュムレータの吸入側口ウ付部を加熱し外します。</p> <p>⑤圧縮機を持ち上げ取り外します。</p>	<div data-bbox="1157 465 1460 638"> <p>⚠ 警告</p> <p>作業中に、冷媒ガスが漏れた場合は、換気してください。(冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。)</p> </div> <div data-bbox="1157 654 1460 772"> <p>⚠ 注意</p> <p>ガス溶接機で加熱した配管などで火傷をしないようにしてください。</p> </div> <p>★圧縮機ターミナル端子や銘板を焼かないように注意してください。</p> <div data-bbox="1157 913 1460 974"> <p>取付時の注意事項</p> </div> <p>①無酸化口ウ付で取り付けます。 窒素ガスを使用できない場合は、素早く取り付けます。</p> <p>★配管を抜くとき、プライヤで配管を押えすぎてつぶさないよう、注意してください。</p> <p><u>ガス溶接機で取外しが困難な場合</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 取外し、取付けやすい配管接続部(口ウ付部)を外します。 2. 銅管カッタ・ミニで本体配管などを切断し、取外しやすくします。 <p>注) 金鋸での切断は切粉が入るので絶対使用しないこと。</p> <div data-bbox="1157 1832 1460 2004"> <p>⚠ 注意</p> <p>地球環境保護の観点から、冷媒系統の修理時には、冷媒ガスは大気に出さず、回収装置を使用し、必ず回収してください。</p> </div> <div data-bbox="539 448 1129 2150"> <p>吐出側</p> <p>こちら側は必要に応じて外します。</p> <p>吸入側</p> <p>こちら側は必要に応じて外します。</p> <p>アキュムレータ</p> <p>圧縮機</p> </div>

8 S-FX・CX・E/AN-F・C・Eシリーズ(4.0kW～)室外ユニット

外板関係の取外要領

警告

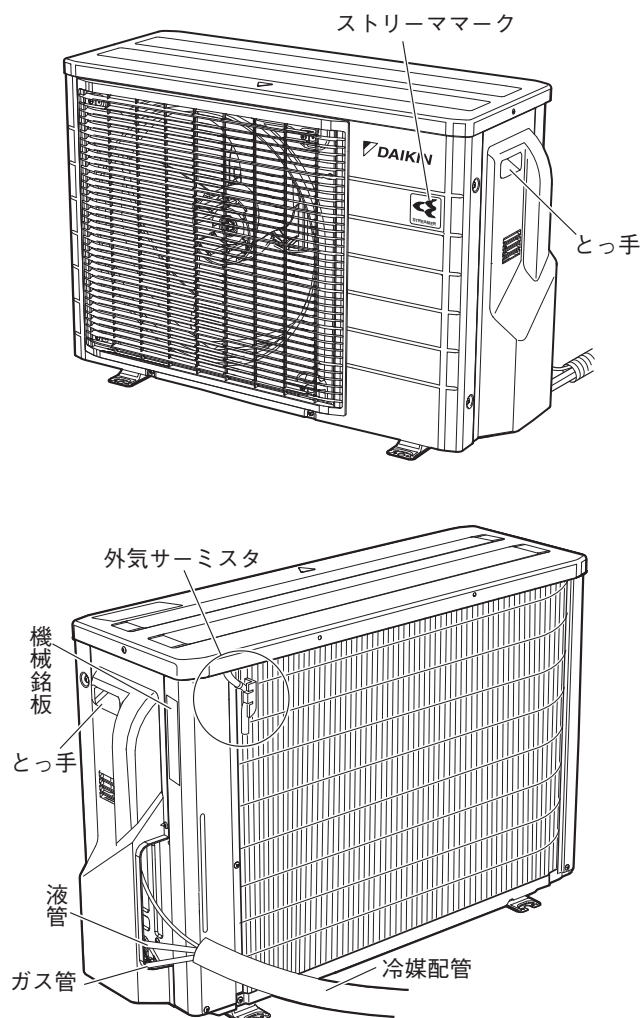
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

1. 外観

①各部の名称です。



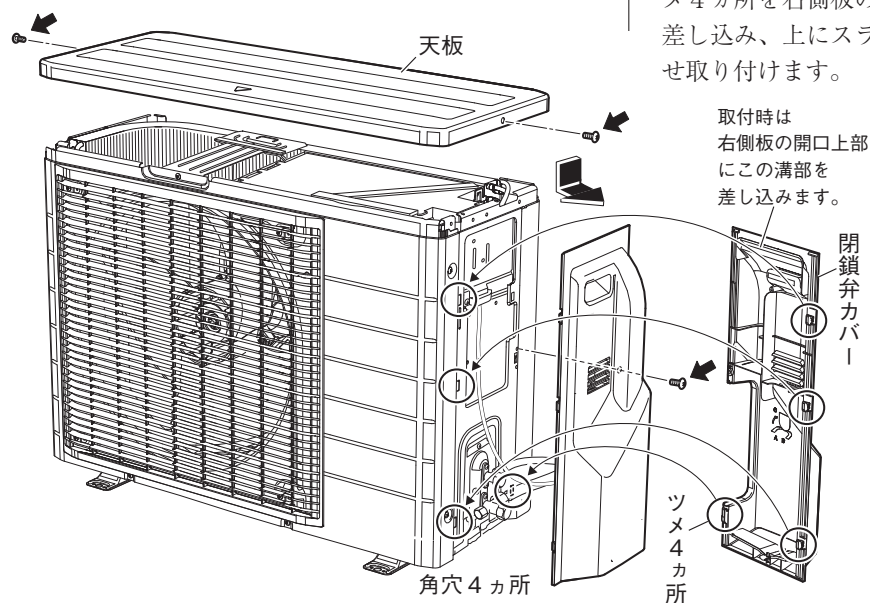
★冷媒はR32を使用しています。

★ストリーママークはない機種もあります。

2. 天板、閉鎖弁カバーを外す

①天板はネジ2本を外し取り外します。

②閉鎖弁カバーはネジ1本を外し下へスライドさせ取り外します。



★取付時は閉鎖弁カバーのツメ4カ所を右側板の角穴に差し込み、上にスライドさせ取り付けます。

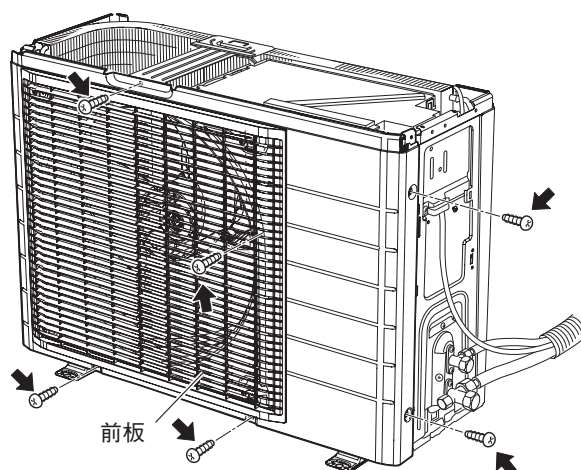
取付時は右側板の開口上部にこの溝部を差し込みます。

作業手順

ポイント

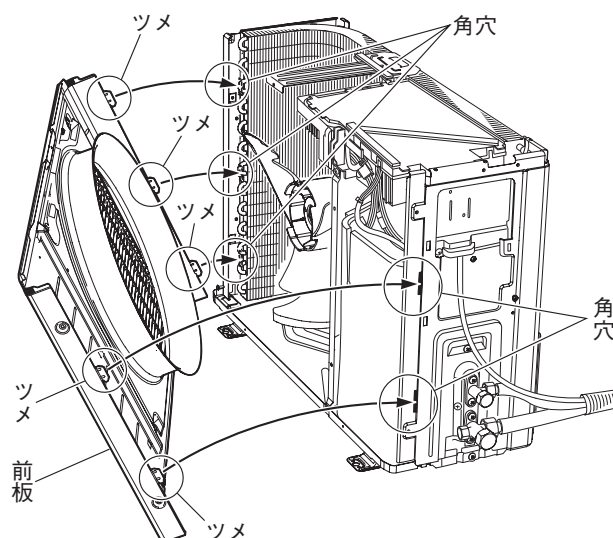
3.前板を外す

①ネジ6本を外します。



★前板は閉鎖弁カバーを外さなくても取り外せます。

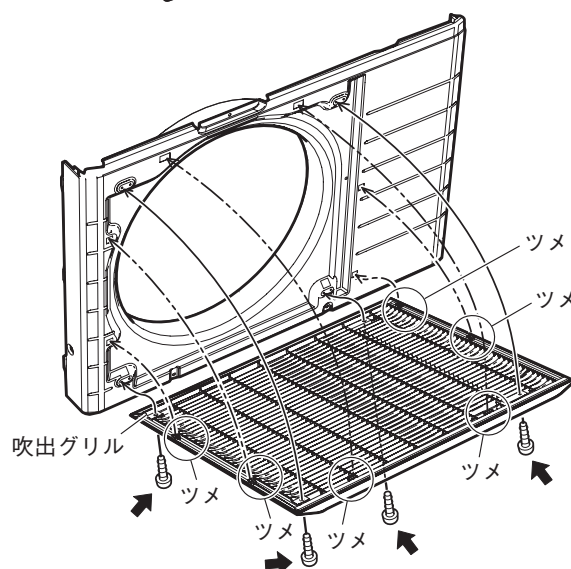
②側板の角穴から
ツメ5ヵ所を外し
前板を取り外します。



★取付時は左右5ヵ所の側板の角穴にツメを差し込みます。

4.吹出グリルを外す

①吹出グリルは
ネジ4本を外し
上へスライドさせ
ツメ6ヵ所を外し
取り外します。



プロペラファン) ファン電動機) の取外要領



警告

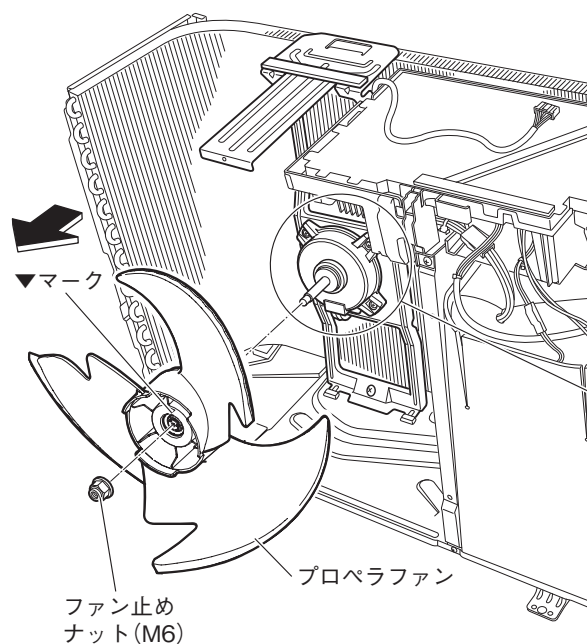
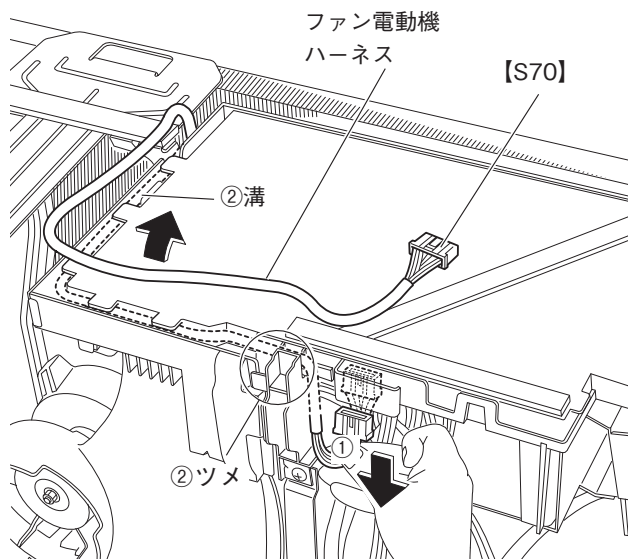
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

1. プロペラファンを外す

- ① プリント基板よりファン電動機コネクタ【S70】を外します。
- ② ファン電動機ハーネスを電装品箱のツメや溝から外します。
- ③ プロペラファンはファン止めナット(M6)を取り外します。
- ④ プロペラファンを取り外します。



事前準備

◎ 外板関係の取外要領にしたがって

外板関係

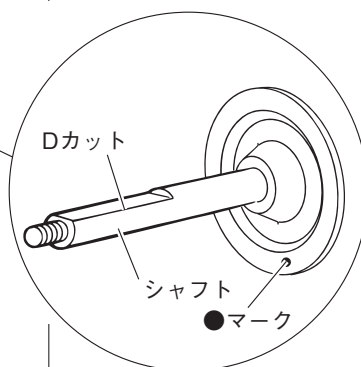
を取り外します。

取付時の注意事項

★ 取付時、ファン電動機ハーネスは電装品箱のツメに、たるみのないように引っ掛けてください。

★ ファン止めナットはスパナ10mmで外します。

★ 組立時、プロペラファンの▼マークと電動機シャフトのDカットをあわせませう。



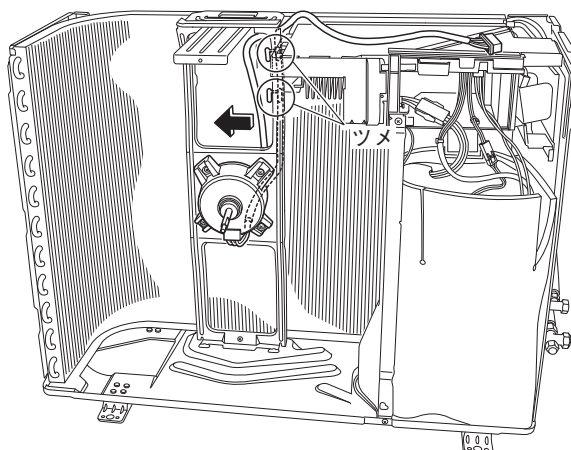
作業手順

ポイント

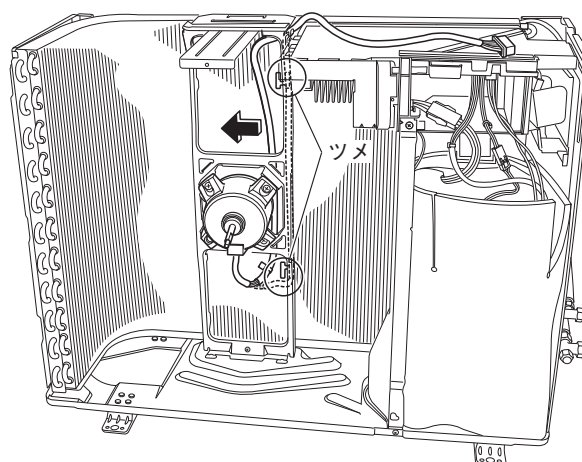
2. ファン電動機を外す

【4.0・5.6kWクラス】

- ① ファン電動機台のハーネスを固定しているツメ2カ所をおこしてハーネスを外します。



【6.3・7.1kWクラス】

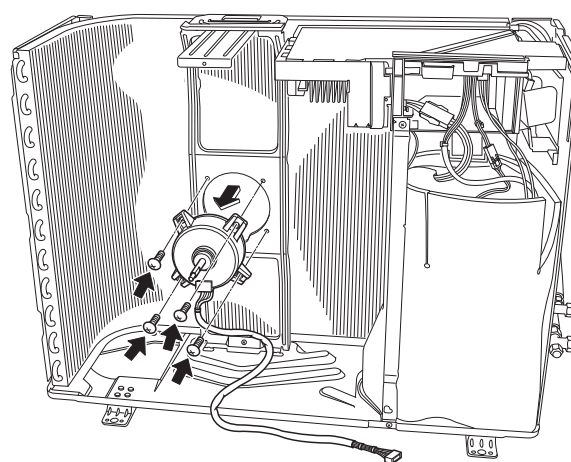


- ★ハーネスは、ファン電動機背面を通してください。
(プロペラファンにからまないように)



ファン電動機 プロペラファン
ハーネス

- ② ファン電動機のネジ4本を外します。



- ★取付時はファン電動機ハーネスを、ファン電動機台のツメを折り曲げ、固定します。
- ★ファン電動機取付時、ハーネスが下向きに引き出されるように取り付けてください。
- ★ファン電動機およびネジの形状は能力クラスによって異なります。

右側板の取外要領



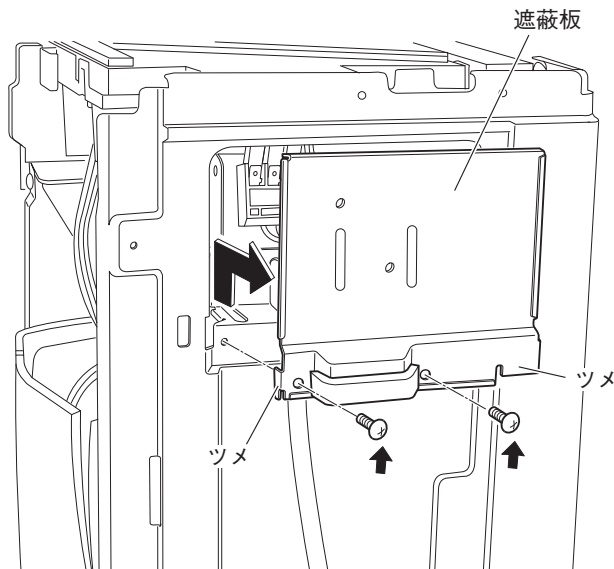
警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

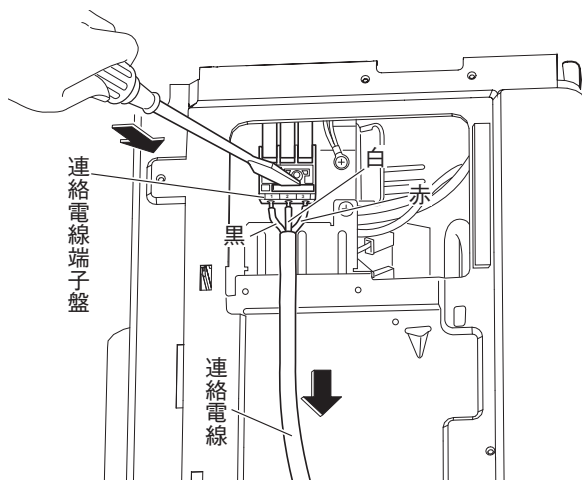
1. 遮蔽板を外す

- ① ネジ2本を外します。
- ② 遮蔽板は上に持ち上げてから、手前に引いて取り外します。



2. 連絡電線を外す

- ① 連絡電線を外します。



ポイント

事前準備

◎ 外板関係の取外要領にしたがって

閉鎖弁カバー

を取り外します。

★ 取付時には、遮蔽板のツメ2カ所を右側板に差し込みます。

- ★ (1) 黒-電源
(2) 白-電源
(3) 赤-信号

作業手順

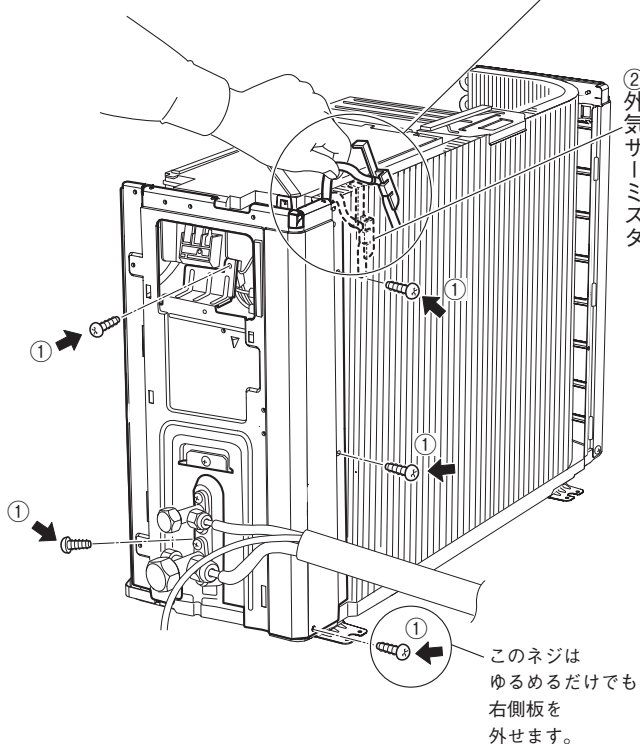
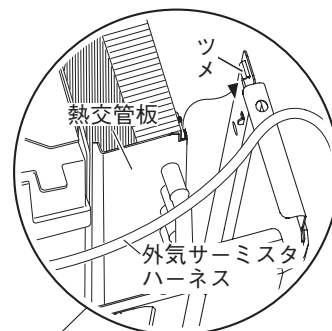
ポイント

3. 右側板を外す

① 右側板のネジ5本を外します。

② 外気サーミスタを取り外します。

★取付時には、右側板の上部のツメは熱交換板の内側に差し込みます。



★冷媒回収は、冷媒系統を修理する場合に行います。

◎機内の冷媒ガスを回収し、冷媒配管を外します。

◎冷媒配管を取り外した後は、キャップ、もしくは、ビニルテープで仕切りを行い、ゴミ、水分が入らないよう養生します。

⚠ 注意

地球環境保護の観点から、冷媒系統の修理時には、冷媒ガスは大気に出さず、回収装置を使用し、必ず回収してください。

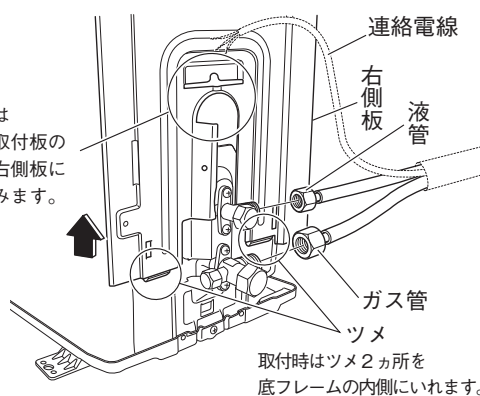
⚠ 警告

作業中に、冷媒ガスが漏れた場合は、換気してください。(冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。)

③ 右側板はツメ2カ所を上へスライドさせ外します。

④ 液、ガス管配管を外します。

取付時は
閉鎖弁取付板の
上部を右側板に
差し込みます。



電装品箱の取外要領



警告

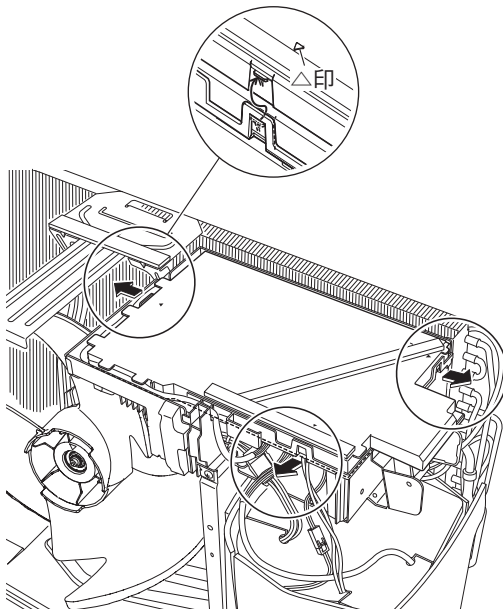
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

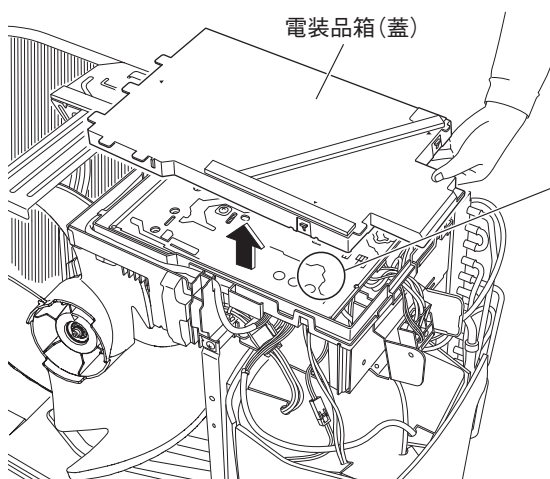
1. 電装品箱（蓋）を外す

① 電装品箱（蓋）の△印部のツメ3ヵ所を外します。

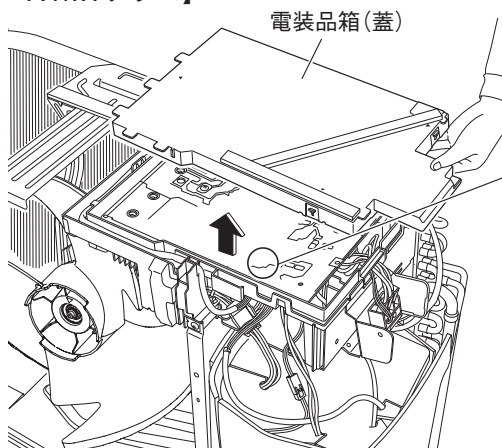


② 電装品箱（蓋）を持ち上げ外します。

【4.0・5.6kWクラス】



【6.3・7.1kWクラス】



事前準備

◎ 外板関係の取外要領にしたがって

前板

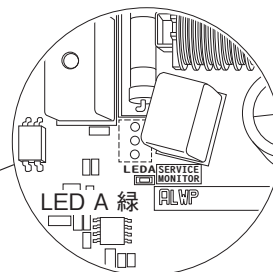
を取り外します。

◎ 右側板の取外要領にしたがって

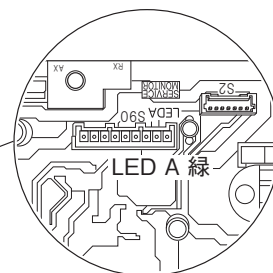
右側板

を取り外します。

【4.0・5.6kW クラス】



【6.3・7.1kW クラス】

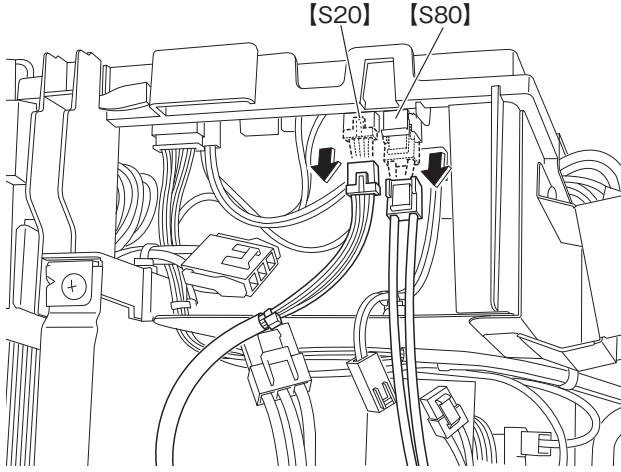
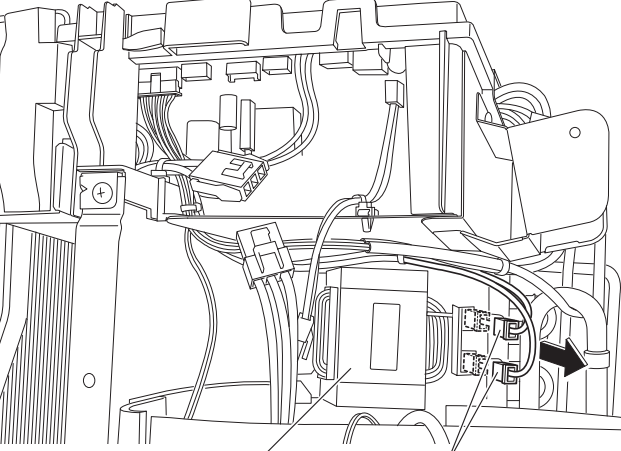
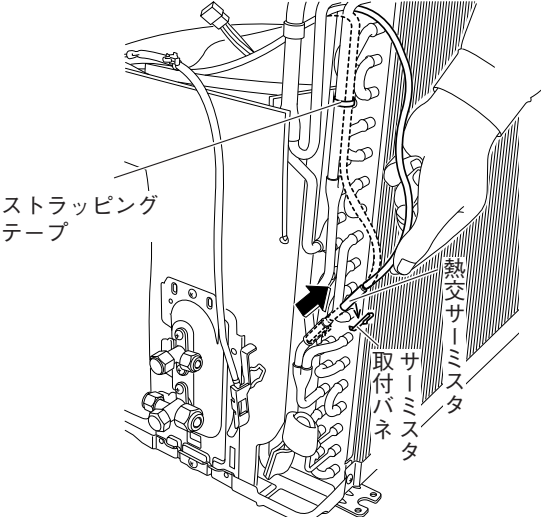


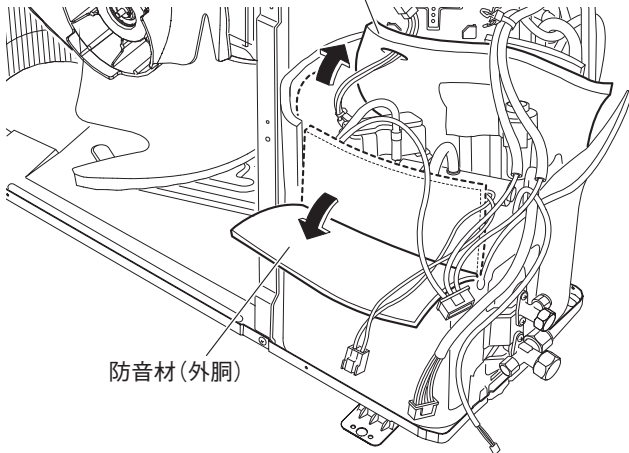
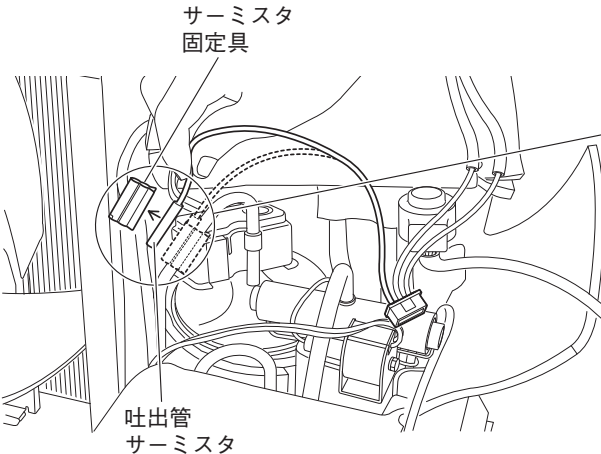
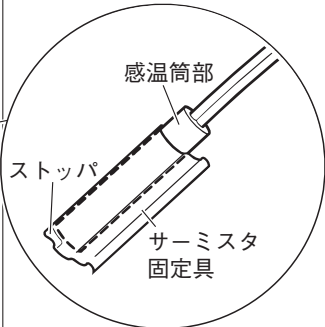
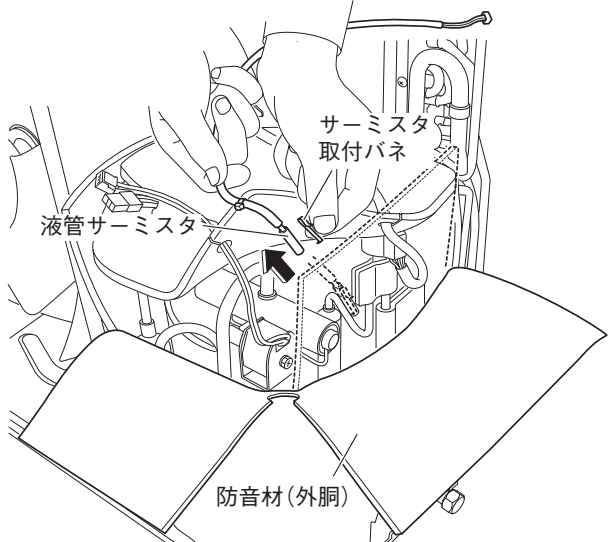
★ サービスモニター
(LED A 緑)

★ LEDは、右側板の間より確認します。

作業手順	ポイント
<div data-bbox="127 465 478 533">2.ハーネス、端子を外す</div> <div data-bbox="127 544 478 1713"><p>①プリント基板より ファン電動機コネクタ 【S70】を外します。</p><p>②ファン電動機ハーネスを 電装品箱のツメや溝から 外します。</p><p>③圧縮機ハーネスの 中継コネクタを外します。</p><p>④過負荷継電器ハーネスの 中継コネクタを外します。</p><p>⑤フィラメントテープをはがし、【S2】中継ハーネス(※) を外します。 ※ない機種もあります。</p></div>	<div data-bbox="502 470 1125 1019"></div> <div data-bbox="502 1041 1125 1534"></div> <div data-bbox="502 1545 1125 2049"></div> <div data-bbox="1149 1545 1468 2161"><p>★【S2】中継ハーネスがスナップバンドで電装品箱に固定されている機種もあります。</p><div data-bbox="1157 1691 1460 1915"></div><p>スナップバンド</p><p>★圧縮機ハーネス中継コネクタを抜き差しする際には、必ず【S2】中継ハーネスを外してください。外した【S2】中継ハーネスは、再接続せずに破棄してください。</p></div>

取
外
要
領

作業手順		ポイント
<p>⑥各コネクタ 【S20】 【S80】 を外します。</p>		<p>【S20】：電動弁 【S80】：四路切換弁</p>
<p>⑦リアクタのハーネス端子を外します。</p>	 <p>リアクタ リアクタ ハーネス端子</p>	
<p>3.熱交サーミスタを外す</p> <p>①熱交サーミスタの ストラッピングテープを はがします。</p> <p>②熱交サーミスタを 外します。</p>	 <p>ストラッピング テープ</p> <p>取付バネ</p> <p>熱交サーミスタ</p>	<p>★サーミスタ取付バネを紛失 しないように注意してくだ さい。</p>

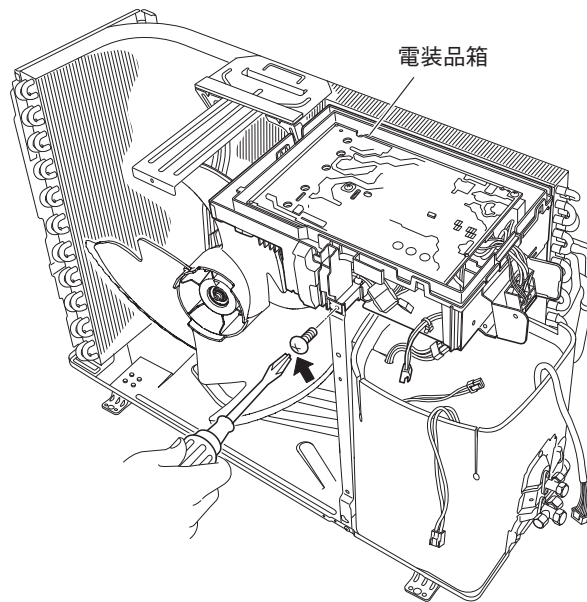
作	業	手	順	ポ	イ	ン	ト				
<div>4.吐出管サーミスタを外す</div> <div>①防音材(天)を持ち上げます。</div> <div>②防音材(外胴)の前側を下へ開きます。</div> <div>③吐出管サーミスタのサーミスタ固定具を開きながら外し、感温筒部を取り外します。</div>				<div><p>防音材(天)</p><p>防音材(外胴)</p></div> <div><p>サーミスタ固定具</p><p>吐出管サーミスタ</p></div>				<div>★防音材のスリット部は裂けやすいため、注意して取り外してください。</div> <div>取付時の注意事項</div> <div><p>感温筒部</p><p>ストッパ</p><p>サーミスタ固定具</p></div> <div>★感温筒部の先端をサーミスタ固定具のストッパに当たるまで挿入し取り付けます。</div> <div>★サーミスタ固定具を紛失しないように注意してください。</div>			
<div>5.液管サーミスタを外す</div> <div>①防音材(外胴)の右側板側を下へ開きます。</div> <div>②液管サーミスタを外します。</div>				<div><p>サーミスタ取付バネ</p><p>液管サーミスタ</p><p>防音材(外胴)</p></div>				<div>★液管サーミスタはない機種もあります。</div> <div>★サーミスタ取付バネを紛失しないように注意してください。</div>			

作業手順

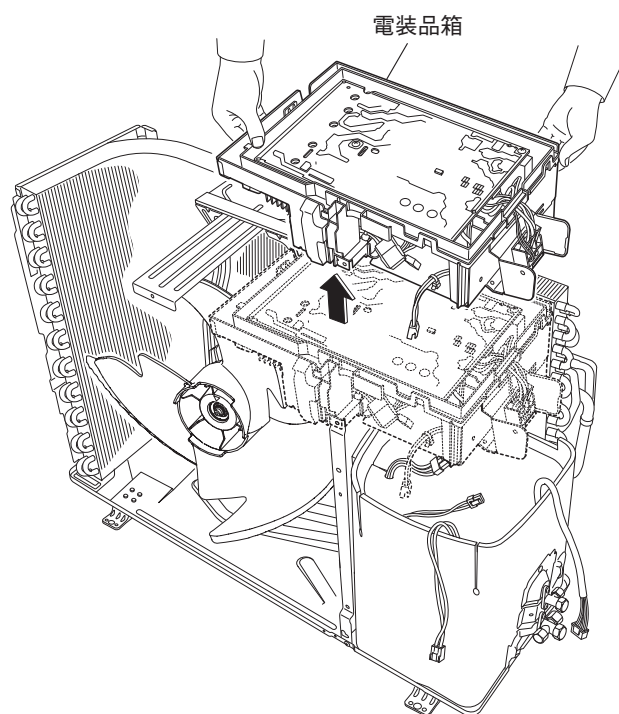
ポイント

6. 電装品箱を外す

- ① 電装品箱の正面の
ネジ1本を外します。



- ② 電装品箱を持ち上げ
外します。



プリント基板 サーミスタ組立品) の取外要領



警告

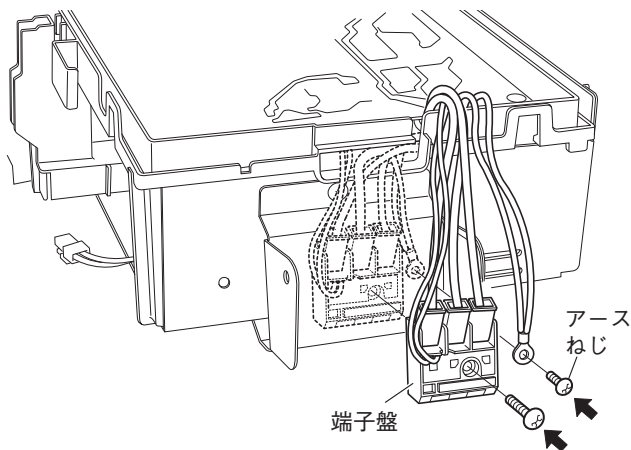
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

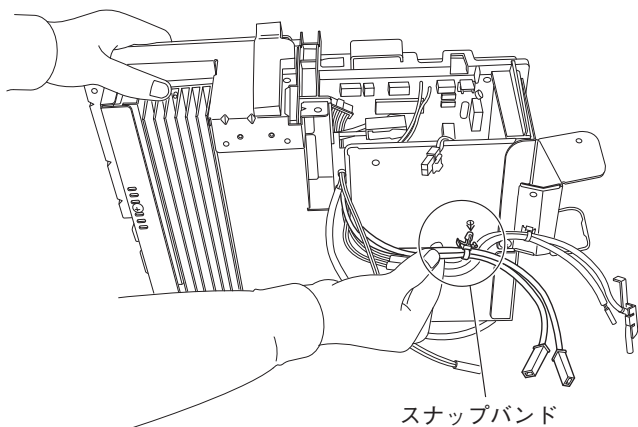
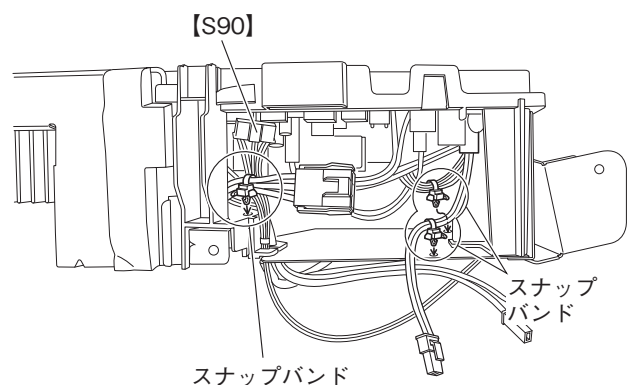
ポイント

1. プリント基板を外す

- ① ネジ1本を外し
端子盤を外します。
- ② アースネジを外します。
- ③ ハーネスをフックから
外します。



- ④ コネクタ【S90】を外します。
- ⑤ スナップバンド4カ所を外
します。



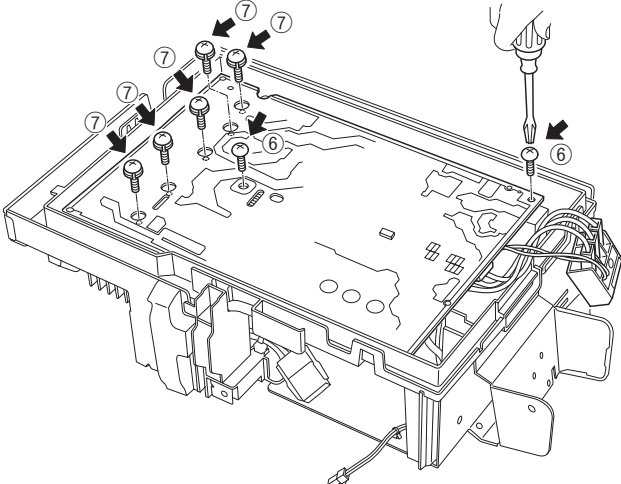
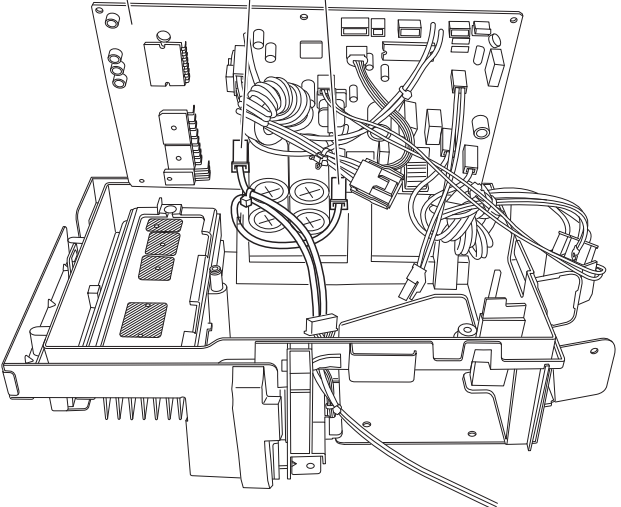
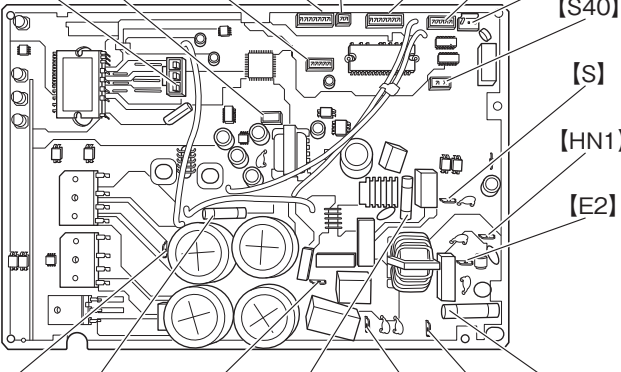
事前準備

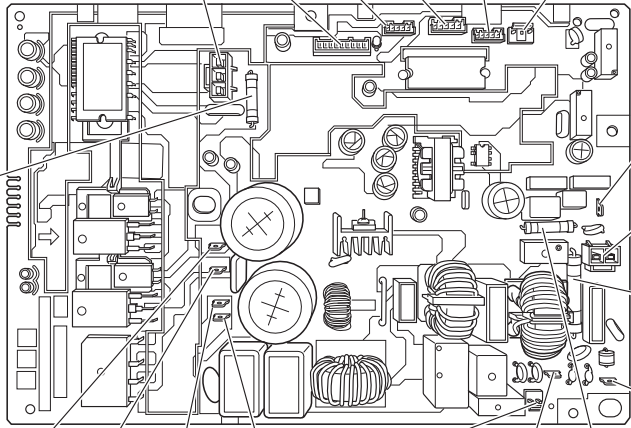
◎電装品箱の取外要領に
したがって

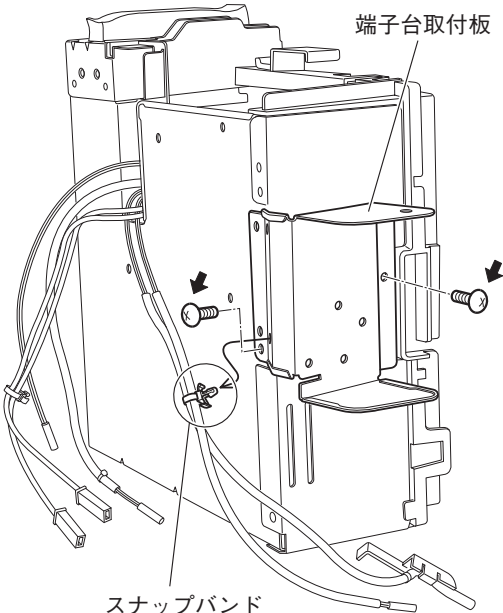
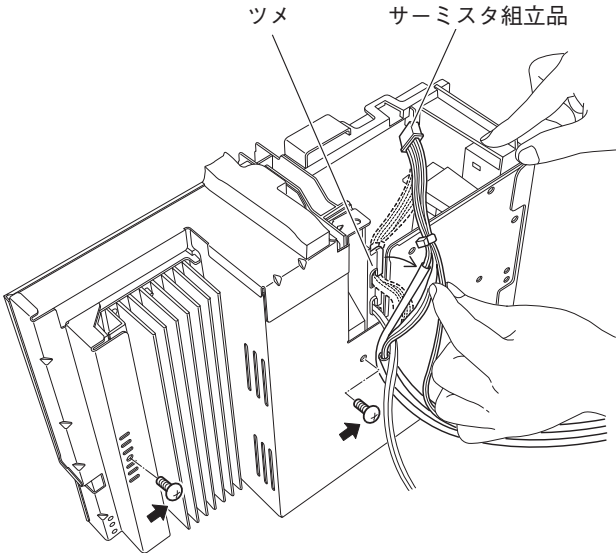
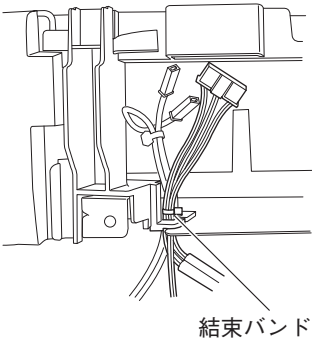
電装品箱

を取り外します。

【S90】：サーミスタ組立品

作業手順	ポイント
<p>⑥プリント基板はネジ2本を外します。</p> <p>⑦プリント基板と放熱フィンを取り付けているネジ5本(※)を外します。 ※ネジ7本の機種もあります。</p> <p>⑧プリント基板を持ち上げ、端子【HR1】【HR2】を外します。</p> <p>⑨プリント基板を取り外します。</p> <p>●プリント基板の各部の名称です。</p>	 <p>★プリント基板は裏返しになっています。</p> <p>★鉛フリーハンダ(PbF)を使用しています。ハンダ付け作業を行う場合は、専用ハンダ、ハンダゴテを使用してください。(ヒューズ交換など)</p> <p>★プリント基板と放熱フィンが密着していますので、無理な力がかかり破損しないよう、注意して作業してください。</p> <p>プリント基板 【HR2】【HR1】</p>  <p>【4.0・5.6kWクラス】</p>  <p>【HR2】セラミックヒューズ (ハンダ付) 3.15A 250V FU2</p> <p>【HR1】セラミックヒューズ (ハンダ付) 3.15A 250V FU1</p> <p>【E1】【HL1】セラミックヒューズ (ハンダ付) 30A 250V FU3</p> <p>【E1】【E2】 : アース</p> <p>【HL1】【HN1】【S】 : 電源</p> <p>【HR1】【HR2】 : リアクタ</p> <p>【S2】 : RAMモニターケーブル接続用コネクタ</p> <p>【S20】 : 電動弁</p> <p>【S30】 : 圧縮機</p> <p>【S40】 : 過負荷継電器</p> <p>【S45】 : 温度ヒューズ</p> <p>【S70】 : ファン電動機</p> <p>【S80】 : 四路切換弁</p> <p>【S90】 : サーミスタ組立品 (外気・熱交・吐出管)</p> <p>【S91】 : 液管サーミスタ*</p> <p>※ない機種もあります。</p>

作業手順		ポイント
<p>【6.3・7.1kWクラス】</p> <p>セラミック管ヒューズ (ハンダ付) 3.15A 250V</p>  <p>セラミック管ヒューズ (ハンダ付) 30A 250V</p> <p>セラミック管ヒューズ (ハンダ付) 3.15A 250V</p>		<p>【E1】【E2】 : アース</p> <p>【HR1】～【HR4】: リアクタ</p> <p>【S】【S10】 : 連絡配線</p> <p>【S2】 : RAMモニターケーブル 接続用コネクタ</p> <p>【S20】: 電動弁</p> <p>【S30】: 圧縮機中継コネクタ</p> <p>【S40】: 過負荷継電器</p> <p>【S70】: ファン電動機</p> <p>【S80】: 四路切換弁</p> <p>【S90】: 外気サーミスタ 熱交サーミスタ 吐出管サーミスタ 液管サーミスタ*</p> <p>※ない機種もあります。</p>

作	業	手	順	ポ	イ	ン	ト
<div>2.サーミスタ組立品を外す</div> <div>①ネジ2本を外し、端子台取付板を取り外します。</div> <div>②スナップバンド1ヵ所を外します。</div> <div>③ネジ2本を外し、サーミスタ組立品をツメから取り外します。</div>				<div></div> <div></div> <div></div> <div>★取付時には、サーミスタ組立品の結束バンドが電装品箱の中に入る位置にしてください。</div>			

リアクタの取外要領



警告

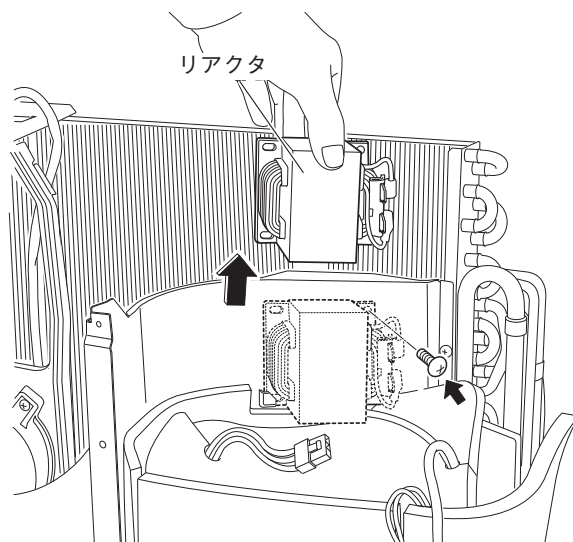
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

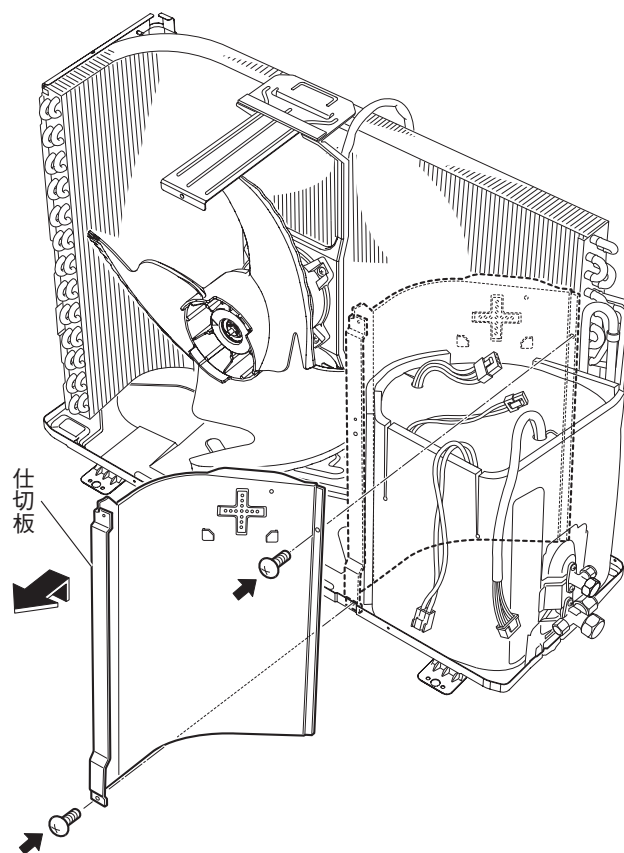
1. リアクタを外す

- ① リアクタのネジ1本を外し持ち上げます。



2. 仕切板を外す

- ① 仕切板のネジ2本を外し持ち上げ、取り外します。



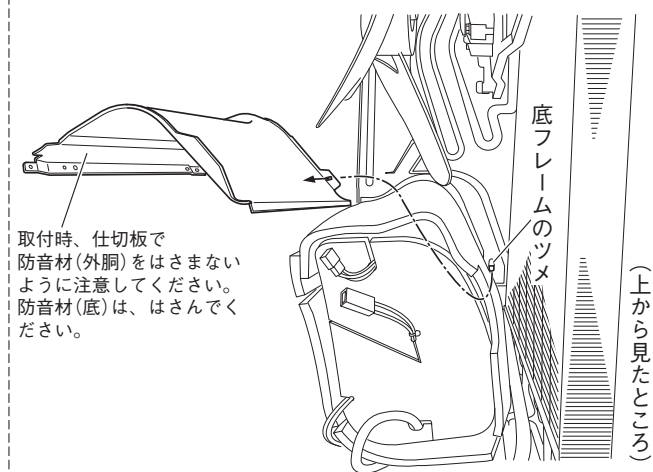
事前準備

- ◎ 電装品箱の取外要領にしたがって

電装品箱

を取り外します。

- ★ リアクタの形状は能力クラスにより異なります。

作業手順	ポイント
<p>●仕切板を固定している底フレームのツメがあります。</p> 	<p>取付時の注意事項</p> <p>★取付時には、仕切板の下部のツメをもとどおり差し込んでください。</p>

圧縮機防音材の取外要領



警告

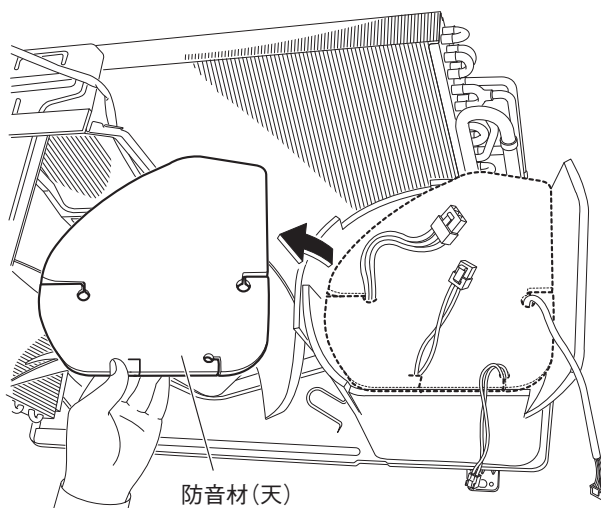
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

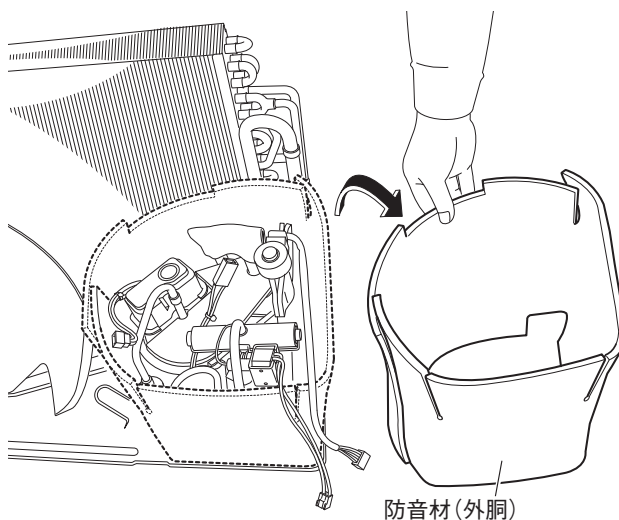
ポイント

1. 防音材を外す

- ①防音材(天)を持ち上げ外します。



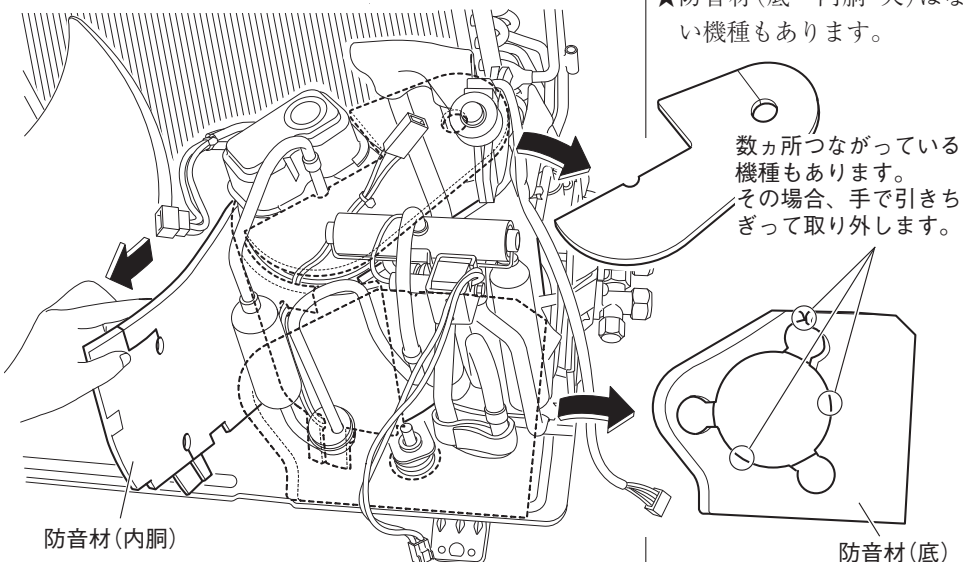
- ②防音材(外胴)を引き上げ外します。



- ③防音材(内胴 天)を外します。

- ④防音材(内胴)を外します。

- ⑤防音材(底)を外します。



事前準備

- ◎サーミスタ組立品・リアクタの取外要領にしたがって

サーミスタ組立品

仕切板

液管サーミスタ

を取り外します。

- ★防音材のスリット部は裂けやすいため、注意して取り外してください。

四路切換弁の取外要領

電動弁



警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

1. 周辺部品を外す

★冷媒系統内に冷媒ガスが完全になくなっていることを確認後、作業を行ってください。

★ろう付け部を加熱するときは、必ず窒素置換を行ってください。

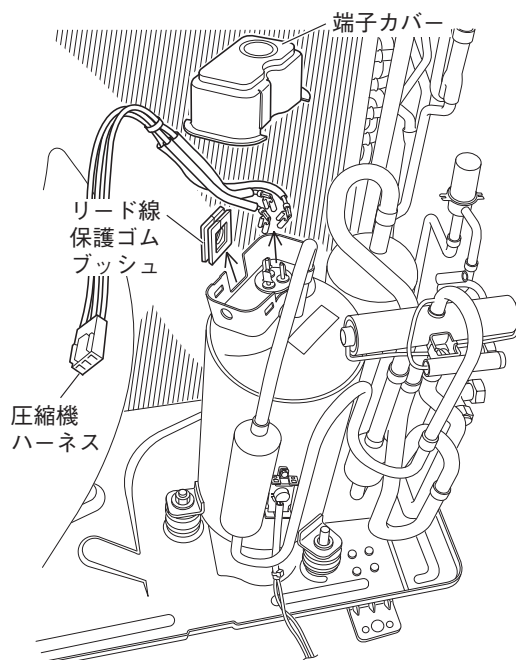
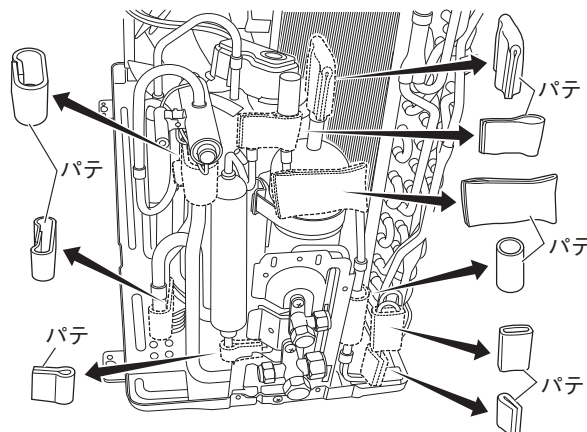
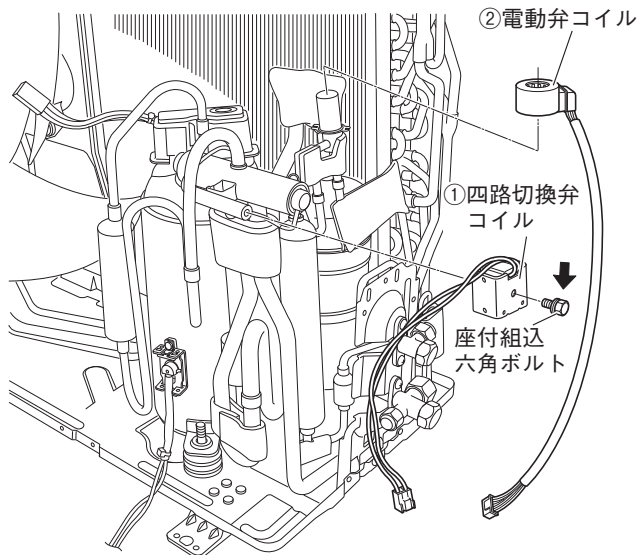
★使用冷媒は R32 です。

①四路切換弁コイルのネジ1本を外します。

②電動弁コイルを外します。

③ガス溶接機の炎で焼損しないよう

- パテ
 - 端子カバー
 - リード線保護ゴムブッシュ
 - 圧縮機ハーネス
- などを取り外します。
(必要に応じて)



事前準備

◎圧縮機防音材の取外要領にしたがって

圧縮機防音材

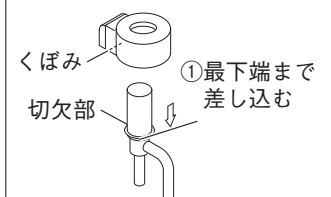
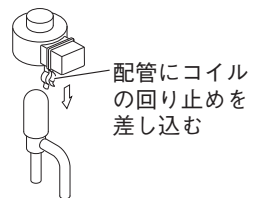
を取り外します。

★四路切換弁コイルはハーネスの取出口が上側にくるように取り付けます。

★四路切換弁(本体)とコイルが接触しないように取り付けます。

電動弁コイルの取付要領

★形状はシリーズ・能力クラスによって変わります。



②回転させ、くぼみが切欠部に合うように確実に取り付ける

★パテ形状・サイズ・数量は能力クラスによって変わります。

★圧縮機ターミナル端子のファストン端子を再接続する場合は、確実に圧着されていることを確認してください。
メモしておきましょう！

圧縮機ハーネス

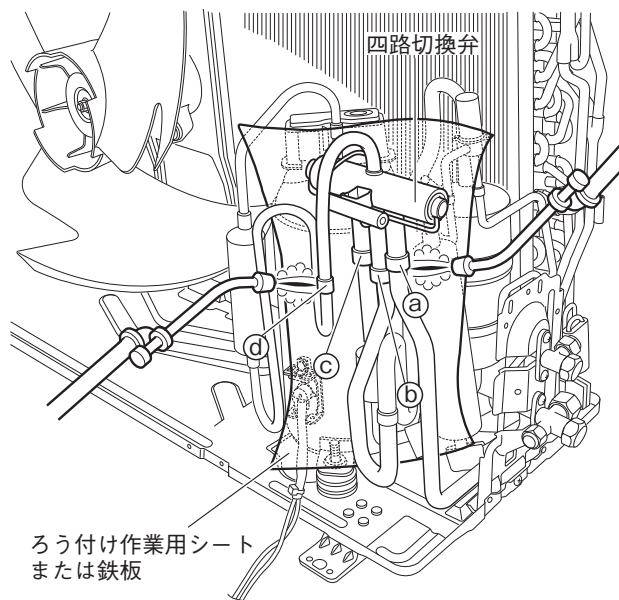
- ★U - 赤
- W - 青
- V - 黄

作業手順

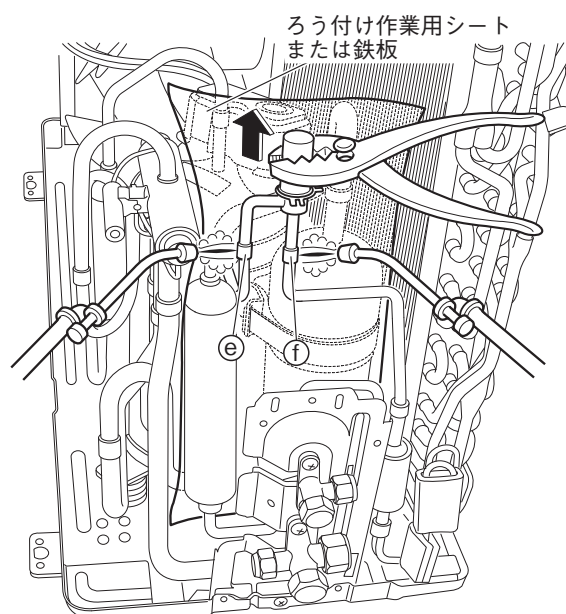
ポイント

2. 四路切換弁・電動弁を外す

- ① 四路切換弁は
③～④部のろう付けを外します。



- ② 電動弁は⑤、⑥部の
ろう付けを外します。



⚠ 警告

作業中に、冷媒ガスが漏れた場合は、換気してください。(冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。)

⚠ 注意

ガス溶接機で加熱した配管などで火傷をしないようにしてください。

取付時の注意事項

- ① 無酸化ろう付けで取り付けます。
窒素ガスを使用できない場合は、素早く取り付けます。

- ② 四路切換弁内部の油の炭化や熱影響によるパッキンの劣化防止が必要です。このため、本体を濡れた布で包み、布が乾かないように水を補給し、過熱しないようにします。

(120℃以下を確保)

※ 電動弁も同様に行ってください。

★ 配管を抜くとき、プライヤで配管を押えすぎてつぶさないよう、注意してください。

ガス溶接機で取外しが困難な場合

1. 取外し、取付けやすい配管接続部(ろう付け部)を外します。
2. 銅管カッター・ミニで本体配管などを切断し、取外しやすくします。

注) 金鋸での切断は切粉が入るので絶対使用しないこと。

⚠ 注意

地球環境保護の観点から、冷媒系統の修理時には、冷媒ガスは大気に出さず、回収装置を使用し、必ず回収してください。

圧縮機の実外要領

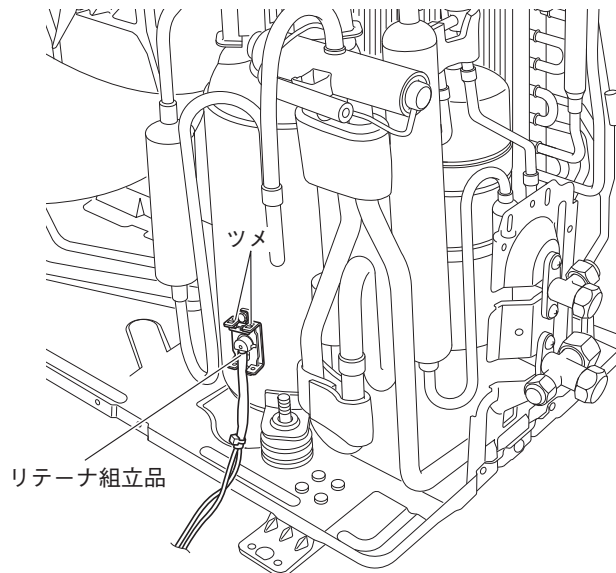
警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

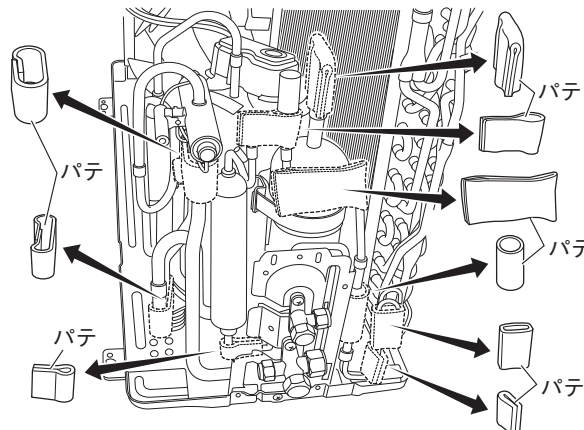
1. リレーナ組立品を外す

- ① ツメ2カ所を外し、リレーナ組立品を取り外します。



2. 圧縮機を外す

- ① ガス溶接機の炎で焼損しないよう
- パテ
 - 端子カバー
 - リード線保護ゴムブッシュ
 - 圧縮機ハーネス
- などを取り外します。
(必要に応じて)



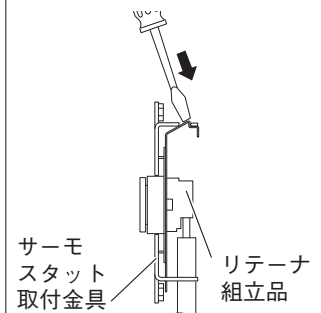
ポイント

事前準備

- ◎ 圧縮機防音材の
取外要領にしたがって

圧縮機防音材

- を取り外します。
★ リレーナ組立品はない機種もあります。
★ リレーナ組立品は、上から押さえ付けてツメ2カ所を外します。



- ★ リレーナ組立品の裏には放熱シートがあります。圧縮機の交換時は、必ず放熱シートも交換してください。



- ★ パテ形状・サイズ・数量は能力クラスによって変わります。

警告

作業中に、冷媒ガスが漏れた場合は、換気してください。(冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。)

注意

ガス溶接機で加熱した配管などで火傷をしないようにしてください。

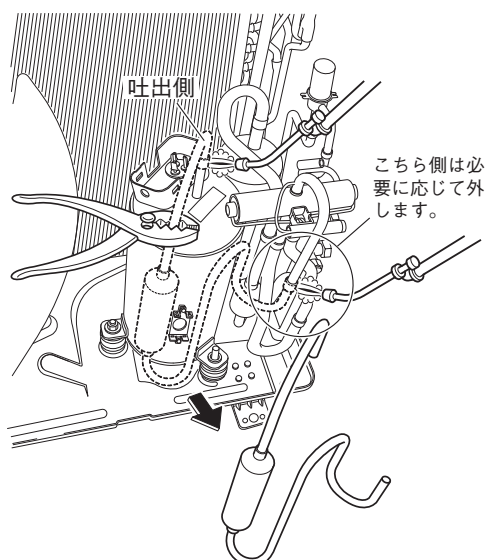
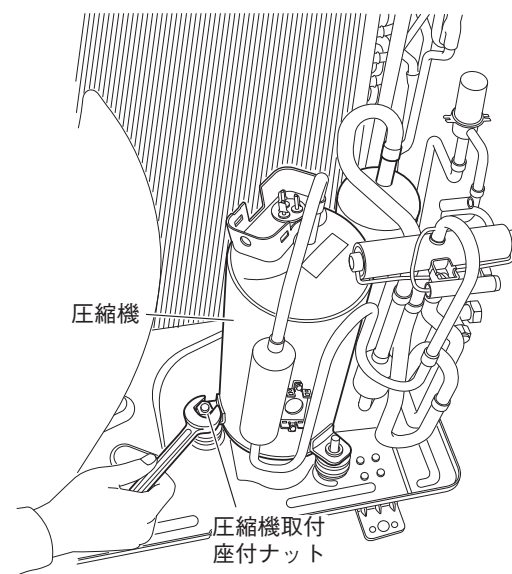
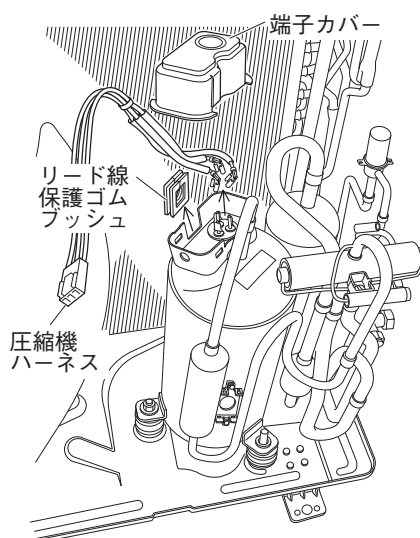
- ★ ろう付け時、パテを焼かないよう注意してください。

作業手順

ポイント

- ②圧縮機取付座付ナットは
1カ所です。
スパナを使って外します。

- ③圧縮機の吐出側ろう付け部
を外します。



★圧縮機ターミナル端子のファーストン端子を再接続する場合は、確実に圧着されていることを確認してください。

メモしておきましょう！

圧縮機ハーネス

★U -赤
W -青
V -黄

⚠ 警告

作業中に、冷媒ガスが漏れた場合は、換気してください。(冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。)

⚠ 注意

ガス溶接機で加熱した配管などで火傷をしないようにしてください。

★圧縮機ターミナル端子や銘板を焼かないように注意してください。

取付時の注意事項

- ①無酸化ろう付けで取り付けます。
窒素ガスを使用できない場合は、素早く取り付けます。

★配管を抜くとき、プライヤで配管を押えすぎてつぶさないよう、注意してください。

ガス溶接機で取外しが困難な場合

1. 取外し、取付けやすい配管接続部(ろう付け部)を外します。
2. 銅管カッター・ミニで本体配管などを切断し、取外しやすくします。

注) 金鋸での切断は切粉が入るので絶対使用しないこと。

⚠ 注意

地球環境保護の観点から、冷媒システムの修理時には、冷媒ガスは大気には放出せず、回収装置を使用し、必ず回収してください。

9 S-E/AN-Eシリーズ (2.8・3.6kW室外電源機) 室外ユニット

外板関係の取外要領



警告

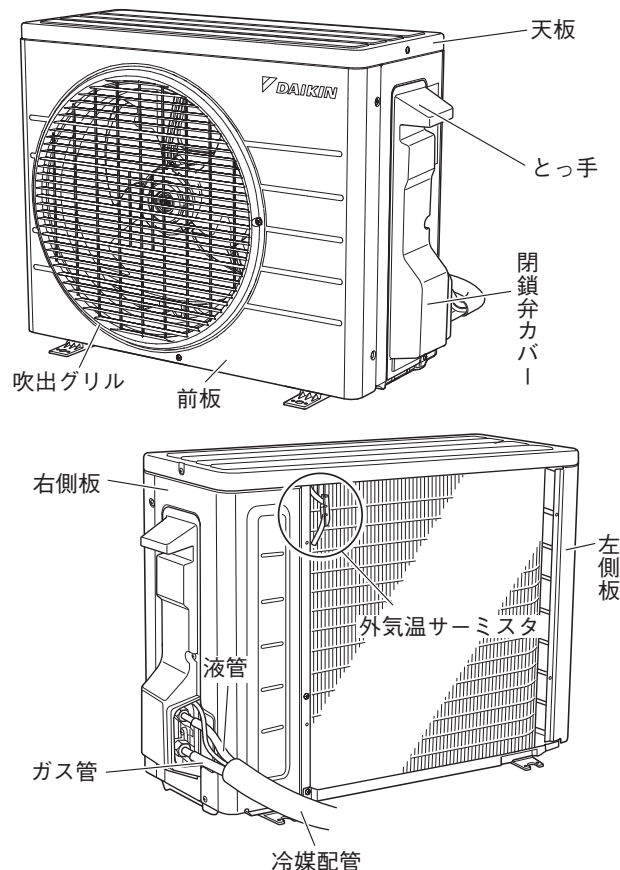
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

1. 外観

①各部の名称です。



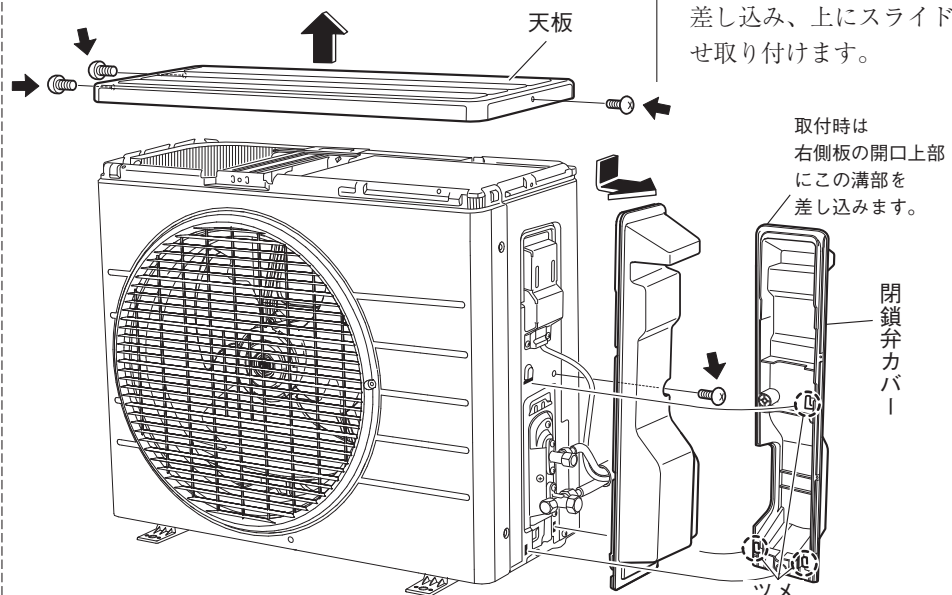
★冷媒はR32を使用しています。

★熱交換器のフィンでケガをしないように注意してください。

2. 天板、閉鎖弁カバーを外す

①天板はネジ3本を外し取り外します。

②閉鎖弁カバーはネジ1本を外し下へスライドさせ外します。



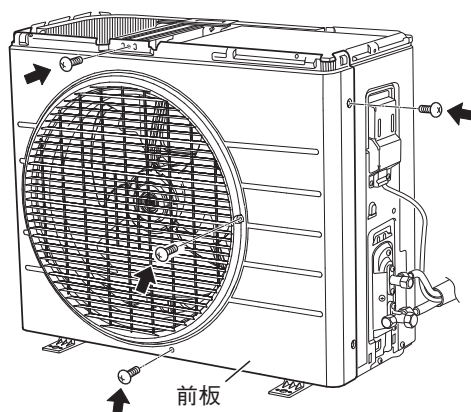
★取付時は閉鎖弁カバーのツメ3カ所を右側板の角穴に差し込み、上にスライドさせ取り付けます。

作業手順

ポイント

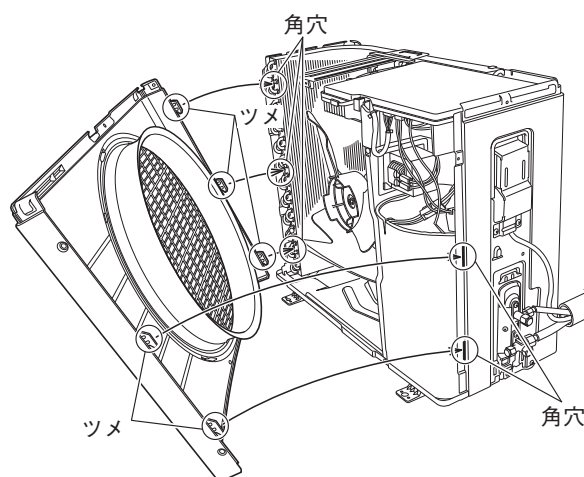
3.前板を外す

①ネジ4本を外します。



★前板は閉鎖弁カバーを外さなくても取り外せます。

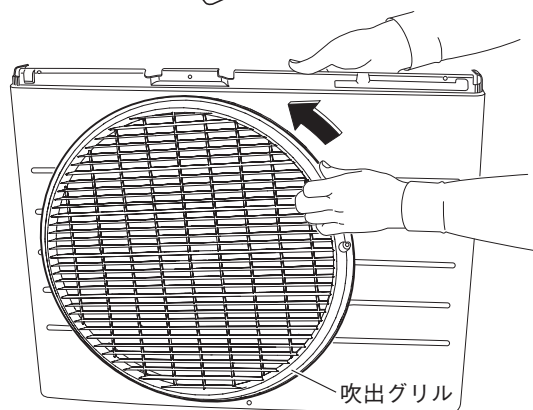
②側板の角穴から
ツメ5ヵ所を外し
前板を取り外します。



★取付時は左右5ヵ所の側板の角穴にツメを差し込みます。

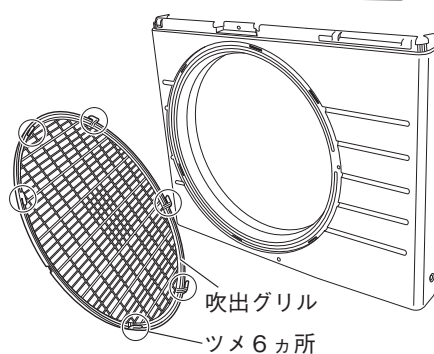
4.吹出グリルを外す

①吹出グリルは反時計回りに
回転させて取り外します。



★吹出グリルは前板を取り外さなくても、ネジ1本を外して反時計回りに回転させれば取り外すことができます。

②吹出グリルは
ツメ6ヵ所を外し
取り外します。



プロペラファン ファン電動機) の取外要領



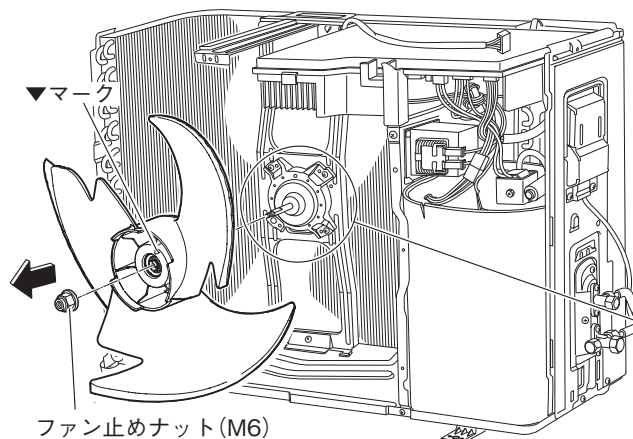
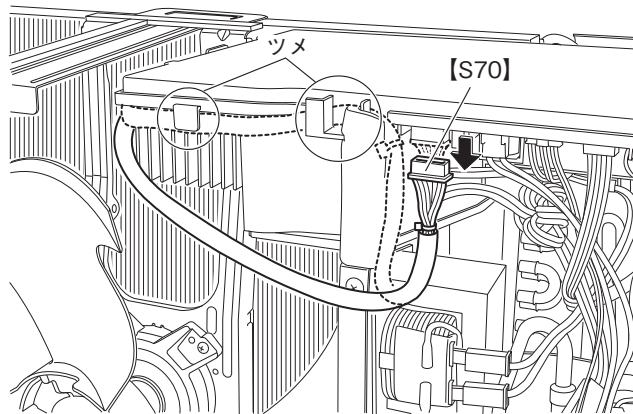
警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

1. プロペラファンを外す

- ① プリント基板よりファン電動機コネクタ【S70】を外します。
- ② ファン電動機ハーネスを電装品箱のツメから外します。
- ③ プロペラファンはファン止めナット(M6)を取り外します。
- ④ プロペラファンを取り外します。



ポイント

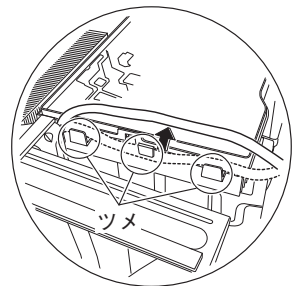
事前準備

◎外板関係の取外要領にしたがって

外板関係

を取り外します。

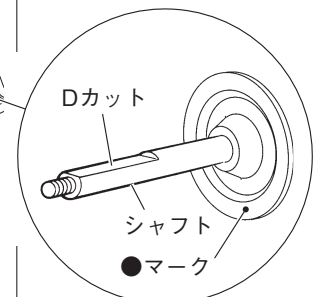
★取付時はファン電動機ハーネスをツメに引っ掛けます。



★組立時、余ったハーネスは電装品箱にいます。

★ファン止めナットはスパナ10mmで外します。

★組立時▼マークと電動機シャフトのDカットをあわせませす。

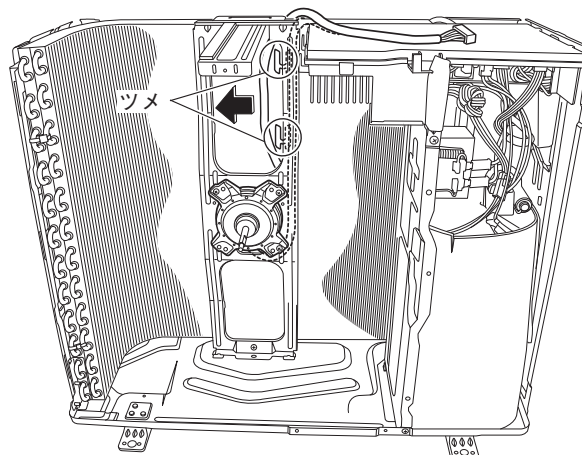


作業手順

ポイント

2. ファン電動機を外す

- ① ファン電動機台のハーネスを固定しているツメ2カ所をおこして、ハーネスを外します。



- ★ハーネスは、ファン電動機背面を通してください。
(プロペラファンにからまないように)



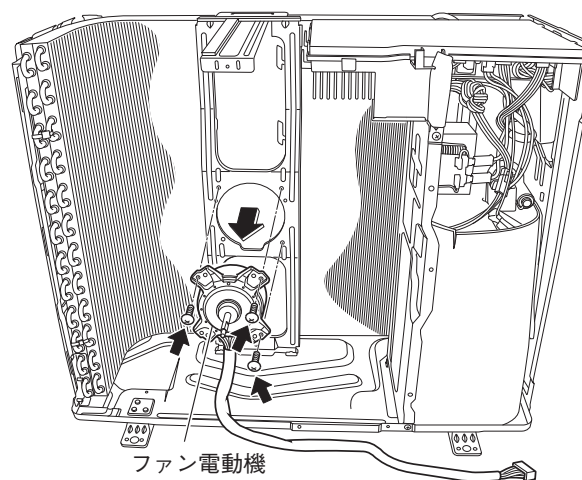
ファン電動機 プロペラファン
ハーネス

- ★取付時、ファン電動機ハーネスは電装品箱の溝に、たるみのないように引っ掛けてください。

- ★取付時はファン電動機ハーネスのツメを折り曲げ、固定します。

- ★ファン電動機取付時、ハーネスが下向きに引き出されるように取り付けてください。

- ② ファン電動機のネジ3本を外します。



電装品箱 プリント基板) の取外要領



警告

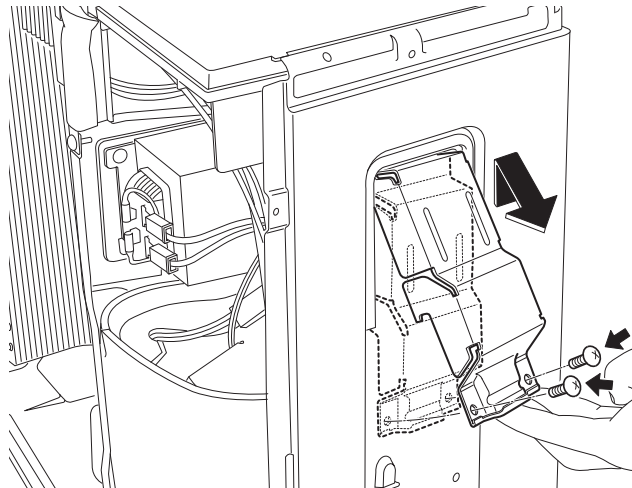
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

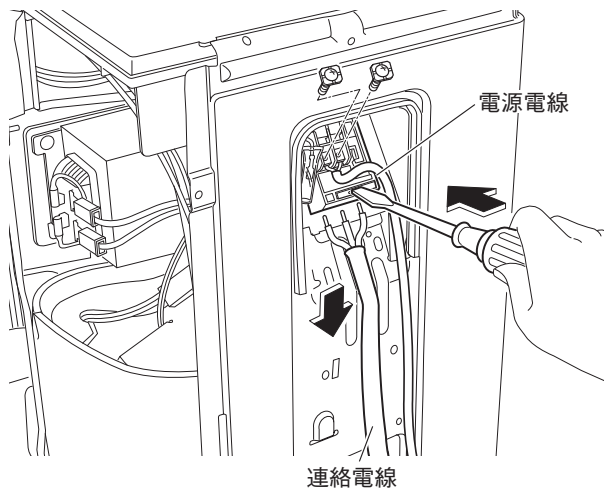
1. 遮蔽板を外す

- ① ネジ2本を外します。
- ② 遮蔽板は上に持ち上げてから手前に引いて取り外します。



2. 連絡電線を外す

- ① ネジ2本を外し、電源電線を外します。
- ② 連絡電線を外します。

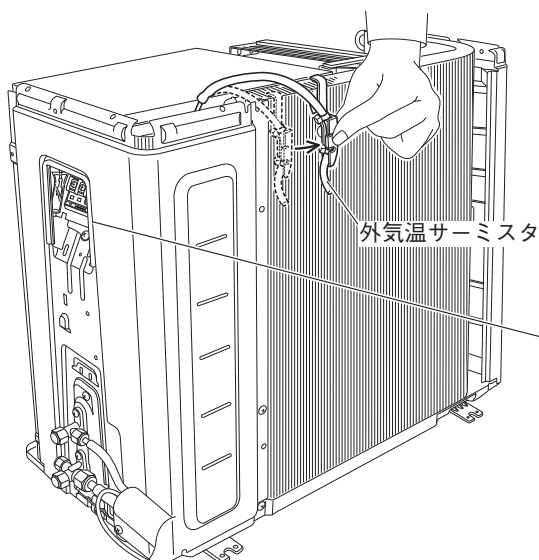


事前準備

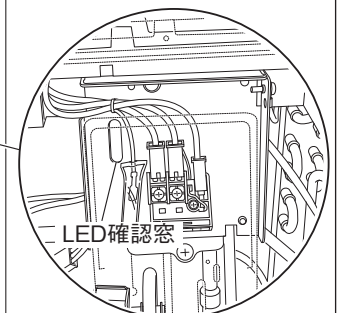
- ◎ 外板関係の取外要領にしたがって
外板関係
を取り外します。

3. 右側板を外す

- ① 外気温サーミスタを外します。



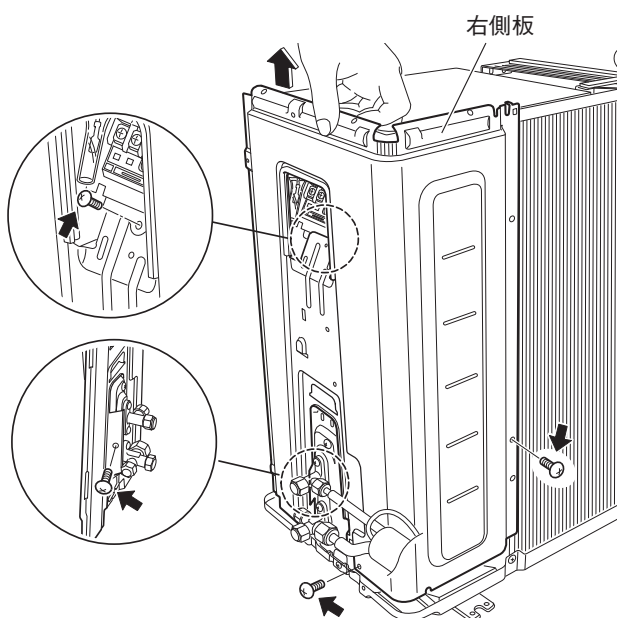
- ★ LEDは右側板の間から確認することができます。



作業手順

ポイント

②ネジ4本を外し、右側板を外します。

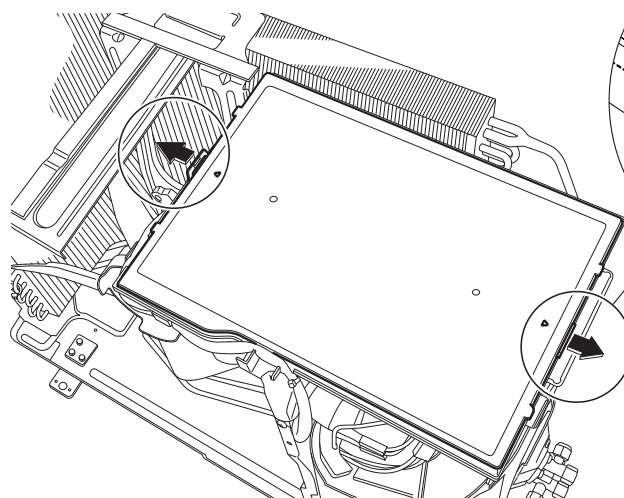


★取外時、電装品組立品の取付板が右側板に引っ掛かりますので、電装品組立品を少し持ち上げてください。

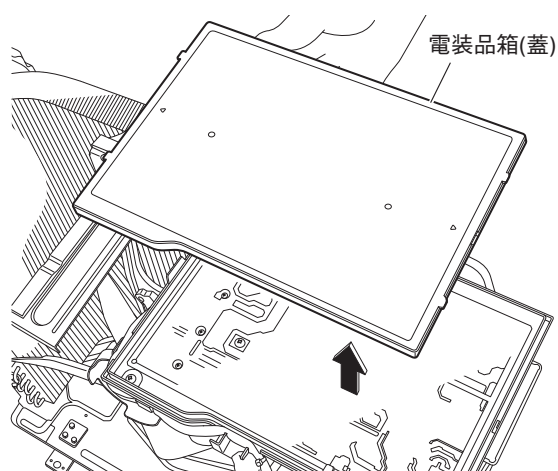
★取付時、電装品組立品の取付板が右側板より手前側になるように取り付けてください。

4. 電装品箱(蓋)を外す

①電装品箱(蓋)の△印部のツメ2ヵ所を外します。



②電装品箱(蓋)を持ち上げ外します。



★電装品箱(蓋)は、取付け忘れや紛失、破損しないようご注意ください。

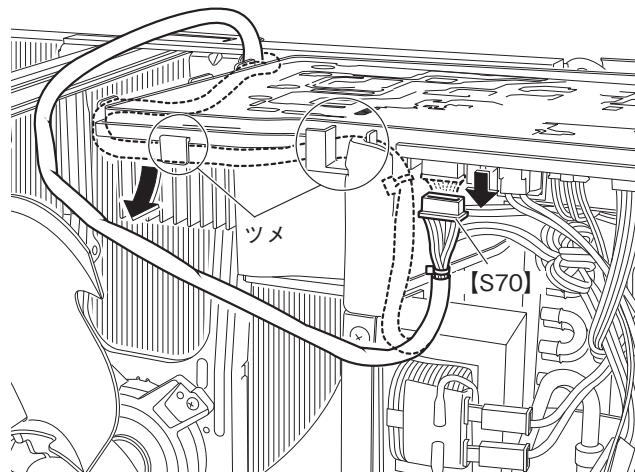
取外要領

作業手順

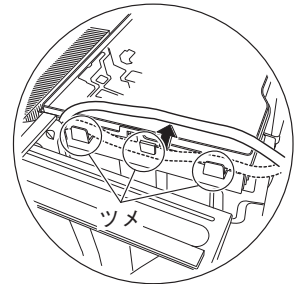
ポイント

5.ハーネスを外す

- ①プリント基板より
ファン電動機コネクタ
【S70】を外します。
- ②ファン電動機ハーネスは
電装品箱のツメから
外します。

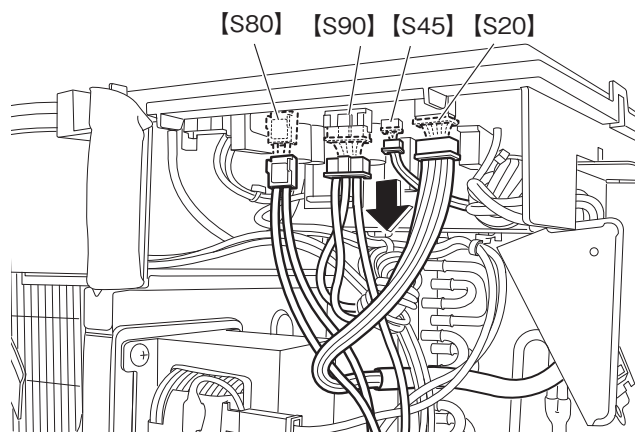


★取付時はファン電動機ハーネスをツメに引っ掛けます。



★組立時余ったハーネスは電装品箱にいます。

- ③各コネクタ
【S20】
【S45】
【S80】
【S90】
を外します。



【S20】：電動弁コイル

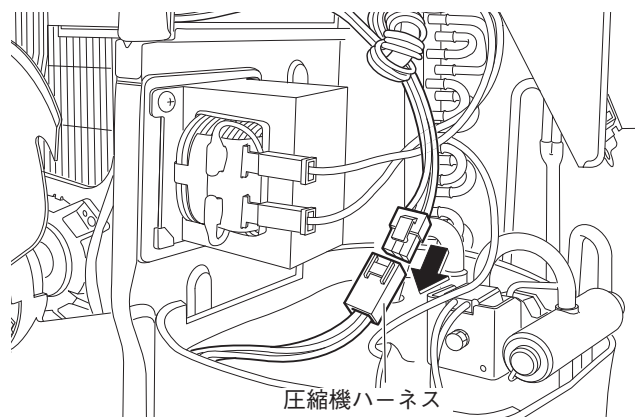
【S45】：温度ヒューズ
(端子盤)

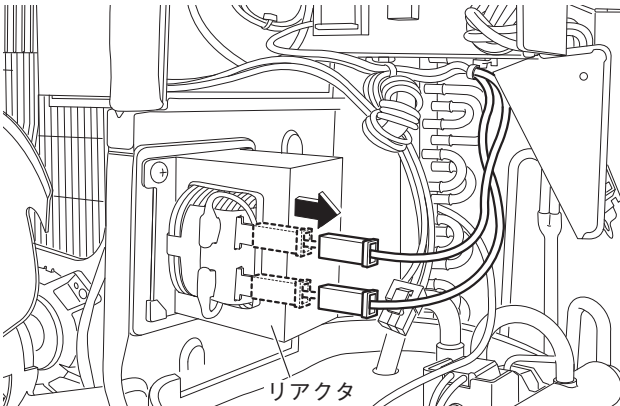
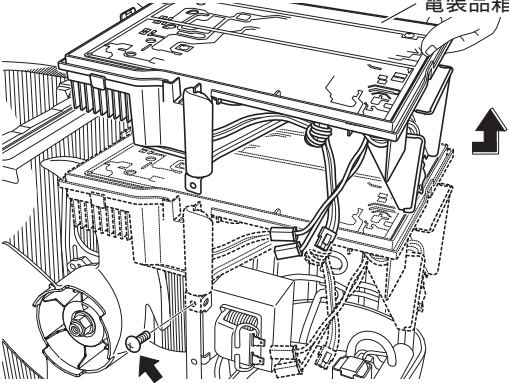
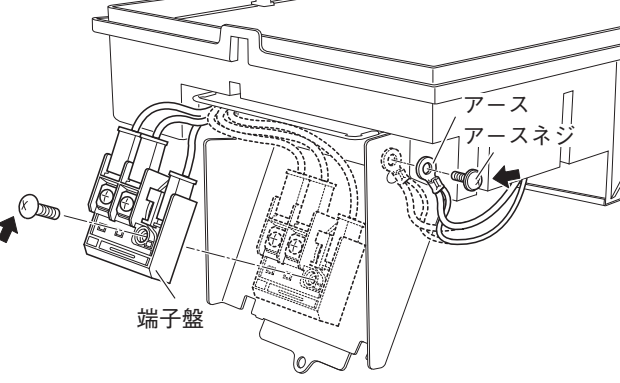
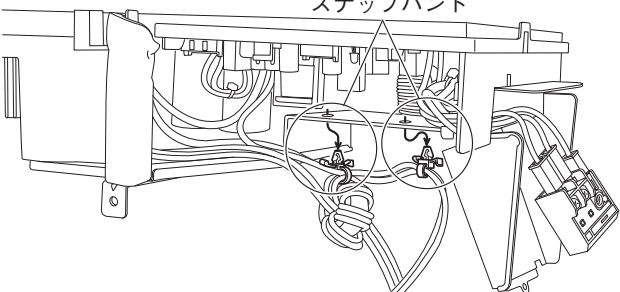
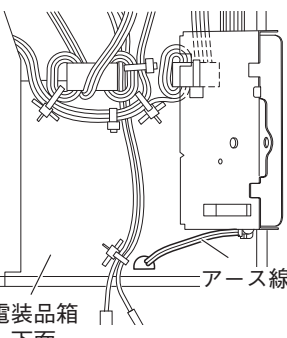
【S80】：四路切換弁コイル

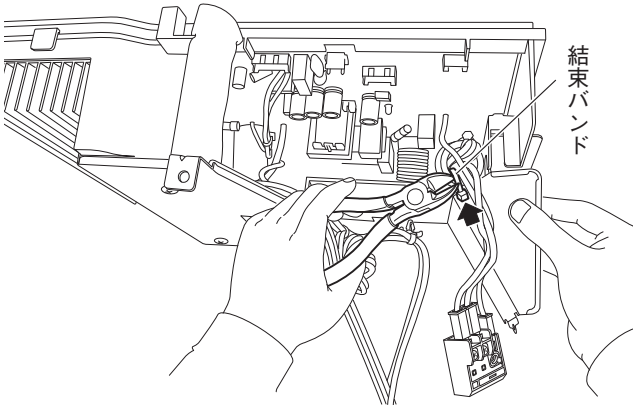
【S90】：サーミスタ組立品

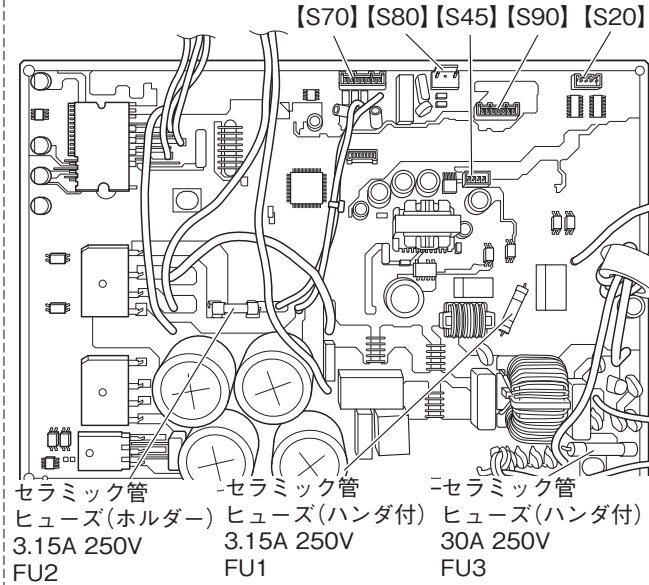
★サーミスタ組立品は、
外気温・熱交・吐出管
サーミスタの3本一組
です。

- ④圧縮機ハーネスは
中継コネクタを外します。



作業手順	ポイント
<p>⑤リアクタのハーネス端子を外します。</p>	 <p>リアクタ</p>
<p>6.電装品箱を外す</p> <p>①電装品箱は正面のネジ1本を外し、右側へスライドさせてから持ち上げて取り外します。</p>	 <p>電装品箱</p>
<p>7.プリント基板を外す</p> <p>①ネジ1本を外し端子盤を外します。</p> <p>②アースネジを外します。</p> <p>③スナップバンド2カ所を外します。</p>	 <p>端子盤</p> <p>アース アースネジ</p>  <p>スナップバンド</p> <div data-bbox="1155 1352 1466 1845"> <p>取付時の注意事項</p>  <p>アース線</p> <p>電装品箱 下面</p> <p>★取付時、アース線は上図の穴を通してください。</p> </div>

作	業	手	順	ポ	イ	ン	ト
<p>④結束バンド1ヵ所を切断します。</p>				<p>★プリント基板は裏返しになっています。</p>			
<p>⑤プリント基板はネジ2本を外します。</p>							
<p>⑥プリント基板と放熱フィンを取り付けているネジ5本を外します。</p>							
<p>⑦プリント基板を持ち上げて取り外します。</p>							

作業手順	ポイント
<div data-bbox="164 465 475 539"><p>●プリント基板の各部の名称です。</p></div> <div data-bbox="483 454 1134 1037"></div>	<div data-bbox="1153 465 1468 696"><p>【S20】：電動弁コイル 【S45】：温度ヒューズ （端子盤） 【S70】：ファン電動機 【S80】：四路切換弁コイル 【S90】：サーミスタ組立品 （外気温・熱交・吐出管）</p></div>

サーミスタ組立品) の取外要領 リアクタ



警告

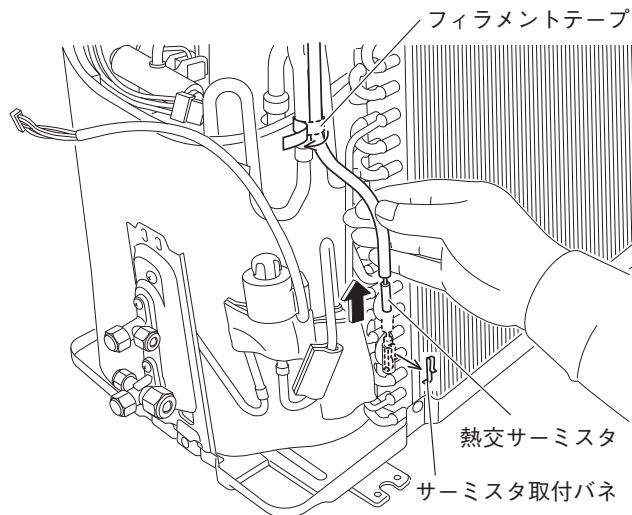
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

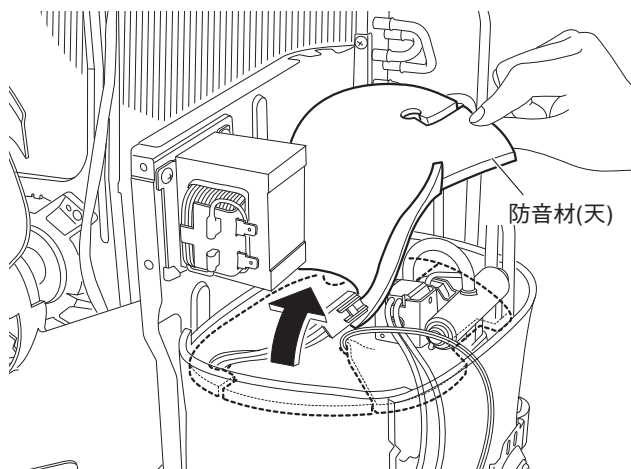
ポイント

1.サーミスタ組立品を外す

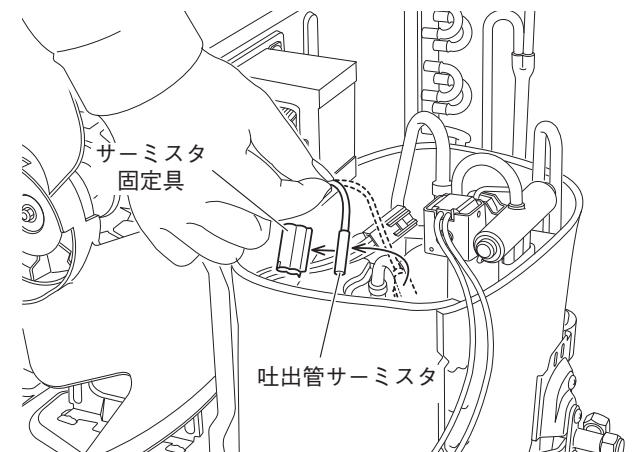
- ①フィラメントテープをはがします。
- ②熱交サーミスタを引き抜き外します。



- ③防音材（天）を持ち上げます。



- ④吐出管サーミスタのサーミスタ固定具を開きながら外し、感温筒部を取り外します。



事前準備

◎電装品箱の取外要領にしたがって

電装品箱

を取り外します。

★外気温サーミスタの取外要領は462ページ

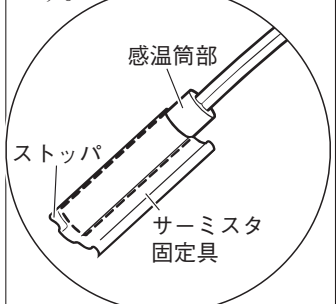
3.右側板を外す

を参照してください。

★サーミスタ取付バネを紛失しないように注意してください。

取付時の注意事項

★感温筒部の先端をサーミスタ固定具のストッパに当たるまで挿入し取り付けます。



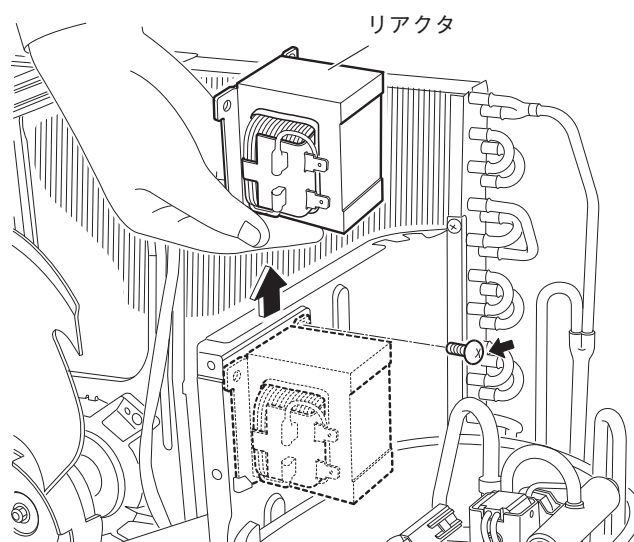
★サーミスタ固定具を紛失しないように注意してください。

作業手順

ポイント

2.リアクタを外す

- ①リアクタのネジ1本を外し
持ち上げます。



圧縮機防音材の取外要領



警告

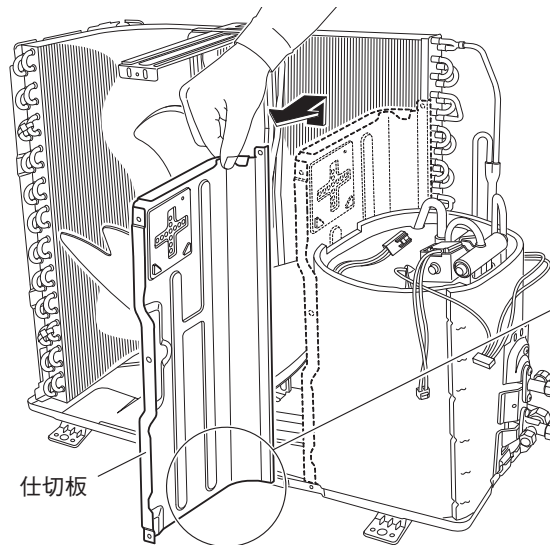
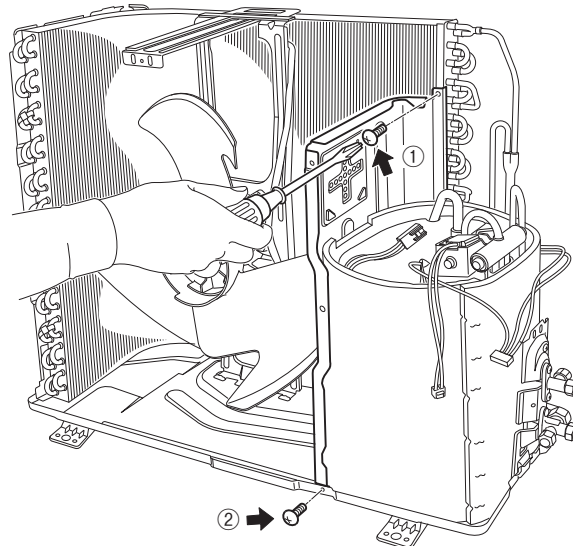
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

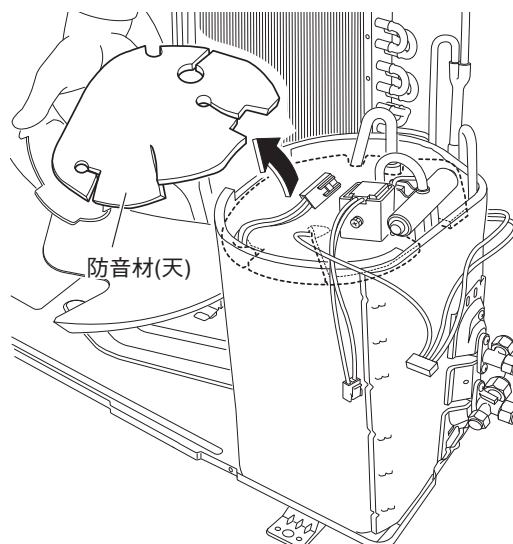
1.仕切板を外す

- ①熱交換板側のネジを外します。
- ②底フレーム側のネジを外します。
- ③仕切板を持ち上げ取り外します。



2.防音材を外す

- ①防音材(天)を持ち上げ外します。

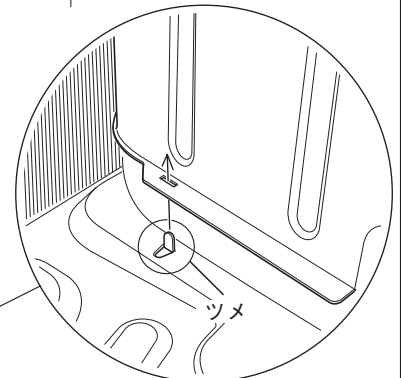


事前準備

◎電装品箱の取外要領にしたがって

電装品箱

を取り外します。



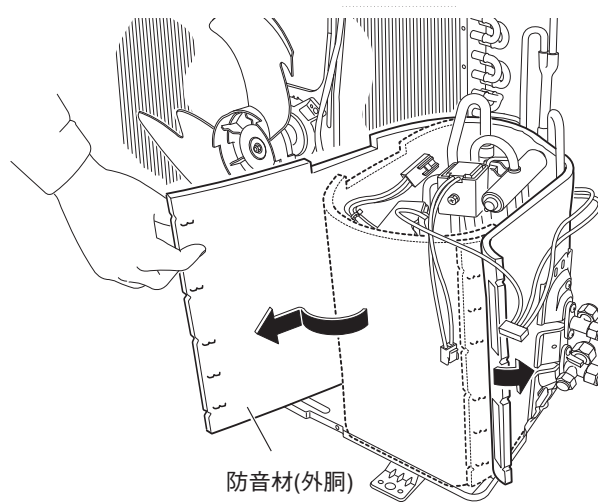
★取付時には、仕切板の下部のツメを元通り差し込んでください。

★防音材はスリット部が裂けやすいため、注意して取り外してください。

作業手順

ポイント

②防音材(外胴)は
開いた状態で
左へ引き出し取り外し
ます。



★防音材(外胴)はシート面が
表になるように取り付けま
す。

四路切換弁 電動弁



警告

分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

ポイント

1. 周辺部品を外す

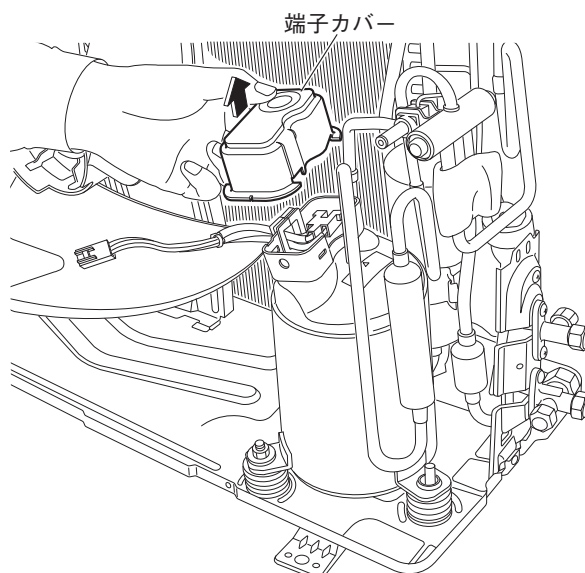
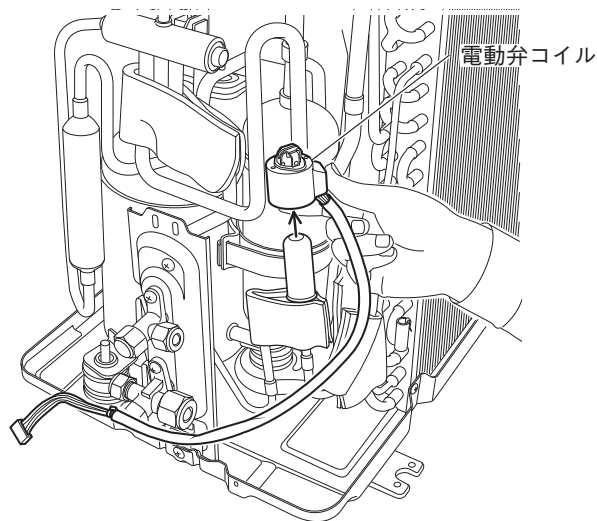
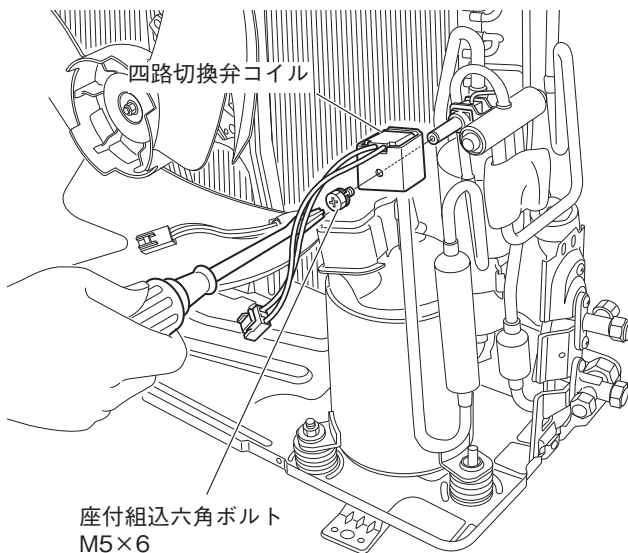
★冷媒系統内に冷媒ガスが完全になくなっていることを確認後、作業を行ってください。

★ろう付け部を加熱するときは、必ず窒素置換を行ってください。

★使用冷媒は R32 です。

- ①四路切換弁コイルのネジ1本を外します。
- ②電動弁コイルを外します。

- ③端子カバーを外します。

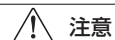


事前準備

◎圧縮機防音材の取外要領にしたがって

圧縮機防音材

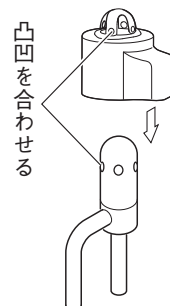
を取り外します。

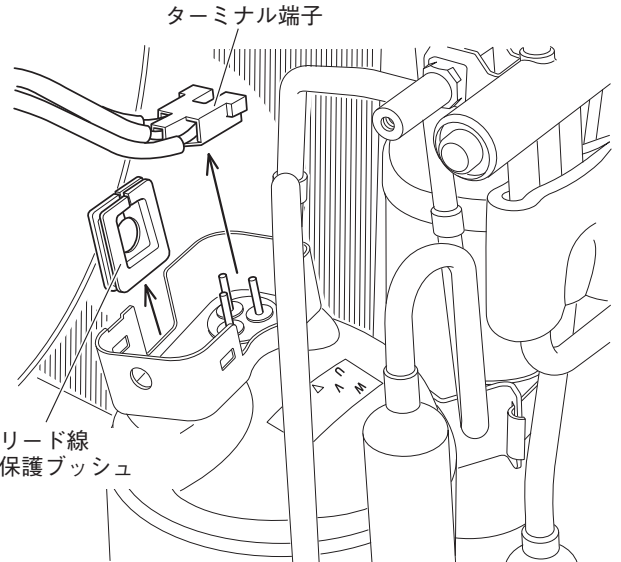
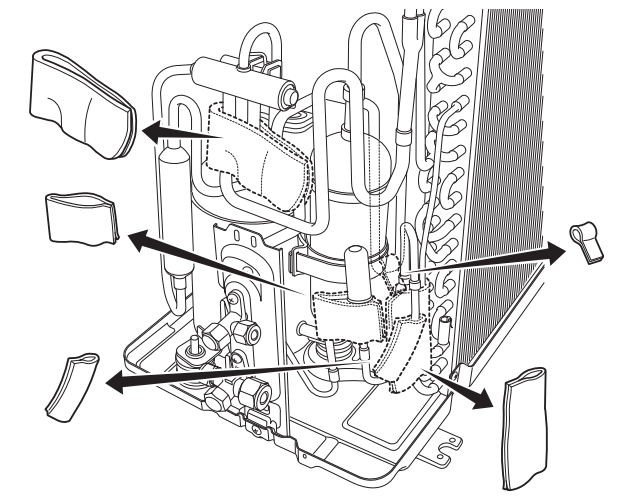
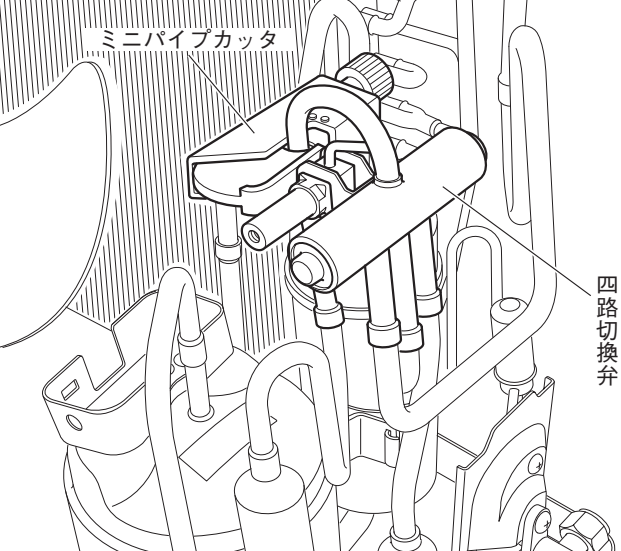


注意

地球環境保護の観点から、冷媒系統の修理時には、冷媒ガスは大気へ放出せず、回収装置を使用し、必ず回収してください。

電動弁コイルの取付要領



作業手順	ポイント
<p>④圧縮機ハーネスのターミナル端子を外します。</p> <p>⑤リード線保護ブッシュを外します。</p> <p>⑥ガス溶接機の炎で焼損しないよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ●パテ ●断熱筒 <p>などを取り外します。 (必要に応じて)</p>	 <p>ターミナル端子</p> <p>リード線保護ブッシュ</p> 
<p>2.四路切換弁を外す</p> <p>①ミニパイプカッタで切断します。</p>	 <p>ミニパイプカッタ</p> <p>四路切換弁</p> <div data-bbox="1157 1601 1460 1713"> <p>⚠ 注意 ガス溶接機で加熱した配管などで火傷をしないようにしてください。</p> </div>

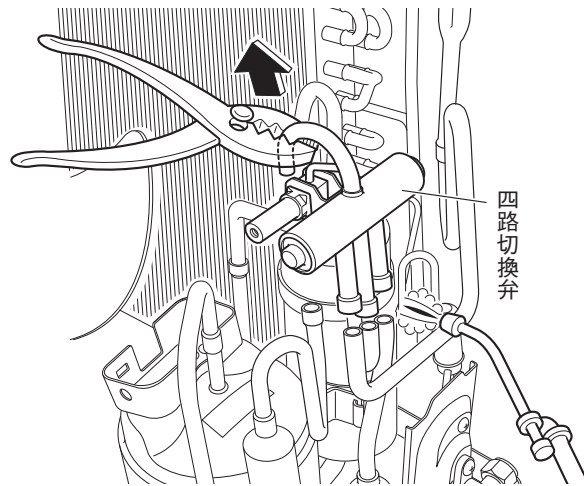
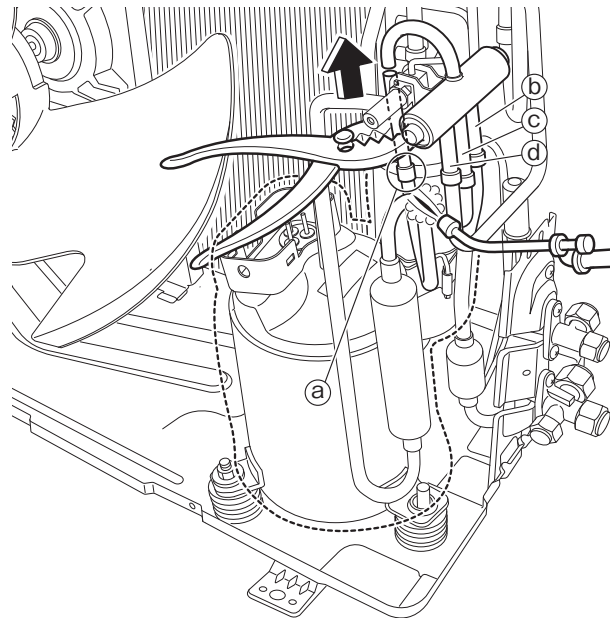
作業手順

ポイント

- ②四路切換弁は
①a～④部のろう付けを
外します。

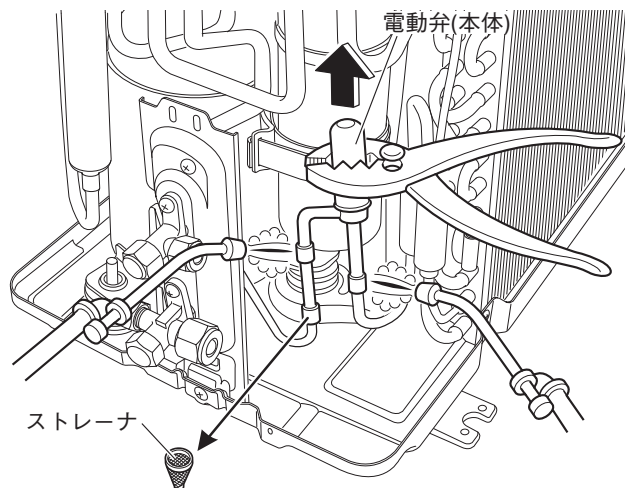
警告

作業中に、冷媒ガスが漏れた場合は、換気してください。
(冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。)



3. 電動弁(本体)を外す

- ①ろう付け部を加熱し
配管側をプライヤなどで
引き抜きます。



取付時の注意事項

- ①無酸化ろう付けで取り付けます。
窒素ガスを使用できない場合は、素早く取り付けます。

- ②四路切換弁内部の油の炭化や熱影響によるパッキンの劣化防止が必要です。このため、本体を濡れた布で包み、布が乾かないように水を補給し、加熱しないようにします。(120℃以下を確保)

- ★配管を抜くとき、プライヤで配管を押えすぎてつぶさないよう、注意してください。

ガス溶接機で取外しが困難な場合

1. 取り外し、取り付けやすい配管接続部(ろう付け部)を外す。
2. ミニパイプカッターで本体配管などを切断し、取り外しやすくする。

注 金鋸で切断は切粉が入るので絶対使用しないこと。

- ★ストレーナが配管に内蔵されていますので、電動弁(本体)交換時は同時に手配し交換します。

警告

ポンプダウン作業終了時は閉鎖弁の完全閉鎖を行った後、冷媒配管を外す前に圧縮機を停止してください。(破裂のおそれがあります。)

注意

電動弁単品での交換はしないでください。
電動弁内部の部品が熱で損傷します。

取付時の注意事項

- ①電動弁内部の樹脂が溶けるため、熱影響による劣化防止が必要です。このため本体を濡れた布で包み、布が乾かないように水を補給し、加熱しないようにします。(120℃以下を確保)

圧縮機の外却要領



警告

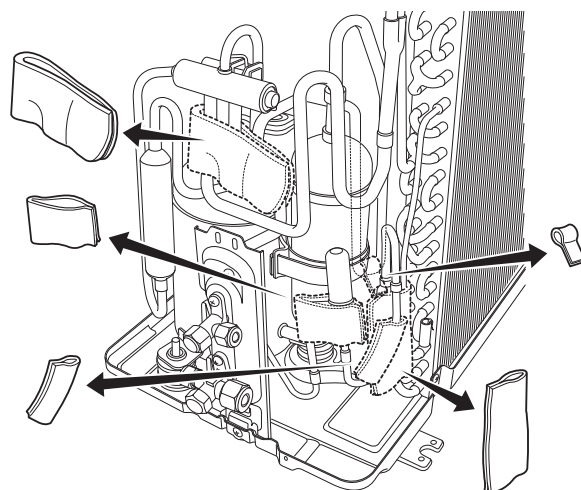
分解作業を行うときは、すべての電源を遮断後、10分以上経過したのちに行ってください。

作業手順

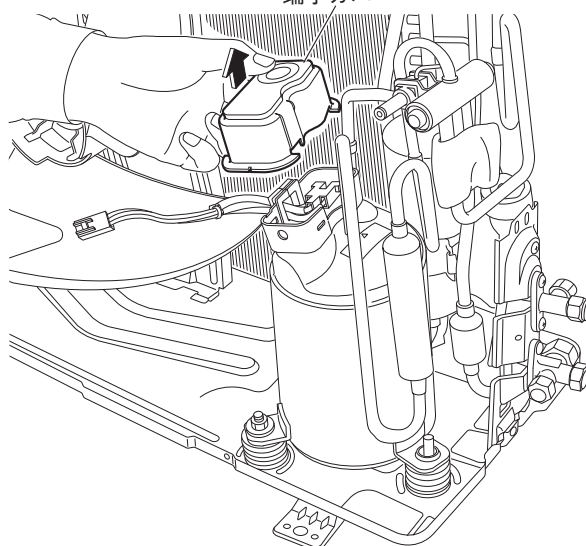
ポイント

1. 圧縮機を外す

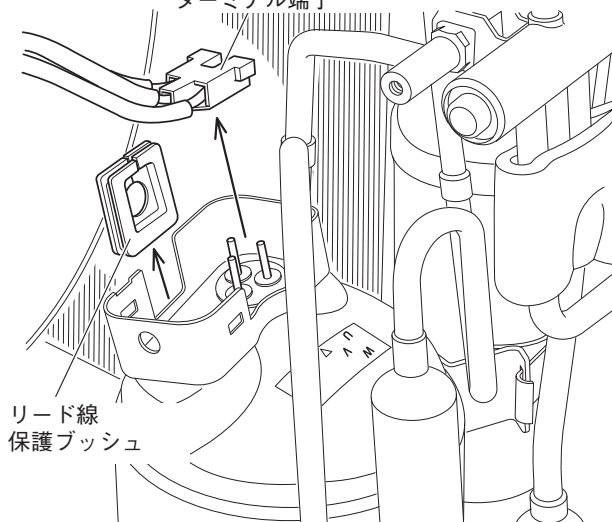
- ① ガス溶接機の炎で焼損しないよう
- パテ
 - 断熱筒
 - 端子カバー
 - リード線保護ブッシュ
 - 圧縮機ハーネス
- などを取り外します。
(必要に応じて)



端子カバー



ターミナル端子

リード線
保護ブッシュ

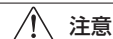
事前準備

- ◎ 圧縮機防音材の
取外要領にしたがって
圧縮機防音材
を取り外します。



警告

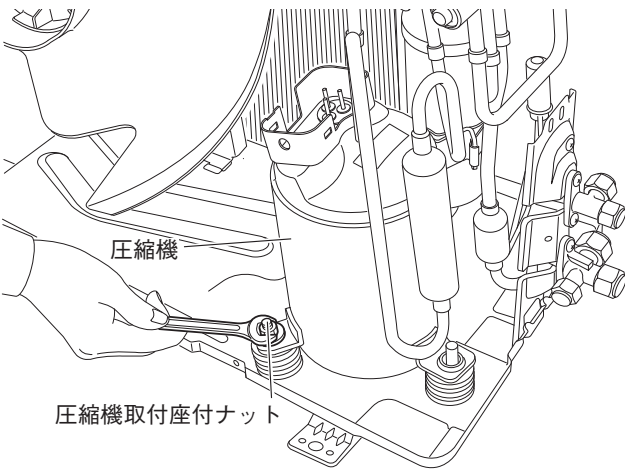
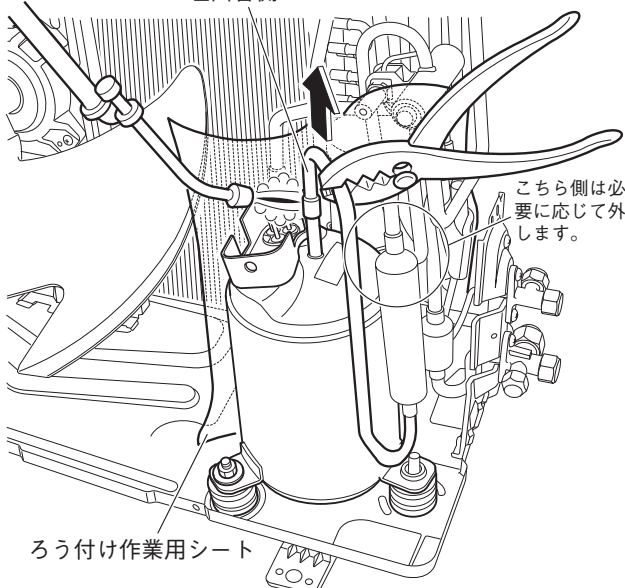
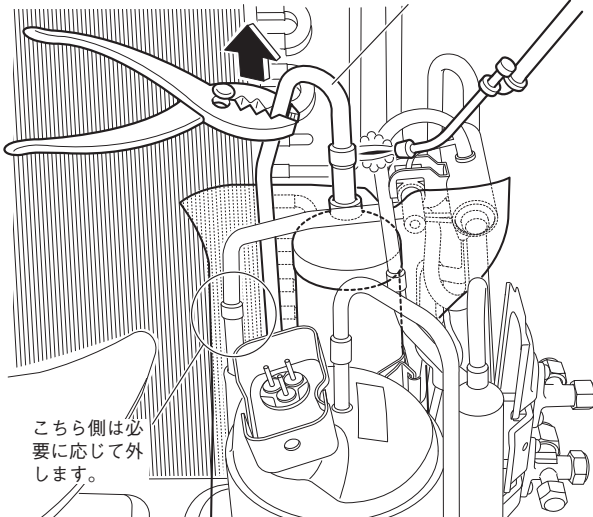
作業中に、冷媒ガスが漏れた場合は、換気してください。(冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。)



注意

ガス溶接機で加熱した配管などで火傷をしないようにしてください。

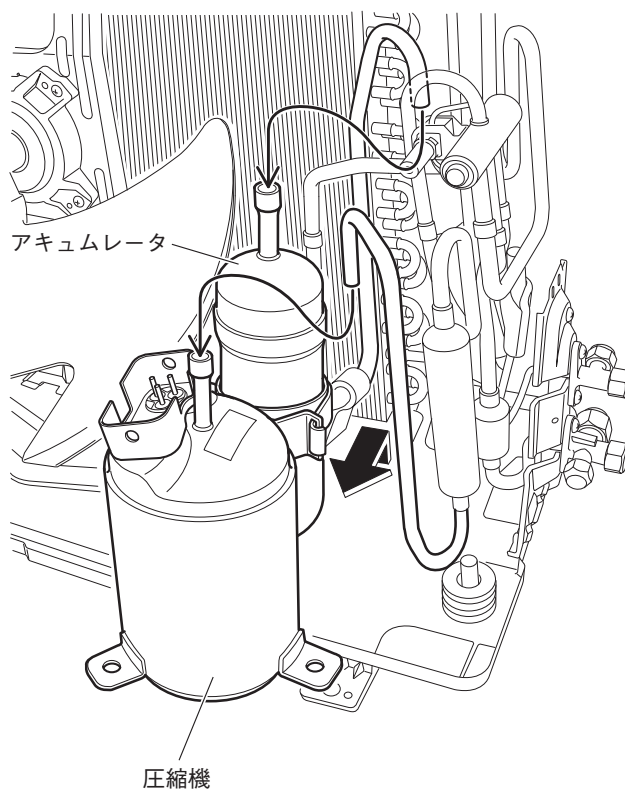
- ★ ろう付け時、パテを焼かないよう注意してください。

作 業 手 順	ポ イ ン ト
<p>②圧縮機取付座付ナットは1ヵ所です。 スパナを使って外します。</p>	
<p>③圧縮機の吐出側ろう付け部を外します。</p>	 <div data-bbox="1150 965 1461 1133"> <p>⚠ 警告 作業中に、冷媒ガスが漏れた場合は、換気してください。(冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。)</p> </div> <div data-bbox="1150 1144 1461 1267"> <p>⚠ 注意 ガス溶接機で加熱した配管などで火傷をしないようにしてください。</p> </div> <p>★圧縮機ターミナル端子や銘板を焼かないように注意してください。</p>
<p>④アキュムレータの吐出側ろう付け部を加熱し外します。</p>	

作業手順

ポイント

- ⑤圧縮機を持ち上げ
取り外します。



取付時の注意事項

- ①無酸化ろう付けで取り付け
ます。
窒素ガスを使用できない場合
は、素早く取り付けます。

- ★配管を抜くとき、プライヤで
配管を押えすぎてつぶさない
よう、注意してください。

ガス溶接機で取外しが困難な
場合

1. 取り外し、取り付けやすい
配管接続部(ろう付け部)を
外します。
2. ミニパイプカッタで本体配
管などを切断し、取り外し
やすくします。

注) 金鋸での切断は切粉が入る
ので絶対使用しないこと。

⚠ 注意

地球環境保護の観点から、
冷媒系統の修理時には、冷
媒ガスは大気に放出せず、
回収装置を使用し、必ず回
収してください。

⚠ 警告

ポンプダウン作業終了時は
閉鎖弁の完全閉鎖を行った
後、冷媒配管を外す前に
圧縮機を停止してくださ
い。(破裂のおそれがあり
ます。)